File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-envelope-01-item-01.pdf

家族みんな

きれいdéげんき

2001

夏

歯科医が開発!歯を白くコーティングし

ムシ歯も予防できる歯の抗菌マニキュア

極上オイルとハーブエキスの相乗効果!

オリーブのスキンケア化粧品

絹たんぱくで角質を除去!

スベスベ美肌をつくる
ひじ、ひざ、かかとのサポーター

バクテリアを撃退して効果が持続!

口臭防止歯磨き

むくんでほてった足もスッキリ!

クールダウンジェル

特許の隠れた鼻緒が効果抜群!

外反母趾予防サンダル

O脚を無理なく緩和して悩み解消!

ひざ痛・腰痛対策
インソール

人気のメイク化粧品〈エクスボーテ〉に基礎化粧品シリーズ誕生!

朝晩のお手入れが1本でOK!

すぐれた浸透性で多機能化を
実現した基礎化粧品

のびがよく、素肌感のある仕上がりが大人気!

女優・モデル用に開発された
注目のメイク化粧品

芝生の上の足跡?
商品名はなんでしょうか。
42ページをご覧のうえ
とじ込みハガキでお答え
ください。正解者には
すてきな賞品を
さしあげます。

家族みんな

きれいdéげんき

2001 夏 第13号

CONTENTS

人気の〈エクスボーテ〉に基礎化粧品シリーズ誕生！

女優・モデル用に開発された
注目のメイク化粧品 ………… 4
のびがよく、素肌感のある仕上がりが大人気！

すぐれた浸透性で多機能化を実現！
画期的な基礎化粧品 ………… 7
朝晩のお手入れが1本でOK！微粒子スクワラン配合！

ムシ歯も予防できる
歯の抗菌マニキュア ………… 10
歯科医が開発！歯を白くコーティング！

オリーブのスキンケア化粧品 ……12
極上オイルとハーブエキスの相乗効果！

足をクールダウンする
マッサージジェル ………… 18
むくんでほてった足もスッキリ！

スベスベ美肌をつくる
ひじ、ひざ、かかとのサポーター ・20
絹たんぱくで気になる部分の角質を除去！

イオンで小ジワもスッキリの引き締めパック ……… 15
肌に張りとツヤがよみがえるローラー美顔器 ……… 16
脱毛しながら美肌をつくるハチミツワックス ……… 22
毛穴の汚れも無理なく落とすピーリングタオル ……… 23
白髪も自然にカバーする純天然トリートメント ……… 26
枝毛、抜け毛を防ぐマイナスイオンドライヤー ……… 27

口中バクテリアを撃退して効果が
持続する口臭防止歯磨き ………… 24

がんこな白癬菌もノックアウト！
水虫、わきがに効く紫外線治療器 ………… 28

肩こりや不眠を撃退する手軽な電位治療器 ……… 30
マイナスイオンの若返り水をつくる整水器 ……… 32
12年間性能が落ちないトルマリン浄水器 ……… 33

特許の隠れた鼻緒が効果抜群！
外反母趾予防サンダル ………… 44

O脚を無理なく緩和して悩み解消！
ひざ痛・腰痛対策インソール …… 46

やんわり冷やす！じんわり温める！
サクランボの種の冷温枕 ………… 50

全身のツボを刺激してマッサージ！
天然桐材100％の健康マット ………… 35

心地よい涼感が快適な眠りを誘う
究極の"頭寒"枕 ………… 36

立体新素材にトルマリンをプラス！
防ダニふとん＆首の骨が伸びる枕 …… 38

理想の寝姿勢でグッスリ！吸放湿性も抜群！
疲れスッキリの快眠マットレス ………… 52

疲れも冷房の冷えも撃退！
マイナスイオン健康座ぶとん ………… 43

■集めて駆除する画期的な安全ダニ捕りマット …… 40
■バイオの力で根源から除去！無臭の強力消臭剤 …… 41
■ハーブと加圧で足の疲れを解消するサポーター …… 48
■24時間においが消える靴の消臭スプレー …… 49
■素早くおいしく仕上がる純チタンフライパン …… 54
■滅菌作用が永続する究極のチタン包丁 …… 55
■豆乳が20分でできるポット式簡単調理器 …… 56
■下腹スッキリ！純天然の食物繊維食品 …… 60
■関節の健康を守るグルコサミンスープ …… 61
■若々しさを保つコラーゲンスープ …… 62
■クロレラ＋玄米のスーパー健康飲料 …… 63
■国産原料から搾ったおいしい米油 …… 64
■肌にやさしい天然素材のうぶ毛取りワックス …… 裏表紙

おいしくやせて健康になると人気沸騰！
手作りの丹波黒豆健康ドリンク ………… 58

■ 紹介商品一覧 ………… 34
■ 商品お申し込みのご案内 ………… 67

編集協力■桃青社
ライター■坂齊あさ子、渡辺葉子、成田知子
デザイン■表紙・目次／五条伴美（MOTHER SHIP）
　　　　　本文／小松裕司、渡辺ゆかり
フォト■表紙／藤田浩史（MASH）、本文／菊池孝彦、木原盛夫、佐藤憲一

本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断転載を禁じます

表紙の写真に使った商品の名前を当ててください。本誌４２ページをご覧のうえ、とじ込みハガキでお答えください。正解者の中から抽選で25名様にすてきな賞品をさしあげます。

人気のメイク化粧品《エクスボーテ》に

美容のプロも絶賛する

基礎化粧品シリーズが誕生!

Compose Gel
DAY & NIGHT
lift up lotion
milky lotion
special essence
Ex:beaute
face&body
oil treatment
Deep Impact
Ex:beaute
Power Protection
sun screen
oil control
make-up base
Ex:beaute
Power Protection
sun screen
oil control
make-up base
Ex:beaute
SION
NDATION
ssence in
milk type

若い人から年配の方まで、年齢を問わず肌にトラブルを抱えがちな人にも喜ばれている
メイク化粧品《エクスボーテ》に新しいスキンケアシリーズが誕生しました。
メイクシリーズとの相性を考えて可能な限り同じ成分を使用し、トータルな美容効果を
実現できるように配慮された、表示指定成分無添加のいま注目の基礎化粧品です。

のびがよく、素肌感のある仕上がりが大人気！

女優・モデル用に開発された注目のメイク化粧品

高画質テレビ対応のカバー力と素肌感

発売直後から反響を呼び、現在も人気上昇中の化粧品「エクスボーテ」は、若い人から年配者まで、使う人の年齢を問わず、肌にトラブルを抱えがちな人にも喜ばれているメイク化粧品です。口コミで評判が広がり、またたく間に愛用者が増加しました。「一度使ったら手放せない」という声も多く聞かれます。

今回から、従来の「メイクシリーズ」に続き、基礎化粧品の「スキンケアシリーズ」も新登場。美容のプロたちの意見が十分に生かされた、トータルに使いたいコスメシリーズになりました。

エクスボーテはもともと、高画質テレビに出演する女優、タレント、モデルといった人たちのために開発されたメイク化粧品です。ハイビジョンやクリアビジョンなどの高画質映像では、肌の毛穴まで鮮明に映し出されます。したがって、肌をいかにきれいに見せるか、いかに美しく保つかが、出演者にとっては重要な問題になります。

それを解決するために、エクスボーテ・メイクシリーズの開発には、皮膚科医やタレント、さらに20人以上のプロのメイクアップアーティストがアドバイザーとして参加しました。

そうして誕生した製品の特長は、まず第一に、高画質テレビにも負けないカバー力を持ちながら、仕上がりが自然で素肌感が保てること。

二つめは汗に強く、化粧くずれしにくいこと。テレビの撮影現場はライトなどの影響で40度近い暑さになるため、汗に弱いと化粧直しに手間がかかってしまうのです。

三つめは、どのアイテムにも基礎化粧品並みの美容成分が入っていること。「色のついた基礎化粧品を作る」というコンセプトのもと、スキンケア効果を兼ね備えたメイク用品として開発されました。長時間つけたままでも肌のしっとり感を保ち、とくに乾燥しやすい季節や場所でも威力を発揮するのはそのためです。

豊富な美容成分でメイク中もスキンケア

メイクシリーズの基本となる「ビジョンファンデーション」は、使いやすいリキッドタイプのファンデーションです。

通常のファンデーションには酸化チタンが使われていますが、ビジョンファンデーションはそれより細かな超微粒子チタ

Ex:beaute
VISION
FOUNDATION
essence in
milk type

エクスボーテ・ビジョンファンデーション

6,300円（税込）

内容量／35g　カラー／オークル、ナチュラル、ピンク

成分／微粒子スクワラン、ホホバオイル、ヒアルロン酸Na、植物性コラーゲン、アラントイン、ビタミンE、オウゴンエキス、カミツレエキスほか

ンを使用。キメ細かな粒子なので肌表面をムラなく覆い、小ジワや肌の凹凸も一瞬のうちにカバー。同時に有害なUV光線をブロックし、太陽光や強い照明から肌を守ります。

使い方は洗顔後に化粧水をつけ、その上にビジョンファンデーションをぬるだけ。肌のしっとり感を保つ美容成分が入っているので、乳液や下地クリームを使う必要がありません。

配合されている美容成分は、浸透性にすぐれた美容オイルの微粒子スクワラン、皮脂分泌（ひしぶんぴつ）を抑えるホホバオイル、保湿効果の高いヒアルロン酸、ビタミンE、肌に張りとツヤを与える植物性コラーゲン、美白成分のオウゴンなど。特許製法の微粒子スクワランは、品質安定性が高く酸化・変質しにくいため、肌の弱い人でも安心です。

容器は最後の一滴まで使えるエアレス式。色はオークル、ナチュラル、ピンクの3色があります。ナチュラルはイエローベースなので、肌全体の赤みを抑えたい人に最適です。

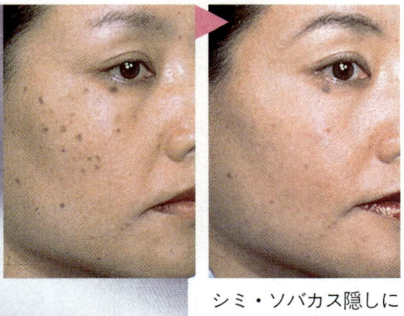
エクスボーテ・フィニッシュパウダー

3,990円(税込)

内容量／11g　カラー／オークル、ナチュラル、ピンク、クリア　成分／微粒子スクワラン、植物性コラーゲン、ホホバオイル、シルク末ほか

「フィニッシュパウダー」は、水なし水あり両用の便利なパウダーです。ビジョンファンデーションのあとにつけるのが基本的な使い方ですが、ふだんのメイクならこのパウダーだけでもナチュラルに仕上がります。

通常のパウダーと大きく異なるところは、多孔質（たこうしつ）の超微粒子パウダーなので薄くつき、肌の柔らかな質感や透明感を引き出すこと。また、超微粒子パウダーは過剰な皮脂を吸収するため、てかりやTゾーンの脂（あぶら）浮き



シミ・ソバカス隠しに使うときは、肌に最も近い色を選ぶのが基本

エクスボーテ・カバーベース

2,940円(税込)

内容量／5g　カラー／色白肌（ライト）、普通肌（ミディアム）、健康肌（ダーク）　成分／微粒子スクワラン、オウゴンエキス、オリザノール、ビタミンC誘導体ほか

なども抑えられます。

成分は微粒子スクワラン、植物性コラーゲン、ホホバオイルなどのほか、美白成分のオリザノールを配合。

色はオークル、ナチュラル、ピンク、クリアの4色。無色のクリアは、つけると多少白みが加わるので、オークルやナチュラルでは濃すぎるというときの色調整にも便利。それぞれ詰め替え用のレフィルもあります。

目の下のくまやほおの赤みのある部分に軽くのせるようにのばせば、自然な肌の色にコントロールできる

エクスボーテ・コントロールカバー

3,360円（税込）

内容量／5g　カラー／1色
成分／微粒子スクワラン、イチョウエキス、オウゴンエキス、ビタミンC誘導体、ビタミンE誘導体、オリザノール、ホホバオイルほか

ソバカスやくまを隠しメイクの映える肌に

「カバーベース」は濃いシミやソバカス、アザなどを隠すためのアイテムです。それらの部分に置くように、周囲の肌色となじませながらぬります。美白成分をたっぷり配合しているため、ホワイトニング効果も期待できます。

色は3色。シミ・ソバカス隠しには、肌の色に最も近い色を選びますが、カバーベースにはそれ以外にも、有効な利用方法があります。たとえば、肌より濃い色のカバーベースをあごのラインに沿ってのばすと、陰影ができて顔を小さく見せられます。鼻すじの通った顔立ちにしたいときは、肌より明るい色をTゾーンにのばします。メイクアップアーティストによる「簡単プロテクニック」の説明書が付いているので、だれでも簡単に使いこなせます。

「コントロールカバー」は、ある女性キャスターの「睡眠不足でできるくまを隠したい」という要望を受けて開発されました。目の下のくま以外にも、ほおの赤みを消したいときなどにも有効です。成分は微粒子スクワランのほか、イチョウエキス、ビタミンE誘導体、ビタミンC誘導体など。くまや赤みの原因となる血行不良、メラニン色素の沈着などを改善します。

全国のテレビ局が常備コスメとして採用

エクスボーテでラインナップされるメイク化粧品は、どれも現在、全国の数多くのテレビ局で常備コスメとして採用されています。同時に、仕事で使った女優やモデルたちの間で評判となり、プライベートでも使用したいという声が急増しました。そこで業務用タイプから、毎日のメイクにも使いやすい形で市販されるようになったのがこの製品です。

岩本麻奈（いわもとまな）
皮膚科医

フランスの大手製薬会社で化粧品部門美容プロジェクトアドバイザーを務める岩本麻奈（いわもとまな）さんは、エクスボーテの開発に携わった皮膚科医の一人です。

「女性はどんなに美しくメイクしても、素肌にトラブルがあると、なかなか自信を持てないものです。エクスボーテには皮膚を健康で美しく保つための美容成分が含まれており、メイクし

たまま過ごす日中でも、肌をきちんとケアできます。私も子育てと仕事に追われて忙しい毎日を送っていますが、エクスボーテを使い始めてから肌に疲れが出ることがなくなりました」

水落明美（みずおちあけみ）さんはプロのメイクアップアーティストの立場からアドバイスを送り、完成したエクスボーテシリーズをいち早く仕事道具にとり入れました。

「ビジョンファンデーションは下地をつける手間が省けるうえ、スキンケア効果で女優さんの肌が荒れなくて助かります。フィニッシュパウダーは、適度なマット感とサラサラ感が長く持続します。私はプライベートではナチュラルメイクが好きなので、ふだんはこのパウダーだけですませています。カバーベースとコントロールカバーは、現場のヘアメイク担当には手放せない製品です。シミやソバカス、ほおの赤みなどを隠すと、とたんにメイクが映えるようになります」

朝晩のお肌のお手入れが1本でOK！ 微粒子スクワラン配合！

すぐれた浸透性で多機能化を実現した基礎化粧品

シンプルで効果的なスキンケアを実現

大好評のメイクシリーズに続き、今回から新しく登場したのが「エクスボーテ・スキンケアシリーズ」です。

メイクシリーズには前述のように、特許製法の微粒子スクワランをはじめ、すぐれたスキンケア成分が豊富に含まれています。スキンケアシリーズは「その効果の高さを生かして、基礎化粧品を作ってほしい」という要望を受けて誕生しました。開発にはメイクシリーズと同様、多くの皮膚科医、タレント、プロのメイクアップアーティストの意見が生かされています。

スキンケアシリーズには、大きく四つの特長があります。

一つは、微粒子スクワランなどの力で高い美容効果を得られること。二つめは、スピーディかつシンプルにスキンケアを完了できること。三つめは、肌のトラブルの原因となる指定成分をまったく添加していないこと。そして四つめは、メイクシリーズとの相性を考えて可能な限り同じ成分を使用し、トータルな美容効果を実現できるように配慮したことです。

最初に紹介する「コンポーズゲル」は、化粧水、乳液、美容液の成分がすべて含まれたバランス栄養美容液です。

水分補給のための化粧水機能成分は、フィトコラージュ（植物性コラーゲン）、トレハロー

Compose Gel
DAY & NIGHT
lift up lotion
milky lotion
special essence
Ex:beaute

エクスボーテ・コンポーズゲル

8,190円（税込）

内容量／50mℓ　成分／微粒子スクワラン、ヒアルロン酸Na、セラミド、植物性プラセンタ、甘草フラボノイド、コメ胚芽油ほか（指定成分無添加）

ス、ヒアルロン酸、フコゲル、セラミドの5種類。

これらの保湿成分は、たとえばぬった直後はヒアルロン酸が、3時間後にはフコゲルが、セラミドは時間経過とともにというように、時間差で保湿効果をもたらします。したがって、つけてから長時間たっても、つけた直後と変わらない肌のみずみずしさを維持できるのです。

乳液代わりの油分補給は、メイクシリーズにも含まれている微粒子スクワランが活躍します。クラスターの大きさが通常スクワランの半分なので、肌に素早くなじんで乾燥を防ぎ、しかもべたつき感が残りません。

美容液の働きはオウゴン、ロシア甘草（かんぞう）、米胚芽抽出（はいがちゅうしゅつ）エキス、植物性プラセンタなどの美白成分によるもの。また海藻エキスをぜいたくに配合しているため、フェイスラインを美しく整える効果もあります。

なお微粒子スクワランは、ほかの美容成分の肌の深部への浸透吸収を助ける特性もあわせ持っています。そのため美容成分をムダにすることなく、有効に生かすことができるのです。

朝も夜も、洗顔後にコンポーズゲルをぬるだけでスキンケアは完了。メイクをする場合は、そのあと、ビジョンファンデーションをぬれば、よりあでやかでみずみずしいベースに仕上がります。

ビジョンファンデーションだけでは潤い（うるお）が足りないと感じるようであれば、市販化粧水の代わりにコンポーズゲルを使うことも可能です。一般に、メイク前に皮脂分をぬると化粧くずれの原因になりますが、浸透性の高いコンポーズゲルならサラサラ感を維持できます。

Power Protection
sun screen
oil control
make-up base
Ex:beaute

エクスボーテ・パワープロテクション

5,775円（税込）

内容量／20g　カラー／イエロー、ピンク
成分／微粒子スクワラン、トレハロース、ハマメリエキス、セイヨウキズタエキス、褐藻エキス、酸化チタンほか（指定成分無添加）

「パワープロテクション」は、UVブロック機能、皮脂コントロール機能、コントローラー機能を兼ね備える新しいタイプの下地クリームです。

UVブロック効果を与えているのは超微粒子チタン。紫外線の肌への透過を防ぎ、同時に透明感のある肌を実現します。

皮脂コントロール機能はハマメリス、コンフリーなどのヨーロピアンハーブによるもの。毛穴を収縮し、皮脂分泌をコントロールします。また天然の繊維成分は、肌の上に薄いネット状の皮膜を形成。この二つの効果で化粧くずれを防ぎます。

色はピンクとイエローの2色。顔色がさえないときや、くすんだ肌を明るく見せたいときはピンクが効果的です。肌の赤みが気になる人、肌の白さを強調したい人は、イエローを使うと効果的です。

ビジョンファンデーションは下地が不要ですが、パワープロテクションと併用しても厚ぬり

化粧水のように素早く浸透する美容オイル

窪田浩樹（くぼたひろき） プロメイクアーティスト

仕事柄、毎日のように女優やモデルさんの肌にふれていますが、残念なことに素肌のきれいな人は意外に少ないものです。そこで「エクスボーテ」に提案して、どんな肌質にも対応できるスキンケアシリーズを作ってもらいました。思ったとおり効果が高く、女優さんたちからも「手入れがらくね」と喜ばれています。

に見えたり、肌に負担がかかることもなく、問題はありません。むしろむずかしいと思われがちな肌色コントロールがだれにでも手軽にできるので、くすみのない明るい肌色になります。また、ナチュラルメイクを好む人で、パウダーだけでベースメイクする人は、紫外線対策としても最適です。

なお、パワープロテクションは、顔全体にのばせるクリームです。これだけで十分、肌は明るくなりますが、部分的な濃いシミや赤みなどをしっかりカバーしたいときは、カバーベースやコントロールカバーを気になる部分だけを使用してください。色ムラを感じさせないスベスベの仕上がりになります。

「ディープインパクト」は、微粒子スクワランにビタミンC誘導体を組み合わせた無添加美容オイルです。

ビタミンC誘導体は、通常のビタミンCの約7倍もの浸透力を持っています。肌の深部までスーッとしみ込むため、肌の老化の原因となる乾燥を防ぎ、コラーゲンやエラスチンの生成を促進してシミ、皮膚のたるみを予防します。またメラニンの生成を抑制するので、美白効果も期待できます。

オイルなのにべたつき感がなく、指でなじませるとすぐに浸透し、5分後にはやわらかな肌になるのが特長。寝る前につけるとビタミンCがじっくりと作用するため、翌朝には明るくツヤのある素肌を実感できます。

ドライ肌の人は、洗顔後、化粧水で整えた肌全体に、2プッシュを目安にのばします。シミやくすみが気になる部分には、もう1プッシュしてていねいになじませてください。

オイリー肌の人は、手のひらで化粧水とディープインパクト1プッシュをまぜてからつけると効果的です。寝る前にTゾーンによくなじませておけば、翌朝、洗顔するときに毛穴の汚れが取れやすくなります。

（取材・文／渡辺葉子）

face&body
oil treatment
Deep Impact
Ex:beaute

エクスボーテ・ディープインパクト

5,775円(税込)

内容量／34mℓ
成分／微粒子スクワラン、テトラヘキシルデカン酸アスコルビル（ビタミンC誘導体）

歯を白くコーティングし
虫歯も予防できる
歯の抗菌マニキュア

歯科医が開発！

TeethEsthe Solvent
ティースエステ ソルベント
TeethEsthe Pearl
ティースエステ パール
TeethEsthe White
ティースエステ ホワイト

ティースエステ
2,625円（税込）

全長／約12.5cm
ホワイト：成分／エタノール、セラック、酸化チタン、ＰＧ、アルミナ、シリカ、グリセリン脂肪酸エステル、香料　パール：成分／セラック、雲母チタン、香料　ソルベント：成分／エタノール、香料

歯のケアとエステが求められる時代に

従来、歯科というと「ムシ歯治療や口内ケアをするところ」という印象が強くありました。しかし、最近はそれだけではなく、歯を白く輝かせるホワイトニング、さらに遊び心を加えた歯のアートまで、そのニーズはどんどん広がってきています。

岡山県にあるスーパー歯科医院オカの院長、岡宏徳（おかひろのり）先生は、「これからはムシ歯や口臭を予防・治療し、口の中を健康に保つケア部門と、歯を美しく見せるエステ部門の両方が求められる時代です」といいます。

実際、歯のホワイトニングは雑誌などで紹介されて話題となり、そうしたサービスを行う歯科医がふえてきました。しかし、技術料や薬剤が高額であること、また歯科医院で使われている漂白剤のほとんどが輸入品で、発ガン物質を含むおそれがあることなど、大きな問題を抱

えていることも事実です。

「口の中の健康を守る歯科医が、そのような行為を行うことは言語道断」と語る岡先生は、大学時代から歯科治療剤の研究・開発に携わってきました。現在は岡山県と国の支援を受け、現代のニーズにこたえる安全な歯科製品の開発をするティエステ㈱の代表取締役も務めています。そしてついに、歯のエステ専門のサロンを発足。歯科医院の一角に設けたコーナーで、先生自らが開発した製品を使って、ホワイトニングなどのエステ技術を提供しています。

ムシ歯も予防するコーティング剤

もちろん、このようなエステ機能を備えたサロンはそう多くはありません。そこで、家庭でも手軽に歯のおしゃれができるようにと、岡先生が開発したのが、今回紹介する「ティースエステ」です。

ティースエステは、歯にぬるだけで歯の表面をコートして、輝く白い歯に仕上げるペンタイプのコーティング剤です。第一の特長は、体に安全な成分が使われていること。その成分は私たちが食品として口にしているものばかりなので、安心して利用できます。

岡先生の話では、歯の色にコンプレックスを感じ、人前で笑うのが恥ずかしいと感じている人が多く利用しているようです。また、歯を白く仕上げる「ホワイト」のほかに、輝きを増す「パール」も発売されています。こちらは主に10代後半～20代前半の女性に人気です。「太陽の光に反射するので、海に行くときにもおすすめです」と岡先生。さらに、ぬったあと2～3秒で乾くので、使用者からは「速く乾くので使いやすい」という声も多く聞かれます。

「これからは口中ケアをしながら、同時におしゃれをする時代」と語る岡宏徳先生

さて、具体的な使い方を紹介しましょう。まず、ティースエステを使う前に、歯磨きで歯の汚れをしっかり取り除いてください。そして、ティッシュやドライヤーで歯の表面の水分をよく除きます。水分が残っていると、コーティング剤が固まりません。また、ティースエステは分離するので、使う前に容器をよく振ってから使ってください。

次にぬり方ですが、本体の底部を回転させると、ペン先にコーティング液が出てきます。それを歯茎につかないように、歯の表面に薄くぬります。それだけで、2～3秒で固まって、歯をコーティングします。個人差はありますが、コーティング剤は10時間前後で自然に落ちてしまいます。ぬり直したいときや、きれいに落としたいときは、ふき取り液の「ソルベント」を使うとよいでしょう。

さらに、ティースエステの長所は、歯に直接、菌がつきにくくムシ歯予防に役立つことです。

「私たちには歯磨きをする習慣が定着していますが、阪神大震災でボランティアに行ったとき、これまでの習慣が逆に、歯を磨けないことへの不快感となって現れることを痛感しました。ティースエステはいわば歯磨き以外の新しいムシ歯予防法の提案でもあるのです。今後はティースエステに抗菌剤を付加したもの、また同じペンタイプで歯周病予防やフッ素コートなど、歯のケアとして使える商品も提案していくつもりです」（岡先生）

まずは歯を美しく見せるティースエステで、歯のおしゃれを楽しみながら、新しいムシ歯予防を体験してください。

（取材・文／成田知子）

オリーブのスキンケア化粧品

極上オイルとハーブエキスの相乗効果!

EGER
Olive Oil
EGER
EGER
EGER
Olive Oil Aroma Cosmetics

大学で教鞭を取るシャウル・エガー農学博士は「現代のオリーブ博士」として知られる

エガー博士の農園で育つ雄大なオリーブの木々。イスラエルではすでに紀元前からオリーブが栽培されていた

イスラエル生まれのスキンケア化粧品をご紹介します。名前は「エガーズファーム・オリーブ・アロマコスメティックス」。エガーさんの農園で採れたオリーブオイルとエッセンシャルオイル（ハーブ抽出油）入りの化粧品、という意味です。

シャウル・エガー氏はイスラエルの農学博士。同時に、広大なオリーブ畑とハーブ畑を営む農業の実践家でもあります。

オリーブ発祥の地とされているイスラエルは南北に細長く伸び、その西側半分の原平野は地中海に面しています。オリーブの主産地は地中海沿岸部。気候は日照時間が長く、雨が少ない地中海性気候。乾燥した土壌も含め、オリーブを育てるには最適の場所なのです。

農地の広さが限られているため、オリーブオイルの生産量はギリシャやイタリアには及びません。しかし、面積当たりの収穫から圧搾できるオイル量は、イスラエルが世界一を誇ってい

エガー博士の農園では、オリーブやハーブの無農薬栽培から上質なオイルの抽出までを一貫して行っている

ます。これはオリーブの実一つ一つが豊潤で、オイル含有量が多いということです。

オリーブオイルは6000年も前から、乾燥した肌に潤（うるお）いを与え、関節の痛みを和らげるオイルとして利用されていました。皮膚にすみやかに浸透して皮膚の下から効果をもたらすので、紀元前にはすでに〝見えない包帯〟とも呼ばれていたそうです。現代では、それらは豊富に含まれる抗酸化（こうさんか）物質の働きであることが解明されています。

オリーブオイルはビタミンEやポリフェノールなど、上質の抗酸化物質を多く含有するのです。

滋養たっぷりのハーブをブレンド

イスラエルは一方で、上質のハーブの生産国としても知られます。土壌にミネラルが豊富に含まれているため、ハーブもその成分を吸収して育つのです。

また、イスラエルのハーブのほとんどは、品種改良を加える前の原生種ばかり。自生ハーブは香りが強く、薬草としての効果も高いのが特徴です。

この化粧品に使用されているハーブは、ビターオレンジ、カモミール、ネロリ、ローズ、サンダルウッド、フランキンセス、ジャスミン、イランイラン、ラベンダーなど。これらが相乗的に働いて、肌の潤いを保ち、なめらかに柔軟にすると同時に、抗菌や抗炎症の作用をもたらします。

最新テクノロジーと自然の恵みが作り出す

エガー博士の農園は、まるで紀元前に戻ったような自然環境で、オリーブやハーブを育てています。もちろんすべて無農薬栽培。しかし、オイルを作る製造工程と品質管理の部分では、現代の最新テクノロジーを導入して安全性を確保しています。

エガーズファーム・オリーブ・アロマコスメティックスの原料は、そんなエガー博士の農園で作られたオリーブとハーブです。動物性成分や合成物質はいっさい使用していません。

博士のモットーは「化粧品は、私たちの体が本来持っている機能を超えてはならない」ということ。化粧品のなかには合成物質や動物性成分を含有し、驚くほど強い効きめをもたらすタイプのものもあります。しかし、その効果に依存するうちに体本来の力が衰え、結果的に機能が低下してしまう場合も少なくありません。

化粧品は私たちの細胞とともに働き、体の構成要素をサポートするべきもの。それがエガー博士の考えなのです。

また、エッセンシャルオイルは高い治療効果を持つものだけに、半面、使用法を誤ると体に悪影響を与えることもあります。エガー博士はその点も熟知し、オリーブオイルと相性がよく、最も効果的なエッセンシャルオイルのみをブレンドして製品化しています。

なお、「オリーブエキスマッサージ」と「オリーブエキススカルプマッサージ」は99・5%がエキストラバージンオリーブオイル、残りが純度の高いエッセンシャルオイルで構成されています。代謝（たいしゃ）を高めて血行を促進する力が強いので、乳幼児、妊娠中の女性、極端な高血圧の人は念のため使用を避けてください。

（取材・文／渡辺葉子）

肌に栄養を補給し、日焼け、くすみを解消

オリーブボディローション

EGER
Massik Line
Olive Oil
Aroma Cosmetics™
Body Lotion
e200 ml 6.8 oz
Dr. Egers' Farm
Israel

8,400円（税込）

内容量／200mℓ　成分／オリーブオイル、エッセンシャルオイル（アンゼリカ、フランキンセンス、ジャスミン、ネロリ）

全身ケア用のオリーブオイルローション。エッセンシャルオイルとの相乗効果で肌を保湿し、必要な栄養を与えてなめらかにします。血液循環を活性化するため、健康的な血色のよい肌に。夏の強い日差しや、環境の有害物質からも全身をプロテクト。すでに日焼けしてしまった肌の代謝促進にも役立ちます。湯上がりの清潔な肌に、しみ込ませるようにのばしてください。乾燥肌の人、肌のくすみを取りたい人にはとくにおすすめ。

肌をなめらかにし有害物質から守る

オリーブエキスクリーム

8,925円（税込）

内容量／50mℓ　成分／オリーブオイル、エッセンシャルオイル（ビターオレンジ、カモミール、ネロリ、ローズ、サンダルウッド）

肌を柔らかくなめらかにするフェイス用クリーム。保湿性と栄養補給にすぐれ、周囲環境の有害物質から皮膚を守って健康的な輝きをよみがえらせます。朝晩の洗顔後のスキンケアにはもちろん、メイク前の下地クリームとしてもおすすめ。ソフトな香りでほどよいアロマテラピー効果が得られます。普通肌から乾燥肌用。

EGER
Olive Oil Aroma Cosmetics™
face treatment moisturizing & nourishing cream
for regular to dry skin
e50 ml 1.75 oz

抜け毛やフケを防ぐ頭皮用オイル

オリーブエキススカルプマッサージ

EGER
Olive Oil - The Nature's Pharmacy®
Olive Oil-Hair & Scalp Treatment
for external use only
e100 ml 3.5 oz
Dr. Eger's Farm - Israel

5,040円（税込）

内容量／100mℓ　成分／オリーブオイル、エッセンシャルオイル（サンダルウッド、イランイラン、ラベンダー、シダーウッド）

抜け毛予防、フケの抑制のために作られた頭皮マッサージ用オイル。最高品質のエキストラバージンオイル99.5％に、純度の高いエッセンシャルオイル0.5％をブレンド。頭皮に素早く浸透し、髪の成長に必要な栄養を補給します。使い方は、シャンプー1時間前の頭皮にマッサージして浸透させるだけ。そのほか、頭皮が乾燥していると感じたらいつでも使用できます。また、髪が乾燥した場合はリンス剤代わりに1滴程度を使用しても効果的です。

肌をしっとりさせ、リラクゼーション効果も

オリーブエキスマッサージ

EGER
Olive Oil - The Nature's Pharmacy®
Olive Oil for massage
for external use only
e100 ml 3.5 oz
Dr. Eger's Farm - Israel

5,040円（税込）

内容量／100mℓ　成分／オリーブオイル、エッセンシャルオイル（イランイラン、ラベンダー、レモン）

乾燥した肌にしっとり潤いを与えるマッサージオイル。最高品質のエキストラバージンオイルが皮膚層にすみやかに浸透し、乾燥による皮膚のかゆみなども改善します。筋肉痛緩和の効果を高めるため、イランイラン、ラベンダー、レモンなどのエッセンシャルオイルをプラス。肉体的にも精神的にもリラクゼーションできます。入浴後の清潔な肌に適量ぬり、オイルが浸透するまでやさしくマッサージするのが効果的。

目尻や口元の小ジワもスッキリ!

イオンで肌をケアする引き締めパック

Swiss ION Mask GOLD
FACE & BODY
Natural Treatment Pack

スイスイオンマスクゴールド

5,775円（税込）

内容量／60g　成分／ミネラルソルト、植物繊維ペクチン、オークタンニン

　肌のくすみやシワ、たるみなどのトラブルは、皮膚細胞の汚れが原因といわれています。いきいきとした肌を保つためには、細胞内に少しずつたまった老廃物を取り除くことが大切です。その通り道となるのが、細胞膜上にあるイオンチャンネル（細胞組織の活性に必要な各種イオンが出入りする小穴）で、これを発見した科学者は10年前にノーベル医学生理学賞を受賞しています。

　イオンは種類ごとに定まったチャンネル（経路）を通過し、細胞内外のイオンやエネルギーのバランスをとることで、肌組織を健康な状態に保ちます。

「スイスイオンマスク　ゴールド」は、そのイオンチャンネル理論に基づいて開発されたパック用基礎化粧品です。バランスのよいイオン類を豊富に含むミネラルソルトや、オークの樹皮から抽出した良質のタンニン、植物繊維のリンゴペクチンという、スイス産の新鮮な天然成分を使用していて、１回の製造で１０００個しか生産できません。

　スイスイオンマスクは、つけている間じゅう、肌に加わる強力な張りと圧力が微細なマッサージ効果をもたらして血行を促し、天然成分を肌の奥深くまで届けます。ミネラルイオンやマイナスイオンが細胞を活性化して肌を〝シェイプアップ〟し、ポリフェノールの一種で殺菌作用のあるオークタンニンが〝クリーンアップ〟、リンゴから抽出したペクチンがすぐれた吸着力で老廃物をキャッチして取り去り、たるんだ皮膚を〝リフトアップ〟するという、三つのアップ効果を持っています。

　使い方は、肌を清潔にしたあと適量（顔の場合はサクランボ大程度）を取り、まゆを避け、気になる部分に下から上へ、内から外へと均一にぬり、のばすだけ。肌表面に形成された膜を壊さないようにすることが肝心。膜がすっかり乾いてピンと張ったら、さらに10〜30分程度そのままにします。

　しばらく強い引き締め感を味わったら、マスクははがさず、ぬるま湯でやさしく洗い流します。週2〜3回を目安にケアを続けるうちに、皮膚細胞が若返って肌に張りとツヤがよみがえってきます。

　顔以外にも、首、二の腕、胸、おなか、ヒップ、太ももなど、あらゆるボディラインのシェイプアップに威力を発揮します。合成保存料や着色料、香料、油脂など、肌に悪影響を及ぼす成分をまったく含まないので、放置時間を短めにすれば、敏感肌の方でも安心して使えます。

肌の気になる部分にできるだけ均一にぬりのばす

いままでのパック化粧品にはない強い引き締め効果を実感

エステでも大人気！
二重あご対策にも！

主軸を握ると軽い抵抗のある状態で肌を強めにマッサージできて、引き上げや引き締めに効果的

タップローリング回転子の部分を握るとフリー回転になり、マイナスイオン効果で肌がひんやり整う

お肌に張りとツヤがよみがえる
ローラー美顔器

3枚のプレートが一定の強さで軽く肌をたたく感触が得られるタップローリング回転子

肌は手入れを怠っていると、てきめんに老化が早まります。そこで紹介したいのが、「スーパートルマリンローラー」です。この商品は、だれでも簡単にプロのマッサージと同じ効果を得られる美顔器です。

考案・開発した日本コロンクレンズ振興会技術開発部の佐藤紀光さんはこう語ります。

「顔には約40種の筋肉がありますが、その3分の2は顔の中心より下部に集中しています。目から下に微妙な表情が出るのは、皮膚の結合組織がそれらの筋肉と緊密に連携しているからです。しかし構造が複雑なぶん血流が滞って代謝が悪くなり、老廃物がたまりやすくなります。これが顔の下半分のほおやあご周辺のむくみ、ぜい肉の原因になります」

では、代謝をよくするにはどうすればよいのでしょう。

「美顔に最も効果的なマッサージは、タポートモンと呼ばれる肌を軽くたたく方法で、エステティックサロンで行われているハンドマッサージがそれです。皮膚血管にリズミカルな刺激を与え、その刺激で老廃物の代謝を促します」（佐藤さん）

ただ自分でやっても、強くたたきすぎて皮膚に負担をかけたり、弱すぎて効果がなかったりで、むずかしいものです。そのプロのマッサージテクニックを簡単に再現できるのが、スーパートルマリンローラーなのです。これは、主軸を中心に、一

方にはタップローリング回転子、もう一方にはクーラント回転子が付いています。

タップローリング回転子とは、肌の上でころがすと、3枚のプレートが肌を軽くたたき、エステティシャンのタポートモンのような刺激を与えるローラーです。

「3枚のプレートのローラー部分は、美容ローラーとして初めて特許を得ています。三角錐をテーブルの上でころがすとテーブルに強い刺激が加わりますが、その原理を応用して3枚のプレートを三角形に配置しています。回転子そのものは円筒形なので、力を加えなくても、肌に一定の強さの刺激を適度に与えながら回転します。

また、プレートには、マイナスイオンを発生する鉱石のトルマリンを加えており、回転させることにより、マイナスイオンがさらに血行をよくし老廃物の代謝を促して、むくみやぜい肉の解消だけでなく、細胞を活性（かっせい）化（か）し、みずみずしい美肌づくりにも役立ちます」（佐藤さん）

もう一方のクーラント回転子は、主軸を握ると、軽くブレーキがかかった回転になるので、肌の引き上げや引き締めに効果的です。この回転子にもトルマリンを使用しています。またタップローリング回転子の部分を握った場合は、クーラント回転子がクルクルと速いフリー回転になって、マイナスイオンが肌を整え、ひんやりと心地よくクールダウンさせます。

テレビを見ながら手軽にエステ

使用方法は、まずタップローリング回転子の3枚のプレートとマイナスイオンで毛細血管につまった汚れを除去します。次に、クーラント回転子のブレーキ回転で肌を引き締め、引き上げます。そして最後にクーラント回転子のフリー回転でクールダウンさせます。ブレーキ回転の場合は下から上へのローリングが基本ですが、それ以外は上下左右に動かしてかまいません。強くこすりつけず、ゆっくり軽く行うのがコツです。

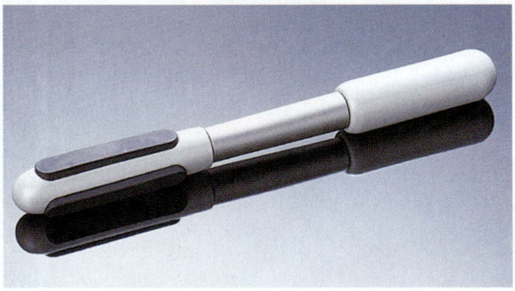
1回の使用時間は15分が目安。テレビを見たり音楽を聴いたりしながら、いつでも気軽にマッサージできます。洗顔して美容液をつけたあとに使用すると、栄養分が肌に浸透するのでとくに効果的です。入浴中や入浴後なら血液循環がよくなっているため2〜3分の使用で十分です。ただし、水中に入れないよう注意してください。

高価なエステ機器と同じ効果が得られる

岩島真理（いわしままり）
エステティック技術指導・29歳

新潟県の「あみん」など、私の関係するエステティックサロンでも、「スーパートルマリンローラー」を使用しています。何百万円もするイオン導入機器と同じ作用があり、効果が早いので、お客様に大好評です。年齢に関係なく、細胞が元気な方なら1回の使用で顔がキュッと引き締まります。

お買い求めになる方も多く、「続けていたら色白になった」とよく聞きます。みずみずしい肌づくりのための手軽なホームエステとして毎日続けて使うことをおすすめします。



スーパートルマリンローラー美顔器
FK-7000

31,290円（税込）

サイズ／長さ19.5cm×最大径2.1cm　重さ／125g　素材／クーラント回転子：ダイキャスト加工アルミ合金にトルマリン3重蒸着、タッピング回転子：天然ゴムにトルマリン添加、主軸：アルミ合金

ほてった足をクールダウン！

むくみもスッキリのマッサージェル

「歩きすぎて足のほてりがおさまらない」「足がむくんで靴をはいているのがつらい」という経験はだれしもあるもの。いつまでも取れない足のほてりやむくみは不快なだけでなく、足の健康にとってもいいものではありません。

ほてりは、皮膚や皮下組織などが熱を帯びている状態で、これにはクールダウンが必要。一方、むくみの原因は、本来なら静脈血に回収されるはずの老廃物や余分な水分が、細胞の間に蓄積するために起こりますから、血行を促して代謝機能を高めれば解消します。

今回発売された「クールダウンジェル」は、その両方に威力を発揮して足の疲れをいやす、ボディ用の〝美容液〟です。肌に潤いを与え、スリムになる痩身効果まで期待できる、足のホームエステの決定版です。

田中裕美子
エステティック
「サロン・モア」経営

浸透力の高いジェルが肌の奥深くに作用

このジェルが、従来の足の疲れを取るスプレータイプやシート状の商品と大きく違うのは、肌にスーッと浸透してべとつかず、内部からほてりやむくみを解消することです。クールダウンといっても、ただ冷やすのではなく、アロマテラピー（芳香療法）を応用した成分が足をリフレッシュします。

その代表的なハーブが、シソ科のペパーミントオイルです。この精油には相反する二重の効

果があり、皮膚が熱を帯びているときは冷たく感じさせる冷却効果が、冷たいときには暖かく感じさせる血行促進効果があるという点です。ジェルが肌に心地よく、それでいてあまり冷えないのはこのためです。

　またローズマリーオイルも、アロマテラピーによく使われる精油の一つです。さわやかな香りが気分を和らげるほか、血流増進作用、筋弛緩作用、消炎作用、鎮痛作用などがあります。

　一方、これまで市販されているものは、ほてりを一時的に鎮めることはできても、むくみを解消することはできません。むくみを取るには血液循環をよくする必要がありますから、メントールやアルコールが主成分のものでは急激に冷えすぎてリバウンドを起こし、かえって熱を帯びて眠れなくなることもあるとか。さらに悪いことには、そのときに肌に必要な水分までいっしょに奪ってしまい、肌荒れの原因にもなるのです。

肌にやさしい天然成分を配合

「超敏感肌の私が使っても大丈夫なんですから、どんな肌質のお客様にも安心してすすめられます」と太鼓判を押すのは、長野市内でエステティックサロンを経営する田中裕美子さん。ジェルの主成分には植物から抽出した精油のほかに、さまざまな天然エキスが使われており、「肌にスーッとなじむのも美容液ならでは」といいます。

　たとえば植物エキスでは、アロエやマルメロは肌の保湿効果が高く、ウコンエキスには抗菌作用と血行促進作用があるという具合。肌荒れを改善する和漢薬のオウバクエキスなども配合されています。

　また、ジェルが痩身効果をもたらすのは、血行がよくなることで脂肪の沈着が抑制されるからですが、成分中のウィッチヘーゼルエキスとユーカリオイルも見逃せません。「これには収斂作用があり、いずれもエステではおなかの引き締めに使うもので、痩身美容には欠かせない成分です」（田中さん）

　使い方は適量を手にとり、気になる部分に軽くマッサージしながらのばして、肌になじませるだけ。洗い流す必要がありませんから、オフィスや出先でストッキングの上から使うこともできます。

（取材・文／坂齊あさ子）

冷えでパンパンに張った足がスッキリ

林　桂子
OL・39歳

　私はもともとひどい冷え症で、夏の冷房も悩みのタネです。会社ではデスクワークが中心ですが、夕方になるとふくらはぎや足首がむくんで、だるさがいつまでも取れず、子供に乗ってもらうこともありました。ところが「クールダウンジェル」を使い始めたら、足が軽くなるだけでなく、よい香りがデオドラントの役目もして、足も気分も爽快になります。お風呂上がりがとくに効果的で、肌もしっとりして大満足です。

JD
COOL DOWN G
GEL

クールダウンジェル

4,200円（税込）

内容量／120g　成分／ウィッチヘーゼルエキス、ユーカリ油、ローズマリー油、ペパーミント油、アロエエキス、マルメロエキス、ウコンエキス、オウバクエキス、水、変性アルコール、パラベン、フェノキシエタノールなど

絹たんぱくでスベスベ美肌をつくる

ひじ、ひざ、かかとのサポーター

肌を露出する機会が多くなる夏は、ひじ、ひざ、かかとなど、それまで隠れていた肌の状態が気になる季節。若い女性を対象に、「肌で気になる部分」を聞いた調査でも、一番が顔、そして手足、次にかかとやひじという具合でした。

　とくにかかとやひじの肌荒れや古くなった角質のケアは、年輩女性たちも抱える悩みの一つ。「かかとがバリバリでストッキングがすぐダメになる」「ひじがくすんでいるので、恥ずかしくて半袖を着られない」などは、深刻な問題です。

　いま話題のシルクを使った美容サポーターは、とかく手入れが行き届かないそんな部分を集中的にケアできるうれしい商品です。シルクサポーターは、ひじ・ひざ兼用とかかと専用の2タイプ。絹たんぱくに含まれる保湿因子が肌に潤い（うるお）を与え、着けているだけで角質を柔らかくして除去する、素肌美づくりの名脇役です。

ソフトな肌ざわりでひじやひざにフィット

その一つが、ひじとひざの両方に使える「天然シルク角質美容サポーター」です。

天然シルクを強撚した素材を使い、ひじ・ひざに当たる内側部分をパイル編みにしたもの。皮膚への接触面が格段に増すことで、絹たんぱくの美容効果が高まるだけでなく、シルク特有の繊維の形状（断面がほぼ三角形をしており、軽い摩擦で肌表面の汚れを取る）が、ひじやひざの動きに伴って、やさしく角質を取り除きます。

ひじやひざは、かかと部分と違って軽石が使えないため、角質ケアはとてもめんどうです。ところが、サポーターを着けるだけで、「お風呂上がりに着けて寝たところ、ずれることなく、翌朝にはひじがツルツルになっていた」（ＯＬ・34歳）、「きつくなくて絹の感触がとても気持ちいい。そのうえ冷房から関節を守って、保温サポーターとしても便利」（主婦・38歳）と体験者は絶賛します。

高密度パイル以外の部分は、通気性のよいメッシュ編みになっており、夏でもムレずに快適に使用することができます。

かかとがきれいになり素足に自信がついた

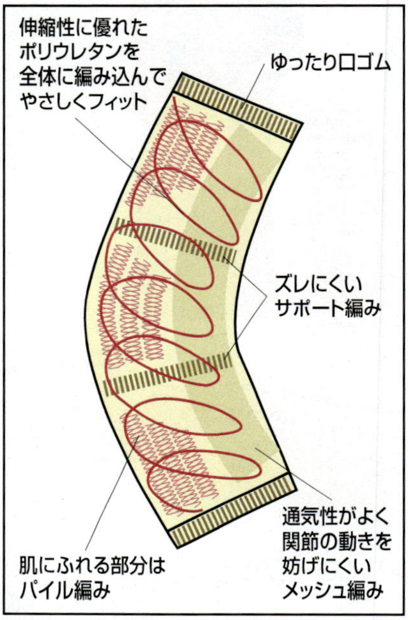
一方、がんこなかかとの角質除去に威力を発揮するのが、「絹タンパクかかと美容サポーター」です。薄手のナイロン素材のかかとに当たる部分に、「絹タンパク保湿シート」を縫い付けたもので、ナチュラル化粧品店に置いたところ、爆発的な人気を得たといいます。

「普通のソックス感覚ではけ、半信半疑ながら脱ぐと、ガサガサだったかかとがしっとりしているのに感激！」（ＯＬ・38歳）という驚きの声が圧倒的に多かった一方で、「1週間でかかとのヒビ割れがよくなった。寝るときに着用したが、とても暖かくてぐっすり眠れる」（主婦・52歳）と長年の悩みから解放された女性たちもいました。

絹たんぱくの保湿因子が直接、乾燥したかかとに作用することで、目に見えてその効果を実感できるのです。

洗濯は、ひじ・ひざ用は中性洗剤で手洗いして陰干し、かかと用は洗濯機はＯＫですが乾燥機は使えません。これに注意すれば、保湿シートの効果は3ヵ月～半年は持続します。

（取材・文／坂齊あさ子）



天然シルク
角質美容サポーター（ひじ・ひざ兼用）

4枚組　5,040円（税込）

サイズ／フリーサイズ　材質／絹75%、ナイロン20%、ポリウレタン5%

絹タンパク
かかと美容サポーター

各色3足組　3,780円（税込）

色／黒、ベージュ　サイズ／フリーサイズ　材質／ナイロン90%、ポリウレタン10%

脱毛しながら美肌をつくる

天然素材100%の ハチミツワックス

Schwartz
Waxing Kit
CONTENTS:
Roll-On Honey Wax
After depilation cream
Waxing Papers
NATURAL WAX
Roll On
100% Natural Wax with Honey
After Depilation Cream
Paper for depilatory wax
MADE IN ISRAEL
S.Schwartz

ナチュラルハニーワックス クリームセット

6,090円(税込)

内容量／ナチュラルハニーワックス125ℓ×1本　アフターデピレーションクリーム125mℓ×1本　専用ペーパー20枚　ワックスの成分／ハチミツ、白糖、精製水、クエン酸　クリームの主要成分／アロエベラ、蜜ろう、プロポリス、クエン酸、セトステアリルアルコール、ステアリン酸、ラノリン、ワセリン

夏はほかの季節以上に身だしなみが気になるものです。とくに素肌を露出する機会が多いので、ムダ毛の処理に気をつかいます。

イスラエル・シュワルツ社の「ナチュラルハニーワックス」は、ムダ毛を刺激の少ない方法で処理すると同時に、肌のケアもしてくれる脱毛ワックスです。原料は、ハチミツ、砂糖、レモンといった天然素材100%で、保存料や防腐剤はいっさい加えていません。

使い方ですが、まずワックスを容器ごと電子レンジに入れ、20秒間温めて、肌にぬりつけられる程度の柔らかさに戻します。次にふたを取り、容器の上部のローラーを回転させてワックスをぬり、付属のペーパーをはりつけます。密着するように押さえて、あとは一気にはがせば脱毛の完了です。

温めて使うので、毛穴が開き、ムダ毛が根元からスムーズに抜けて痛みもありません。ハチミツと砂糖の粘性だけで毛を抜き取るため、肌をいためることなくおだやかに脱毛できて、デリケートな肌にも安心です。さらに、ハチミツに含まれるビタミンやミネラルが肌荒れを改善したり、皮膚に弾力性をもたせます。

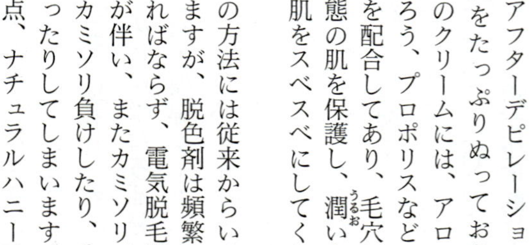
脱毛後は水でサッと洗い流し、付属のアフターデピレーションクリームをたっぷりぬっておきます。このクリームには、アロエベラ、蜜ろう、プロポリスなどの天然素材を配合してあり、毛穴が開いた状態の肌を保護し、潤いを与えて、肌をスベスベにしてくれます。

脱毛の方法には従来からいろいろありますが、脱色剤は頻繁に使わなければならず、電気脱毛器には痛みが伴い、またカミソリで剃ると、カミソリ負けしたり、毛穴が目立ったりしてしまいます。

その点、ナチュラルハニーワックスは、簡単に処理できるうえ、効果が長持ちするので手入れの回数も少なくてすみます。脱毛したあとの肌は毛穴も目立たず、ツルツル、スベスベになります。

すねや腕のムダ毛に使用するなら、1本で約10回使用できます。また、使用するたびに加熱をくり返しても品質が劣化することはありません。

きれいに脱毛しながら、美しい素肌をつくるナチュラルハニーワックスで肌のお手入れして、思う存分、夏のファッションを楽しんでください。



電子レンジで約15〜20秒温め、温度が適温なのを確かめてローラーを毛根から先のほうへころがすようにぬる。すぐに専用ペーパーをはって毛並みと反対の方向に一気にはがし取る。あとはアフターデピレーションクリームを適量ぬるだけ

毛穴の汚れも角質も無理なく除去!

新素材のピーリングタオル

micro peeling
マイクロピーリングタオル
目に見えない毛穴の汚れも
簡単にマイクロピーリング!!

マイクロピーリングタオル

6,930円（税込）

3枚セット　サイズ／約295㎜×245㎜
素材／特殊ポリエステル

肌の古い角質やメイクの残留物、毛穴の奥の汚れた皮脂などをやさしく取り除き、肌がツルツルになると評判の「マイクロピーリングタオル」は、ドイツで生まれた新素材のタオルです。

マイクロピーリングタオルに使われているのは、ドイツで開発されたマイクロファイバーという新素材。これは特殊な構造を持つ繊維で、直径が人間の毛髪の100分の1と、きわめて細いのが特長です。

従来のタオルは繊維が太いため、どれほど力を入れてふいても繊維が肌の上をすべり、汚れを効果的に落とすことができませんでした。ところが、マイクロファイバーは肌のすみずみまで行き届くので、古い角質などの老廃物や、洗顔だけでは落としきれないメイクの残留物など、肌のストレスになる汚れをきれいに取り除きます。

最近、20～30歳代でニキビや吹き出物に悩む女性が増加しています。これは不規則な生活習慣に加え、化粧落としが十分でないことも大きな要因です。その点、マイクロピーリングタオルなら、毛穴の奥の汚れまでスッキリ落とすので、そんな悩みも解消します。

ここ数年、毛穴につまった汚れを取り除くためのケミカルピーリングや、鼻用の脂取りパックなどがブームになっています。マイクロピーリングタオルは、布とぬるま湯だけでそれらと同等の効果を得られるうえに、化学物質で肌をいためる心配がないので安心して使えます。

使い方は、従来どおりに洗顔して、せっけん分をよく洗い流します。そのあと、ぬるま湯で湿らせて軽く絞ったピーリングタオルを肌に当て、円を描くようにやさしくマッサージしながらすべらせます。軽くふれるだけで汚れを取り除くので、力を入れて強くこする必要はありません。ダブル洗顔しても残ってしまった汚れさえ、きれいに落としてくれます。2日に1度くらいの使用でも、肌の清潔さを保つには十分です。

使用後はぬるま湯で洗い、乾かすだけでOKです。せっけんで洗うとマイクロファイバーが固まってしまうので、必ずぬるま湯で洗浄してください。

また、マイクロピーリングタオルは肌の表面をやさしく刺激するので、血行をよくして新陳代謝（新旧の物質の入れ替わり）を促します。使っているうちにしだいに、色、ツヤ、手ざわり、メイクののりのよさが変わってきて、清潔で健康な肌になったことが実感できるでしょう。

特許成分が口中バクテリアを撃退!

効果が持続する口臭防止歯磨き

Dr. Mel's
An International Innovation
Breath Refresher
Toothpaste with Breathanol
Net Weight 135 gr

ブレスリフレッシャー

2,940円(税込)

内容量／135g　成分／リン酸水素カルシウム、グリセリン、カルボキシメチルセルロースナトリウム、ラウリル硫酸ナトリウム、酸化チタン、安息香酸ナトリウム、香料、精製水など

メル・ローゼンバーグ博士／テルアビブ大学口腔衛生・微生物学科教授。国際予防歯科学会メンバー。在学中からバクテリア研究で注目を浴び、予防歯科、口腔衛生、口臭学の分野で世界的に活躍

新発売の「ブレスリフレッシャー」は、口臭を長時間にわたって防止し、息をリフレッシュするチューブ入り歯磨き粉です。口の中のバクテリア(細菌)を取り除くので、口臭を別の香りでごまかすマスキングタイプにはない効果を発揮します。

その秘密は、イスラエルで特許開発された消臭成分ブレサノール。確実な消臭力を持ちながら、100%天然素材で作られているので、毎日の歯磨きに安心して使用できます。

ハーブの力でバクテリアを除去

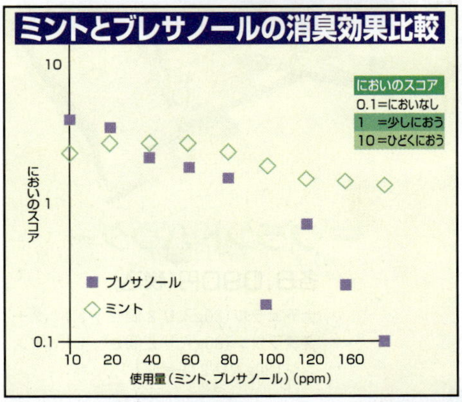
ブレサノールは、イスラエルのテルアビブ大学口腔衛生・微生物学科教授メル・ローゼンバーグ博士が開発した特許成分です。メル博士は口腔衛生の世界的権威として知られ、日本の国際歯科研究学会、国際口臭学会をはじめ、世界各国の学会や研究機関に招かれて講演活動を行っています。

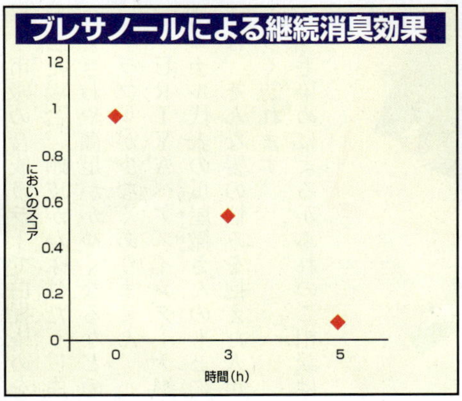
ブレサノールは数種類のハーブのエッセンシャルオイルを調合し、バクテリアに直接働きかけるように開発されました。ハーブなので人体に副作用や害を及ぼすことがなく、現在ではキャンディなどの食品にも使用されています。

イスラエルは古くからハーブの原産国として知られ、欧米諸国のハーブ利用も、イスラエルの原生種が伝播して広まったものといわれています。ブレサノールは、そんなハーブのバイオテクノロジーの蓄積を持つイスラエルだからこそ開発できた消臭成分なのです。

口臭の約90％は、口の中に繁殖するバクテリアが原因とされています。従来の歯磨きはミントを配合し、そのリフレッシュ効果で口臭を防ぐものがほとんどでした。しかし、ミントだけでは消臭の有効時間が短く、さわやかな香りによるマスキング作用に頼らざるをえません。

ブレサノールを配合したブレスリフレッシャーは、バクテリアを除いて口の中を清潔に保つのが最大の特長です。


ミントとブレサノールの消臭効果比較


ブレサノールによる継続消臭効果

万一、磨き残した部分があったとしても、口内に浸透したブレサノールが残りのバクテリアを中和し、長時間にわたって清潔な状態を維持します。途中で食事などをして新しいバクテリアを取り込まない限り、最低3時間はバクテリアの発生を抑えられます。また左上のグラフのように、約5時間は消臭効果が持続します。

歯ブラシが届かない場所にも浸透する

使い方は従来の歯磨きと同じように、歯ブラシに適量をつけて歯を磨くだけです。磨き終わったら、口の中の泡を吐き出さずに、そのまま水を含んですすぎます。

ブレスリフレッシャーに配合されているブレサノールは、組織細胞に浸透しやすい特性を持っています。ですから歯ブラシが届かない場所でも、すすいだときに水が浸透すれば、舌や口内に付着するバクテリアも除去できるのです。

東京都高輪にある鷹岡歯科医院の鷹岡竜一先生は、ブレスリフレッシャーの効果について次のように語ります。

「ブレスリフレッシャーは、口臭防止の効果を期待できそうです。なかでも、喫煙者には特有の口臭があります。それらの患者さんにブレスリフレッシャーをすすめたところ、口臭に改善が見られました。従来の市販の歯磨きとは多少異なるミント系ハーブの味なので、最初に使ったときは、少しなじめないかもしれません。しかし、数日で慣れてしまいます」

ブレスリフレッシャーには、従来の歯磨きに使われているような界面活性剤が入っていません。そのため、最初は使い心地が違うように感じられるかもしれませんが、磨いたあとに界面活性剤入りのようなしつこい後味が残らず、フレッシュな使用感を得られるでしょう。

（取材・文／渡辺葉子）

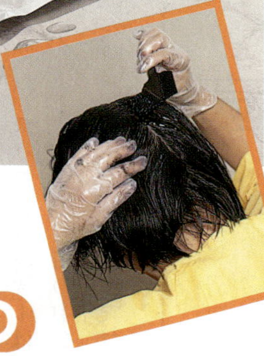
ナチュラル
PLANT POWDER

PLANT POWDER
Natural
ナチュラル
Orange
オレンジ
Dark Brown
ダークブラウン

プラントパウダー

各6,090円(税込)

ナチュラル(80g入り２個セット)　ダークブラウン(80g入り２個セット)　オレンジ(80g入り２個セット)



髪にツヤと張りが戻り
白髪も自然にカバー！
天然素材100%の
トリートメント

市販の合成カラーで白髪染めをした場合、頭皮がかぶれたり、生えぎわや襟足がかゆくなるなどのトラブルが少なくありません。URIYAヘアズインターナショナル代表の瓜屋徹（うりやとおる）さんのもとには、そんな髪の悩みを抱えた人が多く訪れます。

「毛染めによるかぶれのご相談は確かに多いです。酸性カラーを使ったら、最低1ヵ月は肌荒れに悩まされるという重症の方や、若いころは合成シャンプーでも大丈夫だったのが、年齢による体質変化で急にかぶれるようになった方もいます。

そういうとき、私がおすすめしているのが『プラントパウダー』です。私はこの商品をトリートメント効果の高さに注目して使い始めました。髪だけでなく頭皮もケアしますから、私のめざす健康で美しい髪が実現できるのです。白髪染めのかぶれで悩んでいたお客様からも、全然かぶれなくなったと好評です」（瓜屋さん）

プラントパウダーは、合成カラーのように白髪を完全に着色する染毛剤ではありませんが、おだやかなカラーリング効果があり、なによりも髪や地肌を健康にするトリートメント作用にすぐれた働きを持っています。

栄養の行き届いた髪はつややかな自然の輝きを放ちます。白髪も水分量や光の反射によって色が濃く見え、黒髪の光沢にまぎれて、光線の加減かと思われるほどに目立たなくなります。黒髪をやわらかくトーンダウンする効果もあるので、白髪とほどよくなじみ、合成カラーよりも自然な染め上がりになります。

原料は、毛穴の汚れを取り除く作用を持つアボカドを主成分に、フケに効果的なフェンネル、保湿効果の高いカモミール、さらにペパーミント、アロエ、ローズマリーなどを配合しています。それらを電磁波でパウダー状にしているため、ミネラルやビタミンが損なわれません。植物性なので、いやなにおいがなく、髪にやさしいのが特長です。

使い方は、プラントパウダーを同量の水かぬるま湯で溶（と）かし、ハケなどで髪にぬります。ラップを巻いて1時間〜1時間半ほどで洗い流し、シャンプーとリンスをすればOKです。万一、額や生えぎわについても、簡単に取れます。

無色の「ナチュラル」、深みのある茶色の「ダークブラウン」、明るい栗色の「オレンジ」とそろっています。粉末なのでブレンドして好みの色が作れます。

続けて使っているうちに、しだいに白髪が目立たなくなるだけでなく、コシと張りが出てきて、髪や地肌が健康になったのを実感できることでしょう。

枝毛、切れ毛、抜け毛を予防する

マイナスイオン話題のドライヤー

「マイナスイオントリートメントブラシ　ヴァイン」は、家庭でもまるで美容室で仕上げたかのように美しくブローできる、大人気のドライヤーです。髪のトラブルに悩む一般の人たちばかりでなく、プロの美容師たちもその効果を絶賛しています。

　従来のドライヤーは、その熱が髪の表面のキューティクルや毛根にダメージを与えてしまいました。とはいえ、生乾きのままにしておくわけにもいきません。頭皮が雑菌の温床になってしまうからです。

　ヴァインは、ドライヤーの宿命ともいえるそうした問題を一気に解決しました。見た目は普通のハンドドライヤーですが、本体内にイオン発生器を備えていて、温風や冷風とともにマイナスイオンとオゾンを放出するしくみになっています。マイナスイオンには抵抗力や細胞再生能力を高める働きがあるので、頭皮の血行を促進して、枝毛、切れ毛、抜け毛、白髪などを予防するほか、オゾンの高い殺菌効果がフケやカユミを解消し、不快なにおいを防止します。

　ヴァインから出るマイナスイオンは、ブラシなしで1㎤あたり100万個以上、ブラシ付きでも50万～60万個に及び、ほかのイオンドライヤーとは比較にならない多さです。〝空気のビタミン〟といわれるマイナスイオンは、最も発生しやすいとされる滝つぼの周辺の大気中でも、1㎤あたり1万～1万8000個といいますから、ブローやスタイリングをしながら、まるで大自然の真っただ中にいるような、すがすがしいリラックスした気分を味わうことができます。また、放出されるオゾン量は0・004～0・006PPMの適正量なので、人体への悪影響はありません。

　ドライヤーの欠点は乾きすぎると髪がパサついてしまうことですが、ヴァインは空気中の水分を取り込みながらしっとりと乾かします。ダメージを受けて光を乱反射していた髪の表面のキューティクルも、マイナスイオンの作用で引き締まり、パサつきが解消されます。それでプロの美容師がブローしたときのようなツヤとしなやかさが出るのです。

　スタイリングしながら、同時にヘアケアできるヴァイン。使うほどにブラシの通りがなめらかになり、髪がサラサラになっていくのが実感できるはずです。従来のドライヤーとはあきらかに違う使用感をぜひお試しください。

ヴァイン

26,040円(税込)

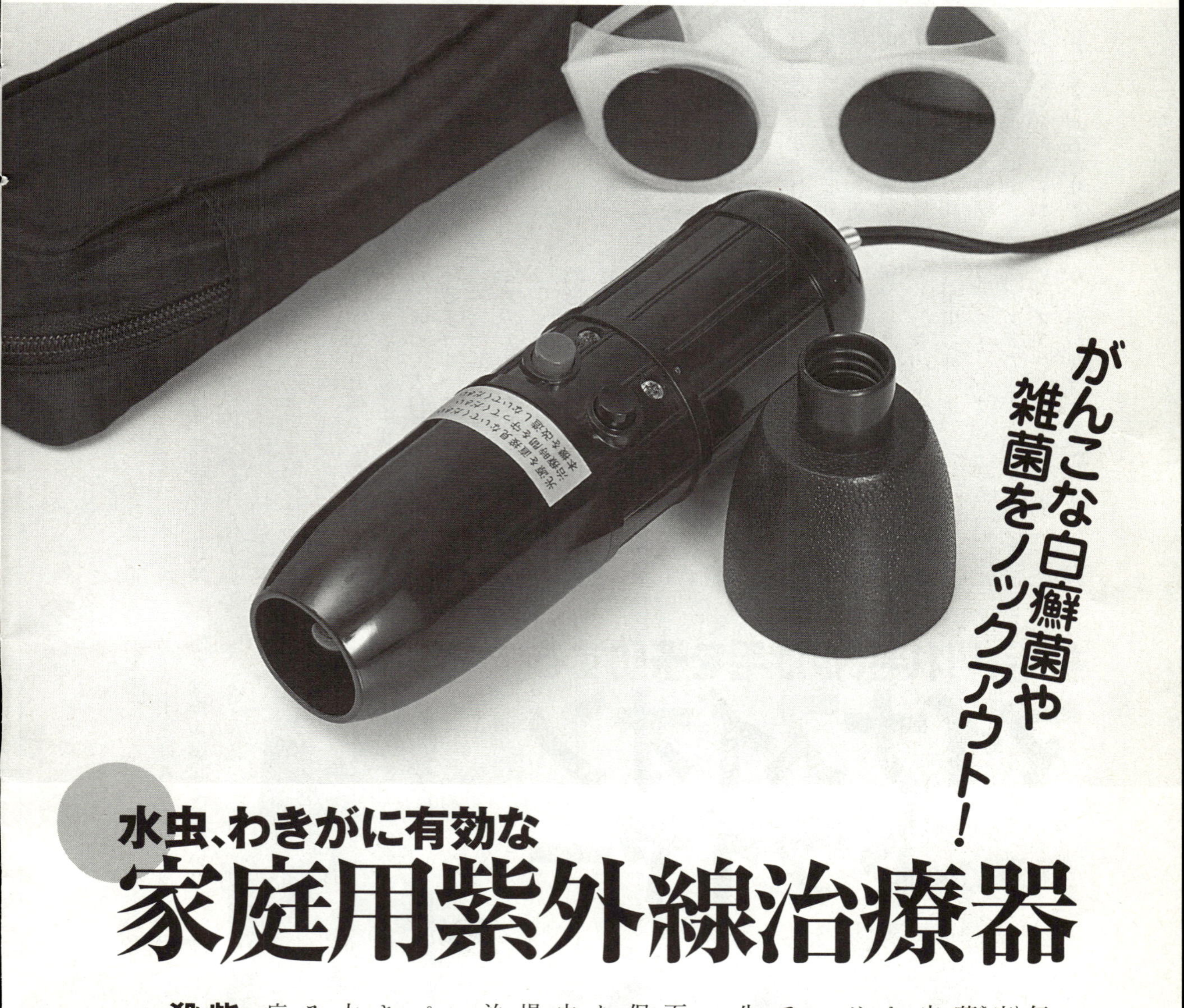
サイズ／ドライヤー本体長さ25㎝×最大径9.5㎝　重さ／240ｇ（アタッチメント含まず）電源／AC100V・50／60Hz　消費電力／温風500W、冷風85W　温風温度／100℃（温度過昇防止装置付き）　コードの長さ／2.5m　アタッチメント／クッションブラシ、ポイントロールブラシ、フード

スーパーレイ

医療用具承認番号　61B　第1047号

28,350円（税込）

セット内容／本体、小患部用キャップ、保護メガネ、ケース
本体サイズ／長さ200㎜×径55㎜　本体重さ／約530g　電源コード／1.8m　電源／AC100V・50／60Hz　消費電力／8 W
紫外線波長／254nm　本体材質／フェノール樹脂



がんこな白癬菌や雑菌をノックアウト！

水虫、わきがに有効な
家庭用紫外線治療器

夏になると症状が悪化する病気に、水虫とわきが（腋臭症）があります。水虫は、白癬菌というカビの一種が手や足の皮膚に寄生して起こるもの。わきがは、わきの下にあるアポクリン腺から出る汗がいやなにおいを放つ、若い女性に多い病気です。また、わきがは雑菌の寄生によってより強くなります。

これを改善するには、皮膚表面の菌を殺菌して患部を清潔に保ち、菌の繁殖を抑えなくてはなりません。とくに乾燥性の水虫は、皮膚の下に菌がはびこる場合が多く、湿性のものより完治に時間を要します。

家庭用紫外線治療器「スーパーレイ」は、手軽に水虫やわきがを治療できる懐中電灯型の太陽灯です。患部に局所照射するだけで、強い殺菌力で不快な症状が軽減できます。

紫外線のなかでも殺菌力の強いUVC

ひと口に紫外線（ＵＶ）とい

っても、波長によってA、B、Cの3タイプがあります。そのうち太陽光として地上まで届くのは、長波長のUVA（別名、化学線）と中波長のUVB（別名、健康線）の二つ。UVAは、一般に宝石の鑑定など、不純物を見分けるのに使われていますが、UVBは骨を強化するビタミンDをつくる一方で、日焼けを起こす美容の大敵です。波長の短いUVC（別名、殺菌線）の大半は、オゾン層でカットされています。

　こうした紫外線のなかで治療に使われるのは、殺菌力の高いUVCです。スーパーレイでは、発光管に紫外線の透過率が最も高い石英（せきえい）（水晶）ガラス、それもオゾンレス石英管を使っており、他社の同じような治療器の〝10倍の紫外線量〟を実現しています。

　その光量の違いは、照射される紫外線（目には見えない不可視光線）が患部に反射する、青い光の強さを比べれば一目瞭然です。光量が10倍なら、同じ治療効果を得るのに短時間ですみ、電気代も経済的ということ。石英ガラス加工を得意とするランプメーカーの高い技術が、この医療器具の心臓部にあたる石英発光管に凝縮しているのです。

照射法と照射時間を守ることが大切

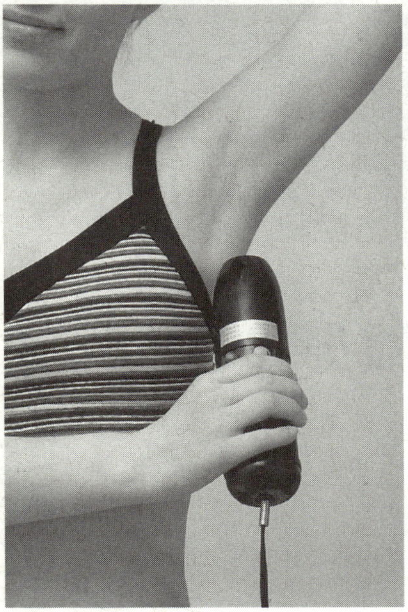
　このスーパーレイは発売以来40年余り、家庭用治療器として愛用されるだけでなく、開業医の間でも広く使われています。「患者の水虫の治療に使ったところ、10日間で完治した」（医師・52歳）というように、皮膚科の水虫治療では、紫外線治療が有効とされています。

　また幼稚園児の子供に発症した、手足の水虫を家庭で治したというケースでは、「約1週間でジクジクだった皮膚に効果が現れ、手足の皮がむけてすっかりきれいになった」（会社員・37歳）といいます。

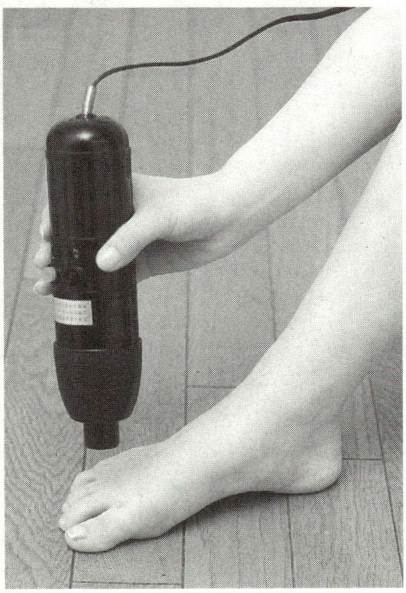
　これは湿性の水虫が紫外線で乾燥したためです。こういったケースでは、照射後には油性の薬をぬらないほうがいいとか。ただ、子供の肌や超敏感肌など、紫外線の感受性には個人差があり、最初は10秒程度の照射で様子を見たほうが無難です。

　また、同じ水虫でも湿性と乾燥性で治療方法に違いがあり、必ず取扱説明書の注意点を読んで、その照射法や照射時間、患部との照射距離を守って治療するのが鉄則です。なかでも光線（紫外線）を肉眼で直視しないことが重要で、治療時には付属の保護メガネやUVカットのメガネをかけること。なお、患部を照らす青い光は、反射光なので支障ありません。

（取材・文／坂齊あさ子）



わきがは患部から5㎝ほど離して1日1回、30秒〜1分照射



指の間など狭い部分の局所照射には、キャップを付けると便利

手軽で安全な
電位治療器

マイナスイオンで肩こりや不眠を撃退！

イオンバランスの乱れが体に変調をきたす

滝のそばや波打ちぎわなどにいるとすがすがしい気分になりますが、これは空気中に含まれているマイナスイオンの量がほかの場所より多いためです。マイナスイオンには、細胞の新陳代謝を活発にし、免疫力を高める作用があります。しかし、現代社会はマイナスイオンが豊富な環境とはいえません。電化製品や電子機器が発生する電磁波、大気汚染、有害化学物質、ストレスなども、人体に悪影響を与えるプラスイオンを増加させる元凶です。

プラスイオンとマイナスイオンは細胞にも存在します。体内のイオンバランスは、ややマイナスの状態（弱アルカリ性）が最も健康的だとされています。しかし、疲労やストレスなどでプラスイオンが増加し、イオンバランスがくずれると、頭痛や肩こり、吐きけ、イライラ、不眠など、さまざまな不快症状を引き起こします。

家庭で手軽に使える電位治療器「ハイマート」は、プラス（酸性）に傾いた生体イオンを弱アルカリ性にバランスよく整えるために開発されたマイナスイオン発生装置です。人体にマイナス電位だけを与えて、血液中のナトリウム、カルシウムのイオン化量をふやし、血液を弱アルカリ性にします。

小林産業㈱は、主に厚生省認可の医療用具を中心とした健康機器の開発・製造を行っています。ハイマートもその一つで、昭和57年に医療用具として厚生省に承認され、不眠症、頭痛、肩こり、慢性便秘への効果が認められています。

ハイマートの第一の特長は、体に無理がかからないということ。電位治療器のなかには、高電圧をかけるものもありますが、小林産業では体に負担をかけずに効果が得られる数値を割り出し、電圧を直流８００Ｖに

設定しました。早い人なら3日、遅い人で3ヵ月と、症状が改善するまでの期間には個人差がありますが、毎日継続して使えば確実に効果はあります。また毎日使うものですから、シンプルな設計で手軽に扱え、従来品と比べて求めやすい価格にしたことも大きな特長でしょう。

毎日8時間使っても電気代は月に約6円

ハイマートは、プラグをコンセントに差し込むと、イオン発生器が電圧を800Vまで上昇させ、マイナスの電気だけをマットへ送り込むしくみになっています。使用時に体が床にふれていると、マットから体内に送られたマイナスイオンが地面に漏電してしまうので、マットをイスやふとんの上に敷いて、体を絶縁状態にすることが肝心です。イスに座って足が床にふれる程度なら問題はありません。

　プラグをコンセントを差し込んで、マットの上に座ったら、付属の検電器で正常に作動しているかどうか確認します。ほかの人に検電器を持ってもらい、検電器のもう一方を使用している人の肌に当てます。検電器の中央部分が赤く点灯したら、体内にマイナスイオンが流れている証拠です。

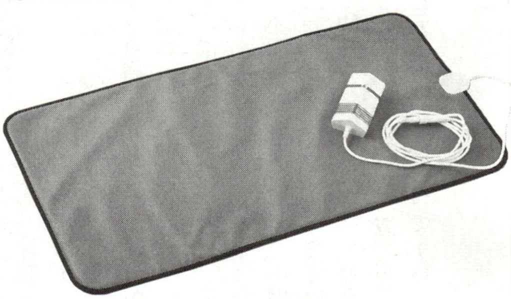
　効果的な使い方は、体を伸ばした状態、すなわち就寝時がいちばんです。そのほうが血行がよくなるからです。就寝時に使用する場合は、マットの上にシーツをかけてもよいのですが、毛布などの厚い生地のものは伝導率が悪くなりますから注意してください。

　また、ハイマートはマイナスの電位だけを流す直流方式なので、電磁波が発生せず、電気による体への刺激もありませんが、心臓ペースメーカーを入れている人は使えません。妊産婦、肺、腎臓、心臓病を患っている人、腫瘍および伝染性の病気の人は、使用に制限があるので、医師と相談してください。

　使用の目安は1日7〜8時間ですが、毎日8時間使っても電気代は1ヵ月約6円と経済的。

　実際に使っている人たちからは、「五十肩でつらかった腕が上がるようになった」「ひざの痛みがらくになり、曲げられるようになった」「便通がよくなった」「不眠症だったが、薬なしで眠れるようになった」という声が多数寄せられています。とくに疲れやストレスからくる頭痛や肩こり、不眠などに高い効果があるようです。マイナスイオンを体にたっぷり取り込んで、快適な毎日を過ごしてください。

ソファでくつろぐときもハイマートを使えば疲労回復や肩こり解消に効果がある



ハイマート

医療用具承認番号　57B　第1913号

29,190円（税込）

マットのサイズ／43cm×90cm×0.5cm　全重量／970g
電源／AC100V・50/60Hz　消費電力／1.4W・1.1W　負電圧／DC800V　付属品／検電器（作動確認器具）

水分が体の約65%を占める人間にとって、水は健康維持のためにとても大切なものです。「不思議セラミック」は、水道水に入れるだけでおいしくて体によい水ができる浄化整水カプセルです。

カプセルには全国の薬石のなかから選んだ6種類の石（セラミックス）が入っていて、付属のガラスポットに水とカプセルを入れると、セラミックスの力で水が電気分解され、アルカリイオン水ができるようになっています。

アルカリイオン水は健康によい水として知られ、電気分解によって発生した水中の溶存水素が、万病を引き起こす活性酸素を消去するといわれています。慢性下痢、胃酸過多、消化不良、胃腸内異常発酵、制酸などに効果があることが厚生省でも認められています。

さて、私たちの体はマイナスイオンが不足すると体が酸化して細胞が老化し、それが病気を引き起こす原因になります。不思議セラミックで電気分解された水はマイナスイオンを多く含んでいるので、酸化した体を還元し細胞を若返らせてくれます。ストレスに対する免疫力も高まります。

その酸化還元反応の程度と、アルカリイオン水であることを示すPH値を測定してみました。PH値7・6の原水が、不思議セラミックを入れて約10分後に9・2に、酸化還元電位は515mVの原水が1時間でマイナス26mVに、さらに8時間後にはマイナス400mVまで下がったのです。人体に最も適したPH値は9・0〜9・5、酸化還元電位はプラス250mV以下です。とくに酸化還元電位値は低いほど体によいとされ、「日本の名水」といわれているものの平均はプラス120mV前後なので、この数値は驚異的です。

そのほか、マイナスイオンによる抗菌・制菌作用もあり、16種類の必須ミネラルが含まれていることや、塩素を無害化する働きがあることも確認されています。電気分解によって水のクラスター（分子集団）が小さくなっているので、味もまろやかで格段においしくなると好評です。

「尿の出がよくなり、むくみが消えた」「長年の便秘が解消した」など、体験者から効果を実感した声が多数寄せられています。

手入れは、カプセルから袋を取り出して1ヵ月に1度手もみ洗いを、半年に1度、食用酢に浸して洗浄をしてください。

毎日体にとり入れるものだからこそ、おいしく健康によい水を選びたいですね。

マイナスイオンとミネラルたっぷりの
若返り水をつくる
浄化整水器

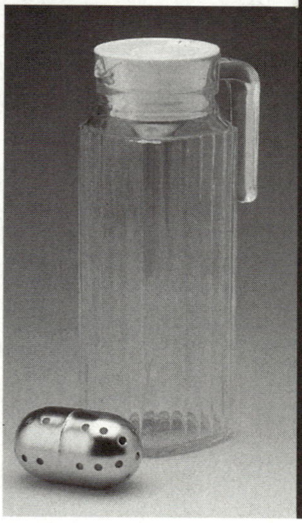
不思議セラミック

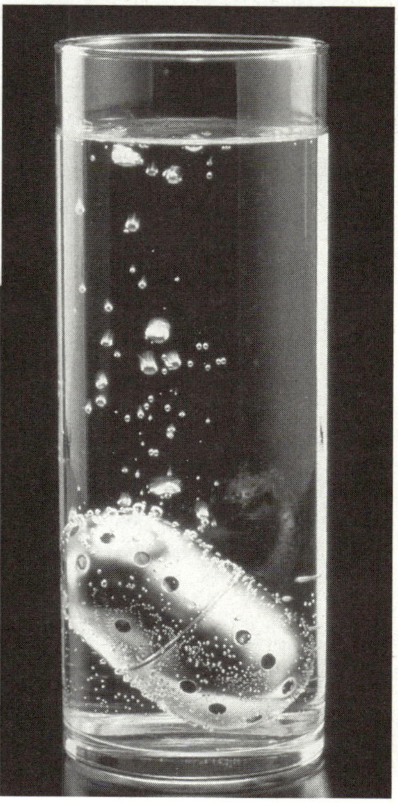
10,290円(税込)

本体重さ／60g　処理能力／水1.5ℓまで（約2〜3年使用可）　塩素除去能力／注水後30分で30%、3時間で70%除去　カプセルサイズ／直径4.5㎝×長さ8㎝　カプセル材質／ステンレスSUS304　ウォーターポット／ガラス製1.1ℓ用

交換用セラミック

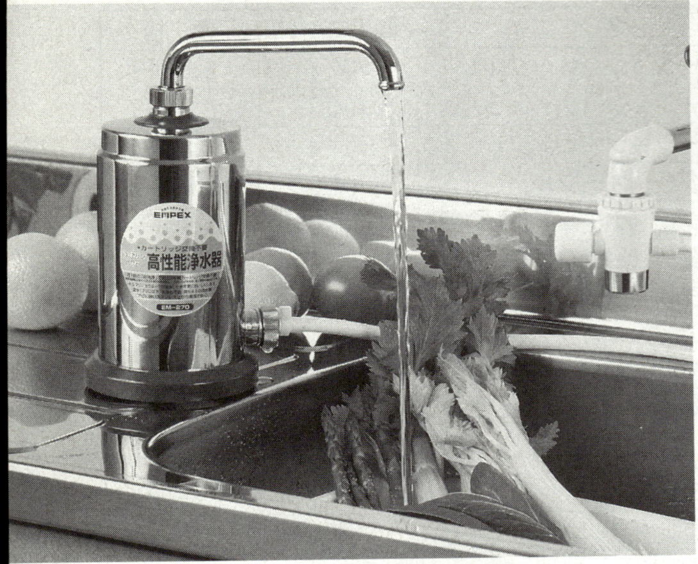
7,560円(税込)





12年間カートリッジ交換なしで残留塩素を除去し続ける

トルマリン浄水器



トルマリンパワー高性能浄水器

39,900円（税込）

サイズ／幅132㎜×奥行122㎜×高さ201㎜、重さ／約1.3kg　ろ材／トルマリン・セラミック、シラスサンド、抗菌性活性炭、不織布　外枠材質／ステンレス、ABC樹脂　ろ過流量／毎分4.0ℓ　残留塩素ろ過能力／100,000ℓ以上

おいしく安全な水を飲むために、多くの家庭が浄水器を使うようになりました。しかし、従来の浄水器には、「お湯の浄水ができない」「流水量が少なくて野菜洗いや米とぎのとき不便」「フィルターの交換がめんどう」といった不満の声が聞かれました。「トルマリンパワー高性能浄水器」は、それらの欠点をすべて解消したすぐれものです。

この浄水器は4層構造になっています。いちばん下の層はシラスサンドフィルターBです。シラス（白砂）とは2万〜3万年前の九州・霧島の火山灰や軽石の層で、赤サビや藻などの不純物を取り除きます。下から2番めは銀イオン処理を施した抗菌性活性炭で、水道水に含まれる残留塩素を除去します。3層めは天然シラスを特殊焼成したシラスサンドフィルターAで、シリカ、カルシウム、ナトリウムなどを含んでいます。以上の3層構造は、地層を通って湧き上がる岩清水の原理を応用しています。

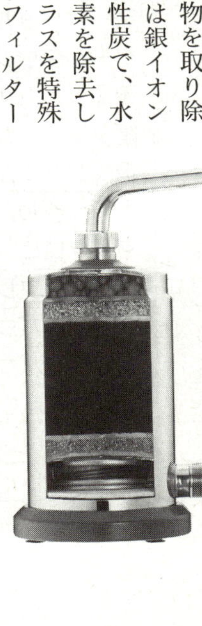
さらに最上層に、トルマリン・セラミックを使用しました。トルマリンは、マイナスイオンを発生させる鉱物で、トルマリンでクラスター（分子集団）が小さくなった水は、なめらかでおいしく、天然水に近い味わいがあります。また、マイナスイオンを含んだ水は体内を弱アルカリ性に整え、新陳代謝を活性化させて血行を促進します。同時に、雑菌を取り除いて脱臭にも効果的です。

従来の浄水器には、ろ材がゆるんで内部にすき間が生じ、水が同じ水路を通るために、ろ過能力が減退するという問題がありました。この浄水器は、ろ材の下のコイルスプリングが水圧で振動しながらろ材を押し上げ、すき間のない状態に安定させて水路の発生を防ぐSHFシステムを採用したことで、高い浄水効果を維持できるようになりました。

さらに、ろ材がすべて耐熱仕様のため、70度以下なら温水も浄化できます。また流水量も毎分4ℓと、従来品のような流水量の少なさによるもどかしさがなく、きれいな水の用途が広がります。

手入れは、月1回、10分間の逆洗浄をするだけです。また、この浄水器は残留塩素除去能力が約10万ℓあるため、12年間フィルター交換なしで浄水力を維持します。

さらに、本体は耐久性にすぐれてサビに強いステンレス製ですから、水の飛びやすい台所でもいつまでも清潔に使えるほか、ほとんどの家庭の蛇口に簡単に取りつけられるばかりか、混合水栓でも使用できます。



上からトルマリン・セラミック、シラスサンドフィルターA、抗菌性活性炭、シラスサンドフィルターB

『きれいdéげんき』2001年夏号紹介商品一覧（価格はすべて税込）

掲載ページ	商　品　名	商品コード	価　格
4	エクスボーテ・ビジョンファンデーション（オークル）	70422	6,300円
〃	エクスボーテ・ビジョンファンデーション（ナチュラル）	70423	6,300円
〃	エクスボーテ・ビジョンファンデーション（ピンク）	70424	6,300円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー（オークル）	70425	3,990円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー（ナチュラル）	70426	3,990円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー（ピンク）	70427	3,990円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー（クリア）	70428	3,990円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー・レフィル（オークル）	70429	2,940円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー・レフィル（ナチュラル）	70430	2,940円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー・レフィル（ピンク）	70431	2,940円
〃	エクスボーテ・フィニッシュパウダー・レフィル（クリア）	70432	2,940円
〃	エクスボーテ・カバーベース（色白肌用）	70403	2,940円
〃	エクスボーテ・カバーベース（普通肌用）	70404	2,940円
〃	エクスボーテ・カバーベース（健康肌用）	70405	2,940円
〃	エクスボーテ・コントロールカバー	70434	3,360円
7	エクスボーテ・コンポーズゲル	70458	8,190円
〃	エクスボーテ・パワープロテクション（イエロー）	70459	5,775円
〃	エクスボーテ・パワープロテクション（ピンク）	70460	5,775円
〃	エクスボーテ・ディープインパクト	70461	5,775円
10	ティースエステ（ホワイト）	70443	2,625円
〃	ティースエステ（パール）	70444	2,625円
〃	ティースエステ（ソルベント）	70445	2,625円
12	オリーブエキスクリーム	70466	8,925円
〃	オリーブエキスマッサージ	70483	5,040円
〃	オリーブボディローション	70468	8,400円
〃	オリーブエキススカルプマッサージ	70467	5,040円
15	スイスイオンマスク ゴールド	70414	5,775円
16	スーパートルマリンローラー美顔器FK-7000	70396	31,290円
18	クールダウンジェル	70464	4,200円
20	天然シルク角質美容サポーター（ひじ・ひざ兼用4枚組）	70454	5,040円
〃	絹タンパクかかと美容サポーター（黒、3足セット）	70455	3,780円
〃	絹タンパクかかと美容サポーター（ベージュ、3足セット）	70456	3,780円
22	ナチュラルハニーワックス クリームセット	70002	6,090円
23	マイクロピーリングタオル（3枚セット）	70326	6,930円
24	ブレスリフレッシャー	70465	2,940円
26	プラントパウダー ナチュラル（2個セット）	4117	6,090円
〃	プラントパウダー ダークブラウン（2個セット）	4118	6,090円
〃	プラントパウダー オレンジ（2個セット）	4119	6,090円
27	ヴァイン	70164	26,040円
28	スーパーレイ	70463	28,350円

『きれいdéげんき』2001年夏号紹介商品一覧（価格はすべて税込）

掲載ページ	商　　品　　名	商品コード	価　格
30	ハイマート	70356	29,190円
32	不思議セラミック	70283	10,290円
〃	不思議セラミック　交換用セラミック	70284	7,560円
33	トルマリンパワー高性能浄水器	70291	39,900円
35	桐丸くん	70474	19,950円
36	アクアピロー	70132	12,600円
〃	アクアピロー　すずらん	70225	15,750円
38	トルマリン伝説 敷ふとん	70341	50,400円
〃	トルマリンきりん枕	70194	12,600円
40	魔法のダニ捕りマット 4枚セット（M・S各2枚入り）	70380	8,085円
41	バイオde消臭（3個セット）	70237	6,300円
43	ケアネス・ミニ	70371	5,040円
44	外反母趾サンダル（ブラック・M）	70449	6,825円
〃	外反母趾サンダル（ブラック・L）	70450	6,825円
〃	外反母趾サンダル（ブラック・LL）	70475	6,825円
〃	外反母趾サンダル（ゴールド・M）	70451	6,825円
〃	外反母趾サンダル（ゴールド・L）	70452	6,825円
〃	外反母趾サンダル（ゴールド・LL）	70476	6,825円
46	ペダックプラスワン（M・2足セット）	70457	5,250円
〃	ペダックプラスワン（L・2足セット）	70493	5,520円
48	ミントエキス休足サポーター（2足セット）	70400	3,360円
〃	ショウガエキス休足サポーター（2足セット）	70401	3,360円
〃	ラベンダーエキス休足サポーター（2足セット）	70402	3,360円
49	シューリフレッシャー	70369	3,990円
50	チェリーピロー	70453	3,990円
52	マニフレックス　シングル*	70094	31,500円
〃	マニフレックス　セミダブル*	70095	42,000円
54	チタン・トリプルパン	70090	10,500円
〃	チタン・ジャンボ	70421	14,175円
55	銀入りチタン滅菌包丁セット	70073	10,500円
56	ミルポット	70271	26,040円
58	丹波黒豆煎茶	70406	2,520円
〃	丹波黒豆珈琲（2箱セット）	70098	4,620円
〃	丹波黒豆ココア（2箱セット）	70484	4,200円
〃	丹波炒り黒豆茶	90008	2,625円
60	ノンスティペイションパウダー	70269	7,140円
61	グルコサミンスープ（3箱セット）	70330	6,930円
62	ダイエットコラーゲンスープ海の幸（3箱セット）	70357	6,300円
63	B&Cグリーンミックス（2箱セット）	70418	5,040円
64	みづほ米サラダ油（3本セット）	70412	3,150円
裏表紙	アプロンヘアリムーバー	70462	2,940円

＊Ｐ52の「マニフレックス」はメーカーから直送でお届けします。

『きれいdéげんき』 2001年 夏号

FAX専用 商品ご注文書

◆左のキリトリ線で切り取るか、このご注文書をコピーしてご利用ください。

◆FAX専用電話番号（24時間ご利用いただけます）

FAX.03(3252)8101

(フリガナ) ご住所	〒□□□-□□□□				
(フリガナ) お名前		お電話番号	(　　　)		
		生年月日	明・大・昭　　年　　月　　日		
		購入回数	イ. 初回　ロ. 2回以上	性別	男・女

お支払い方法	右のどちらかの方法に○印をしてください➡	イ. 代金引換え　ロ. GCカード

GCカードでお支払いの方はカード番号とカードの有効期限をお書きください。	カード番号	□□□□ □□□□ □□□□ □□□□	有効期限 20□□年□□月

	商品コード番号	商品名	数量	金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

- ●郵便番号、ご住所・お名前とフリガナ、電話番号は商品のお届けに必要です。必ずご記入ください。
- ●34ページの商品一覧表からご希望の商品を選び、商品コード番号、商品名、数量、金額をお書きください。
- ●お支払い方法は、商品をお届けの際の代金引換えか、GCカードご利用かのどちらかをお選びください。このFAX用紙でのお申し込みのお支払いは、このどちらかにさせていただきます。
- ●GCカードの入会希望の方は65ページをご覧ください。GCカードはお申し込みと同時には使用できませんのでご注意ください。

キリトリ線

料金受取人払
本郷局承認
68
差出有効期間
平成14年5月
31日まで
切手はいりません

郵便はがき

113-8765

東京都文京区湯島2-31-8
(株)マキノ出版
企画編集部
『きれいdéげんき』
読者アンケート係

住 所	〒			
	電話番号	ー　ー		
氏 名		男・女	年齢	結婚
				① 未婚 ② 既婚
	家族人数(ご本人も含め) ①1人 ②2人 ③3人 ④4人以上			
職 業	① 会社員 ② 公務員 ③ 農・漁業 ④ 自営業 ⑤ 主婦 ⑥ 学生 ⑦ その他(　)			
あなたがよく読む雑誌は何ですか ① 壮快 ② 安心 ③ ゆほびか ④ 特選街 ⑤ その他(　)				

キリトリ線

料金受取人払
神田局承認
2408
差出有効期間
平成14年5月
31日まで
切手はいりません

郵便はがき

101-8791

024

東京都千代田区鍛冶町二ー七ー一五
和光堂神田ビル3階
きれいdéげんき
サービスセンター行

キリトリ線

キリトリ線

《読者アンケートハガキ》
表紙クイズの答えを書いてお送りください。抽選で25名様に「イーゼル型の天然木製写真立て」をプレゼントします。

《商品ご注文ハガキ》
ご注文はこのハガキ(切手不要)をご利用ください。

✂ キリトリ線

『きれいdéげんき』2001年 夏号 商品ご注文ハガキ（代金引換・GCカード兼用）

(フリガナ) ご住所	〒□□□-□□□□				
(フリガナ) お名前	印	お電話番号	(　　　)		
		生年月日	明・大・昭　　年　　月　　日生		
		購入回数	イ.初回　ロ.2回以上	性別	男・女
お支払い方法に○印		カード番号		有効期限	20　　年　　月
イ.代金引換	ロ.GCカード➡				

	商品コード番号	商品名	数量	金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				

✂ キリトリ線

①『きれいdéげんき』夏号の中で、とくによかったと思われる記事を3つあげてください。

1)

2)

3)

②これまで通信販売で買ってよかったものはなんですか？

③通販で買いたいと思っている商品を具体的に書いてください。

④『きれいdéげんき』に対するご意見・ご感想を書いてください。

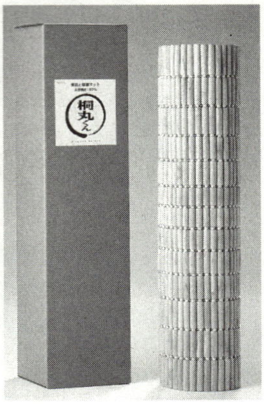
⑤表紙クイズの答え・○の中に1文字入れてください。

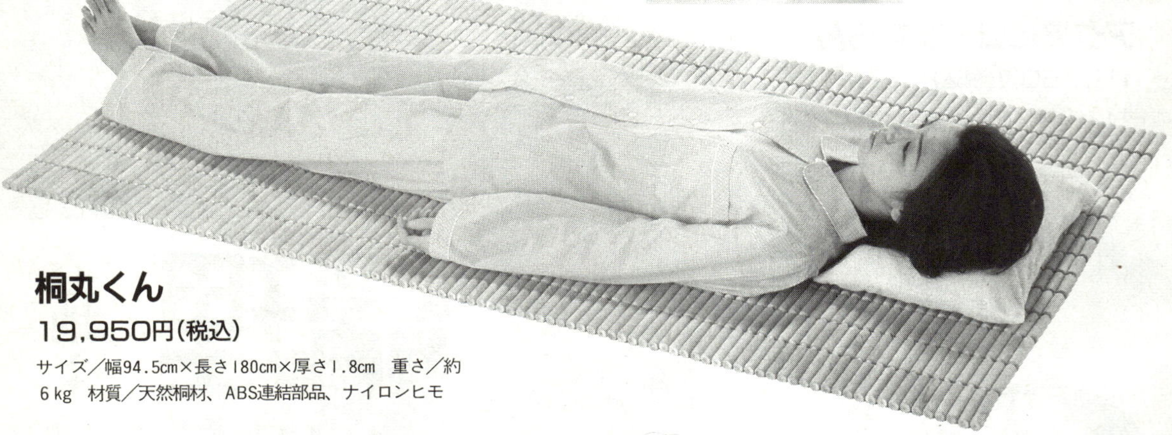
○ダックプラスワン

キリトリ線 ✂

全身のツボを刺激してマッサージ！天然桐材100％の健康マット

その上に横になるだけでツボを刺激して健康になる、新しいタイプの寝具が評判です。天然の桐材をぜいたくに使った「桐丸くん」というユニークな名前のマットがそれ。





桐丸くん

19,950円(税込)

サイズ／幅94.5cm×長さ180cm×厚さ1.8cm　重さ／約6kg　材質／天然桐材、ABS連結部品、ナイロンヒモ

昔からタンスやゲタ、雅楽器などでなじみの深い桐は、湿度が上昇すると水分を吸収し、表面の湿気を取り除いてサラサラにするため、高温多湿の日本には最適の木材です。バルサ材に次いで軽く、弾力性があり、腐りにくく、ダニなどの害虫もつきません。

松田企画産業㈱の小林繁男社長は、中国関連事業のエキスパートで、中国医学と人間工学に基づいてこのマットを考案しました。

「ユネスコレポートの中に家庭の人間工学について、『寝具は吸湿性と通気性が必要であり、睡眠中の姿勢の変化に適応し、背骨が自然な形に保たれるとともに、全筋肉がリラックスしていなければならない』という記述があります。

一方、中国では古来、王朝貴族を中心に竹ベッドが使われていました。竹を並べた上に寝て全身のツボを刺激し、指圧マッサージの効果を得ようというものです。

この二つを有機的に結合して、健康によい寝具として考案されたのが桐丸くんです。桐は竹よりも肌ざわりがよく、適度な弾力があるので疲れた現代人に最適です」

桐丸くんは人間工学に基づき、円筒状の桐材を4種類の長さにカットし、体にフィットしやすい配列にしました。すべて手作業で行われています。計１４００本の筒状の桐材は、体の各部分の動きに応じて回転してツボを刺激し、マッサージ効果を与えます。

使い方は、敷きふとんやベッドの上に広げ、シーツをかぶせて寝るだけです。使う人の好みに合わせて、シーツの厚さを変えたり、ベッドパッドを敷いたり、また薄めの敷きふとん2枚の間に挟んだりと、調節してください。就寝時だけでなく、床や畳に敷いて短時間横になるだけでもリラックスできます。

「とくに肩こりや腰痛に悩む人に好評です。背骨や腰に深刻な症状がある場合以外は、指圧効果で血行が回復し、筋肉のこりや張りが改善されます」（小林社長）

夏は汗を吸収して涼しく、冬は温かな肌ざわりで快適です。塗料をぬらずに天然桐材の美しさを生かしているのも好評です。使わないときは巻いて収納します。

天然桐材をぜいたくに使っているだけに値が張るのが難でしたが、メーカーの努力により大幅に価格が下がったので、この快適さがグッと身近になりました。

アクアピロー

12,600円(税込)

サイズ／30cm×50cm、高さ 8 cm　材質／表地：綿100%（抗菌・防臭・防虫加工）　中材／抗菌アクア、備長炭、低反発ウレタンフォーム　枕カバー付き

アクアピローすずらん

15,750円(税込)

サイズ／30cm×50cm、高さ 7 cm　中材／抗菌アクア、低反発ウレタンフォーム　側地／カーボン含有白色有機導電性繊維（ポリエステル65%、綿35%）

心地よい涼感が快適な眠りを誘う

〝理想の〝頭寒〟枕

特殊な冷感剤と低反発ウレタンで快適睡眠

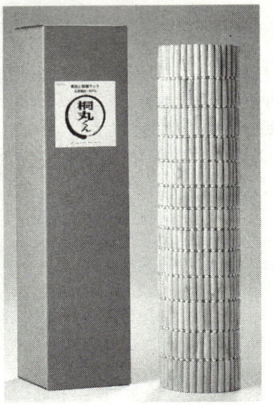
昔から、眠るときは〝頭寒足熱〟の状態がよいといわれています。これは安らかな眠りを促すための大切な条件です。しかし、長く入浴してのぼせたり、仕事やテレビ、パソコンなどで頭がヒートアップしたまま就寝時間を迎える人も少なくありません。就寝前には、頭を冷やして高ぶった脳神経を鎮め、足元は温めて体熱を放出しやすくする工夫が必要です。

「アクアピロー」は、理想的な〝頭寒〟を実現するために作られた枕です。その最大の特長は「アクア」という特殊冷感剤を使用していることです。アクアは熱伝導率が低いので、常に室温より6~7度低く保たれ、眠りにつくときに心地よい涼感を得られるようになっています。

従来の冷却枕に使われている冷感剤は、先のとがったものが当たって破れたりすると、液状

全身のツボを刺激してマッサージ！
天然桐材100％の健康マット

その上に横になるだけでツボを刺激して健康になる、新しいタイプの寝具が評判です。天然の桐材をぜいたくに使った「桐丸くん」というユニークな名前のマットがそれ。



桐丸くん

19,950円（税込）

サイズ／幅94.5cm×長さ180cm×厚さ1.8cm　重さ／約6kg　材質／天然桐材、ABS連結部品、ナイロンヒモ

昔からタンスやゲタ、雅楽器などでなじみの深い桐は、湿度が上昇すると水分を吸収し、表面の湿気を取り除いてサラサラにするため、高温多湿の日本には最適の木材です。バルサ材に次いで軽く、弾力性があり、腐りにくく、ダニなどの害虫もつきません。

松田企画産業㈱の小林（こばやし）繁男（しげお）社長は、中国関連事業のエキスパートで、中国医学と人間工学に基づいてこのマットを考案しました。

「ユネスコレポートの中に家庭の人間工学について、『寝具は吸湿性と通気性が必要であり、睡眠中の姿勢の変化に適応し、背骨が自然な形に保たれるとともに、全筋肉がリラックスしていなければならない』という記述があります。

一方、中国では古来、王朝貴族を中心に竹ベッドが使われていました。竹を並べた上に寝て全身のツボを刺激し、指圧マッサージの効果を得ようというものです。

この二つを有機的に結合して、健康によい寝具として考案されたのが桐丸くんです。桐は竹よりも肌ざわりがよく、適度な弾力があるので疲れた現代人に最適です」

桐丸くんは人間工学に基づき、円筒状の桐材を4種類の長さにカットし、体にフィットしやすい配列にしました。すべて手作業で行われています。計１４００本の筒状の桐材は、体の各部分の動きに応じて回転してツボを刺激し、マッサージ効果を与えます。

使い方は、敷きふとんやベッドの上に広げ、シーツをかぶせて寝るだけです。使う人の好みに合わせて、シーツの厚さを変えたり、ベッドパッドを敷いたり、また薄めの敷きふとん2枚の間に挟んだりと、調節してください。就寝時だけでなく、床や畳に敷いて短時間横になるだけでもリラックスできます。

「とくに肩こりや腰痛に悩む人に好評です。背骨や腰に深刻な症状がある場合以外は、指圧効果で血行が回復し、筋肉のこりや張りが改善されます」（小林社長）

夏は汗を吸収して涼しく、冬は温かな肌ざわりで快適です。塗料をぬらずに天然桐材の美しさを生かしているのも好評です。使わないときは巻いて収納します。

天然桐材をぜいたくに使っているだけに値が張るのが難でしたが、メーカーの努力により大幅に価格が下がったので、この快適さがグッと身近になりました。

アクアピロー

12,600円（税込）

サイズ／30㎝×50㎝、高さ８㎝　材質／表地：綿100％（抗菌・防臭・防虫加工）　中材／抗菌アクア、備長炭、低反発ウレタンフォーム　枕カバー付き

アクアピローすずらん

15,750円（税込）

サイズ／30㎝×50㎝、高さ７㎝　中材／抗菌アクア、低反発ウレタンフォーム　側地／カーボン含有白色有機導電性繊維（ポリエステル65％、綿35％）

心地よい涼感が
快適な眠りを誘う
理想の〝頭寒〟枕

特殊な冷感剤と低反発ウレタンで快適睡眠

昔から、眠るときは〝頭寒足熱〟の状態がよいといわれています。これは安らかな眠りを促すための大切な条件です。しかし、長く入浴してのぼせたり、仕事やテレビ、パソコンなどで頭がヒートアップしたまま就寝時間を迎える人も少なくありません。就寝前には、頭を冷やして高ぶった脳神経を鎮め、足元は温めて体熱を放出しやすくする工夫が必要です。

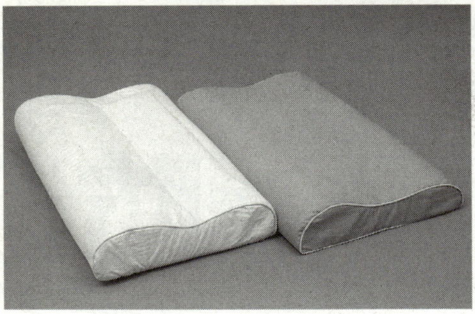
「アクアピロー」は、理想的な〝頭寒〟を実現するために作られた枕です。その最大の特長は「アクア」という特殊冷感剤を使用していることです。アクアは熱伝導率が低いので、常に室温より6〜7度低く保たれ、眠りにつくときに心地よい涼感を得られるようになっています。

従来の冷却枕に使われている冷感剤は、先のとがったものが当たって破れたりすると、液状

の中身が外に流れ出てしまいましたが、アクアはプリン状に固めてあるため、そのような心配はありません。

また吸収ポリマーを使った冷却枕のように、頭を乗せたときに冷感剤が横へ逃げてしまうようなこともなく、適度な弾力で後頭部をヒンヤリと包みます。

本体に低反発ウレタンフォームを使用していることも、アクアピローの寝心地が好評な理由です。このウレタンは、頭を乗せると圧力を均一に分散させ、適度な硬さでゆっくりと沈みます。首すじから頭部にかけてを自然な形で支えるので、理想的な寝姿勢を維持できます。


従来のアクアピロー（左）と、高さが1cm低くなって女性に人気のアクアピローすずらん

さらに、首の当たる部分には、取りはずし可能な備長炭カセットが内蔵されています。備長炭が発生するマイナスイオンは、安らかな眠りと快適な目覚めを促すほか、抗菌、消臭、調湿などにもすぐれた効果があります。本体の表地は、抗菌・防虫加工ずみで、アクアの表面にも、松下電器産業㈱の抗菌剤「アニメトップ」を施していますから、安心して長期間、清潔に使うことができます。

アクアピローの高さは、最も高いところで8㎝。通常はそちら側に首を乗せますが、それでは高すぎるといった場合には、低いほうの6㎝側を使ってもかまいません。

ソフトな使い心地の女性用は静電気も除去

〝快適〟と感じる枕の形状は、使う人の体格や姿勢、使い慣れた枕の習慣性などによって大きく左右されます。また、枕の高さや硬さの好みも十人十色で、枕が変わるだけで寝つきにくくなる人も少なくありません。

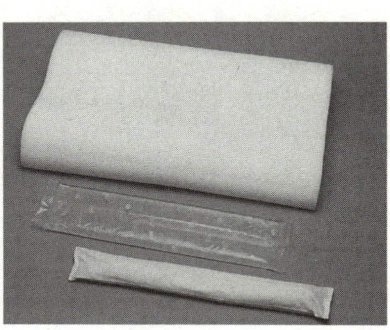
「アクアピローの涼感は快適だけれど、私には少し高さが合わないし、硬くて残念です」といった女性の声も寄せられていました。そこでそうした声にこたえて開発されたのが、「アクアピローすずらん」です。

アクアピローすずらんの高さは、従来のアクアピローよりも1㎝低い最高7㎝です。アクアピローとの差はわずか1㎝ですが、アクアと低反発ウレタンフォームが柔らかくなったため、その差以上に使い心地がソフトになりました。ただ柔らかくはなっても、低反発ウレタンフォームには強い復元力があるので、パンヤや羽根のように、使っているうちに薄くなってしまうことはありません。

さらにアクアピローすずらんは、備長炭の代わりにカバー地に「カーボン含有白色有機導電性繊維」という除電繊維を使用しています。この繊維は、眠っている間に体にたまった静電気を除去するという、健康と美容に効果的な働きがあります。

静電気は髪や肌をいためるだけでなく、体内のカルシウムをへらして体力を奪い、体調や精神状態に悪影響を与えるといわれています。枕カバーは、頭部や顔に直接ふれるものなので、いっそうその効果を実感できることでしょう。

快適な睡眠は健康の元です。そのためにも、ぜひ寝具選びに気を配ってください。

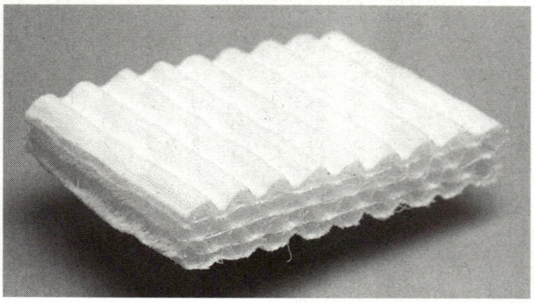

下から備長炭カセット、抗菌アクア、低反発ウレタンフォーム

トルマリンをプラスした

防ダニふとんと

首の骨が伸びて目覚めスッキリの

トルマリン枕



フィラメントを立体的に編んだ構造体。その立体構造を利用してうねの凹部分に接着剤を使わず、トルマリンを多量に塗布している

快適な寝心地を生み出す新素材

アレルギー性疾患の元凶は、ダニとホコリだといわれています。とくにそれらと関係があるのは寝具でしょう。各社から防ダニ加工のふとんが発売されていますが、その主流は、ふとん生地を高密度の織物にし、ダニの侵入を防ぐと同時に、綿が発するホコリを外に出さないようにしたものです。

そんななか、明治14年創業の綿メーカー、カクイ㈱は新しい発想に基づく寝具を開発しました。岩元正孝社長は語ります。

「ふとんの中の綿がダニとホコリを発生させるのがわかっていても、綿に代わって快適な寝心地を生み出す素材がこれまで見つかりませんでした。しかし、フィラメントという新素材がそれを可能にしてくれたのです」

「トルマリン伝説　敷ふとん」と「トルマリンきりん枕」は、ダニやホコリを生む綿をいっさい使わない、画期的なノンアレルギー寝具です。

この寝具は、硬くて強い特殊フィラメントという繊維を立体的に編んだ構造体を使用しているので、通気性にすぐれ、ダニの温床になりません。また丈夫なので、ほぐれてホコリになるようなこともありません。

トルマリン伝説敷ふとんはこの立体構造によって、体を面でなく線で支えますから、血行を阻害することがなく、寝返りの回数を少なくします。そのうえ通気性のよさが床ずれ防止になり、柔らかすぎない弾力が腰に

負担をかけないと好評です。

　トルマリンきりん枕は、肩まで乗せるタイプの枕です。首を乗せる部分が最も高くなっていて、後頭部と肩の高さの差は、立っているときの姿勢を保てるように設計してあります。

　立っているとき、首は50kgほどの体と5kg以上の頭をつないでいます。頸椎（けいつい）（背骨の首の部分）の間からは全身に神経がのびていますが、その頸椎は起きている間ずっと頭の重みで圧迫されているわけです。そこで、首と頭部をしっかりと支えて、首を頭の重みから解放し、なおかつ頸椎を適度にのばせるように、首の部分を最も高い形にしました。枕の名前の由来は、キリンのようにのびのびした首になれるようにということからです。

　材質は敷ふとんと同じくフィラメントを使っているので、ダニやホコリの心配がありません。またフィラメントはうね織りのように立体的に編まれているので、その凹凸が首や肩にマッサージ効果を与えます。

　さて、睡眠中に枕が頭からはずれると、脳が覚醒（かくせい）して無意識に枕を探してしまい、安眠できません。きりん枕は肩まで乗せる形ですから、寝相が悪くても、肩が枕を押さえているのでずれにくくなります。さらに、フィラメントのうねが横方向なので、その凹凸も枕が頭から逃げるのを防いでくれます。

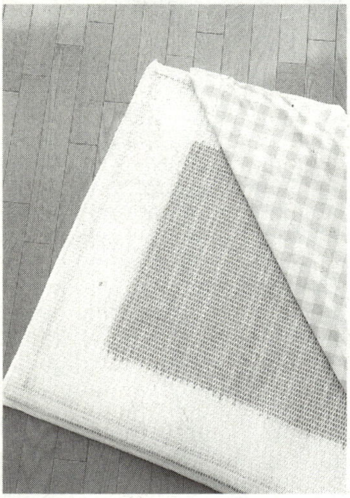
トルマリンを多量に塗布することに成功

　この敷ふとんと枕のもう一つの大きな特長は、トルマリン効果をプラスしたことです。特殊フィラメントの立体構造を利用して、うねの凹部分に接着剤をいっさい使わないでトルマリンを多量に塗布（とふ）しました。

　トルマリンは常に微弱電流を流している特殊な鉱石で、水を酸素と水素に電気分解し、そのときにマイナスイオンを発生させることで有名です。マイナスイオンは、細胞の新陳代謝（しんちんたいしゃ）を活性化（かっせいか）し、免疫力（めんえきりょく）や抵抗力を高め、精神状態を安定させるなど、多くの効果をもたらしてくれます。

　私たちの体の60～80％は水が占めています。トルマリンを使用した敷ふとんや枕で眠ることによって、体内のイオンバランスがマイナスイオン優位になり、疲れにくく健康な状態を維持できるようになります。

　さらに、トルマリンは波長4～14ミクロンの電磁波である遠赤外線を発生しています。遠赤外線は、体を細胞組織から温め、新陳代謝を高めるので、全身が温まって心地よく眠れる効果があります。眠りの理想を追求した形状の工夫に加えて、マイナスイオンと遠赤外線という、トルマリンのW効果を生かした寝具といえます。



トルマリン伝説
敷ふとん

50,400円（税込）

サイズ／95cm×195cm、厚さ3cm、重さ3.6kg　材質／表地：新合繊側地、トルマリン
中材：特殊フィラメント、ポリエステル

トルマリンきりん枕

12,600円（税込）

サイズ／35cm×50cm、高さ6cm　材質／特殊フィラメント、トルマリン　専用枕カバー付き

ダニを集めて駆除する

画期的な安全ダニ捕りマット

魔法のダニ捕りマット
4枚セット

8,085円(税込)

M・Sサイズ各２枚セット　サイズ／M：34.5㎝×24.5㎝、S：25㎝×15㎝　マット生地／綿100％　誘引剤／食品フレバー、セラミック、香料　有効期限／開封後３ヵ月

アトピーやぜんそくなど、アレルギー疾患を引き起こすいちばんの原因はダニといわれています。

屋内ダニの代表、ヤケヒヨウヒダニやコナヒョウヒダニなどは「チリダニ」と呼ばれ、主にこれらの脱皮殻や死骸、糞が強力なアレルゲンになります。また、ツメダニは人間を刺し、赤い発疹と長期にわたるかゆみを引き起こすもので、強力な殺虫剤でも死なないことから「スーパーダニ」と呼ばれています。ほかにも、畳に大量発生するイエササラダニ、食品やカビにつくコナダニなど、人体に害を及ぼすダニは、約40種類もいます。

現在市販されているダニ駆除剤の多くは、石油精製した薬品を使用していて農薬に匹敵するほどの毒性を持ち、人やペットに危険な有害物質を含んでいます。そればかりか、実際にはダニへの殺虫効果はほとんどないという報告もあります。また、たとえダニを死滅させても、その死骸や糞などは残ってしまうためアレルゲンの除去にはなりません。化学薬品による殺虫剤が抱える大きな問題です。

一般的なダニは約3～4週間で成虫になり、成虫は毎日1～2個の卵を産みます。このすさまじい繁殖力や、死骸や糞もアレルゲンになる点を考えると、理想的なダニ駆除は、「生きたまま捕らえて死滅させること」といえるでしょう。そこで開発されたのが、生きたダニを集めてショック死させるという画期的な「魔法のダニ捕りマット」です。

そのしくみは、マットの中に散布された植物抽出液とセラミックなどを配合した特殊製法のエサでダニを誘い、それを食べたダニの喉部で熱を発生させショック死させるというものです。実験結果では、20時間以内にダニが完全に死滅しました。また、これまでどんなダニ駆除剤でも効果のなかったツメダニもマットに集まってくることが確認されました。

マットは複雑にからみ合った二重構造の繊維を2枚重ねにしているため、内部で死んだダニの死骸は外に出ません。生きたダニを捕らえることで繁殖を抑え、アレルゲンとなる死骸も回収します。毒性検査で人体への安全性も確認されているので、子供やペットのいる家庭でも安心です。

ふとんやベッドなら寝具と畳、またはマットの間にSサイズを1～2枚、じゅうたんの下や畳にはMサイズ2～3枚を敷きます。使用の目安は約2～3ヵ月。「使って数ヵ月でジンマシンやかゆみがらくになった」といった声が次々と届いています。

バイオの力で悪臭を根源から除去！

無臭の強力消臭剤

「バイオde消臭」は、DB9011という土壌で発見された特殊な微生物を利用した、まったく無臭の消臭剤です。この微生物は、枯草菌（納豆菌など）の仲間に分類されるものですが、驚異的な消臭・分解能力があることで世界9ヵ国の特許を取得しています。

この特許微生物の大きな特長は、悪臭の原因である有機性物質を栄養して増殖することです。排泄臭、カビ臭、動物臭、腐敗臭など、私たちが生活環境で感じるほとんどの悪臭は、有機性です。この微生物は、それらを分解・吸収して養分にするため、バイオde消臭は悪臭を根源から除去することができるのです。

バイオde消臭を開封する前は、この微生物は眠っています。容器の内ぶたを開け、適度な温度と湿度の状態にある有機性の腐敗物や汚れに含まれる老廃物などにふれると、2〜3時間後に活動を始め、においを消したり、有機物を分解したりするのです。

従来の消臭剤とは異なり、悪臭を別の香りでごまかすマスキングではありません。あくまでも微生物の働きで悪臭の根源を消滅させますから、本格的な消臭が行え、室内は自然のままの無臭状態を維持できるのです。

消臭成分には、化学物質はいっさい使われていません。この特許微生物は自然なもので、動植物に対して無害で、逆に好ましい活性を与えるので、たいへん安全に使用することができます。

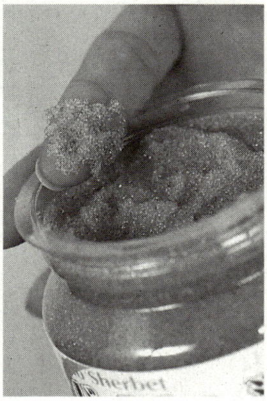
厚生労働大臣指定の検査機関で、経口毒性試験、皮膚刺激試験、眼粘膜試験を行い、すべて合格し無毒性も立証されており、安全性の高さから見ても、現代科学が発見した画期的な消臭物質といえるでしょう。

バイオde消臭はタバコ臭やカビ臭、排泄臭、動物臭、生ゴミの腐敗臭、発酵臭などに効果を発揮します。ご家庭で使用する場合は、6〜8畳の室内に1個を目安にしてください。リビングや寝室、トイレ、台所、玄関、物置、車内など、あらゆる場所でお使いいただけます。

たとえば、室内でイヌやネコ、ハムスターなどの小動物を飼っている場合は、ペットのトイレや小屋のそばに置いておくとより効果的です。

バイオde消臭の有効期限は、悪臭の度合いや環境によって多少異なりますが、中の吸水性のポリマーがなくなるまで、2〜3ヵ月は消臭効果が持続します。

なお、使用上の注意は、直射日光の当たる場所には置かないことです。紫外線の影響で微生物が死滅して、消臭効果が衰えてしまいますから、できるだけ日光の届かないところに置いて使用するようにしてください。



バイオde消臭

6,300円（税込）

3個セット
成分／AHC社所有のDB9011株を含む吸水性ポリマー
内容量／180g×3個

Bio Sherbet
無香性
バイオde消臭
地球環境保護企業 BBC CO.,LTD

家族みんな
きれいdéげんき

2001夏号（第13号）
平成13年6月1日発行
定価200円（本体191円）

●表紙クイズ●
こ・れ・は・な・に？

今回の表紙を飾った、芝生の上の足跡のように見える商品の名前はなんでしょうか。「○ダックプラスワン」の○の中に正しい文字を入れてください。46ページからの記事をご覧になれば、すぐに答えがわかります。

答えは本誌中央にとじ込んだアンケートハガキの所定の欄に書き込んでお送りください（切手は不要）。正解者の中から抽選で25名の方に、おしゃれなイーゼル型の天然木製フォトスタンドをさしあげます（正解者多数の場合は抽選）。

あなたの住所、電話番号、氏名などをもれなく記入し、ハガキのアンケートにもご協力をお願いします。応募締め切りは平成13年9月3日（当日消印有効）、当選者の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。

漢方の名医が電話であなたの相談にお答えします

日本東洋医学会学術総会会頭、日本消化器外科学会会長等を歴任され、食道ガンの世界的権威で漢方の名医としても名高い昌平クリニック院長・杏林大学名誉教授（元外科教授）の鍋谷欣市先生が電話または手紙で直接、漢方に関する相談にお答えになります。ご希望の方は下記にご連絡ください。

●漢方相談サービスセンター
〒113-0034
東京都文京区湯島二-一-五-四階
☎03（3815）2840
●受付日・時間
月・木曜の午後1時半～4時
●ホームページ
http://www.d9.dion.ne.jp/~shohei-c

編集部から

小誌『きれいdéげんき』は、みなさまからの「きれいと元気」に役立つ情報を積極的に取り上げる雑誌です。みなさまが使ってみて、「これはよかった」「こんなところが気に入った」「ほかの人にも教えてあげたい」といった商品の情報があれば、ぜひ編集部（マキノ出版・企画編集部）までお知らせください。

郵送かFAXでお願いします。あるいは本誌にとじ込みのアンケートハガキをご利用いただいてもけっこうです。

発行人／秋山太郎
編集人／稲川武司
印刷人／北島義俊

編集兼発行所
株式会社マキノ出版
〒113-8560 東京都文京区湯島2-31-8
マキノ出版本社ビル
企画編集部
TEL 03(3813)2829
FAX 03(5803)2878

印刷所
大日本印刷株式会社

Ⓒマキノ出版　2001年
本誌掲載の記事・写真・イラストなどの無断転載を禁じます。

疲れも冷房の冷えも撃退！

マイナスイオン
健康座ぶとん

床や畳、イスなどの上に敷いて座るだけで、遠赤外線とマイナスイオンが冷えや疲れ、肩こり、腰痛などを改善する、と注目の座ぶとんが「ケアネス・ミニ」です。

ケアネス・ミニは厚さ数ミリのセラミックスシートという綿生地を使用しています。その表面にはキヨノライトという物質が六角形の斑点状にプリント加工されています。このキヨノライトは、天然鉱石を使用した3種類のセラミックスと特殊炭（松果炭）、キトサンなどから成っています。

3種類のセラミックスのうち、遠赤外線セラミックスは体温に反応して、また圧電性セラミックスは体重に反応して、どちらも遠赤外線を放射する性質があります。一方のイオンセラミックスは、摩擦が加わることでマイナスイオンを大量に発生させます。

また、特殊炭は遠赤外線の放射を促し、消臭効果にもすぐれています。キトサンは抗菌力が高く、カビ類などの繁殖を防ぎます。

この遠赤外線とマイナスイオンは、体の新陳代謝を高め、血行を促進する働きがあります。そのため、ケアネス・ミニの上に座るだけで、血流の停滞が原因で起こる手足や腰の冷え、肩こり、腰痛、目の疲れ、足のむくみ、全身的な疲労などの症状を改善できるのです。とくに、座っている時間が長い仕事の人には最適でしょう。

セラミックスシートの効果は、国立神戸病院の臨床試験でも実証済みです。イスにセラミックスシートと、普通のマットを敷いて座った場合を比較すると、セラミックスシートのほうが足の裏の温度が上昇し、全身の血流量が増加することがわかりました。

セラミックスシートはマットや敷きパッド、シーツなどの寝具にも使われています。国立神戸病院がシーツを使用したところ、「寝たきり状態の入院患者の床ずれが1ヵ月程度で治癒した」ということでした。さらに、脳梗塞や心筋梗塞を予防する可能性も高いそうです。アメリカのマイアミ・バプテスト病院でも糖尿病患者対象の臨床実験を行い、CBSニュースで「糖尿病の血糖値を改善する寝具の発明」と放映されました。

マットについては、一昨年6月の日韓遠赤外線シンポジウムで、東京大学大学院の山野井昇博士が「脳血栓や心筋梗塞、糖尿病など生活習慣病の予防に期待できる」と報告しています。

ケアネス・ミニが使用しているのは、これらとまったく同一のセラミックスシートです。使用者へのアンケートでは、8割以上の人が効果を得られたと回答しています。

中綿には㈱クラレ社製の耐洗濯性ポリエステル綿「アクアフリー」が使われています。50回の洗濯耐久試験に合格し、洗濯機で丸洗いしてもOK。さらに、制菌加工が施されているので、子供やアレルギー体質の人でも安心して使えます。

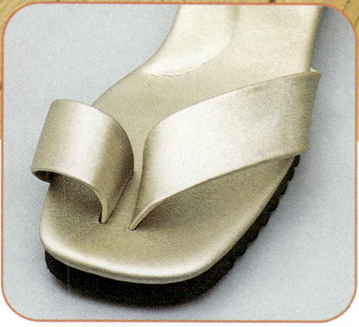
ケアネス・ミニ

5,040円（税込）

サイズ／約42cm×42cm×1cm　材質／側地：綿100％
中身：特殊セラミックスシート50g、耐洗濯性・制菌加工ポリエステル綿35g（クラレ社製アクアフリー／サニター30）、ウレタン10mm

特許の隠れた鼻緒が親指と人差し指を開き

外反母趾予防に効果抜群のサンダル



サンダルの甲の部分に鼻緒が隠れている

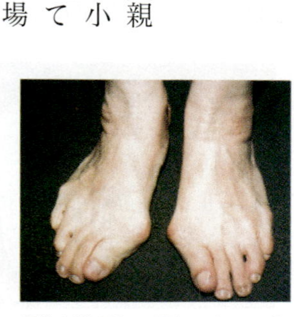
外反母趾サンダル

6,825円（税込）

色／ゴールド、ブラック　サイズ／M（22.5〜23.0cm）、L（23.5〜24.0cm）、LL（24.5〜25.0cm）　素材／甲ほか:合成皮革、底：EVAスポンジ

外反母趾は、足の第一趾（親指）の関節が外側へ、つまり小指方向に「く」の字に曲がってしまう骨の変形です。ひどい場合には、湾曲した母趾が第二趾（人差し指）の上に重なったり、あるいは下へもぐり込んだり。突び出した母趾の付け根が脱臼し、靴の中でこすれて炎症や化膿を起こすと、耐えがたい痛みを伴うだけでなく、症状によっては手術が必要になることさえあります。

　こうした最悪の事態を招かないためには、足に負担がかかるようなはき物を避けるのはもちろん、軽症のうちに湾曲を矯正して、母趾を自然な状態に戻さなくてはなりません。



親指が外反して重なるまでに進んでしまった外反母趾

外反母趾はいまや、日本女性の7割が抱えるという現代病の一つ。おしゃれなパンプスでさっそうと歩く姿とは裏腹に、足は悲鳴を上げているのです。

放置するとひざや腰に悪影響が

　一般に外反母趾の症状は、50歳以上の人に出やすいとされています。骨の変形が長い時間をかけて進み、加齢とともに骨が固くなるため、中高年になってから「痛くて歩けない」という

障害がいっきに現れるのです。

「ところが最近は、本来なら外反母趾になるはずもない年齢の患者がふえているのです」

こう指摘するのは、東京都墨田区で「さくら整骨院」を開業する町田真吾院長です。

その原因は、足の筋力や靭帯（骨と骨とをつなぐ繊維状の組織）の衰えにあるとか。足の裏には、土踏まずを形成する縦のアーチと、指の付け根に沿った横のアーチがあり、健康な足では、この縦横二つのアーチが板バネのような働きをして、歩行時に地面から受ける衝撃を吸収・緩和しています。

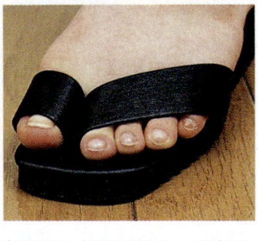
ところが、歩くには不向きなデザイン優先の靴をはいたり、歩くことをきらって運動不足になると、筋肉や中足関節（足指の付け根の関節）を取り囲む靭帯が弱って関節がゆるみ、横のアーチがゆるんでしまいます。

そんな足へ体重の負荷が集中し、地面からのショックが直撃するのですから、中足関節が痛んだり、指に変形が起こっても不思議はありません。若い人にふえつつある外反母趾は、こうして発症するのです。

「そうなると、足の指に力が入りませんから、地面をしっかり蹴って前進する正しい歩行ができないばかりか、その衝撃が足首やひざの関節、腰、背中、首など全身に波及します。ですから、外反母趾を治療することで、慢性的な関節痛やさまざまな不調が解消されていくケースもあるのです」（町田院長）

「少しでも兆候があれば、まずは専門家の指導を」と町田院長

外反母趾の治療は通常、痛みの緩和とテーピングや装具の使用での矯正が中心ですが、さくら整骨院ではより積極的な改善策として、外反母趾の予防と矯正に効果的なはき物をすすめています。それが特許を取得した「外反母趾サンダル」です。


無理なく指股が開き、本来の正しい位置に固定できる

歩きながら無理なく痛みと症状を軽減

それまで健康スリッパを製造していたメーカーが、このサンダルに取り組むようになったのは、外反母趾に悩む近所の主婦の声がきっかけです。製品化にあたって問題になったのは、一人ひとり違う足の形や症状にどう対応するかということです。そこで外科医をはじめ、外反母趾に悩む100人以上のモニターの協力を得ることに。実際に試しばきをしてもらいながら試行錯誤をくり返し、改良を重ねていきました。

そして完成したのが、甲部を覆うカバーの中に草履状の鼻緒が隠れたユニークなサンダルです。その鼻緒も通常の草履のように一つの穴に取り付けるのではなく、母趾と第二趾の間に「12㎜の間隔」を開けて、二つの鼻緒を取り付けています。

こうすることで、足の指が無理なく広がり、外反母趾を改善する一方で、その2指の間にある「行間」というツボを刺激。血行を促進して、冷え症や婦人疾患などに効果を現します。

また鼻緒の幅を30㎜と幅広にしたのも、このサンダルの大きな特徴です。つま先まできっちり入れてはくことで、母趾が真っすぐに固定され、足に負担のかからない適正な状態を保つことができるのです。

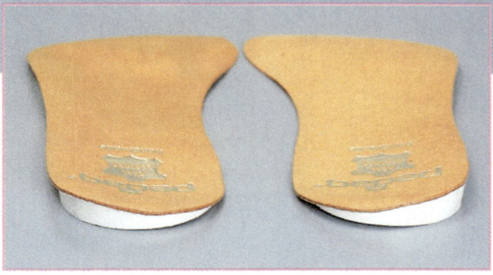
見た目には普通の外出用サンダルとなんら変わりませんが、鼻緒の構造に研究成果が結実。このはき物の原点ともいえる形が、外反母趾に苦しむ多くの女性たちの救世主として、足元から健康をサポートしてくれます。

（取材・文／坂齊あさ子）

O脚を無理なく緩和して悩み解消！

ひざ痛・腰痛対策インソール

MÉ
pedag
REAL LEATHER
handmade



外側が厚くなるよう設計されているのがよくわかる

ペダックプラスワン

2足セット　5,250円(税込)

サイズ／M（22.5～24.5㎝）、L（25.0～26.5㎝）　素材／表：羊皮、裏：天然ゴム

日本人に多いO脚は歩き方が原因

　人の目を引き、体全体のスタイルをも左右する足の形は、女性にとっては常に大きな関心事です。スカートの下からスラリと伸びる形のよい足に、あこがれない女性はいないでしょう。ところが、日本人の多くはO脚ぎみだといわれています。

　O脚とは左右のひざが外側に離れ、足首がくっついている状態をいいます。女性にとっていちばんの難点は、やはり見た目のスタイルの悪さですが、それだけでなく、O脚は男性女性を問わず多くの人が抱えるひざや腰の悩みの原因にもなるのです。そこで登場したのが、O脚を無理なく矯正し、ひざや腰の痛みを軽減する靴の中敷き「ペダックプラスワン」です。

　アスカ鍼灸治療院の福辻鋭記院長によると、「現代人はひざの外側に体重をかけて歩く傾向が強く、自分だけは違うと思っ

ていても、ほとんどの人がO脚予備軍です。ペダックプラスワンはその歩行のクセを直し、ひざ痛・足首痛を解消する効果があります」とのことです。

最近ひざや腰が痛いという人は、もしかすると歩き方や足の形に問題があるのかもしれません。

自然な体重移動でひざの関節を健康に

前述のとおり、O脚の原因は足の外側に体重をかける歩き方にあります。外側に体重をかけると、筋肉や関節が徐々に外側に開いてしまいます。とくに、ひざの関節は人間の関節のなかでも最も大きく、歩く・走るといった運動に大きな役割を果たします。ですから、ひざに余分な負担がかかると、体にさまざまな問題が生じるのです。

その一つが、ひざの内側に負担がかかることで起こる変形性ひざ関節症です。そして、O脚による摩擦のために関節軟骨がすりへると、骨どうしが直接こすり合わされるようになり、痛みや炎症が起こります。さらに、筋肉や関節が外側に湾曲しているため、血液やリンパ液の流れが滞りやすく、足が疲れやすくなります。また、正しい歩き方ができなくなると、しだいに腰にも負担がかかってきます。つまり、O脚によるひざ痛や腰痛を改善するには、ひざの関節を本来の状態に保つことが第一なのです。

ペダックプラスワンは、フットケアの本場、ドイツで生まれました。開発したのは中敷きやトップソールの開発・製造で知られるペダック社です。自然の素材を使用し、整形外科医などの専門家と共同で開発されるペダック社の商品には、高い評価が寄せられています。

整形外科の権威、ギュンター・ヴェルミッツ博士の協力によって開発されたペダックプラスワンは、外側が厚く、内側が薄く設計されていて、微妙な高低差で自然に体重が内側へかかるようになっています。「これを靴の中に入れるだけで、ひざの関節の異常感をやわらげ、関節軟骨を正常に保てる」とヴェルミッツ博士は語ります。

使い方は、両面テープで靴のかかと部分に固定するだけと簡単で、天然素材を使っているため吸湿性や吸臭性にもすぐれています。さらに、ひざの関節が自然に内側に矯正されるため、O脚独特の見た目の悪さも改善されます。使用者からは「簡単に貼ってはがすことができるので、使い勝手がよい」「O脚で歩きにくく、違和感を感じていたが、ペダックプラスワンを装着してとても歩きやすくなり、ひざがらくになった」という声が寄せられています。

（取材・文／成田知子）

足の外側に体重がかかることで徐々にO脚になっていく

ペダックプラスワンを使うとO脚が改善されて見た目もよくなる

足の疲れ スッキリ 解消サポーター

立ち仕事やデスクワークが長時間続くと、足がむくみやすくなります。足の筋肉を使わないと静脈血やリンパ液の循環が悪くなり、排泄されるべき水分や老廃物が皮下組織にたまってしまうからで[illegible]この細胞間液が細胞と細胞の[illegible]たまると、足がむくみます。[illegible]くみを取る方法の一つとし[illegible]伸縮性のあるストッキングな[illegible]はくのも効果的です。筋肉や[illegible]パ管の周囲を適度な圧力で刺激すると、血液や体液の流れがスムーズになるからです。

「ハーブエキス休足サポーター」は、下肢で最もむくみやすいふくらはぎから足首にかけての部分に、段階加圧（ドイツで開発された、足の血行促進に有効な健康圧力基準）でマッサージ効果を与え、ハーブエキスが疲れをいやす画期的なサポーターです。

血行を促して新陳代謝を活発にするので、足のむくみを解消するだけでなく、皮下細胞に蓄積する脂肪やたんぱく質の沈着も防いで足をスッキリと美しく保ちます。

休足サポーターには、淡いグリーン、薄紫、イエローの3色あり、それぞれにミント、ラベンダー、ショウガのエキスが使われています。ミントエキスには、ほてった肌を冷却する作用があり、立ち仕事や外回りなど、足への負担が大きい人に最適です。またラベンダーエキスは、成分のリケンレヂンが肌のかさつきや荒れを防いでキメを整えます。さらにショウガエキスは、皮下細胞の末梢神経に作用するジンゲロンという成分が、毛細血管の血流を促して新陳代謝を活発にし、冷えを解消します。いずれも、お風呂上がりに着けるのが最も効果的です。また、睡眠中ずっと着けていても問題はありません。

また、効力は洗濯してもほとんど失われません。これは特殊な染色加工技術のおかげで、各色の染料の中に、抽出した各エキスをマイクロカプセルに封入してプラスイオン化したものを加え、繊維のほうをマイナスイオン化して、強力にイオン結合させているからです。カプセル内のエキスは、徐々にしみ出して、効果を長期間持続します。

「お風呂上がりにミントを着けると、足の疲れが取れてスッキリ」「ショウガを着用したら冷え症だった足がポカポカする」「少しずつ足が細くなったみたい」など、多くの声が寄せられています。

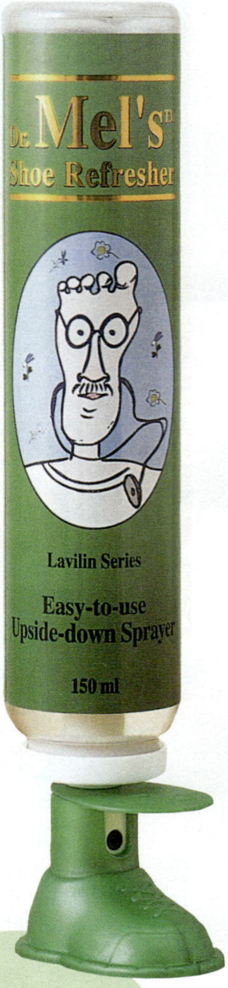
ハーブエキスと段階加圧のW効果！

ミントエキス休足サポーター
ラベンダーエキス休足サポーター
ショウガエキス休足サポーター

各2足セット　3,360円（税込）

サイズ／フリー　素材／ナイロン、ポリウレタン

靴の消臭スプレー



シューリフレッシャー

3,990円（税込）

内容量／150mℓ　成分／エッセンシャルオイル（調合成分）、トリクロサン、エタノール、クエン酸など

人知れず、足のにおいに悩んでいる人は少なくないようです。とくに夏場は靴の中が蒸れやすいので、なおさら気になるでしょう。においの原因は汗によって発生するバクテリアです。しかし、こまめに足を洗ったり、靴下を取り替えたりしても、体質的ににおいを発生しやすい人もいます。

ドクターメルの「シューリフレッシャー」は新開発の消臭成分を使用した新しいタイプの靴用消臭スプレーです。従来品は大半が化学物質を使用し、芳香剤などでにおいをマスキングするタイプのものでした。そんな消臭スプレーの効果に疑問を感じていた人たちからも、「使い始めから悪臭が消えた」「効果が長持ちする」と好評なのがこの製品です。

シューリフレッシャーの有効成分は、数種類のハーブのエッセンシャルオイルを調合した「ブレサノール」というもので、人体にも生活環境にも無害な、自然からの抽出（ちゅうしゅつ）物です。このブレサノールがにおいの原因のバクテリアに直接働きかけて、においを中和させます。

ブレサノールを開発したのは、におい研究の世界的権威として知られるイスラエルのテルアビブ大学口腔（こうくう）衛生・微生物学科のメル・ローゼンバーグ教授です。古くから上質のハーブの生産国であり、バイオテクノロジーの蓄積を持つイスラエルだからこそ、画期的な消臭成分ブレサノールを開発できたのかもしれません。

シューリフレッシャーのユーモラスでかわいい容器には、使うときに便利な工夫がこらしてあります。垂直に立てて上部を押すと、緑色の小さな靴の部分から溶液が噴出するしくみになっているのです。従来品は噴出口が上部にあるため、片手で靴を逆さに持ち上げてスプレーしなければなりませんでした。その点、シューリフレッシャーなら靴を置いたまま、においの強いつま先部分まで、まんべんなく噴霧できます。

脱いだ直後の靴に噴きかけるのが最も効果的で、1回のスプレーに、1～2度プッシュする程度が目安です。

イスラエルでは、国内外で最も一般的な靴専用スプレーと、シューリフレッシャーとの効果を比較する実験を行いました。その結果、シューリフレッシャーは使用直後ににおいが消えただけでなく、その後、約24時間においが減少し続けることが明らかになりました。効果が長時間持続するので1日1回のスプレーでOKというわけです。

また、フロンガスを使用していないので、廃棄後もオゾン層を破壊するなどといった環境への悪影響がありません。

ひと噴きで
24時間
においが消える！

靴を置いたままで、容器を押すと、先端の靴の形の部分から溶液が噴射される。つま先まで手軽にまんべんなく噴霧でき、24時間消臭効果が持続する

天然素材でやんわり冷やし
じんわり温める！

サクランボの種の
ユニーク冷温枕

古くからヨーロッパに伝わる民間療法

新登場のイギリス製「チェリーピロー」のかわいいチェリー模様の袋の中には、乾燥させたサクランボの種がぎっしりと詰まっています。

ヨーロッパのチェリーブランデー製造所では、古くから作業員たちが果肉を取り除いたあとの種をきれいに洗浄し、手近な布に入れてからストーブの熱で温め、それを体の冷えたところや痛む部所に当ててきました。そうすることで、ほどよい暖かさが持続して温熱療法の効果が得られるからです。

イギリスなどでは、家庭でチェリージャムを作ったときに残る種を同様にして用いてきました。ほのかに残るサクランボの香りは、懐かしい家庭のにおいの一つとされています。物を大切にする心が生み出した、ヨーロッパ流〝おばあちゃんの知恵袋〟といえるでしょう。

チェリーピローはそうした伝統をもとに、イギリスのオパールロンドン社が製品化した冷温枕です。使用しているサクランボの種は、ベルギーのジャム工場の副産物。ピュアコットンのカバー袋も含め、１００％ナチュラルな製品です。

本国イギリスでは発売とともに好評を博し、人気ファッション誌『ＮＥＷ ＷＯＭＡＮ』で２０００年度「ミレニアム・ビューティ・アワード」の1位を受賞しました。あらゆるグッズのなかから最も魅力的な製品を選ぶこの賞で、使用効果にすぐれていること、１００％天然素材であること、本来なら廃棄されるものを有効利用していることなどが評価されたのです。

自然保護やリサイクル利用が重視される現代、ヨーロッパの生活習慣に回帰したチェリーピローは、まさに古くて新しい健康グッズといえそうです。

チェリーピローは温熱枕、冷却枕の両方に使用できます。サ

クランボの種の内部は空洞になっており、加熱すれば暖かい空気、冷却すれば冷たい空気が閉じ込められるため、抜群の保温・保冷力を発揮します。

くり返し使えて家庭で洗濯も可能

温熱枕として使う場合は、700Wの電子レンジで約3分間温めます。過度に加熱しない限り、やけどをするほど熱くなる心配はありません。ふとんの中など、熱が逃げにくい場所なら、ほどよい暖かさが4～5時間は持続します。何かに覆われていない状態なら約2時間、体の一部に当てているときも2～3時間が目安です。

温めたチェリーピローを首すじの下に敷くと、温熱効果でリラックスでき、ぐっすりと眠れます。枕といっても22㎝四方ですから、現在使っている枕の上に置いて使用するのが基本です。頭部が高くなりすぎるようなら、枕の代わりにタオルを敷くなどして調整してください。

この大きさで製品化したのは、枕以外にも、いろいろな利用法が考えられるからです。腰やひざなど関節痛のある部分に当てたり、足の下に置いて湯たんぽ代わりにすることもできます。サクランボの種の細かい球体が体の曲線になじみやすく、皮膚をやさしく刺激してマッサージ効果をもたらします。

冷却枕として使う場合は、冷凍庫に約45分間入れます。中の種は乾燥して水分がないので、氷のように固くなったり、冷たくなりすぎることはありません。ふくらはぎや足の裏に当てると、足の疲れやむくみが解消します。

汚れたときは手洗いするか、ネットに入れて洗濯機で洗ってください。簡単に清潔さを保てるうえ、何度でもくり返し使用できます。

（取材・文／渡辺葉子）

チェリーピローを首すじに当てるときは、折りたたんだバスタオルを敷いて高さを調節するとよい

腰に当てたりするときにもちょうどよい大きさ

チェリーピロー

3,990円(税込)

サイズ／220㎜×220㎜×45㎜　重さ／800g
材質／中身：サクランボの種子、カバー：綿100%

マニフレックス

シングル　31,500円(税込)
サイズ／幅100cm×長さ195cm×厚さ14cm、重さ約12kg

セミダブル　42,000円(税込)
サイズ／幅120cm×長さ195cm×厚さ14cm、重さ約14kg
材質／表地：防ダニ加工高級綿100%
キルティング仕立て
芯素材：エリオセル

吸放湿性も抜群の
快眠マットレス

理想の寝姿勢でグッスリ！疲れスッキリ！

イタリア生まれの「マニフレックス」は、欧米で高い評価を得ているマットレスです。マニフレックスに弾力性を持たせているのは、従来のような金属スプリングではなく、世界特許を取ったエリオセルという発泡ポリウレタンフォームです。

特殊な分子構造を持つエリオセルは、空気を多く含み、自然でらくな寝姿勢を保つ働きがあります。表面は柔らかく、内部は適度な硬さがあり、重みがかかる部分ほど内部からの反発力が増して、全身を理想的な姿勢で支えてくれます。

また、エリオセルはミクロの発泡素材が空気をたっぷり含んでいるため、吸汗性と放湿性にすぐれていて、夏は涼しく、冬は暖かい寝心地を実現します。

理想的なマットレスについて、大島整形外科の大島和二院長はこう話しています。

「体にいいマットレスとは、目覚めたときに、気持ちよく眠れたと実感できるものでしょう。

そのための条件は、まず寝姿勢を正しく保てる適度な硬さであることです。体が沈みすぎるほど柔らかいものや、逆に背骨の自然な湾曲が保てないほど硬

床や畳に敷いても効果は変わらない。裏表がないので両面を使用できるが、折りたたみはできないので注意

いものはよくありません。最適な硬さであれば、全身の筋肉がほぐれて心地よく眠れます。

　次に、体圧を上手に分散できることが大切です。体圧が体の一部に集中すると、血流が悪くなり、その部分が痛くなって、無意識のうちに寝返りをくり返します。腰痛などを患っていると、それで悪化するケースもあります。体圧をうまく分散させるマットレスは、体を適度に包み込み、しかも接触面に不快な圧迫感がありません。

エリオセルが体圧をうまく分散させ、体の面に沿った形状で重みを支えるため、安定した理想の寝姿勢を保つ

　第三は、快適な湿度、温度を保てるかどうかです。睡眠中に体から発散される水分の大部分は敷きふとんが吸収するので、敷きふとんの保湿性、放湿性は安眠に大きく影響します」

体圧を自然に分散し 快適な眠りを実現

　マニフレックスは、まさにこの三つの条件を満たすマットレスです。本国イタリアではメディカルマットレスとして普及しています。ミラノの整形外科マルチェロ博士は「昼間の好ましくない姿勢によってゆがんでしまった背骨を、元の正しい状態に戻す効果が期待できる」と推奨しています。

　日本国内でも、「朝起きたときの硬直したような感じがなくなって爽快です」「背骨が曲がっているので無理に伸ばして寝ると痛かったのですが、マニフレックスに替えたら気持ちよく熟睡できるようになりました」などの声が寄せられています。

西武の松井稼頭央選手も愛用。「疲労を翌日に残さないために、睡眠を大切にしています。マニフレックスを使うとグッスリと深く眠れて試合や練習の疲れがスッキリ解消できます」

　先の大島院長も、マニフレックスを愛用するようになって、体調がよくなったそうです。

「私は起きがけに腰が痛むことがあったのですが、マニフレックスを使い始めてからは腰の違和感がなくなり、らくになりました。また、以前は大量に寝汗をかくたちだったのが、いまではそれもなくなりました。

　これは、エリオセルの吸湿効果だけでなく、『人間の体は一方の面を圧迫すると、反対側の面に汗をかく』という圧反射理論に関係があると考えています。これまでのスプリングマットレスは体重を分散吸収するのではなく単に圧迫していたので、胸部や腹部に汗をかいたのだと思います。寝汗がへったのは、マニフレックスの体圧分散効果のおかげでしょう」

　本来はベッド用マットレスとして製造されていますが、床や畳に直接敷いて使っても効果は変わりません。表地には防ダニ加工を施した高級綿を使用しています。生産直後に本国で真空パックされているので、衛生面でも安心です。また、本国で厳しい耐久テストをクリアしており、12年間の品質保証書が付いています。

チタン100%のフライパン

チタン・トリプルパン

10,500円（税込）

サイズ／最大外径27㎝、高さ8.2㎝、底の厚さ1.2㎜
容量／約2.8ℓ　重量／約350g
材質／国産純チタン、桐（木柄部分）
色／ゴールド

チタン・ジャンボ

14,175円（税込）

サイズ／最大外径32㎝、高さ8.0㎝、底の厚さ1.1㎜
容量／約3.2ℓ　重量／約480g　材質／国産純チタン、桐（木柄部分）
色／ゴールド

超軽量で使いやすく加熱が早い！

「チタン・トリプルパン」は、煮る、焼く、炒めるの三つの調理が弱火のまま、短時間でおいしくできる画期的なフライパンです。

一般に、火力の弱い家庭用レンジでは、中華料理やステーキを上手に仕上げるのはなかなかむずかしいとされてきました。短時間で食材のうまみを逃がさず調理するには強い火力が必要、と思われていますが、実は食材を素早く加熱するには火力の強さより、熱がムダなく食材に伝わること、つまり熱効率が重要なのです。チタンはその熱効率がほかの金属に比べ非常に高い金属なのです。

100%チタンで作られたトリプルパンは、この熱効率を最大限に生かすため、1・2㎜という薄さにし、また熱がまんべんなく伝わるよう平らに加工しました。

さらに、チタンは熱伝導率がかなり低いため、鍋底以外から逃げる熱がきわめて少ないのです。ですから、鍋底を熱しても柄や縁の部分は熱くなりません。熱エネルギーがムダなく一気に伝えられるので、入れた食材で鍋内の温度が下がったり、野菜などの水分が出たりしても、鍋内を素早く高温に戻すことができます。

チタン・トリプルパンは、この熱効率のよさと低い熱伝導率の効果で、野菜炒めはシャキッと色よく、ステーキはジューシーに焼き上がります。しかもガス代は従来の約半分と、経済的です。

チタンは、軽くて磨耗（まもう）しにくく、塩水でも錆（さ）びません。また人体に無害で金属アレルギーの心配もありません。こうした特性を生かしたチタン・トリプルパンは、手入れもしやすく、半永久的に使うことができます。それに、缶ジュース1本分（350g）という軽さなので、扱いもらくです。

金色に輝く光沢は、チタンと酸素を電気的に結合させる技法、陽極酸化で発色させた、人体に無害な酸化皮膜です。光触媒（ひかりしょくばい）作用があり、太陽光や蛍光灯などの光が当たるだけで抗菌作用を発揮して、いつも清潔な状態に保ちます。

一方の「チタン・ジャンボ」は、トリプルパンよりもひと回り大きなフライパンです。柄の反対側に持ち手が付いているので、一度炒めてからだし汁を入れて煮込む料理や、手早くあおりながら動かして炒めるチャーハンなどに最適です。トリプルパンと使い分けると便利でしょう。

滅菌作用が永続！
においがつかない！

究極のチタン包丁

夏は食中毒の心配が高まる季節です。数年前にO-157騒動がありましたが、患者はいまでも毎年発生しています。そうしたなか、家庭で食事の衛生面に気をつけることは、家族の健康を守るためにとても大切なことです。台所のまな板やふきんなどの除菌を念入りにしている人は多いと思いますが、直接口に入れる食材を調理するだけに、包丁にも気を配りたいものです。

「銀入りチタン滅菌包丁セット」は、紫外線や蛍光灯などの光が当たるだけでO-157のベロ毒素までを消滅させる、殺菌・抗菌性にすぐれた画期的な包丁です。

その秘密は「酸化チタン光触媒反応」です。触媒とは、それ自体は変化せずに相手の化学反応を速める働きがある物質のことです。チタン滅菌包丁では、酸化チタンが触媒になって、紫外線や蛍光灯の光が当たった部分の細菌やウイルスを、二酸化炭素と水という無害な物質に変えてしまいます。悪臭の元も分解され、魚や肉のにおいも残りません。さらに、強い殺菌力を持つ銀を加えることで、O-157やサルモレラ菌にも対抗できるようにしました。

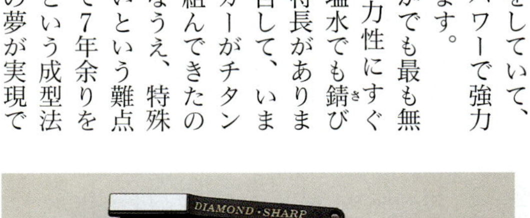
そしてもう一つの作用が、同じく光が当たるとチタンの表面に薄い水の膜ができる「超親水性反応」です。においや汚れがつきにくく、付着しても水で簡単に洗い流せるので、安心かつ安全です。

この包丁に使われている酸化チタンは、こうした光触媒反応が起こりやすい結晶構造をしていて、銀イオンとのダブルパワーで強力な滅菌効果を発揮します。

チタンは金属のなかでも最も無害とされ、軽くて弾力性にすぐれ、磨耗しにくく、塩水でも錆びないというすぐれた特長があります。こうした点に注目して、いままで多くの刃物メーカーがチタンの包丁の試作に取り組んできたのですが、材料が高価なうえ、特殊金属で刃がつけづらいという難点がありました。そこで7年余りをかけて、粉末冶金法という成型法が開発され、製品化の夢が実現できたのです。

最近はステンレス性の包丁が主流ですが、防錆の目的で使われるニッケルが腸壁などに残ると金属アレルギーの原因になるといわれています。その点チタンは、歯根に使われているくらい安全な素材なので、万が一、砥いだときの金属の粉が体内に入っても、まったく心配はいりません。

重さはわずか80gで、切れ味も抜群なので、軽やかに使いこなせます。滅菌効果はいくら砥いでも変わることなく、永久に錆びないので、長く使い続けることができるすぐれものの包丁です。



銀入りチタン滅菌包丁セット

10,500円(税込)

包丁サイズ／全長285㎜、刃渡り160㎜、柄長さ125㎜　重さ／80g　付属品／ダイヤモンドシャープナー、砥ぎ石

ダイエットに最適の豆乳が20分でできる！

ポット式簡単調理器

ミキサーとヒーターの機能が一体化

一見、普通のポットのように見える「ミルポット」は、材料と水を入れるだけで、栄養たっぷりのおいしい料理が簡単にできる調理器です。ミキサーとヒーターが一体化したポット式調理器で、材料を細かくして加熱する料理、たとえば野菜スープやおかゆなどを短時間で作ることができます。内部にはカッターとヒーターが付いていて、スイッチを入れるとヒーターの加熱とカッターの回転が自動的にくり返され、中の材料を粉砕（ふんさい）しながら加熱するしくみになっています。

大豆をミキサーにかけたあと漉（こ）して、そして加熱して……と手間のかかる豆乳づくりも、ミルポットなら一瞬のうちに完成します。しかもあらかじめ大豆を水に浸しておく必要がなく、生の大豆をそのまま使うことができる手軽さです。

「大豆は豆類の王様。その体にいい栄養素がたっぷり凝縮されている豆乳を手軽に作ることができて、しかも手作りだから材料も安全なものを自分で選べる。ポット式調理器は本当にすぐれものです」

と絶賛するのは、北九州市で自然食料理の教室とレストランを主宰する高畑康子（たかはたやすこ）先生です。高畑先生は20年前に自然食に興味を持って以来、料理教室で教える一方、全国で講演会や勉強会を開催しています。そこで米、野菜、海藻、豆類を主体とする日本の伝統食のすばらしさを伝え、自然食の普及に力をそそいでいます。

搾りたての豆乳で大豆パワーを吸収

現代人の食生活はすっかり欧米化し、動物性食品のとりすぎによる肥満や血中コレステロールの増加、動脈硬化がさまざまな生活習慣病の引き金になっています。大豆には血中コレステ

ロールを下げる働きをするレシチンやリノール酸、過酸化脂質（かさんかししつ）の生成を抑えるサポニン、ビタミンEが豊富に含まれているため、動脈硬化の予防に効果的なのです。

　また〝畑のミルク〟と呼ばれるように、植物性たんぱく質と植物性脂肪（しぼう）、ビタミン、ミネラルが豊富なので、カロリーも低く、動物性食品のとりすぎが防げます。そのうえ、とりすぎた脂肪や糖の吸収を抑えるのでダイエットにも最適です。鉄分やカルシウムも豊富で、骨粗鬆症（こつそしょうしょう）や貧血の予防効果もあります。ミルポットを使えば、搾（しぼ）りたての豆乳がいつでも手軽に味わえるので、こうした大豆の恵みをたっぷり吸収できるわけです。

豆乳を作るときは付属のフィルターを使用

　豆乳の作り方は、水を入れ、生の大豆を入れたフィルターを本体にセット、「豆乳ボタン」を押すだけ。国産の大豆を使えば安全ですし、クセのない飲みやすい豆乳に仕上がります。新鮮で無添加の豆乳は市販品では味わえないおいしさです。

　豆乳を搾ったあとのフィルターにはおからができているので、料理やお菓子作りに利用してください。そのままサラダにしてもいいでしょう。さらに、出来上がった豆乳にニガリを加えれば木綿豆腐を作ることができます。ポットには手作り豆腐キットも付いています。

　豆乳のほかにも、材料と水を入れるだけで、おいしい野菜スープや海藻スープ、おかゆなどを手軽に作ることができます。たとえば、カボチャやニンジン、タマネギ、ジャガイモなど水を入れて「おかゆ・スープボタン」を押せば、野菜ぎらいの人にも抵抗のない野菜ポタージュが出来上がります。味付けはお好みでどうぞ。

　また、水と米でおかゆも手軽に作れます。米を玄米に替えたり、小豆を加えて小豆がゆにしてもOK。お米の本当のおいしさがしみじみと味わえます。

　入れる材料は自分で安全なものを選べますし、工夫しだいでメニューの幅も広がります。自由な発想で食材を選んで、オリジナルスープを作ってみてはいかがでしょう。

　高畑先生が提唱するように、豆類、穀物類、根菜類、海藻類を使った日本の伝統食は栄養バランスがよく、健康のためにきわめて効果的です。ミルポットなら、手間をかけずにそうした食生活を実現できるのです。

　さらに、ミルポットの利点は調理時間が大幅に短縮できること。通常1時間かかる玄米がゆが約30分、火の通りにくい根菜類も、すぐにスープになります。体によくおいしい料理が簡単にできるミルポットは、忙しい主婦の力強い味方です。

ミルポット

26,040円（税込）

サイズ／高さ31cm×19cm×21cm　重さ2.9kg
電源／AC100V　消費電力／720W　付属品／木製型箱、漉し布、ニガリ、計量カップ、アミ

手作りの丹波黒豆健康ドリンク

おいしくやせて健康になると人気沸騰！

　京都府丹波町は、おせち料理などに使われる最高級黒豆〝丹波黒豆〟の産地です。黒豆は同じ土地で4年に1度しか収穫できず、たいへん手間のかかる作物です。6月に種豆を植えてから、土寄せ→消毒→葉取り→豆ひき→乾燥→脱穀→選別まで、12月の出荷に向けてそのほとんどが手作業で行われています。

　この丹精こめて育てられた丹波の黒豆を利用した健康ドリンクが、いま人気を集めています。開発したのは丹波町に住む吉岡修さん。作るきっかけは、吉岡さん自身が健康を害したことでした。

　黒豆は栄養学的にすぐれていて、ビタミンEやカルシウム、食物繊維、不飽和脂肪酸などが含まれています。体にいい黒豆を毎日手軽にとる方法はないかと考えて、まず吉岡さんが作ったのが、「丹波黒豆珈琲」と「丹波黒豆ココア」です。この二つの商品は、香ばしい香りとまろやかな味が発売以来大好評となり、「便秘が改善した」「下腹部のぜい肉が落ちた」という声が多く寄せられています。

手作りの真心が伝わる黒豆珈琲と黒豆ココア

　黒豆珈琲と黒豆ココアも黒豆同様、手間ひまをかけて作られます。黒豆珈琲は、まず保冷庫から出した豆を約1週間むしろの上に広げて陰干しします。これは豆の水分を飛ばすために大切な作業です。次にコーヒー豆と黒豆を焙煎機にかけるのですが、量が多いとコーヒー豆と黒豆が均等にまざらないため、一度に焙煎できるのはせいぜい黒豆珈琲1袋分（200g）程度です。そのあとミルにかけて袋づめし、ようやく完成です。

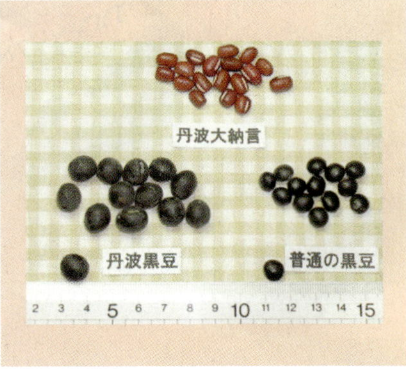
　一方の黒豆ココアは、黒豆のきな粉と小豆のきな粉、カカオの実の油分をカットしたココアをブレンドして作ります。こちらもすべて手作業で根気のいる仕事ですが、吉岡さんの奥様がていねいにまぜていきます。

　吉岡さんは原料にもこだわっていて、黒豆は香りも栄養価も高い1粒1gの大粒のものを厳選しています。そして黒豆珈琲

丹波黒豆珈琲
4,620円（税込）
内容量／200g×２箱
原材料／丹波黒大豆生豆、コーヒー生豆

丹波黒豆ココア
4,200円（税込）
内容量／200g×２箱
原材料／丹波黒大豆生豆、丹波大納言、ココア粉

きれいでげんき（無農薬）
自然の恵み
丹波黒豆ココア
毎日健康
丹波
自然天日干し（無農薬）
まぼろしの
黒豆珈琲
NET 200g



にブレンドするコーヒー豆は、ブラジルのコーヒー生産量の1%にも満たないという、特別に樹上で完熟させた完全無農薬の豆が使われています。黒豆ココアには、丹波大納言（だいなごん）と呼ばれる最高級の小豆、ココアの最高峰といわれるオランダ産のココアがブレンドされています。

珈琲もココアも、一袋の中に手作りの真心と自然の恵みがたっぷりつめられているからこそ、まろやかで深い味わいが私たちをいやしてくれるのかもしれません。珈琲は黒豆の甘さが生きていてストレートで十分おいしく飲めます。一方ココアの後味にはコクがあり、まるでチョコレートを食べたような満足感が得られます。どちらも、一度飲んだらクセになり毎日続けて飲みたくなるおいしさです。

日本人にピッタリの黒豆煎茶と煎り黒豆茶

次に開発されたのが「丹波黒豆煎茶」です。健康によい黒豆をもっと知ってもらいたいと、吉岡さんは日本人になじみ深いお茶とまぜることを考えました。若葉のうちに摘んだ煎茶と大粒の黒豆を特殊な技法でブレンドした、お湯をそそぐだけで飲めるお茶です。

ビタミンC豊富な茎も含めた茶葉を、機械を使ってきれいに粉状にしていきますが、1回にできる煎茶の粉は25gとごくわずか。これを黒豆のきな粉と手作業でまぜ合わせていくため、1日に生産できる量は約30袋だけです。

湯のみに小さじ1杯の黒豆煎茶を入れお湯をそそげば、上品な味わいのお茶の出来上がりです。黒豆と煎茶の香りのハーモニーが絶妙で、ごはんに振りかけてお湯をそそげば、香り豊かなお茶漬けもできます。

さらに、「丹波炒り黒豆茶」も発売されました。焦げないようにじっくりとていねいに炒られた黒豆を、15粒ほどカップに入れてお湯をそそげば黒豆の甘みが引き立つお茶が出来上がります。また、飲んだあとに残った黒豆は、黒砂糖を加えて煮ればおいしい煮豆として食べられます。

バリエーション豊かにそろった丹波黒豆の健康ドリンクシリーズを、お好みに合わせて楽しんでください。

自然と手づくり
丹波
黒豆煎茶
紅工房

丹波黒豆煎茶
2,520円(税込)
内容量／180g
原材料／丹波黒大豆、煎茶

丹波
炒り黒豆茶
自然天日干し
無農薬

丹波炒り黒豆茶
2,625円(税込)
内容量／400g
原材料／丹波黒大豆

אל-צירות
NON-STIPATION
Hadas

おなか快調！下腹スッキリ！

純天然の食物繊維食品

食物繊維は〝第6の栄養素〟とも呼ばれ、便秘の予防や改善をはじめ、健康な体づくりに効果があります。

「ノンスティペイションパウダー」は、上質なハーブの生産国として知られるイスラエルの厚生省から、栄養食物繊維食品として認可された製品です。無農薬栽培のオオバコの実の外皮（サイリウム）、イチジク、プルーンを主原料にした100％ナチュラルな食品で、合成物はいっさい使っていません。

食物繊維には、水に溶ける水溶性食物繊維と、水に溶けない不溶性食物繊維があります。ノンスティペイションパウダーの主原料である三つの植物には、いずれも水溶性・不溶性の食物繊維が含まれています。

溶かす飲み物は、ホットでもアイスでもOK。ヨーグルト、ソフトチーズ、コーンフレークなどとまぜてもおいしく食べられる

なかでも、とくに豊富にバランスよく含まれているのはサイリウムです。水といっしょに摂取すると胃や腸の中で40倍にもふくらみ、腸のぜん動運動（腸が次々と収縮し内容物を肛門のほうに送る働き）を活発にして排便をスムーズにします。さらに、余分な糖分やコレステロールの吸収を抑えるので、生活習慣病を予防するのにも役立ちます。

イチジクは、洋の東西を問わず紀元前から民間薬として珍重されてきた果物で、胃腸の働きをよくして便秘を改善します。

同じようにプルーンも名高い薬用果実で、排便を促す効果があり、また鉄分の含有量が多いことから、妊産婦をはじめとする女性の便秘・貧血の改善に役立てられてきました。

市販の便秘薬で、腸のぜん動運動を促さないで内容物だけをやわらかくするような薬を続けて使用していると、腸本来の働きが緩慢になり、摂取を中断するとかえって便秘がひどくなってしまうこともあるようです。

ノンスティペイションパウダーは三つの植物をバランスよく配合したことにより、そうした常用性の心配はまったくありません。また妊娠中でも安心して飲むことができます。

「おなかの調子がよくなり、下腹がスッキリした」「排便がらくになって快適」「背中やウエストが細くなった」といった声が、多数寄せられています。

使用量は1日1～2包を水、牛乳、お茶、ジュースなど好みの飲み物に溶かして飲みます。ヨーグルトなどにまぜてもよいでしょう。そのあとで最低でも200㎖の水をとるようにしてください。おなかの中で食物繊維を十分にふくらませるためです。

飲む時間は、1日のうちいつ飲んでもよいですが、食事の30分前に飲めば満腹感を得られるので、食べすぎを防ぐことができて、ダイエットにも効果的でしょう。

ノン スティペイション パウダー

7,140円（税込）

内容量／8g×24袋　原材料名／イチジク、プルーン、オオバコの実の外皮、ソルビトール

関節の健康を守る成分がたっぷり！

おいしい
グルコサミンスープ

　年を重ねるにつれ、ひざが痛んで、立ったり座ったりするのに支障をきたす人が少なくありません。人間は2本足歩行なので、体重を主にひざ関節で支えています。立つ、座るといった日常の動作でも、ひざ関節には相当の力がかかっているのです。

　このひざ関節のなかで最も重要なクッションの役割を果たしているのが軟骨です。軟骨にはグルコサミンという成分が含まれていますが、加齢や無理な運動で軟骨がすりへり、体内でグルコサミンを作る機能が衰えてしまうとひざ痛を引き起こします。

　グルコサミンは、体の結合組織や軟骨をつくる重要な栄養素ですが、エビやカニの甲羅（こうら）といったごく限られた食品にしか含まれていません。日常の食生活で、毎日一定量を摂取するのはかなりむずかしいことでしょう。

　日本ハムでは、そのグルコサミンを主成分としたフリーズドライスープの開発に成功しました。お湯をそそぐだけで簡単に作れる本格的な中華卵スープです。

　商品化にこぎつけるまでには、試作を何度もくり返しました。そしてグルコサミンのえぐみをカバーし、かつ変質しないという条件に最適だったことから、中華味のスープに決定しました。またフリーズドライ方式にしたのは、グルコサミンの量と味を安定させ、軽くて持ち運びに便利で、しかも味が最もよいという点からです。従来の健康食品と違い、飽きずにおいしく食べられるので、グルコサミンを無理なく摂取できます。

　このスープには、一食あたり1500mgのグルコサミンが配合され、あわせて軟骨のもう一つの重要な構成成分であるII型コラーゲンも含まれています。II型コラーゲンは鶏の軟骨から抽出（ちゅうしゅつ）される成分で、慢性関節リウマチの治療や予防に効果があるとされているので、グルコサミンとの相乗効果も期待できます。日本ハムでは、ハムの製造工程で副産物として出る鶏の軟骨を有効活用しています。

　さらに、ふだんの食生活で不足しがちなカルシウムとビタミンDも加えました。

「ひざが痛くて畳に座れなかったのが、正座できるまでになった」（女性・81歳）など、実際に愛飲している人たちから多くの声が寄せられています。

　熱湯をそそいだとたん、卵やワカメがふんわりとふくらみ、毎日食べても飽きないおいしさです。中高年に欠かせない栄養素、グルコサミンとII型コラーゲンがたっぷり入ったスープを飲んで、健康維持に役立ててください。

グルコサミンスープ

6,930円（税込）

内容量／10g×10袋×３箱セット　原材料／鶏卵、ゴマ、ワカメ、ネギ、グルコサミン、チキンエキス、食塩、鶏軟骨エキス、ゴマ油、しょうゆ、でんぷん、デキストリン、ホタテエキス、砂糖、調味料（アミノ酸等）、ジンジャーエキス、トウバンジャン、コチジャン、ゼラチン、香辛料、グルコン酸カルシウム、乳酸カルシウム、酸化防止剤（ビタミンE）、ビタミンD

GLUCOSAMINE SOUP
グルコサミンスープ
ニッポンハム
GLUCOSAMINE SOUP
グルコサミンスープ

若々しさを保つ成分をふんだんに配合！

和風味のコラーゲンスープ

最近、「コラーゲン配合」という文字を化粧品や健康食品などでよく見かけます。コラーゲンとは、人間や動物の体内にあるたんぱく質の一つで、細胞どうしをつないだり、細胞に栄養や酸素を供給したり、反対に細胞から出る老廃物を回収したりと、新陳代謝に重要な役割を果たしています。体内のコラーゲンの量が多ければ若々しい体を保つことができ、不足すると老化が進みます。コラーゲンを一定量に保つことが、老化防止の大切な条件といえます。

コラーゲンは皮膚や骨、腱、軟骨などに多く含まれていますが、これまでの研究で19の型が発見されており、発見された順にI型コラーゲン、II型コラーゲンと呼ばれています。

日本ハムでは、これまでハムの製造工程で出る豚、牛、鶏などの皮や骨を再利用して健康食品を作ってきましたが、II型コラーゲン配合スープをさらにカロリーダウンした商品「ダイエット　コラーゲンスープ海の幸」を開発しました。

II型コラーゲンは軟骨と目の組織に存在します。軟骨は手足などの関節内にあり、衝撃をやわらげるクッションの働きをしていますが、加齢に伴って、軟骨がすりへり、骨どうしが直接ぶつかり合うようになります。そのため、ひざ痛などが起こりやすくなります。

そこで食品などでII型コラーゲンを補えば、痛みを緩和する助けになります。II型コラーゲンには慢性リウマチの痛みを軽くする働きもあります。コラーゲンは体内でも作られますが、普通のたんぱく質よりデリケートで変質しやすいため、外から食品という形で補うほうが効果的なのです。

ひざに大きな負担をかける肥満は、関節痛の大敵ですが、海の幸のカロリーは一袋わずか12kcalで、ダイエットに最適。鶏軟骨コラーゲンが100mg配合されているほかに、カルシウムと、〝カルシウムの運び屋〟といわれるビタミンDが強化されています。

食物繊維やミネラルが豊富なアオサという海藻が、ふんだんにフリーズドライに閉じ込められていて、お椀に入れてお湯をそそぐと新鮮な香りが立ち、鮮やかな緑色のスープが出来上がります。味は和風のすまし味のようです。

「ひざに水がたまって通院していましたが、痛みがなくなり検査結果も良好。おまけに少しやせました」（女性・44歳）、「悩みのタネだった右ひじの痛みが日に日に軽くなるのを実感しています」（男性・69歳）といった喜びの声が、多数寄せられています。

若さと健康を保つ成分がたっぷり入ったスープをぜひ試してください。

ダイエット コラーゲンスープ 海の幸

6,300円(税込)

内容量／5g×10袋×3箱セット

原材料／アオサ、シイタケ、蒲鉾(紅麹色素)、魚介エキス、食塩、デキストリン、でんぷん、しょうゆ、鶏軟骨抽出物、砂糖、酵母エキス、ゼラチン、シイタケエキス、グルコン酸カルシウム、乳酸カルシウム、酸化防止剤（ビタミンE)、ビタミンD

コラーゲンスープ
海の幸

いま注目の玄米とクロレラを配合したB&Cグリーンミックスは、ヨーグルトにまぜたりアイスクリームにかけたりしてもおいしく食べられる

超微細

消化吸収抜群！体調が改善！

クロレラ＋玄米の健康飲料

最近の健康ブームで見直されている玄米は、穀類のなかで最も栄養バランスにすぐれています。5大栄養素に加え、第6の栄養素といわれる食物繊維も豊富で、それが活性の状態で含まれています。一方、青ノリの仲間であるクロレラも、必須アミノ酸を含む良質のたんぱく質、ビタミン類、ミネラル、葉緑素、食物繊維などが豊富な天然植物です。現代の食生活で酸性に傾きがちな私たちの体をバランスよく整えてくれる究極のアルカリ食品で、その強いアルカリ度はコンブの5倍以上といわれています。

「B&Cグリーンミックス」は玄米とクロレラを細かな粉末にし、バランスよく混合配合した健康飲料です。抹茶のようなきれいな緑色のパウダーは、水にもお湯にも溶けやすく、ヨーグルトなどにまぜてもおいしく食べられます。

グリーンミックスは、消化吸収率が高いのが大きな特長です。玄米とクロレラを非常に細かく粉砕しているので、体内に吸収されやすいのです。玄米は水に溶ける20ミクロン以下、クロレラは平均5ミクロンという細かさです。

石垣島で培養されているクロレラは、太陽の光をたっぷり浴びて葉緑素をふやしていきます。〝池に浮かぶ緑黄色野菜〟と呼べるほどの栄養分を持つクロレラには、独特のにおいがありますが、玄米がそれをカバーして飲みやすい味になっています。玄米とクロレラは栄養面でも味の点でも、すばらしい組み合わせといえます。

重度の心身障害児をサポートする国内最大の施設「島田療育センター」の名誉院長であり、日本で最初の女性整形外科医である藤永数江先生（89歳）は、グリーンミックスを毎日お茶代わりに飲んでいるそうです。

「昨年の秋にカゼをひいて以来、便通が悪くなって食欲もなくなり、病院に顔を出す気力も失せるほど体力が落ちてしまいました。ところが、グリーンミックスを飲み始めて3〜4日すると、お通じがよくなり、みるみる食欲がわいてきたのです。持病のぜんそくのためにつらかった呼吸もらくになりました。幼児から高齢者まで安心して飲める天然の栄養剤ですね」と、藤永先生も大絶賛しています。

B&C
グリーンミックス

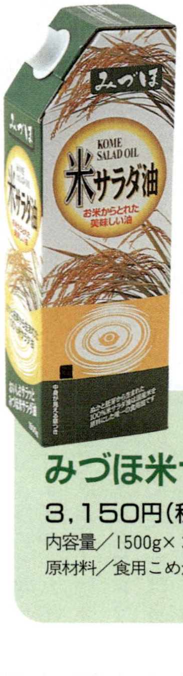
5,040円（税込）

内容量／3g×24袋×2箱セット

原材料／玄米、クロレラ

コレステロール値が下がる

国産原料から搾った おいしい米油



みづほ米サラダ油

3,150円(税込)

内容量／1500g×3本セット

原材料／食用こめ油

米油は、米ぬか（玄米を精米するとき取り除く表皮と胚芽）の油分を抽出し、精製したオイルです。精製に高度な技術が必要なため、ほかの植物油に比べて希少品でしたが、近年、米油のすぐれた栄養分が見直されてきています。

　油（脂質）の主な構成成分は脂肪酸です。脂肪酸は分子の結合方法の違いで飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸に分かれます。さらに不飽和脂肪酸はオレイン酸などの一価不飽和脂肪酸と、リノール酸などの多価不飽和脂肪酸に分かれます。『第５次改訂日本人の栄養所要量』で出された望ましい脂肪酸のとり方は、飽和脂肪酸：一価不飽和脂肪酸：多価不飽和脂肪酸＝１：１・５：１という比率です。油脂類中でこの価に最も近いのが米油です。米油は理想の植物油だといえるでしょう。

　また、国立栄養研究所が植物油の血中コレステロール値への影響を調べたところ、純正油で最もコレステロール値を下げるのは米油でした。しかも悪玉コレステロールはへらし、善玉コレステロールをふやします。これは、米油に含まれている不ケン化物の影響と考えられています。不ケン化物とは、オリザノールやトコフェロールなどの微量成分の総称です。

　オリザノールは米特有の成分で、抗酸化作用や防カビ作用があります。更年期障害や胃腸神経症の改善に役立つといわれ、最近のアメリカの研究では高コレステロール血症や動脈硬化、ガンなどの治療効果も報告されています。

　一方のトコフェロールはいわゆるビタミンEのことで、とくに米油はその含有率が高いのです。ビタミンEは抗酸化性が強く、老化や冷え症などを防ぎ、欠乏すると不妊症や更年期障害を招きやすくなります。米油は〝女性にいい油〟といえるでしょう。

　「みづほ米サラダ油」は、国産米からとった新鮮な米ぬかのみを原料にしています。遺伝子組み換えの心配がないため学校給食でも大豆油からの切り替えが急増しています。また「米油のなかでもとくに味がいい」と、料亭やレストランに好評です。素材の味を生かして揚げ物がカラッと揚がり、油切れがいいのが特長です。酸化しにくくおいしさが長持ちして、食べたあと胃にもたれません。「みづほ米サラダ油でドレッシングを作ると舌にも皿にも油膜が残らない」とオリーブ油の代わりに使うイタリア料理店もあります。

　みづほ米サラダ油を使えば、おいしくて健康によい食生活を実現できるでしょう。

家族みんなの“きれいと元気”を応援します。

『きれいdéげんきGCカード』会員募集

会員特典が更に得になりました!!

JCB INTERNATIONAL
GC
JCB
きれいdéげんき
3582 9012 3456 7890
有効期限 GOOD THRU 00/'00★JCB
012345678
MR. ICHIRO TANAKA
JCB CARDS

年会費無料（毎年・毎年）で入会できます

『きれいdéげんきGCカード』会員特典

❶ 季刊誌『きれいdéげんき』で紹介した商品を、このカードを利用して購入される場合は、リボ払いでも一括払いでもすべて下記の割引きになります。

・購入金額が3万円未満の場合	3％割引き
・購入金額が3万円以上5万円未満の場合	5％割引き
・購入金額が5万円以上10万円未満の場合	8％割引き
・購入金額が10万円以上の場合	10％割引き

❷ 入会金・年会費すべて無料でGCカードのクレジット機能が利用できます。

❸ 入会金・年会費すべて無料でJCBカードの加盟店が利用できます。

❹ **壮快薬品各店の通販でも店頭でもこのカードが利用できます。**

お申込みの手順

① キリトリ線で切り取って、裏面の申込書の❶～❺にご記入下さい。

② のりしろを指示通り貼り合わせポストに投函して下さい。

③ 申込書が到着後内容を確認の上、会員カードをお送り致します。

※但し、クレジット機能のないカードを発行する場合もございます。

お申し込みの方は、裏面の申込書にご記入のうえ、今すぐポストへ！

GCカードお支払いシステム

プランに合わせてご自由にお選びいただけます。

1	ミニマムペイメントによるお支払い	GC所定の最小支払額を、毎月お支払いいただく方法。このお支払いは、特に手続の必要はありません。
2	一括支払いによるお支払い	毎月、ご利用金額をお支払いいただく方法。 （※キャッシングサービスの場合は、お支払い日までの手数料がかかります。）
3	定額支払いによるお支払い	あらかじめお申し込みいただいたお客様のご希望の金額を、毎月お支払いいただく方法。 （※ミニマムペイメントに満たない場合は、ミニマムペイメントの請求となります。）
4	任意増額支払いによるお支払い	ミニマムペイメントや定額払いのお客様が、ご希望の月ごとに増額してお支払いいただく方法。お手持ちの資金に余裕のある月にご利用ください。

●JCB加盟店でご利用いただいた場合、1回払いのほか、2回払い、ボーナス一括払い、リボルビング払いのお店もございます。ご確認の上、お支払い方法をお選びください。

手数料：ショッピングの場合、1回払いの手数料は無料です。分割（リボルビング）払いの場合は、第2回目のお支払いから実質年率14.4％（月率1.2％）の手数料がかかります。

お利息：キャッシングの場合、ご利用いただいた日の翌日からの日数計算で実質年率28.8％（月利2.4％）のお利息がかかります。

お利息=（残高×$\frac{28.8}{100}$÷365）×ご利用日数

遅延損害金：ショッピング実質年率23.7％、キャッシング実質年率29.2％

ご返済期間：自働継続

料金受取人払

新宿局承認

382

差出有効期限
平成14年2月
28日まで

切手を貼らずにご投函下さい。

163-0843

(受取人)
東京都新宿区
新宿 NSビル内私書箱第6095号
ジーシー株式会社　カード営業第一部
きれいdéげんきGCカード
係行

999

この部分とのりしろ①を貼り合わせてください。

きれいdéげんき(GC/JCBカード)
入会申込書

お申込日　平成　　年　　月　　日

会員番号
□□□−□□□□−□□□□

ジーシー株式会社　御中
〒163-0843 東京都新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル9F tel.03-3342-2766
登録番号:関東財務局長(6)第00136号

私はカード会員の入会を申し込みます。貴社が入会を承認する場合、カードと共に会員規約の全文を送付してください。会員規約を承認することができない場合、私は直ちに貴社にカードを返却して本入会申し込みを撤回出来るものとします。会員規約を承認する場合は、カードの裏面の署名欄に自署した後、カードを使用するものとします。

※お申し込みは、18歳から69歳までの方に限らせていただきます。(高校生を除く)
※ご希望の限度額の変更、あるいは入会できなくても何ら異議なきことに同意していただきます。あらかじめご了承ください。

② 必ずご記入ください。

□□□□□□□□□　S□□□□

太枠内はお申込本人が黒のボールペンにてもれなくご記入ください
（記入もれがございますと、お申し込み受付ができない場合があります）

① お申込人

お名前	フリガナ ローマ字　名　姓	印
暗証番号	4桁の覚えやすい番号を必ずご記入ください。(0000.9999を除く)	□□□□
ご住所	□□□-□□□□　フリガナ	
お電話	(　　　)-(　　　)-(　　　)呼び出し(　　　)様方	
携帯電話	(　　　)-(　　　)-(　　　)	

ご自宅の電話番号を、必ずご記入ください。携帯電話のみの場合は、"携帯電話のみ"とご記入ください。

生年月日	昭和　　年　　月　　日(　　)歳
性別	1. 男　2. 女
お住まい	1. 持家(本人名義)　2. 持家(家族名義)　3. 社宅　4. 借家　5. 公営住宅　6. 賃貸マンション　7. アパート　8. 寮　9. 貸間・住み込み
居住年数	1. 1年未満　2. 2年未満　3. 3年未満　4. 5年未満　5. 10年未満　6. 10年以上
ご家族	配偶者　1. あり　2. なし 子 供　1. あり(　　)人　2. なし 親　1. 同居　2. 別居
キャッシング枠のご希望	1. 50万円　2. 40万円　3. 30万円　4. 20万円　5. 10万円
お支払いコース	1. ミニマムペイメントコース(最少支払額) 2. 定額支払いコース(千円単位)　毎月　　.000円 3. 一括払いコース(毎月全額) ご記入のない場合は1.となります。
請求書送付先	1. ご自宅　2. お勤め先
他社現金借入額	1. ナシ　2. 50万円未満　3. 100万円未満　4. 200万円未満　5. 300万円未満　6. 300万円以上　(住宅、オートローンは除く)

お申込手順

お申込人が

お勤めの方(正社員・自営)
①、②、④、⑤にご記入ください。

未成年・未婚の方,アルバイト,契約・派遣社員の方,無職の方
①、②、③、④、⑤にご記入ください。

主婦の方(主婦で、契約・派遣社員の方も含む)
①、②、③、④、⑤にご記入ください。③、④は、ご主人についてご記入ください。

③ その他の連絡先　ご主人またはご両親

お名前	フリガナ	
本人との続柄	1. 配偶者　2. 親　3. その他(　　)	
生年月日	T.大　S.昭　　年　　月　　日生	
性別	1. 男　2. 女	
ご住所	□□□-□□□□　フリガナ	お電話(　　　)-(　　　)-(　　　)
学校名	フリガナ	入学年月　平成　　年　　月
主婦の方のパート先　名称	フリガナ	お電話(　　　)-(　　　)-(　　　)　内線(　　)

学生の方は学生証のコピーを貼り付けてください。

④ お勤め先または屋号(自営)

名称	フリガナ 出向先(　　　)
お電話	(　　　)-(　　　)-(　　　)　内線(　　) 出向先(　　　)-(　　　)-(　　　)　内線(　　)
ご住所	□□□-□□□□　フリガナ 出向先(　　　)
業種	(営業内容)
所属部署	
入社年月	S. 昭和　H. 平成　　年　　月
資本金	1. 300万円以上　2. 1,000万円以上　3. 5,000万円以上　4. 1億円以上　5. 上場　6. 官公庁
従業員数	1. 10人未満　2. 10人以上　3. 30人以上　4. 100人以上　5. 500人以上　6. 1,000人以上
職種	1. 事務　2. 技術　3. 営業　4. 販売　5. 労務　6. 他(　　)
役職	1. 経営者・役員　2. 管理職　3. 正社員　4. 契約社員・派遣社員　5. パート・アルバイト
税込年収	1. 200万円未満　2. 200万円以上　3. 300万円以上　4. 500万円以上　5. 700万円以上　6. 1,000万円以上　7. 年金

K・C　Z150001000008　C・K　JF0162　1・2　G・C　0100

この件に関するお問い合わせは
TEL. 03-3346-2654

(信用情報機関への照会及び登録)
1. 申込人は、本申込に係わる取引上の判断にあたり、申込人の支払能力の調査のため、当社が加盟する信用情報機関及び当該機関と提携する信用情報機関に照会し、申込人の個人信用情報(氏名、生年月日、住所、電話番号、勤務先、契約日、契約の種類、商品名、契約額、支払回数、利用残高、月々の支払状況等の情報。以下同じ)が登録されている場合は、それを利用することに同意します。
2. 申込人の本申込に関する客観的な取引事実に基づく個人信用情報が、当社の加盟する信用情報機関に下表に定める期間登録され、当社が加盟する信用情報機関および当該機関と提携する信用情報機関の加盟会員により、申込人の支払能力に関する調査のため利用されることに同意します。

◆当社が加盟する信用情報機関の名称、所在地、電話番号
(1) 名　称:「CIC」株式会社シー・アイ・シー
住　所:〒160-0022　東京都新宿区新宿5-15-5　新宿三光町ビル
電話番号:フリーダイヤル　0120-81-0414
(2) 名　称:「全情連」全国信用情報センター連合会加盟の信用情報機関
電話番号:フリーダイヤル　0120-44-1481
(3) 名　称:「CCB」株式会社シーシービー
住　所:〒102-0072　東京都千代田区飯田橋4-5-11　パール飯田橋ビル4F
電話番号:03-5276-4400

◆登録される情報とその期間
(1)本規約に係わる申込みをした事実…当社が信用情報機関を利用した日より3ケ月(全情連)及び6ケ月(CIC、CCB)を超えない期間。
(2)本規約に関する客観的な取引事実…契約期間中および契約終了後から5年を超えない期間。
(3)債務の支払を延滞した事実…延滞等の発生日より5年を超えない期間。(全情連、CIC、CCB)ただし、貸倒れのみ7年間。(CIC、CCB)
(注)全情連は貸金業者を主な会員とする信用情報機関によって構成される団体で、消費者信用の健全な発展を目的として運営されています。信用情報の開示請求等については前記のフリーダイヤルにて全情連加盟の最寄りの信用情報機関にお問い合わせ下さい。
3. 会員は当社および当社と個人情報の提供に関する契約を締結した関連企業が、正当な事業活動に利用するため、会員に宣伝印刷物の送付等の営業のご案内をすることに同意します。
4. 会員は当社および当社と個人情報の提供に関する契約を締結した関連企業に宣伝印刷物の送付等、営業案内の中止の申立をすることができます。
5. 会員は、当社に対して、自己の個人情報を開示するよう請求ができます。
6. 開示請求により、万一登録内容が不正確または誤りであることがあきらかになった場合、自己の当該情報の訂正または、削除の請求ができます。
7. 当社が加盟する信用情報機関に登録されている自己の信用情報に係わる開示請求又は、当該情報に誤りがある場合の訂正・削除の申立は、当社が加盟している信用情報機関の定める手続きによって行うこととします。
8. 宣伝印刷物の送付等営業案内の中止の申出や、個人情報の開示・訂正・削除等の個人情報に関するお問い合わせは、下記の当社会員サービス部までお願いします。　電話番号　03-3342-2766

キリトリ線

のりしろ①

この部分とのりしろ②を貼り合わせてください。

のりしろ②

会員番号
□□□−□□□□−□□□□

会員氏名	フリガナ
お電話	(　　　)(　　　)—

私は、ジーシー株式会社から請求された金額を私名義の預貯金から次のとおり口座振替または自動払込により支払うことにしたいので、下記条項を確認の上依頼します。
1. 預貯金の支払い手続きについては、普通預金規定、貯金規定または当座勘定約定などにかかわらず、普通預金通帳、貯金通帳および払戻請求書または当座小切手の振出しなどすることなく貴行または貴局所定の方法で引落しの上、ジーシー株式会社口座へ振替えてください。
2. 振替日において請求書記載金額が預貯金口座から払戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。)を超えるときは、私に通知することなく請求書を返却しても差し支えありません。
3. 私の都合によりこの預金口座振替契約または自動払込契約を解消する場合、貴行または貴局ならびにジーシー株式会社へ書面により通知します。また貴行または貴局の都合によりこの契約を解除されても異議ありません。
4. 上記会員番号につき別番号の追加利用、または変更があっても本書は有効として扱われても差し支えありません。
5. この契約による預金口座振替または自動払込について万一紛議が生じても、貴行または貴局の責めによる場合を除き貴行または貴局にはご迷惑をかけません。

捨印　印

金融機関使用欄　検印　印鑑照合　係印

口座振替依頼書・自動払込利用申込書に、不備がありましたら、下記該当箇所に○を付けてジーシー株式会社へご返却ください。

1. 印鑑相違　4. 口座名義人相違　7. その他
2. 口座種別相違　5. 支店名相違　(　　　)
3. 口座番号相違　6. 該当口座なし

〒163-0843　東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル9F
ジーシー株式会社　口座振替・自動払込担当係

受付郵便局日付印

預金口座振替依頼書・自動払込利用申込書(㊗㊓)

民間金融機関または郵便局のうちどちらか一つをご指定ください。

ジーシークレジット代金	収納企業	ジーシー株式会社

⑤

民間金融機関　ご指定口座	銀行　信用金庫　信用組合　農協	本店　支店　出張所
	1. 普通預金(総合口座)　2. 当座預金　3.(　　)	口座番号
	フリガナ　口座名義人	届出印　印

金融機関コード□□□□　支店コード□□□

郵便局	コード　9900□	通帳記号　□□□□□　の　通帳番号(右からつめてご記入下さい)　□□□□□□□□
	フリガナ　口座名義人	届出印　印

いずれか一方をご記入ください

種目コード	契約種別コード	払込先口座番号	払込先加入者名
1663	4	00120-5-89622	ジーシー株式会社

この部分にのりをつけ、封書にしてお送りください。

この部分にのりをつけ、封書にしてお送りください。

この部分にのりをつけ、封書にしてお送りください。

商品お申し込みのご案内

本誌で紹介した商品をご希望の方は、以下の方法でご注文ください。

① 34ページの商品一覧表でご希望の商品を確認してください。

商品名、サイズ、色ごとにコード番号が付いています。そこからご希望の商品をお選びください。

② 商品の金額、荷造り送料、代金引換え手数料を確認してください。

送料（荷造り手数料を含む）は次のとおりです。	■1回のご注文金額が1万円以上の場合……………………	サービス
	■ 〃 1万円未満の場合…………	一律500円
代引手数料は次のとおりです。	■1回のご注文金額が1万円未満の場合…………………	250円
	■ 〃 1万円以上3万円未満の場合…	350円
	■ 〃 3万円以上の場合………………	サービス

③ お申し込み方法

▶お申し込み先＝**「きれいdéげんきサービスセンター」**

（1）お電話でお申し込みの場合　☎ **03（3252）8172**（ミンナニコニコ ハイナーニ）

午前10:00～午後5:00の営業時間内で受付（午後0:00～1:00昼休み）
＊土・日曜日、休日、祭日を除きます。

（2）FAXでお申し込みの場合　**FAX 03（3252）8101**

FAXは24時間受付。雑誌の中央にとじ込んだＦＡＸ用紙をご利用いただければ、土・日曜日、休日、祭日、営業時間外でもお申し込みになれます。

（3）とじ込みハガキでお申し込みの場合

雑誌の中央にとじ込んだ「商品ご注文ハガキ」をご利用ください。

FAX、とじ込みハガキの記入方法

- 郵便番号、ご住所・お名前とフリガナ、電話番号は商品のお届けに必要です。必ずご記入ください。
- 34ページの商品一覧表からご希望の商品を選び、商品コード番号、商品名、数量、金額をお書きください。
- お支払い方法は、商品をお届けの際の代金引換えか、GCカードご利用かのどちらかをお選びください。FAX、とじ込みハガキでのお申し込みのお支払いは、このどちらかにさせていただきます。
- GCカードの入会ご希望の方は65ページをご覧ください。GCカードはお申し込みと同時には使用できませんのでご注意ください。

④ 商品の到着です

商品はお申し込み後、1週間前後でお届けします。
商品の交換や返品の場合は、商品到着後7日以内にお申し込みください。
この場合の返送料は、お客様のほうでご負担願います。

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-7-15　和光堂神田ビル3階「きれいdéげんきサービスセンター」

『きれいdéげんき』で紹介した商品がすべて割引価格で購入でき、入会金も年会費も無料の「きれいdéげんきGCカード」のご案内が、前々ページにありますのでご覧ください。

きれいdeげんき
2001夏号　平成13年6月1日発行（年4回発行）　第13号　発行人／秋山太郎　編集人／稲川武司
定価200円（本体191円）

肌にやさしい天然素材の

うぶ毛取りワックス

最後の一品

手足の肌を大きく露出する季節になると、どうしてもムダ毛が気になります。ムダ毛対策には抜く、切る、脱色するなどの方法がありますが、どれも一長一短といったところ。

ここでご紹介するのは、肌への影響が心配な薬品類をいっさい使わず、肌にやさしい天然素材だけで作られた脱毛ワックス「アプロンヘアリムーバー」です。その成分は、砂糖、塩、ゼラチン、レモンジュース、水で、いずれも安心して使える食品系のものばかり。

使用方法は簡単です。チューブ入りのワックスをそのまま温めて適度な柔らかさにし、ムダ毛を処理したい部分に押しつけるようにぬり伸ばしたら、あとは毛の生えている方向と逆向きに引きはがすだけ。

あるいは、ワックスを玉のように丸め、コロコロ転がして除毛することもできます。このように使えば、顔のうぶ毛の処理にも最適です。

うぶ毛はお化粧ののりを妨げるので、気にしている人は多いのですが、意外に処理はむずかしいもの。剃るとかえって濃くなりそうだし、ふつうの脱毛ワックスは顔には使いづらいし…。その点、このアプロンはコロコロ転がして除毛できるので、顔のうぶ毛処理にピッタリです。

肌に水気が残っていたり、汗ばんだりすると粘着効果が弱まるので、水分をよく取り除いて使うのがコツです。なお、除毛後の肌のベトつきは水かお湯で簡単に落とせます。

APLON
AMAZING HAIR REMOVER
...for the face & body.
NET WT. 3 OZ.
ALL NATURAL • NO WAX • NON-TOXIC

アプロンヘアリムーバー
2,940円（税込）
内容量／85g　成分／砂糖、塩、ゼラチン、レモンジュース、水

〒113-8560 東京都文京区湯島2-31-8　マキノ出版本社ビル　（株）マキノ出版　企画編集部　☎03（3813）2829

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-envelope-01-item-02.pdf

הטיפול הביתי בבאשת הפה

פרופ' מל רוזנברג, ד"ר אלון עמית

הקדמה

באשת הפה ("ריח פה", halitosis) היא שם כללי לתופעות שבהן ריח רע מורגש בעת נשימה, בין אם התופעות נובעות מחלל הפה ובין אם ממקורות אחרים. באשת הפה היא בעיה נפוצה, בעלת השלכות פסיכולוגיות, המשפיעה לא מעט על יחסים בין־אישיים ומוערכת כגורם השלישי בשכיחותו לפנייה לרופא שיניים, לאחר עששת ודלקת חניכיים (1).

באשת הפה קיימת אצל מרבית האנשים, בתדירות ובעוצמה משתנות (2). אצל מרבית הסובלים מהבעיה מדובר בבעיה חולפת (Transient Halitosis), שלרוב נעלמת לאחר ביצוע פעולות של היגיינה אורלית או אכילה. באשת הפה יכולה להיות גם מתמדת (Chronic Halitosis) – מצב חמור יותר, המשפיע על הסובלים ממנו באופן שלילי, בדרך של פגיעה בהערכה העצמית, פגיעה בקשרים חברתיים והגברה של לחץ פסיכולוגי. באשת מתמדת קיימת בכ־25% מהאוכלוסייה, בדרגות חומרה משתנות (3).

העוצמה של באשת הפה משתנה לרוב לאורך היום (4) ומושפעת ממגוון גורמים: יובש פה (עקב צום, טיפול תרופתי, מצבי לחץ ועוד), תזונה (אכילת מזון המשפיע על ריח הפה כמו שום, בצל, גבינה, דגים ובקר), עישון טבק, שתיית אלכוהול והשמנה (5). המצב הנפוץ ביותר הוא של "באשת בוקר", המורגשת עם ההשכמה משינה, כאשר ריח הפה מוחשי יותר בשל היובש היחסי בפה במשך הלילה.

המקורות לבאשת הפה הם מגוונים. בהתאם לספרות המחקרית העדכנית (6,5,3), מרבית מקרי באשת הפה נובעים מאתרים שונים בפה עצמו. בהתאם לכך, רופא השיניים או השיננית עשויים להיות גורם האבחנה הראשון למתרפא, ולכן ראוי כי הנושא יזכה לתשומת לב ויהיה אחד התחומים הנבדקים בבדיקה קלינית שגרתית.

הניסיון מראה כי הטיפול בבאשת הפה מביא, כמעט בכל המקרים, לשיפור משמעותי בתופעה, עד כדי ריפויה. טיפול זה יכול להיערך ברובו, אם לא כולו, באופן עצמי, על ידי המתרפא. סיוע של אדם המקורב למתרפא הוא חיוני, כאשר רופא השיניים יכול וצריך להוות גורם מאבחן הלוקח חלק בהכוונת הטיפול.

הגורמים לבאשת הפה

אמנם לא כל הסיבות לבאשת הפה מוכרות לעומק, אך כאמור, במרבית המקרים (90%–85%) באשת הפה נובעת מחלל הפה, בעקבות פעילות מטבולית של חיידקים. עשרות מבין מאות סוגי החיידקים הנמצאים בפה נמצאו כגורמים לריחות רעים בעת הדגרתם במעבדה (7). באתרים השונים בפה מתקיימת פעולה משולבת בין חיידקים גרם חיוביים, המפרקים את השיירים הסוכריים מהגליקופרטואינים, וחיידקים גרם שליליים, המפרקים את הפוליפפטידים לחומצות אמינו ולאחר מכן מפרקים את חומצות האמינו למולקולות ריחניות, המהוות למעשה את באשת הפה (8).

המיקום הנפוץ ביותר ליצירת באשת הפה הוא הלשון – כ־70% ממקרי באשת הפה שמקורם בפה ובחלל הלוע נובעים מהלשון. המבנה המפותל של החלק האחורי של הלשון, יחד עם החשיפה המועטה לזרימת רוק, הצטברות קרקע מזון עשירה המורכבת משאריות נזלת מהאף, תאי אפיתל שנשלו, שאריות אוכל וחיידקים חיים ומתים – כל אלה יוצרים על שטח פני הלשון בית גידול אידיאלי להתפתחות החיידקים יוצרי הריח, שנשימתם האנאירובית מביאה להפרשת גזים מדיפים כ־Indole, Skatole, Polyamines ותרכובות גפרית מדיפות כמו Hydrogen Sulfide, Methylmercaptan, Allyl Methyl Sulfide ו־Dimethyl Sulfide (7,1). תרכובות הגפרית המדיפות, שריחן דומה לריח ביצים סרוחות, נמצאו כבעלות קשר סטטיסטי מובהק לעצמת באשת הפה, ורמתן בנשימה יורדת באופן ניכר עם הצלחת הטיפול בבאשת הפה (9).

מלבד הלשון, גם אזורים אחרים עשויים להוות מקור לבאשת הפה: גומחות אינטר־דנטליות ותת־חניכיות, אזורי ריקבון ודלקת סביב שחזורים ושיקומים דנטליים לקויים, אזורי דחיסת מזון, כיבים ותותבות שאינן מתוחזקות היטב(10). עם זאת, מחלת חניכיים כגורם לריח פה היא מוקד לוויכוח בין החוקרים בתחום, כאשר למרות העובדה שהרובד התת־חניכי מדיף ריח רע (דבר שניתן לאבחן בעת הרחת חוט דנטלי משומש, למשל), כמה מחקרים הציגו את היעדרו של קשר סטטיסטי מובהק בין באשת הפה לבין מדדים הקשורים לדלקת חניכיים ולמחלת חניכיים (12,11).

חלל האף מהווה את הגורם השני בשכיחותו לבאשת הפה. במקרים שבהם זהו מקור הבעיה, הריח יהיה בעל אופי שונה וינבע בעיקר מהנחיריים. אפשר לאבחן ריח ממקור זה באמצעות השוואה בין ריח הפה (למשל, תוך בקשה מהמתרפא לספור בקול רם והרחת נשימתו) לבין ריח האף (נשיפה מהנחיריים תוך סגירת הפה). באשת שמקורה בחלל האף עשויה להיגרם עקב סינוסיטיס, דלקת כרונית של רירית האף או קיום גוף זר. התערבות רופא אף־אוזן־גרון עשויה להיות נחוצה במקרים אלו.

השקדים נחשבים גם הם לגורם אפשרי, גם אם לא מרכזי, לבאשת הפה, ומהווים כ־3%–5% מהמקרים. "אבני השקדים" (Tonsilloliths) – משקעים מסוידים הקיימים בכ־5% מהאוכלוסייה ומפיצים ריח עז כשהם משתחררים משקערוריות השקדים – מהווים גורם לוויכוח, כאשר כמה מהחוקרים קושרים אותם לריח פה (13) ואילו אחרים טוענים כי תופעה זו אינה מעידה בהכרח על קיום ריח פה (9).

הקיבה, שבציבור הרחב נפוצה תפיסה שגויה על תרומתה לבאשת הפה, נחשבת בעיני מרבית החוקרים כגורם נדיר ביותר לתופעה זו. שלילת תיאוריה זו נתמכת במאפייניו האנטומיים של הוושט, אשר אינו מאפשר מעבר המשכי של אוויר מהקיבה לחלל הפה, ובשוני המשמעותי שבין ריחו החומצי של תוכן הקיבה לריח האופייני של באשת הפה. לכן מקובל כי רק במקרים קיצוניים של בעיה רפואית, כגון ריפלוקס, בקע סרעפתי בין הקיבה לוושט או הקאות מרובות, ריח הפה עשוי להיות קשור למערכת העיכול. חוקרים הקושרים בין כיבי קיבה לריח פה (14) עושים זאת לרוב על פי דיווח עצמי על ריח פה, שנחשב לגורם בלתי מהימן באומדן התופעה (15). גם ההצלחה הזמנית במיגור באשת הפה, המושגת עקב הטיפול האנטיביוטי כנגד Helicobacter pylori הגורם לכיב קיבה, אינה מעידה על הקיבה כגורם לריח פה. זאת משום שבמהלך הטיפול האנטיביוטי חיידקי הפה מדוכאים, אך בהיעדר טיפול במקור הבעיה בחלל הפה ובלוע חיידקים אלו חוזרים לשגשג עם סיום הטיפול האנטיביוטי. מחקרים עדכניים מראים על היעדר קשר סטטיסטי בין הפרעות עיכול וכיב פפטי לבין באשת הפה (16), כך שמרבית החוקרים בתחום מסכימים כי הקיבה היא מקור לשברירי אחוז בלבד מהמקרים (3).

מלבד גורמים הקשורים בחלל הפה, הלוע והאף, קיימות מחלות מערכתיות העשויות לגרום לבאשת הפה (17). מדובר במחלות ששכיחותן נמוכה מאוד, המתאפיינות בתסמינים רפואיים נוספים על ריח הפה. מומלץ להימנע ממסקנה מוקדמת על מעורבות מצבים רפואיים אלו בבאשת הפה, בשל נדירותם ומשום שאינם בהכרח גורמים לבאשת הפה, אך אין להתעלם מקיומם האפשרי בעת תהליך האבחון. מחלות כאלו עשויות להיות כשל כבד כרוני (מקרה בו הריח אופייני ומכונה Fetor Hepaticus (18)), חסר אנזימטי (כמו Trimethylaminuria, המתאפיינת בריח דגים (19)), זיהומים בדרכי הנשימה התחתונות, זיהומי כליה, קרצינומה, סוכרת ותפקוד מטבולי לקוי (20).

המדידה העצמית של ריח הפה

בעיה מרכזית בטיפול בריח פה היא התפיסה העצמית של ריח הפה. מחקרים(15, 21–23) מראים כי חלק מהאוכלוסייה סובל מחשש מריח פה, המכונה "self-perceived halitosis", הגורם לאנשים לחשוש מקיום ריח פה באופן אובססיבי, כאשר בחלק מהמקרים חשש זה הוא ללא ביסוס. ככל הנראה, אנשים החוששים מקיום ריח פה נוטים להעריך את ריח הפה שלהם כגרוע מכפי שהוא באמת (23), עד כדי מצב שבו אדם עשוי לחשוש מקיום באשת הפה בשעה שאינו סובל כלל מהבעיה. במחקר שערכנו לפני שנים מספר באוניברסיטת תל אביב הראינו כיצד חששם של אנשים מקיום באשת הפה מביא להגזמה במידת הערכתם את ריח הפה שלהם. אנשים נוטים להיעזר בסמנים לא מהימנים – כמו טעם רע בפה, ליקוק הזרוע והרחתה, הרחת חוט דנטלי שבו השתמשו ועוד – כאמצעי לאבחון ריח הפה, בשעה שמבחנים אלו נמצאו כחסרי קשר סטטיסטי עם קיום ריח פה (3), אלא אם בוצעו בידי שופט־ריח אובייקטיבי.

מאחר שריח פה קשה לאבחנה עצמית, זה המקום להמליץ לאנשים הסובלים מבאשת הפה או חוששים מקיום הבעיה – להיעזר באחרים. הדרך הבטוחה והטובה ביותר לאבחן ריח פה, שיעילותה גבוהה יותר מכל שיטות המעבדה הקיימות, היא באמצעות אדם אחר. את המתלוננים על קיום ריח פה יש להפנות למבוגר קרוב אליהם – בן משפחה או חבר קרוב – ולבקש את עזרתו באבחנה הבעיה ובטיפול בה. אותו אדם קרוב יכול לסייע באבחנת המקור (הפה מול האף, לדוגמה) ובאבחון יעילותן של השיטות הביתיות השונות לטיפול בבאשת הפה.

הטיפול הביתי בבאשת הפה

קיימות כמה שיטות שהוכחו כיעילות לטיפול בבאשת הפה ומתמקדות בגורמים העיקריים לבעיה. כדאי להמליץ למתרפאים על שימוש בשיטות אלו, תוך היעזרות באדם קרוב שיסייע להם לאבחן את יעילותן:

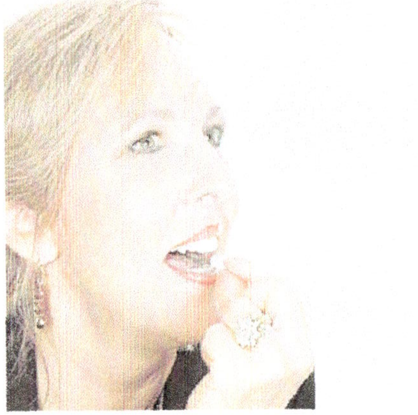
הכותבים הם מהמחלקה למיקרוביולוגיה ואימונולוגיה קלינית, הפקולטה לרפואה, אוניברסיטת ת"א

1. שתייה מרובה של מים: יובש פה חולף הוא אחד הגורמים המרכזיים לריח פה (4,3). החיידקים מתפתחים ביתר קלות כאשר הרוק אינו שוטף אותם, ויובש חלקי של הפה (בניגוד למצבים של קסרוסטומיה, למשל, בהם קיים יובש משמעותי יותר, ומתאפיינים פחות בריח פה) מגביר את התנדפות הגזים המהווים את ריח הפה. לכן יובש פה במהלך הלילה הוא גורם סיכון ל"נשימת בוקר", ואנשים המדברים הרבה במהלך עבודתם נוטים לסבול יותר מריח פה. שתייה מרובה של מים מסייעת לשטוף את הלשון, להגביר את הלחות בפה ולהגביר את הפרשת הרוק.

2. לעיסת מסטיק: לעיסת מסטיק מסייעת בהגברת הפרשת הרוק. ממש כשם שהדבר מסייע בהורדת רמת החומציות בפה לאחר ארוחה, כך הגברת הפרשת הרוק תורמת לניקוי חלל הפה בשטיפת החיידקים גורמי הריח ושאריות המזון, ויחד עם הניקוי המכני המתקבל עקב פעולת הלעיסה ותנועת הרקמות הרכות כנגד השיניים – מתקבלת הפחתה בבאשת הפה (25). עזרים עממיים נוספים מקובלים בתרבויות שונות כאמצעי להפחתת ריח הפה – כגון לעיסת ציפורן או אניס, המסייעים בזכות הפעילות האנטי–בקטריאלית של השמנים האתריים שבהם.

3. תזונה נכונה: אכילת ארוחה המכילה מזון מחוספס (ירקות קשים, אגוזים, לחם מלא וכדומה) מסייעת בניקוי מכני של הלשון ובהסרת שכבת החיידקים יוצרת הריח מן הלשון(26). הדבר משמעותי בעיקר בבוקר, לניקוי הלשון לאחר שעות הלילה, שבהן הפה היה יבש ואוכלוסיית החיידקים שעל גב הלשון התרבתה. בנוסף, מומלץ לאכול מזון מדי פעם במשך היום (גזר, חטיף גרנולה וכדומה), כאמצעי לניקוי החלק האחורי של גב הלשון והגברה של הפרשת הרוק. הימנעות מאכילה לאורך שעות רבות גורמת להגברה של באשת הפה(4).

4. הקפדה על בריאות הפה: צחצוח שיניים קפדני, יחד עם שימוש בחוט דנטלי ובעזרים נוספים בעת הצורך, הם כלי חשוב בהפחתת באשת הפה. זאת משום שהפחתה בדלקת חניכיים ומניעת בעיות דנטליות מסייעות בהפחתת מקרי באשת הפה הנובעים מגורמים אלה. ניקוי קפדני של תותבות מסייע גם הוא להפחתת ריח פה שזה מקורו, וכמובן שבדיקה שגרתית, טיפול בעת הצורך והסרת אבנית הם כלים חשובים במניעת באשת הפה.



5. ניקוי גב הלשון: כחלק משגרת ההיגיינה היומית יש להמליץ למתרפא גם על ניקוי הלשון (27,25,3). השימוש המומלץ הוא במנקה לשון ייעודי. עם מנקה הלשון יש להגיע לחלקה האחורי של הלשון, שממנו יש להסיר את השכבה מדיפת הריח. בעת ניקוי הלשון יש לנסות להגיע פנימה ככל האפשר, תוך היזהרות מיצירת רפלקס הקאה והיזהרות מפציעת ה־Circumvallae Papilae. יש לנקות בעדינות, מבפנים החוצה, כאשר להגברת היעילות של הניקוי אפשר לטבול את מנקה הלשון במעט שטיפת פה אנטי־בקטריאלית או ג'ל לניקוי הלשון.

6. שימוש בשטיפת פה יעילה: גרגור של שטיפת פה שהוכחה כיעילה מסייע להפחית את באשת הפה. השימוש בשטיפת פה יעילה הוכח במחקרים כגורם המפחית ריח פה למשך שעות (28), אך מומלץ שלא לעשות שימוש בשטיפת פה מיד לאחר צחצוח שיניים, בשל אפקט הסתירה הקיים בין חלק מרכיבי שטיפות הפה עם הדטרגנטים שבמשחות השיניים. כמו כן יש לזכור כי שטיפות פה המכילות אלכוהול חשודות כגורמות לייבוש הפה, מלבד היותן חשודות כמזיקות לבריאות (29). תכשירים נוספים שהוצגו בשוק לאחרונה מסייעים בהפחתת באשת הפה, כגון מדבקות למוקדת החיך (30) ומוצרים נוספים.

7. הימנעות מגורמי סיכון: עישון ושתיית אלכוהול נמצאו כגורמים המגבירים ריח פה, כמו גם מצבים של השמנת יתר (5). תרופות הגורמות ליובש פה עלולות גם הן להגביר מצבים של באשת הפה, וכן מצבי לחץ ודחק פסיכולוגי, הגורמים גם הם ליובש פה. במקרים שבהם טיפול תרופתי מהווה גורם המגביר את ריח הפה, יש להתייעץ עם הרופא המטפל בטרם שינוי הטיפול התרופתי.

כאמור, תמיכה ובקרה של רופא השיניים המטפל, יחד עם סיוע ועזרה של אדם קרוב למתרפא, הם בעלי חשיבות רבה ביישום של שיטות ביתיות אלו לטיפול בבאשת הפה. הידע של הצוות הדנטלי בשימוש בשיטות הפשוטות שפורטו יכול להביא לשיפור ניכר אצל מתרפאים הסובלים מבאשת הפה, והניסיון הקליני והמחקרי מראה כי מרבית מקרי באשת הפה יכולים להשתפר משמעותית באמצעות השימוש בשיטות אלו.

ספרות

1. Loesche WJ, Kazor C. Microbiology and treatment of halitosis. *Periodontology 2000*. 2002;28:256-79.
2. Bosy A. Oral malodor: philosophical and practical aspects. *J Can Dent Assoc.* 1997 Mar;63(3):196-201.
3. Rosenberg M. The science of bad breath. *Sci Am*. 2002 Apr;286(4):72-9.
4. Fukui Y, Yaegaki K, Murata T, Sato T, Tanaka T, Imai T, Kamoda T, Herai M. Diurnal changes in oral malodour among dental-office workers. *Int Dent J*. 2008 Jun;58(3):159-66.
5. Rosenberg M, Knaan T, Cohen D. Association among bad breath, body mass index, and alcohol intake. *J Dent Res*. 2007 Oct;86(10):997-1000.
6. van den Broek AM, Feenstra L, de Baat C. A review of the current literature on aetiology and measurement methods of halitosis. *J Dent*. 2007 Aug;35(8):627-35.
7. Scully C, Greenman J. Halitosis (breath odor). *Periodontol 2000*. 2008;48:66-75.
8. Sterer N, Rosenberg M. Streptococcus salivarius promotes mucin putrefaction and malodor production by Porphyromonas gingivalis. *J Dent Res*. 2006 Oct;85(10):910-4.
9. Rosenberg M. Clinical assessment of bad breath: current concepts. *J Am Dent Assoc*. 1996 Apr;127(4):475-82.
10. Scully C, Rosenberg M. Halitosis. *Dent Update*. 2003 May;30(4):205-10.
11. Stamou E, Kozlovsky A, Rosenberg M. Association between oral malodour and periodontal disease-related parameters in a population of 71 Israelis. *Oral Dis*. 2005;11 Suppl 1:72-4.
12. Bosy A, Kulkarni GV, Rosenberg M, McCulloch CA. Relationship of oral malodor to periodontitis: evidence of independence in discrete subpopulations. *J Periodontol*. 1994 Jan;65(1):37-46.
13. Rio AC, Franchi-Teixeira AR, Nicola EM. Relationship between the presence of tonsilloliths and halitosis in patients with chronic caseous tonsillitis. *Br Dent J*. 2008 Jan 26;204(2):E4.
14. Struch F, Schwahn C, Wallaschofski H, Grabe HJ, Völzke H, Lerch MM, Meisel P, Kocher T. Self-reported halitosis and gastro-esophageal reflux disease in the general population. *Gen Intern Med*. 2008 Mar;23(3):260-6.
15. Rosenberg M, Kozlovsky A, Gelernter I, Cherniak O, Gabbay J, Baht R. and Eli I. Self-estimation of oral malodor. *J Dent Res*. 1995 Sep; 74(9):1577-82.
16. Moshkowitz M, Horowitz N, Leshno M, Halpern Z. Halitosis and gastroesophageal reflux disease: a possible association. *Oral Dis*. 2007 Nov;13(6):581-5.
17. Tangerman A. Halitosis in medicine: a review. *Int Dent J*. 2002 Jun;52 Suppl 3:201-6.
18. Van den Velde S, Nevens F, Van Hee P, van Steenberghe D, Quirynen M. GC-MS analysis of breath odor compounds in liver patients. *J Chromatogr B Analyt Technol Biomed Life Sci*. 2008 Nov 15;875(2):344-8.
19. Mitchell SC. Trimethylaminuria (fish-odour syndrome) and oral malodour. *Oral Dis*. 2005;11 Suppl 1:10-3.
20. Tangerman A, Winkel EG. Intra- and extra-oral halitosis: finding of a new form of extra-oral blood-borne halitosis caused by dimethyl sulphide. *J Clin Periodontol*. 2007 Sep;34(9):748-55.
21. Rosenberg M, Kozlovsky A, Wind Y, Mindel E. Self-assessment of oral malodor 1 year following initial consultation. *Quintessence Int*. 1999 May;30(5):324-7.
22. Seemann R, Bizhang M, Djamchidi C, Kage A, Nachnani S. The proportion of pseudo-halitosis patients in a multidisciplinary breath malodour consultation. *Int Dent J*. 2006 Apr; 56(2):77-81.
23. Eli I, Baht R, Kozlovsky A, Rosenberg M. The complaint of oral malodor: possible psychopathological aspects. *Psychosom Med*. 1996 Mar-Apr; 58(2):156-9.
24. Lochner C, Stein DJ. Olfactory reference syndrome: diagnostic criteria and differential diagnosis. *J Postgrad Med*. 2003 Oct-Dec;49(4):328-31.
25. Quirynen M, Zhao H, van Steenberghe D. Review of the treatment strategies for oral malodour. *Clin Oral Investig*. 2002 Mar;6(1):1-10.
26. Tonzetich J. Production and origin of oral malodor: a review of mechanisms and methods of analysis. *J Periodontol*. 1977 Jan;48(1):13-20.
27. Haas AN, Silveira EM, Rösing CK. Effect of tongue cleansing on morning oral malodour in periodontally healthy individuals. *Oral Health Prev Dent*. 2007;5(2):89-94.
28. Kozlovsky A, Goldberg S, Natour I, Rogatky-Gat A, Gelernter I, Rosenberg M. Efficacy of a 2-phase oil: water mouthrinse in controlling oral malodor, gingivitis, and plaque. *J Periodontol*. 1996 Jun;67(6):577-82.
29. McCullough MJ, Farah CS. The role of alcohol in oral carcinogenesis with particular reference to alcohol-containing mouthwashes. *Aust Dent J*. 2008 Dec;53(4):302-5.
30. Sterer N, Nuas S, Mizrahi B, Goldenberg C, Weiss EI, Domb A, Davidi MP. Oral malodor reduction by a palatal mucoadhesive tablet

לחברה מובילה בתחום מוצרי היגיינת הפה
דרושה שיננית
למשרה חלקית כתועמלנית בצפון

דרישות התפקיד:
יכולת עבודה עצמאית,
נוכחות ייצוגית ויכולת התבטאות גבוהה,
רכב - חובה. מגורים בחיפה וסביבותיה עדיפות.
תנאים טובים למתאימות. המשרה מיועדת לנשים ו/או לגברים

קורות חיים ופרטים
להתקשרות יש לשלוח למייל:
dalfassy@gmail.com

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-01.pdf

Bad Breath is an Extremely Common Problem

96% of the adult population suffer from bad breath at some time in their life, but most people periodically worry about it. The difficulty is of course, that bad breath is almost impossible to self-detect, so it's very easy to be oblivious to any problem. And, it's not something people will usually tell you about, either. After all, it's such a taboo subject, even our best friends are unlikely to want to tell us.

Well, would you really trust your best friend to tell you?

This leaflet explains what causes bad breath, it identifies some of the tell-tale signs and provides tips to ensure you enjoy the *ultimate* in fresh breath confidence.

Facing the Facts

the truth about bad breath

There are two ends of the spectrum with bad breath:

- *'Morning breath'* which many people suffer from. As our salivary glands rest while we sleep, there's insufficient saliva to wash away bacteria and food debris. It is, however, a temporary problem, which can be rectified simply by brushing and rinsing with an anti-bacterial alcohol-free mouthrinse.
- *Halitosis*, by contrast, is more serious and will need treatment. It is prolonged, often with more severe symptoms, caused by an excess of bacteria giving off odorous gases.

The Tell-Tale Signs

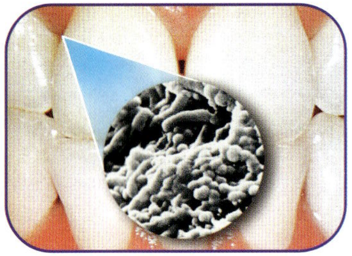
Of course, no-one knows whether their best friend would tell them the truth about their breath, so below are a couple of things to look out for which indicate bad breath problems: -

- **Gums that bleed on brushing or flossing, or recede**
- **A dry mouth**
- **An unpleasant, metallic taste**

If you have any of the above try the **'lick-wrist test'**. While it isn't conclusive, it is a way of discovering whether your breath could be letting you down: - *Poke your tongue out as far as possible and run your wrist down its length starting as far back as possible. If an odour is present on your wrist once the saliva has dried, then you are likely to be suffering from bad breath.*

What Causes Bad Breath ?

Bad breath is principally caused by excess bacteria which build up in the mouth as a result of inadequate oral hygiene. Thriving in the warm and oxygen-free environment, these bacteria feed on the cocktail of proteins, food debris and dead cells present in the mouth, leaving decay and gum disease in their wake and expelling foul-smelling gases.



Bacteria and debris shelter between teeth

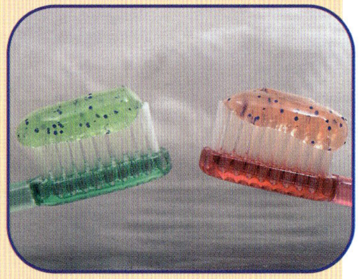
But, there are also many other factors, which can cause our breath to smell, such as:

- ***food breath*** - caused by what we eat. Avoided by omitting foods and liquids such as garlic, onion, fatty foods and alcohol
- ***hunger breath*** - caused by a lack of food and liquids as we 'meal-skip'. Overcome by ensuring we eat and drink plenty
- ***dental disease*** - normally resolved by a correct oral hygiene routine and visiting the dentist regularly
- ***illness*** - if we are suffering from systemic illnesses
- ***hormonal changes***
- ***stress***

Hints & Tips on How to Achieve Long Lasting Fresh Breath Confidence

It is important to ensure that excess bacteria and debris are removed from the mouth. No single oral hygiene technique is sufficient to remove them all - and bacteria are very tenacious - so to achieve the ultimate fresh breath confidence, it's vital to combine brushing and flossing with the use of a good mouthrinse.

A good oral hygiene routine using products that are specifically designed to combat and remove bacteria will lead to fresher breath: -



- Brush morning and evening moving around the mouth. Keep the toothbrush at an approximate 45° angle to the teeth and pay special attention to the area where gums and teeth meet.
- Use an advanced anti-bacterial toothpaste that works efficiently and directly at the problem area, such as Dentyl *pH* Microgel ultimate care toothpaste.
- A mouthrinse reaches places that brushing cannot, but make sure that it is alcohol-free, as alcohol can make the situation worse due to its drying effect. Most mouthrinses only temporarily disguise a problem by strong flavouring, but Dentyl *pH* physically absorbs, lifts and removes the dead bacteria and debris from the mouth.
- Using floss or tape, wood sticks or another form of interdental cleaning aid to reach between the teeth will greatly enhance the effects of your dental hygiene routine.
- A high percentage of bacteria accumulate on the tongue, so use a tongue cleaner as often as you can to ensure that your mouth is really clean. You'll find an easy to use tongue cleaner in the Dentyl *pH* range.
- Pay regular visits to your dentist or hygienist and ask them to check your cleaning technique.
- If you think you may have a bad breath problem contact a specialist such as The Fresh Breath Centre, London (020 7935 1666) where experienced, sensitive experts are available to help. Here, special tests are carried out to ascertain whether or not you have a problem and if so, how to treat it.

Dentyl*pH*

Sure to Take Your Breath Away

A range of highly innovative products developed specifically for the prevention and treatment of bad breath. No other products work in the same way as Dentyl *pH*. They are technically advanced, unique and have been designed to play an important role in the oral hygiene routine.

Now, isn't *this* something your best friend *should* have told you about?

Dentyl *pH* Microgel
Ultimate Care Toothpaste
Action right where it matters

A scientifically advanced gel toothpaste containing micro-capsules filled with a most effective anti-bacterial agent. The soft capsules burst on brushing to deliver this agent direct to the areas that matter, combining with other complementary ingredients to ensure reduction in harmful bacteria and the *ultimate* in cleaning, whitening, protection and care.

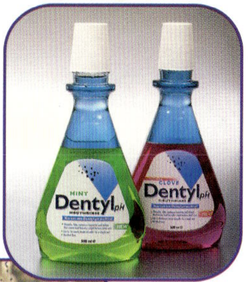
- **Advanced anti-bacterial system** - 3 anti-bacterial agents, one of which is micro-encapsulated for maximum freshness and effectiveness
- **Ultimate care** - more than a total care toothpaste
- **Maximum protection** - helps fight cavities, plaque, tartar, gum & mouth complaints
- **A Whiter smile** - through powerful yet gentle cleaning and effective stain removal
- **Aloe vera** and 3 other agents for soothing, beneficial care
- **Dramatically reduces harmful bacteria** - promotes fresh breath confidence
- **Contains fluoride** - strengthens teeth
- **Same pH balance as saliva** - ideal for sensitive teeth and gums
- **Special low-froth formula** - enhances efficiency and reduces 'dribble-factor'

Dentyl *pH* Tongue Cleaner

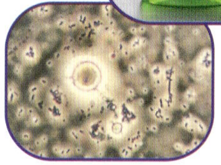
The smart way to a cleaner, better tasting mouth. Use as part of your oral hygiene routine, together with Dentyl *pH* Microgel toothpaste and Mouthrinse for the ultimate in fresh breath confidence.

- **New, unique curved shape** - fits the contour of the tongue
- **Dual-action head** - twice as effective as other designs
- **Removes bacteria**, food, debris, dead skin cells
- **Designed by the world's leading expert in breath odour**
- **Leaves mouth and breath fresh**

Dentyl *pH*
Mouthrinse
Seeing is believing



The only mouthrinse you can actually see working.



Hundreds of bacteria and debris which have been bound to a single drop of Dentyl pH. These are coloured by the formula and discarded in the rinse

Dentyl *pH* mouthrinse is a real breakthrough, the *only* mouthrinse of its kind. It absorbs, tints, lifts and physically removes oral bacteria and debris that cause bad breath while you swish and gargle, leaving them clearly visible in the sink after rinsing. The harmful elements are washed down the sink, not left in your mouth. The only mouthrinse that physically removes the bacteria and debris that cause bad breath - right before your eyes. You can actually see it working.

- **Long-lasting** - effective for up to 18 hours after a single use
- **Alcohol-free** - most mouthrinses contain alcohol, drying the mouth
- **Fluoride** - to strengthen teeth and prevent decay
- **Helps fight plaque** and protects teeth and gums
- **Same pH balance as saliva** unlike some mouthrinses which are acidic and can damage the mouth - Dentyl *pH* does not
- **Designed by the world's leading expert in breath odour**

Available from leading chemists, dentists and supermarkets. Dentyl *pH* Microgel ultimate care toothpaste and Mouthrinse are available in two pleasant flavours - mint and refreshing clove.

Dentyl *pH* Advice Service

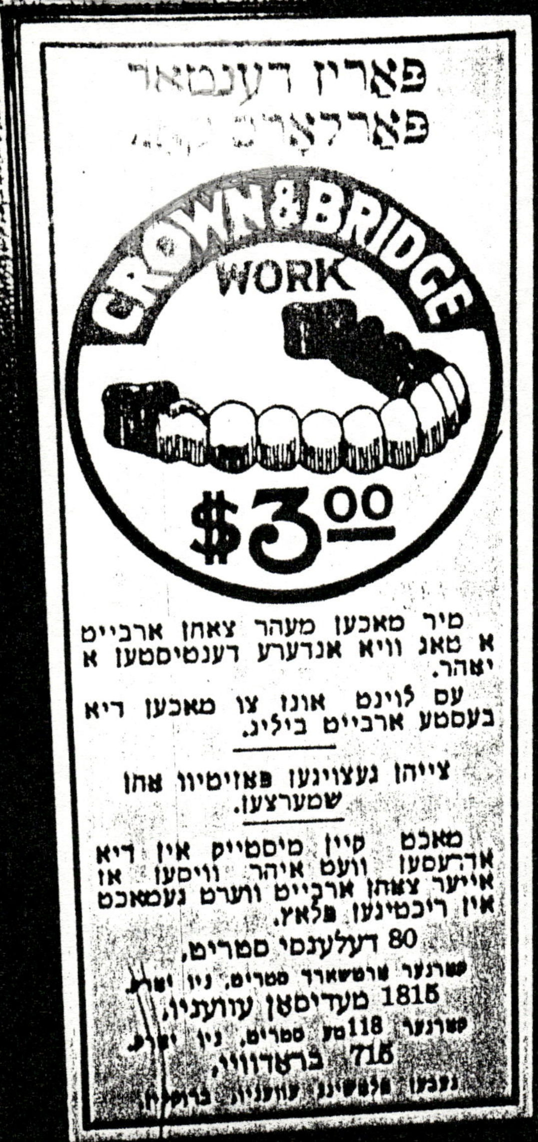
If you have a question or problem relating to bad breath then please write, in confidence, to the **Dentyl *pH* Advice Service** at:
Fresh Breath Ltd, 2 Devonshire Place, London, W1N 1PA
or email at fresh.breath@virgin.net

04- 6321536

Bad Breath
would your best friend really tell you?

How to achieve the ultimate in Fresh Breath Confidence

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-02.pdf


CROWN & BRIDGE
WORK
$3.00

פאריז דענטאר
פארלאר [illegible]

מיר מאכען מעהר צאהן ארבייט א טאג וויא אנדערע דענטיסטען א יאהר.

עס לוינט אונז צו מאכען דיא בעסטע ארבייט ביליג.

צייהן געצויגען פאזיטיוו אהן שמערצען.

מאכט קיין מיסטייק אין דיא אדרעססען וועט איהר וויסען אז אייער צאהן ארבייט ווערט געמאכט אין ריכטיגען פלאץ.

80 דעלענסי סטריט,
קארנער ארטשארד סטריט, ניו יארק
1815 מעדיסאן עוועניו,
קארנער 118טע סטריט, ניו יארק
715 בראדוויי,
נעבען פלעטבוש עוועניו, ברוקלין

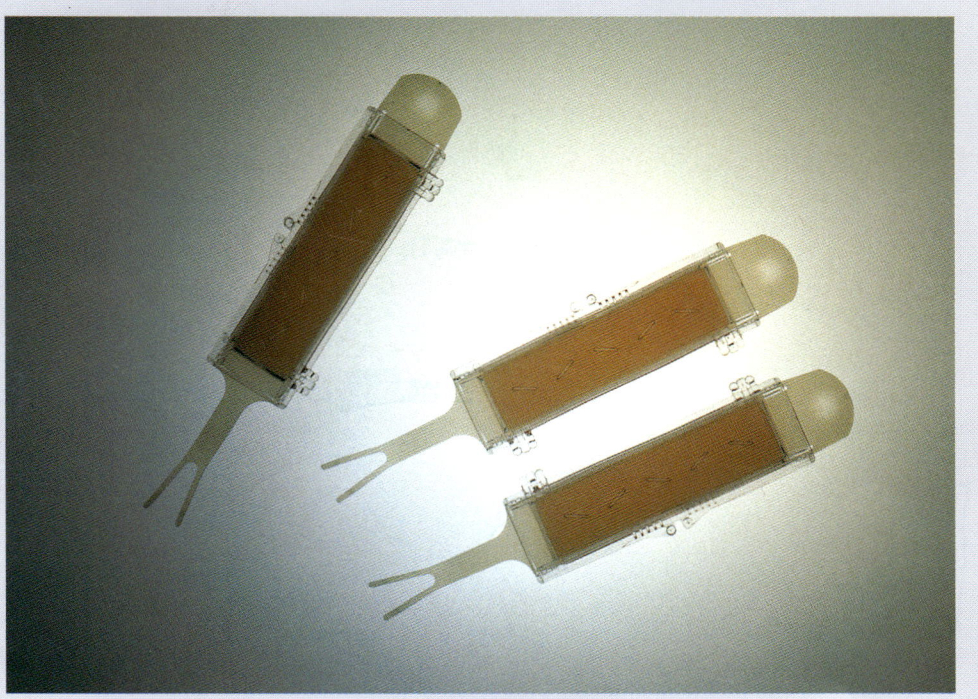
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-03.pdf

簡単操作で経済的

尿中細菌簡易定量・鑑別用培地

ダイアスライド「ニッスイ」

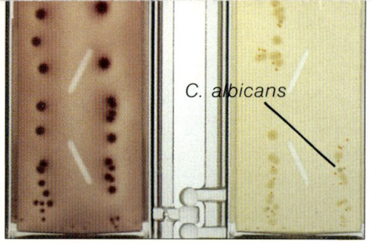
ダイアスライド「ニッスイ」は、尿中細菌数測定法として、従来のdip-slide法による問題点を解決し、さらに使いやすさ、性能面で独自の特長を数多く備えた新しいタイプの培地です。

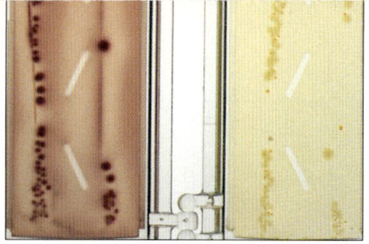


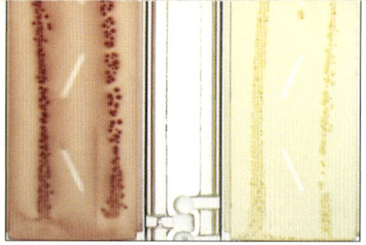
- 取り扱いが簡単でだれでも操作ができます。
- 汚染度の比較的高い尿でも、独立集落として分離しやすい方法です。
- 少量の検体でも使用できます。
- 尿中抗生物質の影響をほとんど受けません。
- ベッドサイドでの使用が可能です。
- 経済的です。
- 製品は室温保存です。

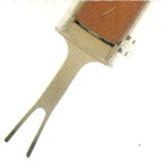
NISSUI PHARMACEUTICAL CO., LTD.

Candida albicans





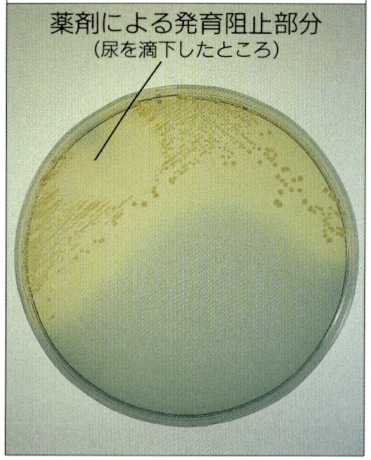


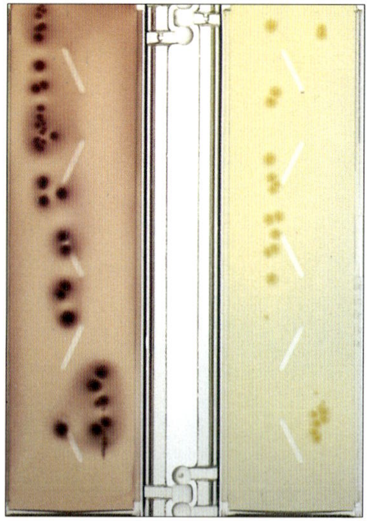


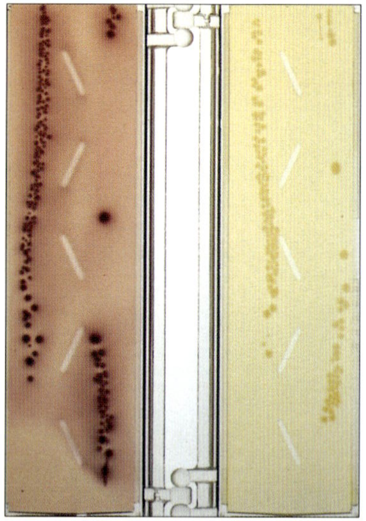
尿中抗生物質の影響（NFLX50μg/ml含有尿）

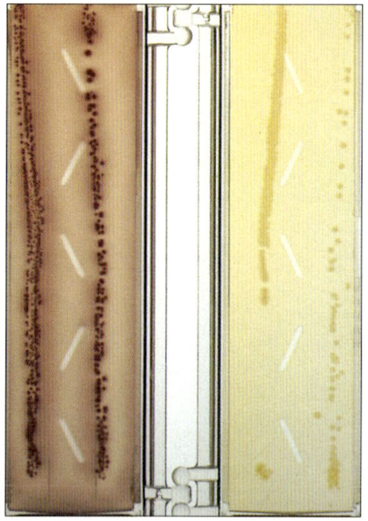
従来のdip-slide法では、尿中の抗生物質の影響により、全く発育が認められない場合がありますが、ダイアスライドでは、抗生物質の影響をほとんど受けず、コロニーの発育を認めることができます。

平板培地上での薬剤の影響

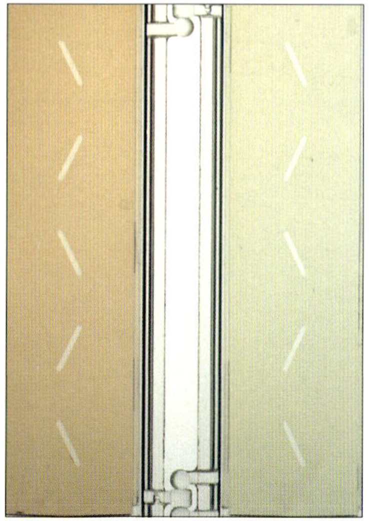

薬剤による発育阻止部分
（尿を滴下したところ）

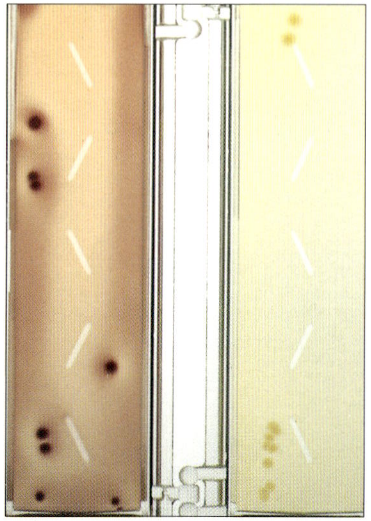


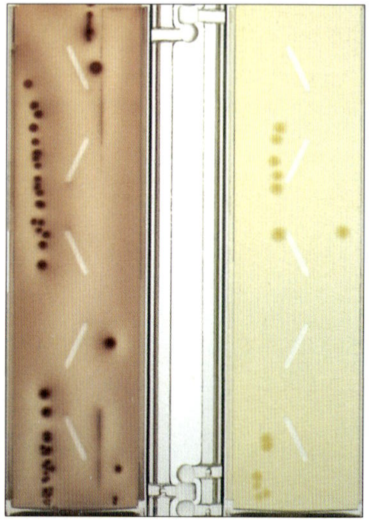


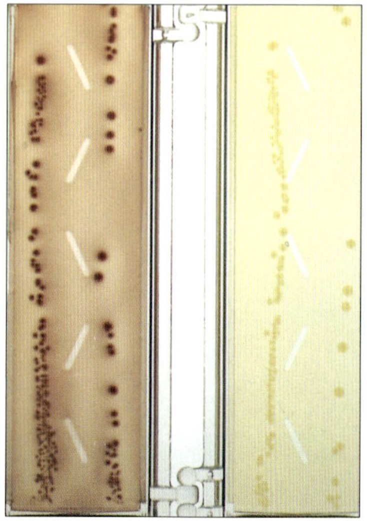


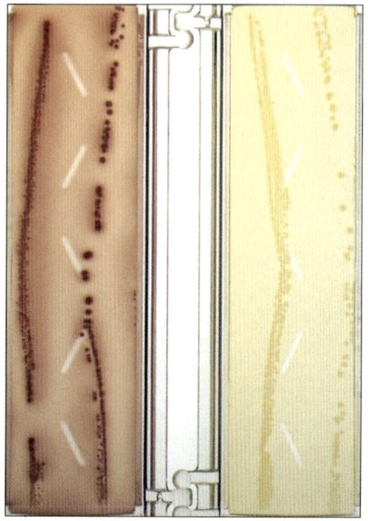
検体塗布量が少ない場合（試験管等から検体を塗布する場合、サンプラーチップが管壁でこすられ塗布量が少なくなる場合があります。）







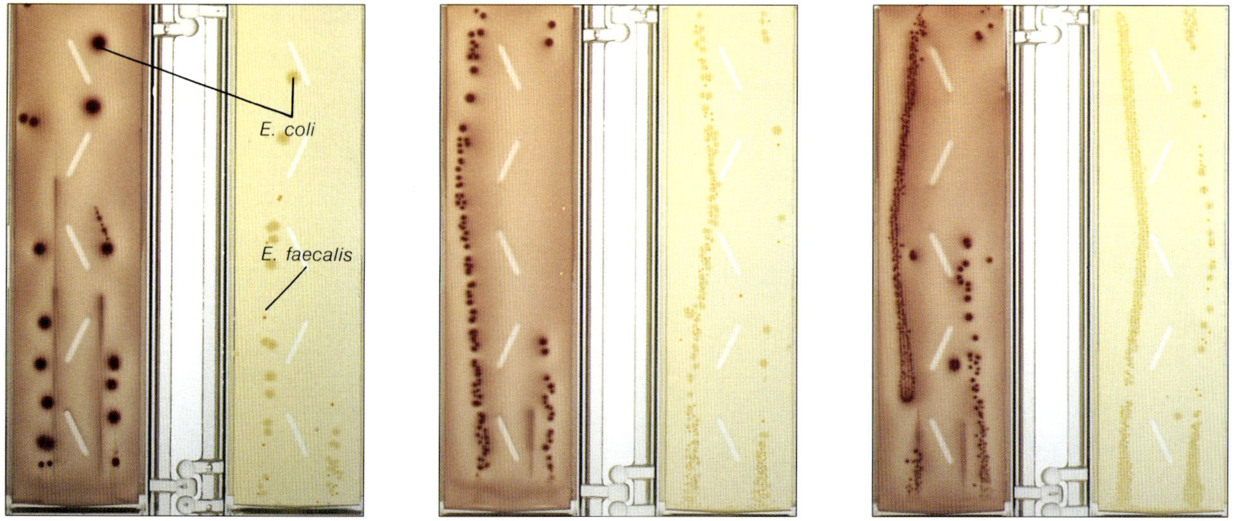




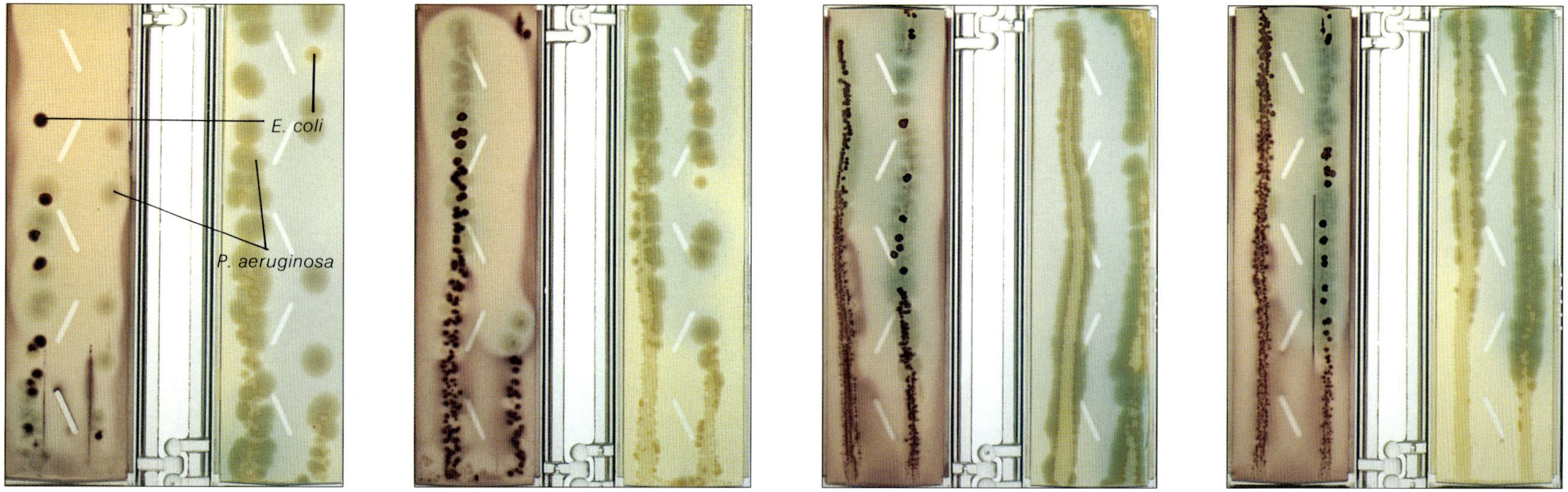
NISSUI PHARMACEUTICAL CO., LTD.

複数菌検出例

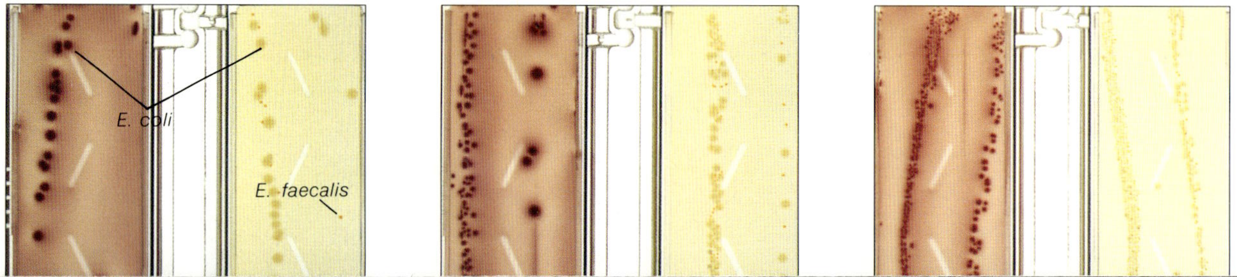
①
Escherichia coli
Enterococcus faecalis


E. coli
E. faecalis

②
Escherichia coli
Pseudomonas aeruginosa

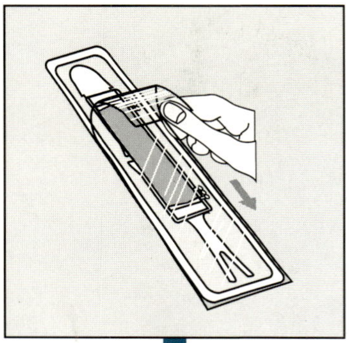

E. coli
P. aeruginosa

③
Escherichia coli
Enterococcus faecalis


E. coli
E. faecalis

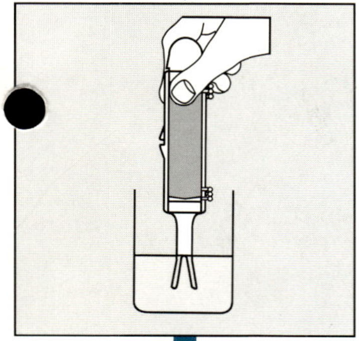
操　作　法

常法にしたがって尿を採取し、採尿後はできるだけ速やかに検査を行ってください。



1

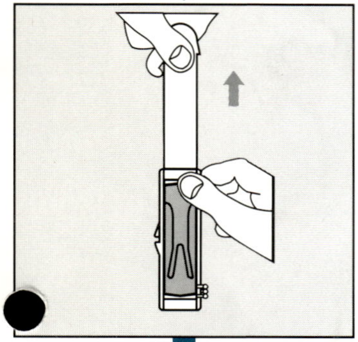
ラップをはがし、サンプラーチップ部に触れないように注意しながらケースから取り出します。



2

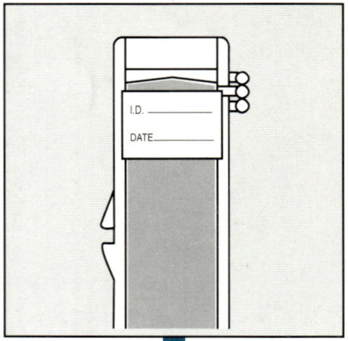
サンプラーチップを尿中に浸し、つけ根まで浸っていることを確かめます。

試験管等から検体を塗布する場合、サンプラーチップが管壁でこすられ、塗布量が少なくなる場合がありますので、その際は塗布量が少ない場合の発育例を参考にして下さい。



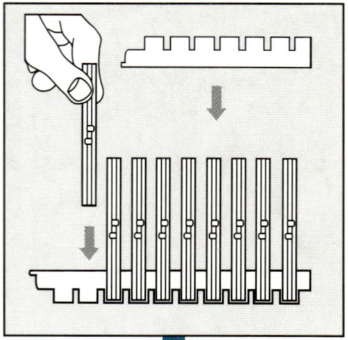
3

本体を垂直に持ち、もう一方の手でプラスチックサンプラーの上端をつまみ、まっすぐに引き上げて本体の上部から引き抜きます。



4

ラベルに必要事項を書き、本体にはります。



5

本品のケース２個を培養用のトレーとして使用します。本体をトレーにしっかりと押し込み、もう一つのトレーをかぶせて固定します。２個のトレーで10枚のダイアスライドが立てられます。37℃で18〜24時間培養します。

判　定

6

発育例（写真）と比較し、尿１ml中の細菌数を判定します。

判　　定

培養終了後、集落の発育の有無を調べます。陰性の場合は培地を開けなくても判定できます。集落の発育を認めたら本体を開き、ＣＬＥＤ寒天培地の発育状態をＣＬＥＤ発育例と比較（マッコンキー寒天培地の方がＣＬＥＤ寒天培地よりも集落数が多いときはマッコンキー寒天培地の発育状態をマッコンキー発育例と比較）し、尿１ml中の細菌数とします。判定は、集落発育の密度を重要視して行って下さい。

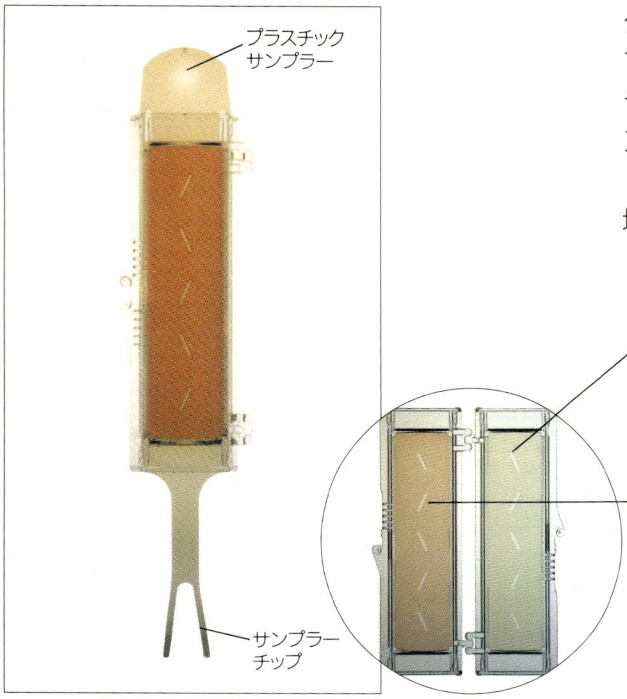
一般に10^3CFU/ml以下のときを陰性とし、10^5CFU/ml以上を細菌尿とします。10^4CFU/mlのときは新鮮尿で再検査します。

輸入販売元
日水製薬株式会社
〒170　東京都豊島区巣鴨２－１１－１

お問い合わせは
フリーダイヤル
0120-411200

製造元
サビヨンダイアグノスティックス社

形状・培地



ダイアスライド「ニッスイ」は、本体の内側に向かい合ってコートされた2種類の培地からなっており、その間にプラスチックサンプラーが挟まれています。プラスチックサンプラーの先端にある2本の曲がったサンプラーチップ（Y字形）を尿中に浸した後、引き上げるだけで2種類の培地面に同時に尿を塗布することができます。

●CLED寒天培地

グラム陽性菌、グラム陰性菌の発育に適した培地で、集落の形態と色調から、ある程度菌種の鑑別ができます。酵母様真菌が発育する場合もあります。

●マッコンキー寒天培地

ほとんどのグラム陽性菌の発育を阻止し、グラム陰性菌を選択的に発育させますので、本培地での細菌数はグラム陰性の細菌数を表します。

主な原因菌のコロニー性状

主な尿路感染症原因菌の、CLED寒天培地およびマッコンキー寒天培地上の集落の性状と色調の例を下記に示します。

	CLED寒天培地	マッコンキー寒天培地
E. coli	中央がやや暗い黄色	ピンク赤
K. pneumoniae	粘性のある黄色	ピンク赤
P. aeruginosa	鈍い青緑色	透明
P. vulgaris	明るい青緑色	透明
S. aureus	暗い黄色	発育しない
S. epidermidis	白色か淡黄色	発育しない
E. faecalis	黄色	発育しない

＊CLED寒天培地では、一般にグラム陰性桿菌の集落は大きく、グラム陽性菌では、腸球菌は小さい集落、ブドウ球菌は中間程度の集落を形成します。

＊これら以外の菌種でも同様な性状を示すことがありますので、最終的な菌種の決定は同定して行って下さい。

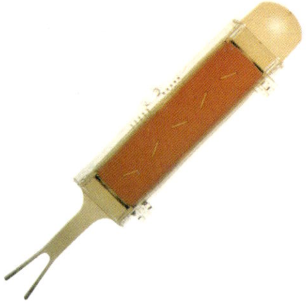
包装、貯法・使用期限

包　装

20検体用……………………………………………コード　06204
120検体用……………………………………………コード　06205

貯法・使用期限

直射日光をさけ、室温に保存。
（ただし、30℃以上の場所はさけてください。）
6カ月間。

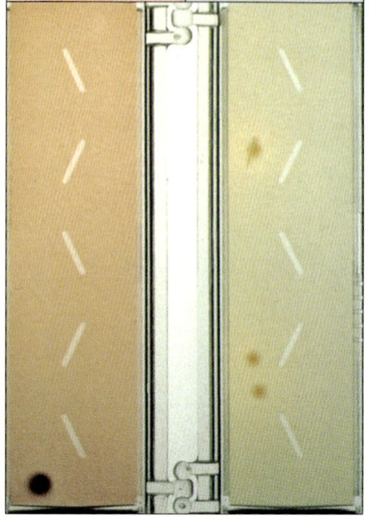


ダイアスライド「ニッスイ」発育例

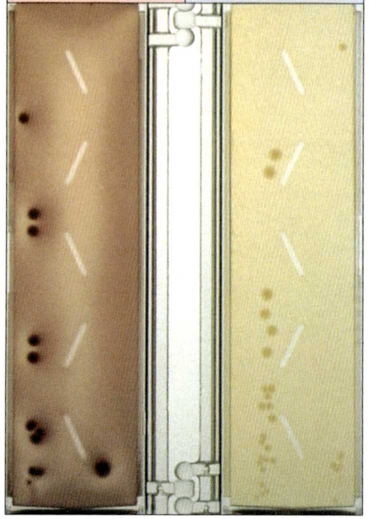
陰　性	再　検	陽　性（細菌尿）		
10^3	10^4	10^5	10^6	10^7

単独菌検出例（*Escherichia coli*：急性尿路感染症の主な原因菌）

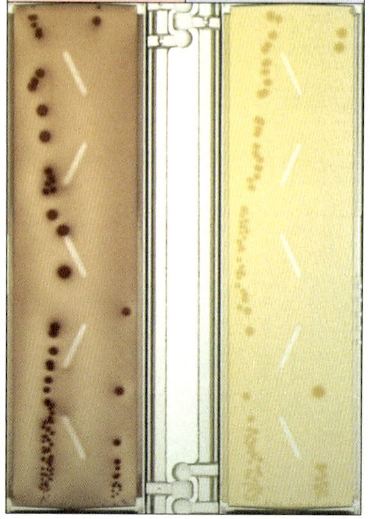
マッコンキー　CLED



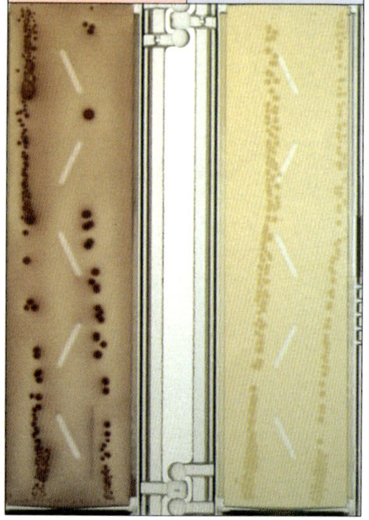
マッコンキー　CLED



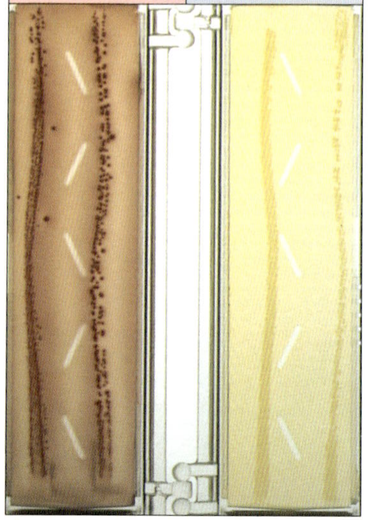
マッコンキー　CLED



マッコンキー　CLED



マッコンキー　CLED



File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-04.pdf

DIASLIDE® - One step ahead for the detection of urinary tract infection

- Isolation and identification of individual colonies in high concentrations of Bacteriuria
- A unique device in which antibiotics present in the specimen do not inhibit bacterial growth
- A unique design enables testing of minimal volume samples
- Clear and transparent see-through casing and packaging
- Unique transport and incubation package

Savyon® DIAGNOSTICS LTD.
Healthcare Technologies Ltd.

Diaslide® is a superior device designed to be one step ahead of all urine culturing devices.
Diaslide® combines the sensitivity & specificity of the traditional culture media and the convenience of a dipslide, which together with special unique features, makes it the leading device for urinary tract infection testing

DESCRIPTION:

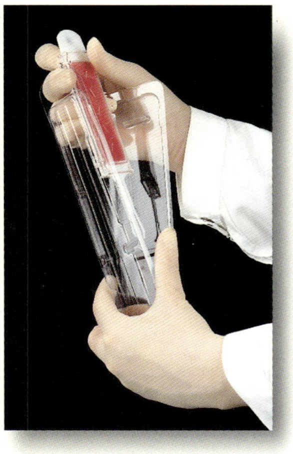
Diaslide® device is a small transparent plastic casing with 2 hinged sections facing each other containing CLED & MacConkey agars. The agars structure is elongated in order to ensure longitudinal streaking of urine by a smart "fork" like sampler.

The sampler has 2 tips - for uniform streaking dilution of several orders in magnitude, and 2 bent "joints" - for a relatively uniform spreading of the urine sample.

Each Diaslide® is packed in a sterile flexible transparent plastic packaging, which is tightly reclosed after sampling and during incubation, creating a closed system to eliminate potential contamination.

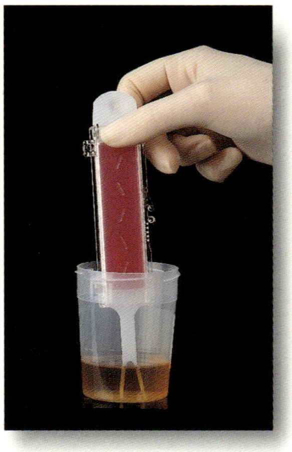
DIRECTIONS FOR USE:

1.



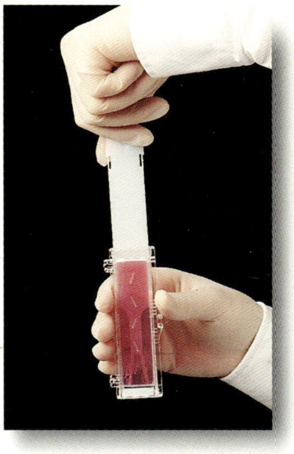
Remove the Diaslide® from its package, being careful not to touch the sampler tips.

2.



Dip the sampler tips into the urine, making sure that they are immersed up to the point where they meet.

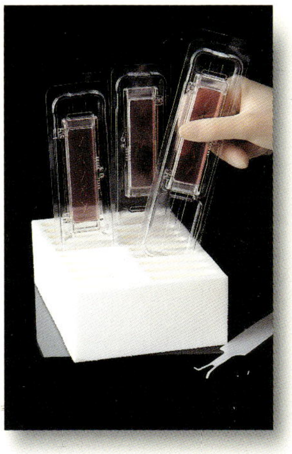
3.



Hold device vertically and use other hand to draw the sampler through the casing in a straight fashion.

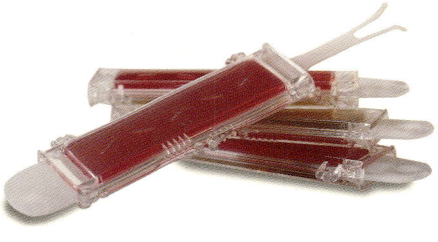
Discard the sampler.

4.

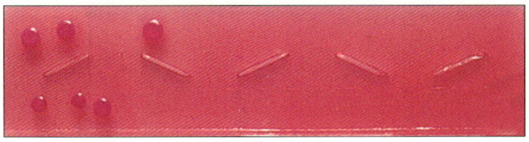
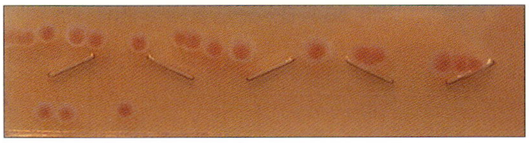
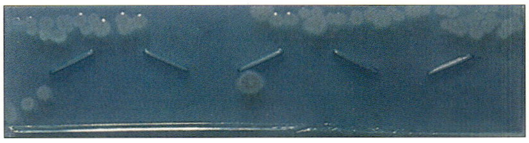
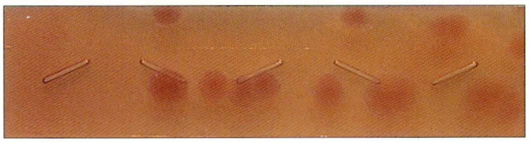
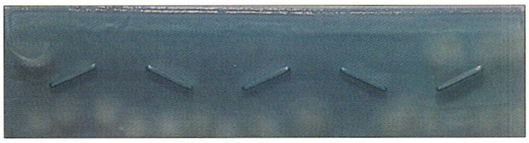
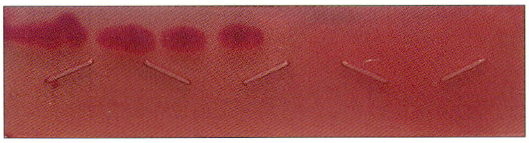
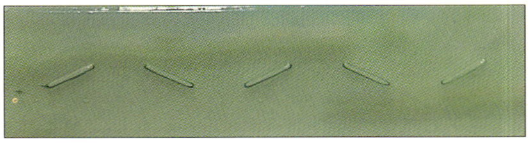
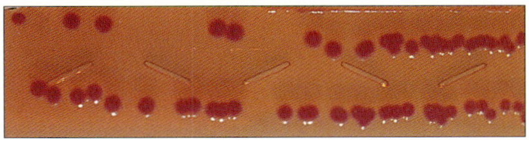
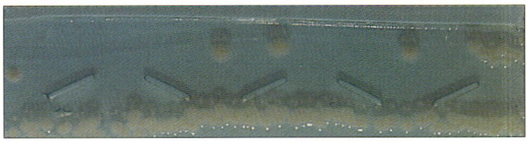
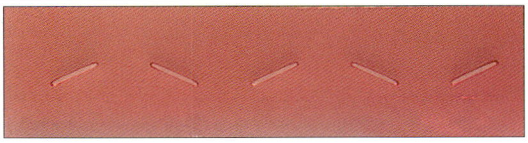
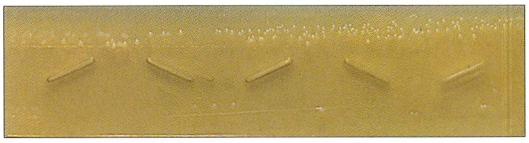
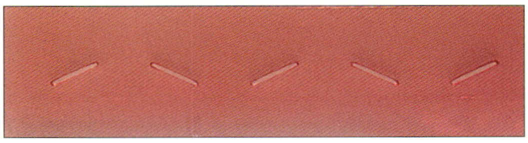
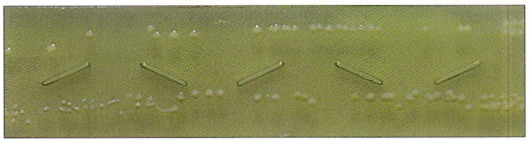
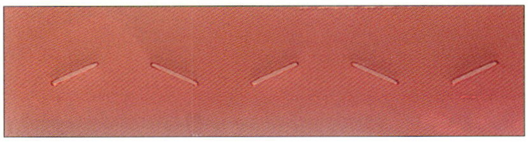
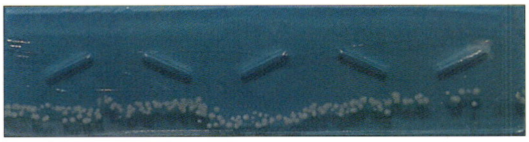


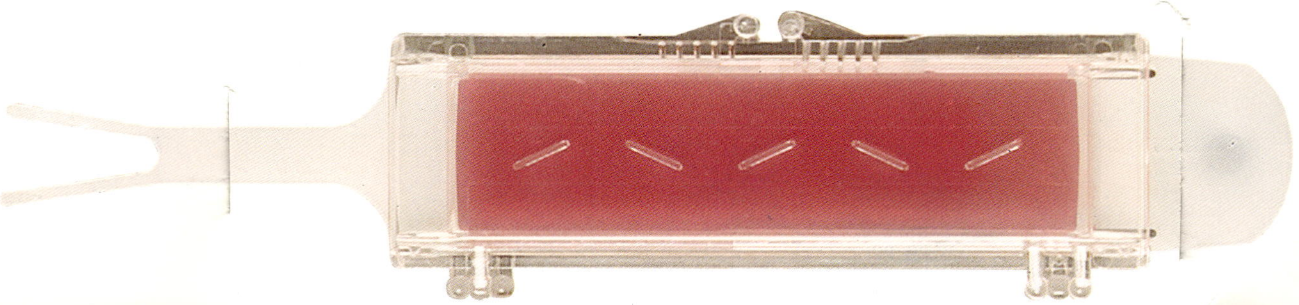
Return the casing into its packaging and incubate vertically at 37ºC for 18-24 hours.

Read and interpret results.

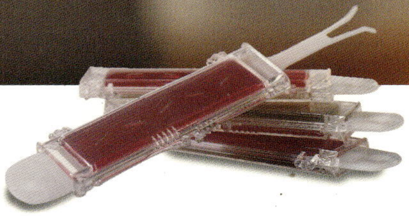


Bacterial Morphology Chart

	MacConkey	**CLED**
Escherichia coli (Gram-negative)	 Round medium size pink-red colonies.	 Round medium size colonies, yellow with darker center.
Proteus mirabilis (Gram-negative)	 Round medium size colonies, translucent to light red	 Round medium size colonies, translucent to gray-blue
Pseudomonas aeruginosa (Gram-negative)	 Large flat unevenly shaped colonies, colorless to red	 Large flat unevenly shaped colonies, colorless to green colored
Klebsiella pneumoniae (Gram-negative)	 Large colonies, mucoid in appearance, Pink-red	 Large mucoid, colonies, often run together White-to yellow colored
Enterobacter aerogenes (Gram-negative)	 Round medium size colonies, red colored	 Round medium size colonies, white-yellow colored
Enterococcus faecalis (Gram-positive)	 No growth	 Small round white-yellow colored colonies
Staphylococcus aureus (Gram-positive)	 No growth	 Round small golden colonies
Candida	 No growth	 Very small white colonies

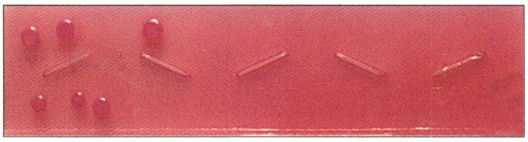
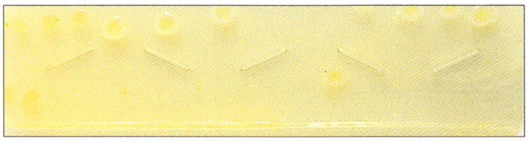
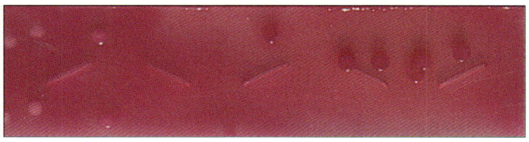
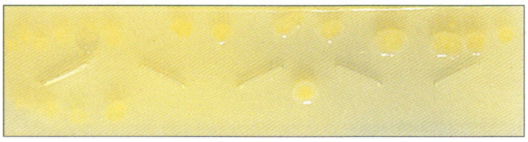
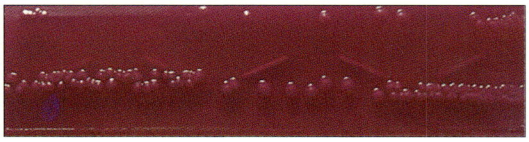
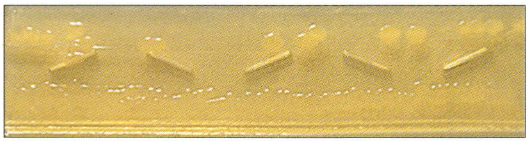
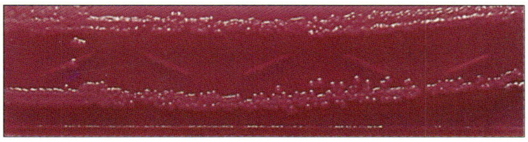
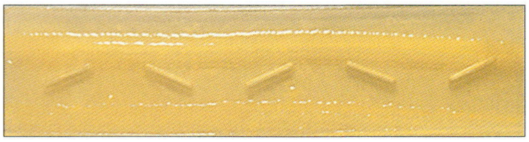


Bacterial Density Count



The number of colonies grown on both agar surfaces is directly proportional to their concentration in the original urine specimen. The bacterial concentration of the urine is determined by comparison of the colony density with the reference chart.

EXAMPLES OF RESULTS:

Concentration CFU/ml *	**MacConkey**	**CLED**
10^3		
10^4		
10^5		
10^6		

* *CFU/ml = Colony forming Unit per 1ml of urine*

ORDERING INFORMATION:

Diaslide® may also be supplied with EMB agar.

Diaslide® is available in two package sizes:

100 Diaslide® Cat No. 109-01-100
500 Diaslide® Cat No. 109-01-500

Savyon®
DIAGNOSTICS LTD.

3 Habosem St., Ashdod 77610, Israel
Tel: 972-8-8562920, Fax: 972-8-8563258
e-mail: savyon_d@netvision.net.il

In the U.S. and Latin America: diatech diagnostics inc.:
90 Windom St., P.O.Box 860, Boston MA 02134, USA
Tel: 800 343 0555, 617 787 1010, Fax: 617 787 0315

QUALITY ASSURANCE SYSTEM
ISO 9002
CERTIFIED

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-05.pdf

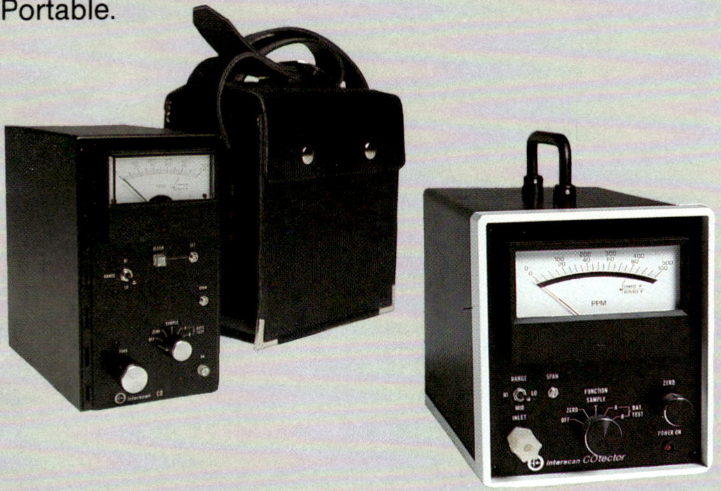
אילפן ILPEN
ציוד וחומרים בע״מ
Scientific Equipment & Supplies Ltd.
רח׳ עשר טחנות 14א׳ ת״א 69719
ת.ד. 13307 תל־אביב 61133
טל. 498140, פקס. 498759

an Corporation manufactures a
te line of instrumentation for moni-
CO, SO_2, H_2S, NO, NO_2, Cl_2 and other
ses. The company was founded in
people with broad experience in
echnology, analog and digital elec-
pneumatic devices, and process
ent applications. Indeed, it is this
ation of expertise as well as a **talent
ning** that has helped Interscan
the industry's primary source and
blem solver. Whether your needs be
ea of workplace monitoring, OEM
ents, or custom system packaging,
e you to…***Discover Interscan!***

Although Interscan has supplied hundreds of specially designed instruments, we are, naturally, best known for our standard products, field-proven in thousands of installations in well over 30 countries.

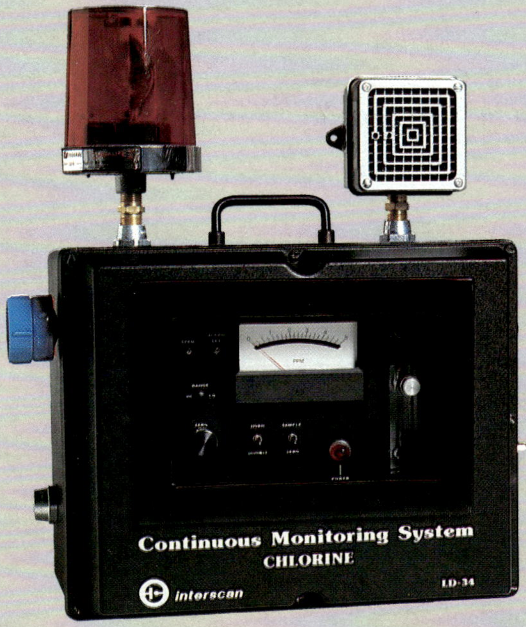
Portable Analyzers

Two types of portable analyzers are available... our original Standard Portable and the smaller Compact Portable.


interscan COtector
PPM

Both types are intended for survey and occasional round-the-clock use, and operate off integral rechargeable batteries.

LD Series Continuous Monitoring Systems


Continuous Monitoring System
CHLORINE
interscan
LD-34

Our single point area monitors feature ultra-tough construction and process industry tested heavy-duty components throughout. Many options are available, including adjustable alarm contacts, opening up a whole spectrum of control possibilities.

Rack-Mounted Configured Analyzers

SULFUR DIOXIDE ANALYZER
interscan
SPAN
ZERO
PPM

The Rack-Mounts are intended for those applications in which line power operation is desired, but the industrial type packaging of the LD Series is not required. Designed to be installed in a standard 19 inch (483 mm) rack, or to be used on the bench, their open frame construction and use of standard electrical and pneumatic components allow them to be easily incorporated into a system, if need be.

Multipoint Continuous Monitoring Systems

interscan corporation
Model SLD-14
CONTINUOUS MONITORING SYSTEM

Intended for monitoring at several different locations within the same general area, Interscan's Multipoint systems feature either Stream-Switching operation, dedicated Continuous Monitoring channels, or a combination of the two approaches. Designed-in flexibility provides custom features at a standard equipment price.

Technical Data

APPLICABLE TO ALL INTERSCAN ANALYZERS

Principle Of Operation

The Interscan voltammetric sensor (U.S. Patent Number 4,017,373) is an electrochemical gas detector operating under diffusion controlled conditions.

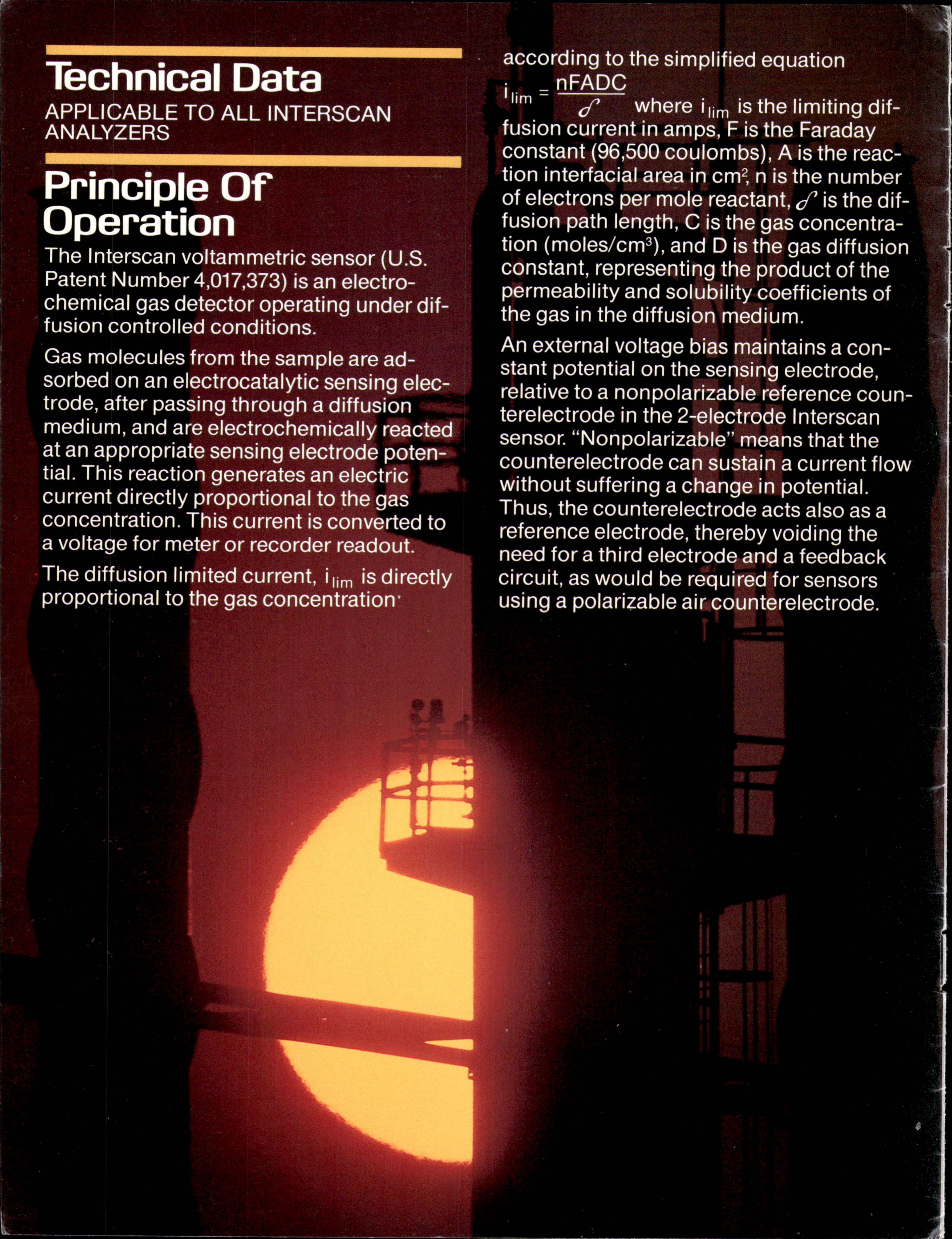
Gas molecules from the sample are adsorbed on an electrocatalytic sensing electrode, after passing through a diffusion medium, and are electrochemically reacted at an appropriate sensing electrode potential. This reaction generates an electric current directly proportional to the gas concentration. This current is converted to a voltage for meter or recorder readout.

The diffusion limited current, i_{lim} is directly proportional to the gas concentration according to the simplified equation

$$i_{lim} = \frac{nFADC}{\delta}$$

where i_{lim} is the limiting diffusion current in amps, F is the Faraday constant (96,500 coulombs), A is the reaction interfacial area in cm^2, n is the number of electrons per mole reactant, δ is the diffusion path length, C is the gas concentration (moles/cm^3), and D is the gas diffusion constant, representing the product of the permeability and solubility coefficients of the gas in the diffusion medium.

An external voltage bias maintains a constant potential on the sensing electrode, relative to a nonpolarizable reference counterelectrode in the 2-electrode Interscan sensor. "Nonpolarizable" means that the counterelectrode can sustain a current flow without suffering a change in potential. Thus, the counterelectrode acts also as a reference electrode, thereby voiding the need for a third electrode and a feedback circuit, as would be required for sensors using a polarizable air counterelectrode.



INTERFERING GAS REJECTION RATIO CHART

The chart below shows the approximate concentration (ppm) of interfering gas needed to cause a 1 ppm deflection in chosen analyser. (Either a negative or positive deflection.)

ANALYZER	INTERFERING GAS																
	Cl_2	CO	H_2	H_2S	NH_3	NO	NO_2	N_2O	SO_2	SO_3	HCl	HCN	Hydrazine Hz	Unsat Hc	C_2H_5SH	Sat Hc	CH_2-CHCN
CO	🟦 $>10^3$	–	8 ■	$>10^3$	$>10^3$	$>10^3$	🟦 $>10^3$	$>10^4$	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$	$>10^3$	$>10^3$	17	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$
NO_2	0.7	🟦 350	🟦 6000	🟦 0.7	🟦 15	250	–	$>10^4$	🟦 1	$>10^4$	🟦 4 ■	🟦 2	🟦 0.7	>500	🟦 3	$>10^4$	🟦 2
H_2S[1]	🟦 11	40	10 ■	–	>200	4	🟦 65	$>10^4$	4	$>10^4$	11	10	4	15	3	$>10^4$	30
H_2S[2]	🟦 50	8000	5000	–	300	15	60	$>10^4$	6	$>10^4$	15	15	6	>500	1	$>10^4$	15
HZ	🟦 5	8000	$>10^4$	3	35 ■	500	🟦 91	$>10^4$	3.5	$>10^4$	45	8	–	>500	10	$>10^4$	100
SO_2	🟦 3	700	5000	0.3	68	6 ■	24	$>10^4$	–	$>10^4$	2	2	1	>500	1	$>10^4$	3
HCN	🟦 4	710	$>10^4$	0.2	21	2	5	$>10^4$	0.8	$>10^4$	1	–	0.5	>500	0.2	$>10^4$	5
Cl_2	–	🟦 400	🟦 6000	🟦 1	🟦 14	250	1	$>10^4$	🟦 1	$>10^4$	🟦 4 ■	🟦 1.5	🟦 0.5	>500	🟦 3	$>10^4$	🟦 2
HCl	🟦 5	710	$>10^4$	0.2	21	1	5	$>10^4$	0.7	$>10^4$	–	1	0.5	>500	0.2	$>10^4$	5
NO	$>10^3$	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$	$>10^3$	–	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$	$>10^3$	$>10^3$	>500	$>10^3$	$>10^4$	$>10^3$

🟦 Negative deflection

■ Rejection ratio can be electronically improved

1. Data shown for H_2S models with ranges >5ppm full scale.
2. Data shown for H_2S models with ranges ≤ 5ppm full scale.

CO analyser data shown with #158 scrubber installed; NO analyser data shown with #56 scrubber installed. CO and NO analysers are equipped *standard* with these scrubbers.

Interferences are not necessarily linear, and may also exhibit time dependent characteristics.

Common Specifications

(Applicable to all analyzer configurations)

Specification parameters are defined per ISA's S5.1 Committee and SAMA's RC-20-11-1964 standard, and the numerical values are generalized in our attempt to describe operating characteristics of the entire product line. Performance of a particular model (for a specific gas or measuring range) may vary from these specifications, and may be further influenced by environmental factors. For further data, please consult the factory.

Accuracy:	±2.0% of full scale (limited to accuracy of calibration standard)
Repeatability:	±0.5% of f.s.
Minimum Detectability:	1.0% of f.s.
Linearity:	±1.0% of f.s.

The zero and span drift specifications assume that the analyzer is equilibrated, is at constant temperature, with a properly maintained sensor.

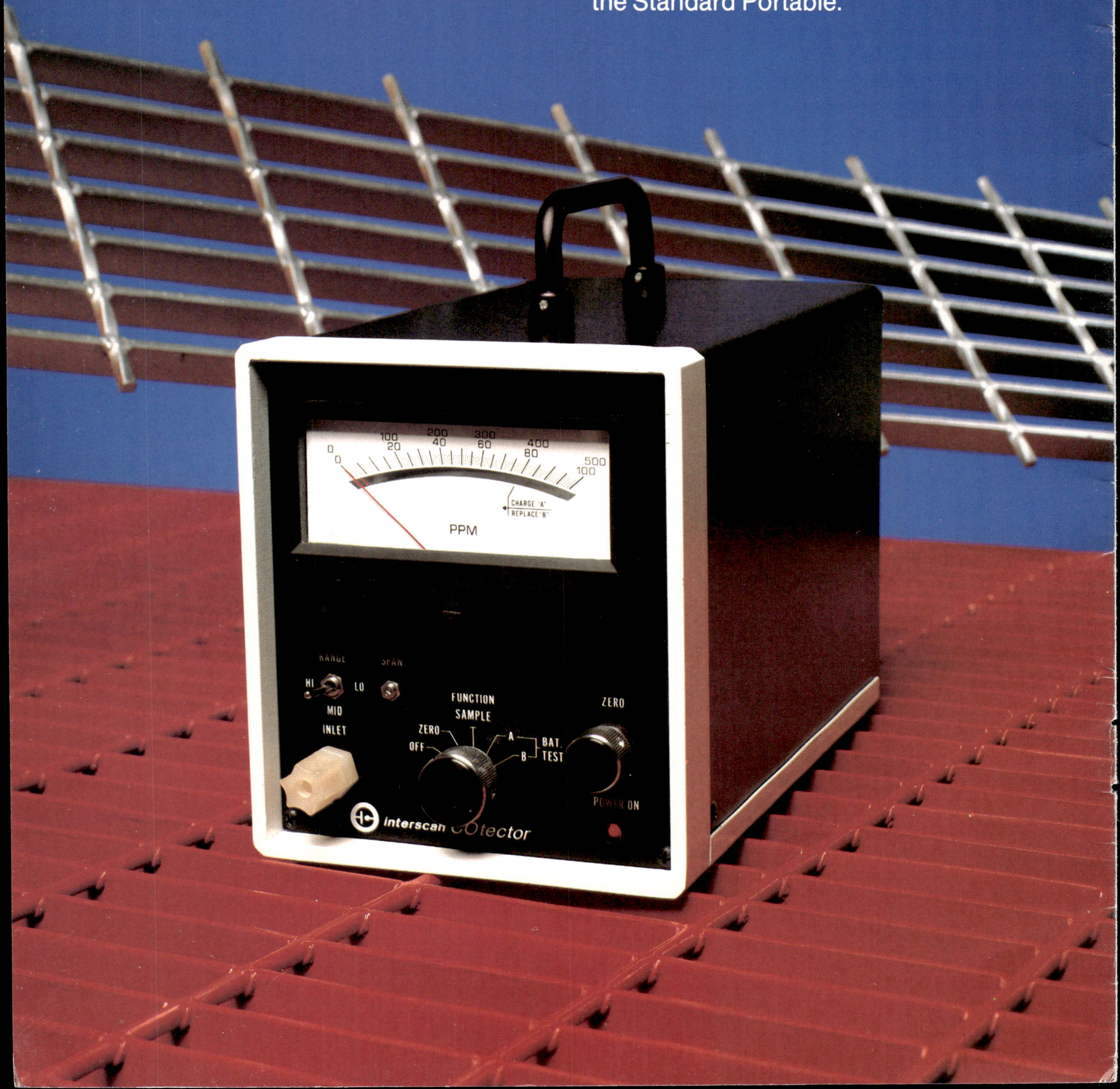
"Drift" is defined as an undesired change in output over a period of time, which change is unrelated to input, operating conditions, or load.

Zero Drift:	±1.0% f.s. (24 hours)
Span Drift:	Less than ±2.0% of f.s. (24 hours)
Lag Time:	Less than 1 second
Rise Time:	20 seconds to 90% of final value (or better)
Fall Time:	20 seconds to 10% of original value (or better)
Calibration:	Against standard gas mixture

Standard Portable

Interscan's 1000 Series "Standard" Portables have truly been the workhorse of the occupational safety and health field since 1975. When originally introduced, the units boasted a significant reduction in size from competitive models, beautifully simple circuitry, and rugged packaging.

Today, after delivering thousands of portable analyzers, as well as introducing several additional products, Interscan is still justifiably proud of the one that started it all… the Standard Portable.


0
100
200
300
400
500
0
20
40
60
80
100
CHARGE "A"
REPLACE "B"
PPM
RANGE
HI
LO
MID
SPAN
INLET
FUNCTION
SAMPLE
ZERO
OFF
A
B
BAT.
TEST
ZERO
POWER ON
interscan COtector

✓

FEATURES:

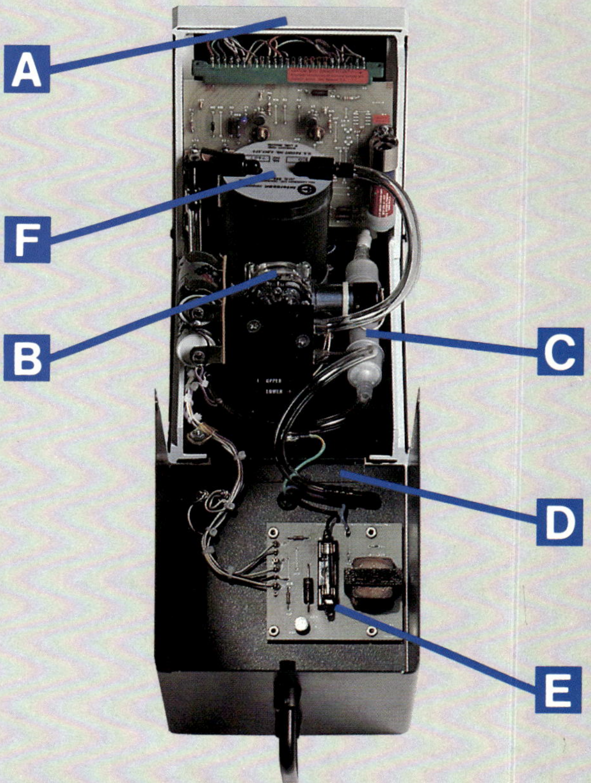
- An integral sample pump, powered by rechargeable Ni-Cd batteries (supplied), giving up to 10 hours of continuous service.
- Panel meter indication of battery condition… instantly
- Analog output
- Integral battery charger
- Available in an MSHA-approved version (Approval 2G-3129)

OPTIONS:

- Audible and visual alarms
- Special ranges
- Special packaging
- Digital panel meter
- Power and signal input to recorder via mating connector (allowing rechargeable battery operation of recorder as well as analyzer)
- Dual gas models

ADDITIONAL SPECIFICATIONS:

Pump:	Double diaphragm type, employing Scotch yoke design.
Internal Tubing:	5/16″ OD x 3/16″ ID (7.94 x 4.76 mm) vinyl; ¼″ OD x 0.170″ ID (6.35 x 4.32 mm) polyallomer, depending on application.
Tube Fittings:	Compression type: Kynar or polypropylene, hose-barb type: polyethylene, depending on application.
Meter:	0-50μA, taut band, provided with mirrored dial, 100 divisions full scale.
Handle:	Aluminum, 90° folding type, provided with spring detent; black oxide finish.
Alarm:	**Audible**… Unijunction oscillator activating rear panel speaker. **Visual**… Incandescent, unitized construction, provided with red lens.
Analog Output:	0-100 mV f.s. **Standard:** Interface at miniature insulated double binding posts (gold-flashed, and provided with captive thumb nuts). **Recorder Power Option:** Interface at audio-type cord plug/receptacle arrangement; plug has captive coupler ring with threaded bushing.
Dimensions:	7¼″ H x 6″ W x 11½″ D (184 mm x 152 mm x 292 mm)
Weight:	8 lb (3.6 kg)
Power:	a) Four primary alkaline MnO_2 batteries (NEDA Type 15A) for amplifier. b) Two (standard, for pump and power-on LED) or four (if provided with alarm or recorder power option) Ni-Cd batteries (NEDA Type 14 NC). **Charger:** Charge rate $\frac{C}{10}$. Accepts 105-125 VAC or 205-230 VAC input (field changeable). c) One HgO battery for bias amplifier (NEDA Type 1113 M). (NOTE: The separate amplifier power supply maintains a constant reference voltage to the sensor)



A Rugged extruded aluminum frame
B Double diaphragm pump
C Purafil scrubber, standard in all CO models
D Convenient hinged cover
E Battery charger board
F Electrochemical voltammetric sensor

ORDERING INFORMATION:

1140 SERIES CARBON MONOXIDE ANALYZERS (CO)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
1140	0-100
1142	0-100/0-500
1144	0-100/0-600
1146	0-50/0-100
1148	0-10/0-50
1149	0-3000
1140 sp	Special Ranges

1170 SERIES HYDROGEN SULFIDE ANALYZERS (H_2S)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
1170	0-1
1171	0-10
1173	0-20
1176	0-10/0-100
1170 sp	Special Ranges

1240 SERIES SULFUR DIOXIDE ANALYZERS (SO_2)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
1240	0-1
1245	0-5
1247	0-10
1248	0-10/0-25/0-50
1249	0-50
1240 sp	Special Ranges

1150 SERIES NITROGEN DIOXIDE ANALYZERS (NO_2)

Model No.	Full Scale Ranges (ppm)
1152	0-2/0-10
1154	0-10/0-50
1150 sp	Special Ranges

1540 SERIES NITRIC OXIDE ANALYZERS (NO)

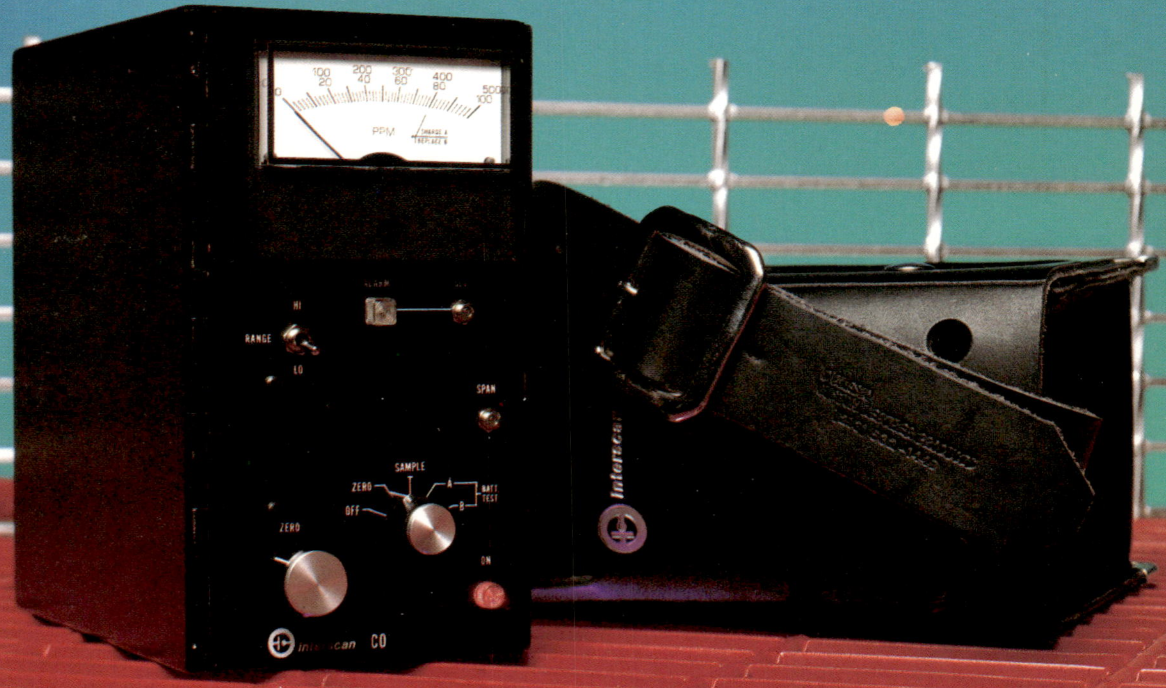
Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
1540	0-100
1542	0-250
1544	0-500
1545	0-10/0-50
1546	0-100/0-500
1548	0-250/0-500
1540 sp	Special Ranges

1340 SERIES CHLORINE ANALYZERS (Cl_2)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
1340	0-2/0-10
1341	0-2
1343	0-5
1345	0-10
1340 sp	Special Ranges

Compact Portable

Interscan's 4000 Series Compact Portables take advantage of the latest innovations in electronic design to bring the user an analyzer that is much reduced in size, but **sacrifices nothing** in performance to get there. The Compacts are provided with the identical sensor and pump as in our Standard Portables, and offer the same excellent ease of service access. Their small size and weight, along with their leather case, make them ideal for the over-burdened industrial hygiene and safety professional, who must carry many instruments to the job site.


PPM
RANGE
HI
LO
SPAN
ZERO
SAMPLE
OFF
BATT TEST
ON
interscan CO
Interscan

FEATURES:

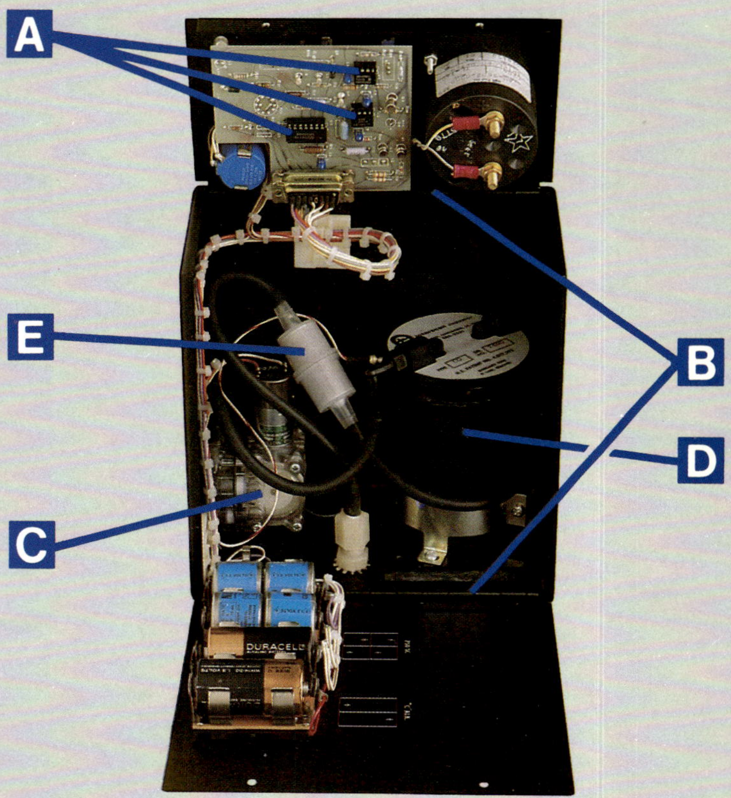
- An integral sample pump, powered by rechargeable Ni-Cd batteries (supplied), giving up to 10 hours continuous service.
- Panel meter indication of battery condition… instantly
- Visual alarm
- Rugged leather carrying case

OPTIONS:

- Audible alarm
- Special ranges (triple range not available)
- Analog output
- Power and signal input to recorder via mating connector (allowing rechargeable battery operation of recorder as well as analyzer)

ADDITIONAL SPECIFICATIONS:

Pump:	Double diaphragm type, employing Scotch yoke design.
Internal Tubing:	¼″ OD x ⅛″ ID (6.35 x 3.18 mm) Viton
Tube Fittings:	Compression type: Kynar Hose-barb type: Polyethylene depending on application
Meter:	0-100μA, pivot and jewel, 50 divisions f.s.
Carrying Case:	10 oz. (283 g) moisture and mildew resistant chrome-tanned black latigo leather, provided with two Durable medium-pull snaps, chrome-plated steel corners and rivets, sewn 5 stitches/inch (2/cm), Nylon thread; belt provided with chrome plated steel buckle.
Alarm:	**Audible**… piezoelectric type 2.8 kHz, 85 dB at 10 feet (3.05 m). **Visual**… Red LED, peak wave length 660 nm, provided with lens.
Analog Output:	0-100 mV f.s. Interface at phone jack/phone plug connection; phone jack provided with spring load dust/moisture cover; cable included. **Recorder Power Option:** Interface at audio-type cord plug/receptacle arrangement; plug has captive coupler ring with threaded bushing.
Dimensions: (exclusive of case)	7″ H x 4″ W x 8⅞″ D (178 mm x 102 mm x 225 mm)
Weight: (exclusive of case)	4½ lb. (2.0 kg)
Power:	a) Two primary alkaline MnO_2 batteries (NEDA Type 14A) for amplifier. b) Four Ni-Cd batteries (ANSI Type 1/2C, 750 mAh) for pump, alarms, and power-on LED. **Charger:** Wall plug-in type. **Input:** 117 VAC, 60 Hz or 220 VAC, 50 Hz. **Output:** 5.8 VDC, 70 mA (NOTE: The separate amplifier power supply maintains a constant reference voltage to the sensor.)



UL classified intrinsically safe for Class I, Groups A, B, C, and D.

A All integrated circuits socket-mounted
B Convenient double-hinged cover
C Double diaphragm pump
D Sensor
E Purafil scrubber, standard in all CO models

ORDERING INFORMATION:

4140 SERIES CARBON MONOXIDE ANALYZERS (CO)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
4140	0-100
4142	0-100/0-500
4144	0-100/0-600
4146	0-50/0-100
4148	0-10/0-50
4149	0-3000
4140 sp	Special Ranges

4150 SERIES NITROGEN DIOXIDE ANALYZERS (NO_2)

Model No.	Full Scale Ranges (ppm)
4152	0-2/0-10
4154	0-10/0-50
4150 sp	Special Ranges

4240 SERIES SULFUR DIOXIDE ANALYZERS (SO_2)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
4240	0-1
4245	0-5
4247	0-10
4249	0-50
4240 sp	Special Ranges

4170 SERIES HYDROGEN SULFIDE ANALYZERS (H_2S)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
4170	0-1
4171	0-10
4173	0-20
4176	0-10/0-100
4170 sp	Special Ranges

4540 SERIES NITRIC OXIDE ANALYZERS (NO)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
4540	0-100
4542	0-250
4544	0-500
4545	0-10/0-50
4546	0-100/0-500
4548	0-250/0-500
4540 sp	Special Ranges

4340 SERIES CHLORINE ANALYZERS (Cl_2)

Model No.	Full Scale Range(s) (ppm)
4340	0-2/0-10
4341	0-2
4343	0-5
4345	0-10
4340 sp	Special Ranges

LD Series

Interscan's LD Series represents the ultimate in single point continuous monitoring systems. **Each and every component** has been chosen based on years of experience in some of the most demanding environments imaginable. What's more, the units are easy and inexpensive to maintain.

An impressive array of options allows the specifier to put together a system ideally suited to the application at hand. Safety, industrial hygiene, plant engineering, and maintenance will all agree... today's best bet is Interscan's LD Series.

FEATURES:

- Super-rugged NEMA Type 4X* fiberglass enclosure

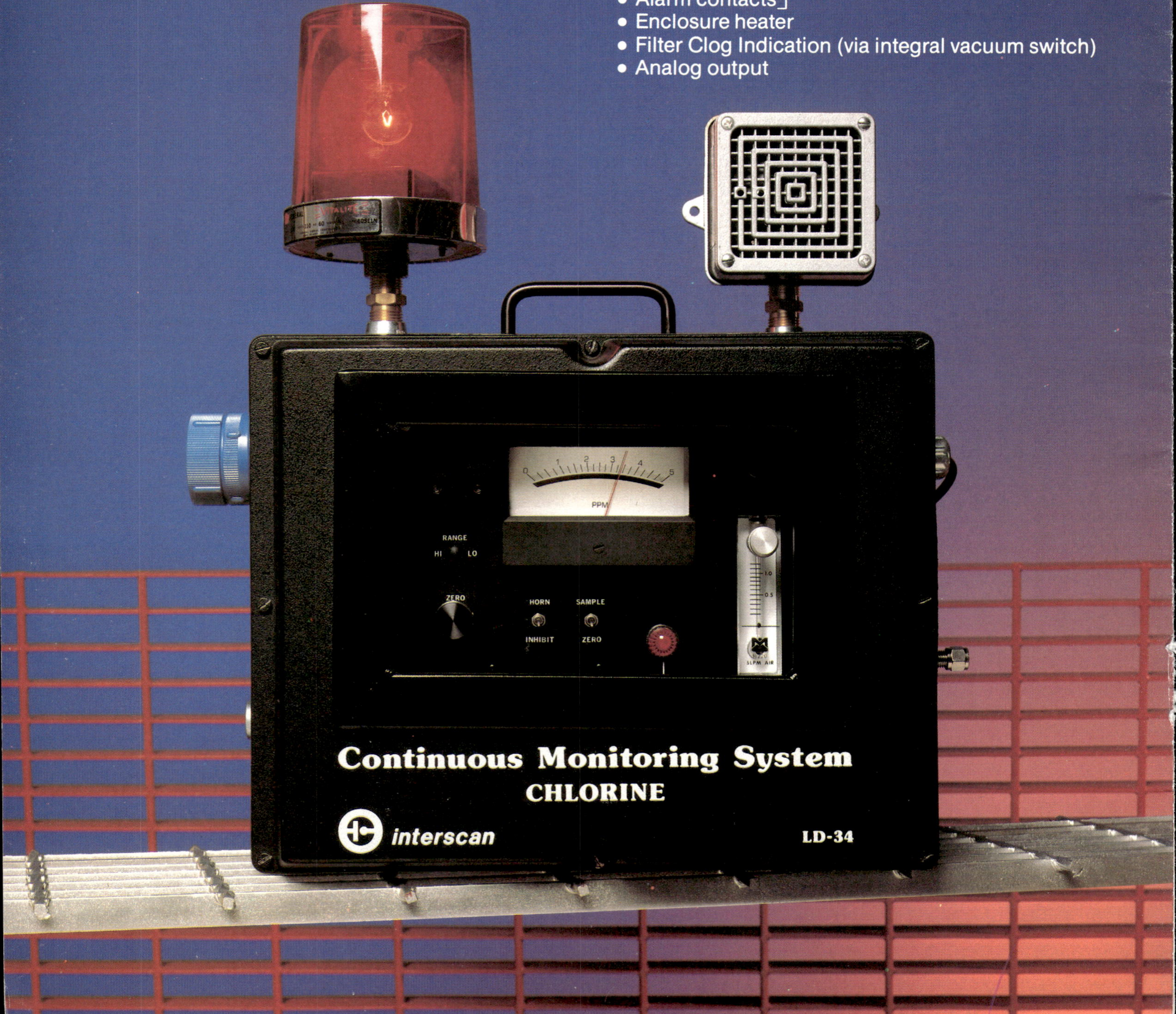
  *NEMA Type 4X enclosures have the same provisions as Type 4 enclosures and, in addition, are corrosion-resistant.

  NEMA Type 4 enclosures are designed to meet the following hose test: Enclosures shall be tested by subjection to a stream of water. A hose with a one-inch nozzle shall be used and shall deliver at least 65 gallons per minute. The water shall be directed on the enclosure from a distance of not less than 10 feet and for a period of 5 minutes. During this period it may be directed in any one or more directions as desired. There shall be no leakage of water into the enclosure under these conditions.
- Integral diaphragm pump
- Rotameter
- Hinged interior panel for ease in service access
- Refillable sensor
- Supplied with appropriate inlet filter

OPTIONS:

- Alternative packaging, including Type X or Type Z purged enclosures.
  NOTE: If RFI is anticipated, a metallic or vacuum-metallized fiberglass enclosure must be specified.
- Audible alarm
- Visual alarm
- Alarm contacts

  continuously adjustable through the full scale measuring range.
- Enclosure heater
- Filter Clog Indication (via integral vacuum switch)
- Analog output



- Dual alarm set points
- Triple alarm set points
- "Power-Off" (loss of power) alarm
- Aspirator (in lieu of pump)

ADDITIONAL SPECIFICATIONS:

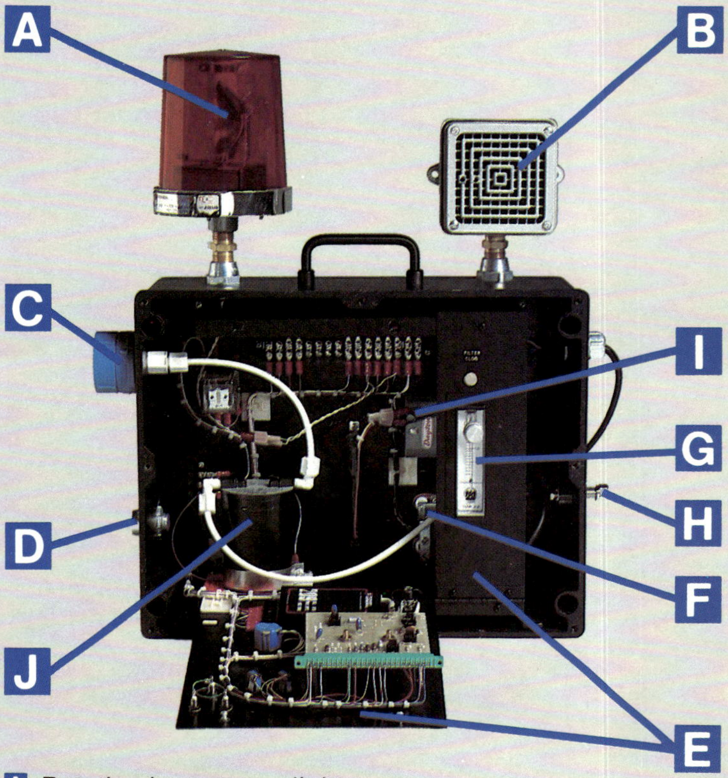
Pump:	Viton diaphragm, operating with a vibrating armature system. Maximum vacuum ...16.0 inHg (-54.2 kPa); maximum pressure...6.0 lb/in²g (41.4 kPa); free output ...4.5 l/min.
Aspirator:	All Teflon body with Kel-F jet.

Inlet Filter:	Application	Filter Model Number and Description
	CO, NO	Model 258-Gauze/finely divided activated charcoal filtration medium; zinc-plated cold rolled steel body, brass fittings.
	H_2S, NO_2	Model 358-High-efficiency microfiber glass element; polycarbonate body.
	SO_2, Cl_2	Model 458-Teflon element; Swinnex body.

All filters provide 99.9% removal of particles 0.5μm and larger.

Vacuum Switch:	Capsule...Ni Span C, adjustable 1.20-30.0 inHg (-4.06 to -101.6 kPa).
Rotameter:	Meter block...cast acrylic plastic; float-black glass; control valve...Type 316 stainless steel or brass, depending on application. Accuracy: ±10% of f.s.
Internal Tubing:	¼" OD x ⅛" ID (6.35 x 3.18 mm) Viton; ¼" OD x ⅛" ID (6.35 x 3.18 mm) Teflon; ¼" OD x 0.170" ID (6.35 x 4.32 mm) polyallomer; depending on application.
Tube Fittings:	Compression type...Brass, type 316 stainless steel, Kynar or polypropylene, depending on application.
Enclosure Heater:	Vitreous enamel fixed resistor, 250 ohms, 50 W.
Thermostat:	Liquid-filled sensing element specially treated to resist corrosion; equipped with knurled knob dial adjustment.
Meter:	0-50μA, taut band, provided with mirrored dial; 100 divisions full scale.
Handle:	Aluminum, 90° folding type, provided with spring detent; black oxide finish.
Alarm Signals:	**Audible**...Vibratory horn, 100 dB at 10 feet (3.05 m), volume adjustable. **Visual**...Rotating "beacon ray" type, with 25W lamp, and concentrating parabolic reflector.
Alarm Contacts:	2 sets of Form "C" contacts (DPDT); Ratings...5A resistive, 2.5A inductive. Interface at threaded, liquid-tight conduit hub.
Analog Output:	0-100 mV or 4-20 mA f.s. Interface at phone jack/phone plug connection; phone jack provided with spring load dust/moisture cover; cable included.
"Power-Off" Alarm:	Normally closed relay actuates piezoelectric type audible signal, 2.9 kHz, 90 dB at 2 feet (610 mm); operates off 15V C-Zn battery (NEDA Type 208)...supplied.

Dimensions:	20¾" H x 20½" W x 8¾" D (527 mm x 521 mm x 222 mm) (When provided with light and horn)
Weight:	27½ lb. (12.5 kg) (When provided with light and horn)
Power:	105-125 VAC, 50/60 Hz, 1.5A or 205-230 VAC, 50/60 Hz



A Rotating beacon-ray light
B Vibratory horn
C Sample inlet filter
D Conduit hub — access to alarm contacts
E Convenient hinged panels
F Diaphragm pump
G Rotameter
H Sample exhaust
I Thermostat
J Refillable sensor

ORDERING INFORMATION:

Model Series	Full Scale Range(s) (ppm)	Model Series	Full Scale Range(s) (ppm)
LD-14 CARBON MONOXIDE ANALYZER (CO)	0-100 0-250 0-500 0-100/0-500 Special Ranges	LD-17 HYDROGEN SULFIDE ANALYZER (H_2S)	0-10 0-20 0-100 0-10/0-100 Special Ranges
LD-15 NITROGEN DIOXIDE ANALYZER (NO_2)	0-5 0-10 0-50 Special Ranges	LD-24 SULFUR DIOXIDE ANALYZER (SO_2)	0-5 0-10 0-50 0-10/0-50 Special Ranges
LD-54 NITRIC OXIDE ANALYZER (NO)	0-25 0-50 0-250 0-50/0-250 Special Ranges	LD-34 CHLORINE ANALYZER (Cl_2)	0-2 0-5 0-10 0-50 0-2/0-10 Special Ranges

Rack-Mount Configured Analyzers

The Rack-Mounts can be plain (provided with little more than a sensor, circuit board and readout) to fancy (incorporating many of the options of the LD Series). Either way, each Rack-Mount is fully loaded with Interscan reliability and performance.

POWER
ZERO
OFF
SAMPLE
AGC-2A
FUSE
TP-1
TP-2
RANGE
MID
LO
HI
PPM
SPAN
ZERO
SULFUR DIOXIDE ANALYZER
interscan
RM-1250P

FEATURES:

- Open frame chassis
- Pneumatic interface
- 0-100 mV analog output

OPTIONS:

- Integral pump and rotameter
- Integral rotameter, only
  NOTE: Analyzer requires sample flow of ca. 500 ml/min at a pressure of less than 2 lb/in^{2}g (13.8 kPa). Sample inlet should be provided with suitable filter.
- Filter Clog Indication (via integral vacuum switch)
  NOTE: If this option is desired, integral pump and rotameter must also be ordered.
- Alarm contacts
- Dual alarm set points
- Triple alarm set points
- "Power-Off" (loss of power) alarm
- 4-20 mA analog output
- Aspirator
- Wrap-around cover

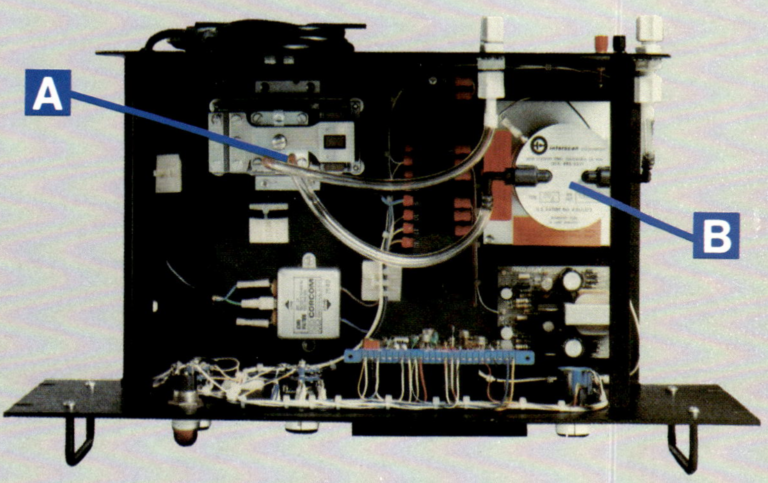
ADDITIONAL SPECIFICATIONS:

Pump:	Viton diaphragm, operating with a vibrating armature system. Maximum vacuum ...16.0 inHg (-54.2 kPa); maximum pressure...6.0 lb/in^{2}g (41.4 kPa); free output ...4.5 l/min.
Aspirator:	All Teflon body with Kel-F jet.

Inlet Filter:	Application	Filter Model Number and Description
	CO, NO	Model 258-Gauze/finely divided activated charcoal filtration medium; zinc-plated cold rolled steel body, brass fittings.
	H_2S, NO_2	Model 358-High-efficiency microfiber glass element; polycarbonate body.
	SO_2, Cl_2	Model 458-Teflon element; Swinnex body.

All filters provide 99.9% removal of particles 0.5μm and larger.

Vacuum Switch:	Capsule...Ni Span C, adjustable 1.20-30.0 inHg (-4.06 to -101.6 kPa).
Rotameter:	Meter block...cast acrylic plastic; float-black glass; control valve...Type 316 stainless steel or brass, depending on application. Accuracy: ±10% f.s.
Internal Tubing:	¼″ OD x ⅛″ ID (6.35 mm x 3.18 mm) Viton; ¼″ OD x ⅛″ ID (6.35 mm x 3.18 mm) Teflon; ¼″ OD x 0.170″ ID (6.35 mm x 4.32 mm) polyallomer; depending on application.
Tube Fittings:	Compression type...Brass, type 316 stainless steel, Kynar or polypropylene, depending on application.
Meter:	0-50μA, taut band, provided with mirrored dial; 100 divisions full scale.
Handles:	Aluminum, bow type, rectangular; black anodize finish.
Alarm Contacts:	2 sets of Form "C" contacts (DPDT); Ratings...5A resistive, 2.5A inductive. Interface at terminal strip.
Analog Output:	0-100 mV or 4-20 mA f.s. Interface at miniature insulated double binding posts (gold-flashed, and provided with captive thumb nuts).
"Power-Off" Alarm:	Normally closed relay actuates piezo-electric type audible signal, 2.9 kHz, 90 dB at 2 feet (610 mm); operates off 15V C-Zn battery (NEDA Type 208)...supplied.
Dimensions:	7″ H x 19″ W x 12″ D (178 mm x 483 mm x 305 mm)
Weight:	11½ lb. (5.2 kg) (When provided with pump and rotameter)
Wrap-Around Cover:	0.090 inch (2.3 mm) aluminum, provided with rubber feet.
Power:	105-125 VAC, 50/60 Hz or 205-230 VAC, 50/60 Hz



A Diaphragm pump
B Refillable sensor

ORDERING INFORMATION:

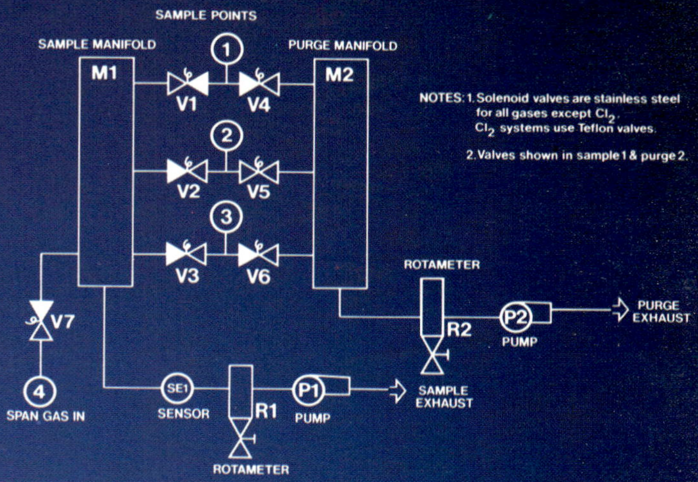
Model Series	Full Scale Range(s) (ppm)	Model Series	Full Scale Range(s) (ppm)
RM-14 CARBON MONOXIDE ANALYZER (CO)	0-50 0-100 0-250 0-500 0-100/0-500 Special Ranges	RM-17 HYDROGEN SULFIDE ANALYZER (H_2S)	0-10 0-20 0-100 0-10/0-100 Special Ranges
RM-15 NITROGEN DIOXIDE ANALYZER (NO_2)	0-5 0-10 0-50 0-10/0-50 Special Ranges	RM-24 SULFUR DIOXIDE ANALYZER (SO_2)	0-5 0-10 0-50 0-10/0-50 Special Ranges
RM-54 NITRIC OXIDE ANALYZER (NO)	0-25 0-50 0-250 0-50/0-250 Special Ranges	RM-34 CHLORINE ANALYZER (Cl_2)	0-2 0-5 0-10 0-2/0-10 Special Ranges

Multipoint Continuous Monitoring Systems

Although Interscan has been an innovator in many aspects of toxic gas detection, it has perhaps distinguished itself most in the area of Multipoint systems. Two basic approaches are offered: Stream-Switching and Continuous-On-Line Multipoint (COLM). Multipoint systems are, themselves, the subject of separate applications bulletins. Thus, only a rudimentary treatment is given herein. Please contact your representative or the factory for additional information.

STREAM-SWITCHING:

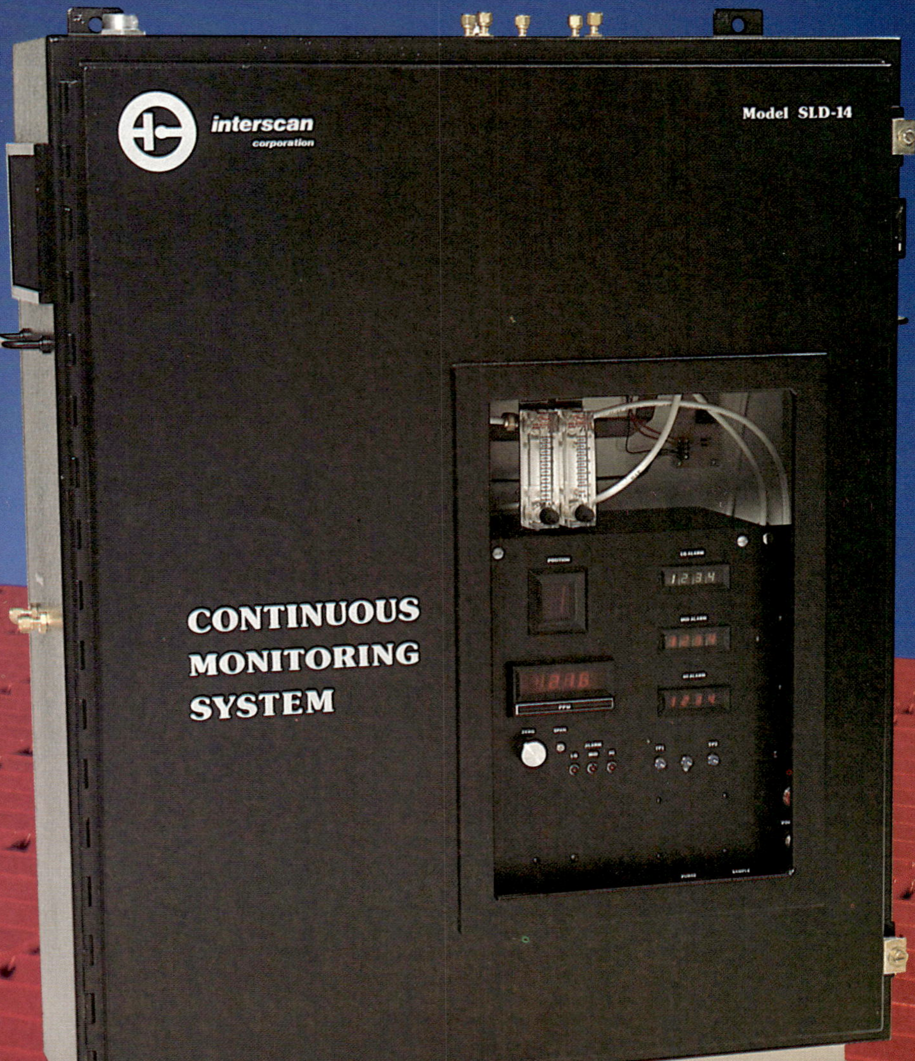
In a Stream-Switching installation, a single analyzer interrogates each of the sample point locations as a function of time. A typical flow schematic is shown below:


SAMPLE POINTS
SAMPLE MANIFOLD
PURGE MANIFOLD
M1
M2
1
2
3
V1
V4
V2
V5
V3
V6
V7
4
SPAN GAS IN
SE1
SENSOR
R1
ROTAMETER
P1
PUMP
SAMPLE EXHAUST
ROTAMETER
R2
P2
PUMP
PURGE EXHAUST

NOTES: 1. Solenoid valves are stainless steel for all gases except Cl_2. Cl_2 systems use Teflon valves.

2. Valves shown in sample 1 & purge 2.

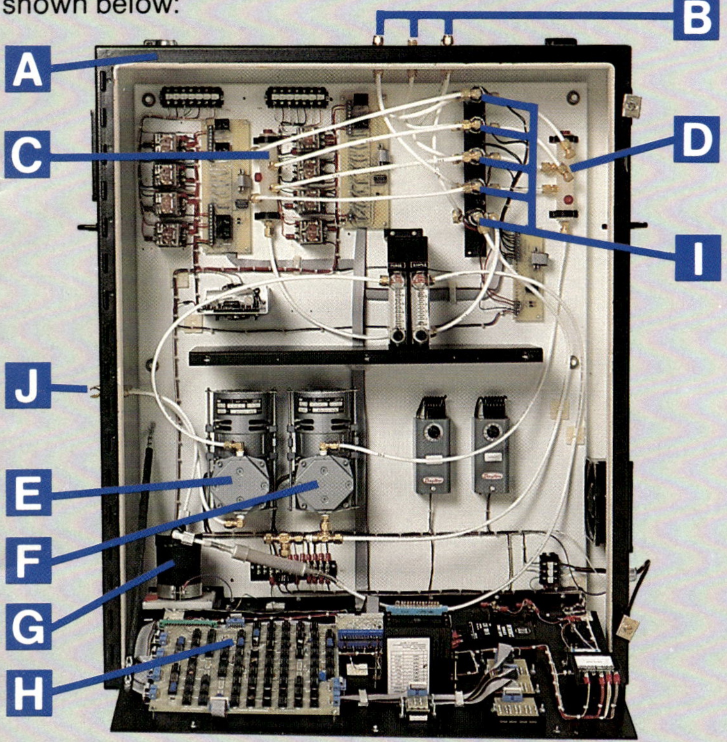
Consider gas analysis occurring sample point 1: V1 is energized open, allowing sample to flow through M1 to the sensor, R1, P1 and exhaust.


interscan
corporation
Model SLD-14
CONTINUOUS
MONITORING
SYSTEM

V5 is energized open allowing sample from SP2 to flow through its sample line, (and M2, R2, P2 and exhaust) thus assuring a fresh sample when analysis switches to this point. When stream-switching occurs, V2 and V6 energize, providing sample analysis at SP2, and line refreshing (or "purging") at SP3.

Span gas is introduced at V7, which energizes open when the "span" mode is selected at the main panel.

A Stream-Switching system is usually packaged as shown below:



A Conduit hub—access to alarm contacts
B Sample inlet fittings
C Purge manifold
D Sample manifold
E Purge pump
F Sample pump
G Refillable sensor
H Master control board
I 3-way solenoid valves
J System exhaust

All pneumatic and analysis functions are contained in a single enclosure.

Method Of Sequencing
Sequencing (Stream-Switching) operation is controlled at an integral solid state clock, which actuates the solenoid valve drivers. Dwell time at each sample point is normally the same, and is user-selectable (60, 120, 180, or 240 seconds).

Alarm Functions (Alarm Delay)
When an alarm condition (high gas concentration) occurs, the set of contacts dedicated to the affected sample point does not immediately energize. Instead, a user-adjustable delay cycle (3, 15, 35 or 45 seconds) is initiated. Also included is a fixed delay (7 seconds) which begins upon switching to a new sample point. (This time is needed for the pneumatics and sensor to recover from possible alarm conditions at the previously interrogated sample point.) The adjustable delay begins after an alarm level is encountered. This delay is useful when monitoring in areas that can experience short term, inconsequential transient high concentrations. If an alarm level is encountered such that the delay elected exceeds the dwell time remaining, the sequencing clock stops until the delay times out, thus determining if a true alarm condition exists. If an alarm level is encountered at the beginning of the dwell time, the 7 second and user-adjustable delays run concurrently. If alarm levels persist beyond the delay period, the alarm functions are activated.

Low Flow (Filter Clog Indication)
Flow restrictions may occur from time to time. To detect such a condition, a vacuum switch is connected to the pump side of the purge manifold (M2). If a restriction is encountered, the system switches the purge to the next point in sequence. This point will then be skipped in the sampling mode, as well.

Panel Display Features

- Position Indication...showing the point presently being interrogated, via numerical LED's.
- Alarm Indication...showing the affected point(s) via numerical LED's.
- Low flow indication...showing the affected point(s), via numerical LED's.

CONTINUOUS-ON-LINE MULTIPOINT:

COLM is an installation in which several sample points are interrogated at dedicated sensors, all contained within a single enclosure. As such, a continuous readout for each sample point is provided.

Alarm Functions
Alarm levels are set by simulating an alarm condition with the zero control, and pushing a button, whereupon the value is stored in random access memory. Different levels can be set at each point, if desired. User-adjustable delays, identical to those in the Stream-Switching systems, are also included.

Low Flow (Filter Clog Indication)
Dedicated vacuum switches monitor each sample pump, turning them off in the event of a sufficient restriction.

Sensor/Electronics Check
Every 15 minutes, a particular signal is applied to each sensor, which should produce a characteristic output. An incorrect output latches a panel indicator, and can also trigger additional warning devices.

Panel Display Features

- Alarm, Low Flow and Sensor/Electronics failure indication, via numerical LED's.
- Digital meter concentration display:
  ...Dedicated meters.
  ...Manually switchable single meter.
  ...Auto-scanning single meter.

COLM is strongly recommended for applications in which:
...The off-time of stream-switching is unacceptable.
...Central control and display are desirable.
...Remote location of dedicated analyzers is inappropriate for maintenance or other reasons.

Other Products / Special Applications

- CO Monitors for compressed breathing air
  (Basically a simplified LD-14)
- HCl, HCN and Hydrazine Analyzers
  (Available in all configurations)
- Dosimeters
  (Both time-history and "single number" types—for all the gases we detect)
- Personal Alarm Monitors
  (for all the gases we detect)
- Portable Data Acquisition Systems
- Portable Monitors for Vikane® Fumigant
- Sample Conditioning Systems
- Ethylene Oxide and Formaldehyde Analyzers

Discover Interscan!
Representatives and Dealers Worldwide

interscan corporation
P.O. Box 2496
Chatsworth, CA 91313-2496
1 800 458-6153 (except CA)
1 800 826-8420 (CA)
(818) 882-2331
Telex: 67-4897
FAX: (818) 341-0642

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-06.pdf

1999 bda seminar 'combatting bad breath'

introduction

Bad breath is a world wide problem, but until recently reseachers had little interest in its study and treatment. There is now a growing interest from dental practitioners in breath diagnosis and treatment and because of this there has been an increase in research activity in this field.

One of the leading new thinkers in bad breath research is Mel Rosenberg, professor at the School of Dental Medicine, Tel Aviv University. Professor Rosenberg's work on bad breath has led to the establishment of thousands of breath odour clinics around the world. He has published over 90 scientific articles, chapters and editorials in the fields of microbiology and dental research and has also edited 'Bad Breath: Research Perspectives' – the first academic book in English to be published on bad breath in over a century. Mel holds an honorary appointment at the Eastman Dental Institute in London and has invented methods of diagnosis and treatment of bad breath that are used in the UK and elsewhere.

details

During this seminar Professor Rosenberg will describe the various causes of bad breath, explain how bad breath can be diagnosed in the dental clinic and will discuss both ancient and modern cures for this common problem.

programme

9.00 am	**REGISTRATION**
9.30 am	**A SHORT HISTORY OF BAD BREATH** **Introduction: Why should dentists care?** **Bad breath: good business** **Bad breath from the Bible to the present** **Ancient Jewish and Islamic writings** **Folk cures**
10.15 am	**BAD BREATH – WHERE DOES IT COME FROM?** **Indications that bad breath comes from a patient's mouth** **Causes of bad breath** **Importance of saliva** **Nasal odours** **Smokers' breath** **Kids' breath** **Tonsils** **Rare causes**
11.30 am	**TEA/COFFEE**
12.00 pm	**THE BAD BREATH PARADOX** **Having bad breath and not knowing: not having it and not knowing** **Halitophobia: one ailment or many?** **Self assessment techniques**
1.00 pm	**LUNCH**
2.00 pm	**DIAGNOSIS IN THE DENTAL CLINIC** **Making the appointment** **The confidant** **Diagnosis techniques**
3.00 pm	**TEA**
3.30 pm	**TREATMENT OF BAD BREATH** **Effective methods in avoiding bad breath** **Home follow-up** **Mouthrinses – when to use them**
4.30 pm	**SUMMARY AND DISCUSSION**

why should I attend?

It has been said of Professor Rosenberg:

- *"He is the world-leading expert on bad breath."*
- *"Mel is an outstanding speaker and gives his message plain and clear. If you have any interest in this area, and as a dentist you should, keep your eye out for him and if you have an opportunity, don't miss the chance to hear him."*

Delegates who attended his last BDA seminar in Stratford-Upon-Avon said:

- *"Unusually informative. Should have had this seminar years ago."*
- *"Thought provoking information on a taboo subject. Fascinating."*
- *"Very interesting and relevant to day to day practice."*

registration

The seminar costs £130.00 per person for BDA members, £100 for members' spouses and staff, and £155.00 for non-members. This includes a buffet lunch and all course documentation. If you would like to attend, please complete the registration form below.

The seminar has been accredited for MGDS and/or MFGDP (UK) examinations.

Cancellations received before 26th October will be subject to a 25% administration charge. After 26th October a 100% charge will be made. Substitutions are welcome. The British Dental Association reserves the right to alter or cancel the programme due to unforeseen circumstances.

Please complete this form IN BLOCK CAPITALS and post or fax it, with your payment to:

Katy Clarke,
Conference Office, British Dental Association
64 Wimpole Street, London, W1M 8AL
Tel: 020 7935 0875   Fax: 020 7486 0855

Name: ______________________________

Name of additional delegate(s): ______________________________

____

Address: ______________________________

____

____

____

Postcode: ______________________________

Tel: ______________ Fax: ______________

Special dietary requirements: ______________________________

____

bookingform

(Please complete one form per registrant)

I would like to book:

☐ delegates @ £130.00 per person (BDA Members)

☐ delegates @ £100.00 per person (Members' spouses and staff)

☐ delegates @ £155.00 per person (Non-Members)

I enclose my cheque for ☐
made payable to the British Dental Association

1999 bda seminar
'combatting bad breath'
friday 26th november 1999

or please debit my credit card (tick box)

Visa ☐ Mastercard ☐ Switch ☐

Card No: ______________________________

Expiry Date: ______________________________

Name of cardholder: ______________________________

Address of cardholder: ______________________________

____

______________ Postcode: ______________

Cardholder signature: ______________________________

Date: ______________________________

64 wimpole street
london W1M 8AL
telephone: 020 7935 0875 x297
fax: 020 7486 0855

SEMINARS CONFERENCES WORKSHOPS
BDA
CONFERENCES

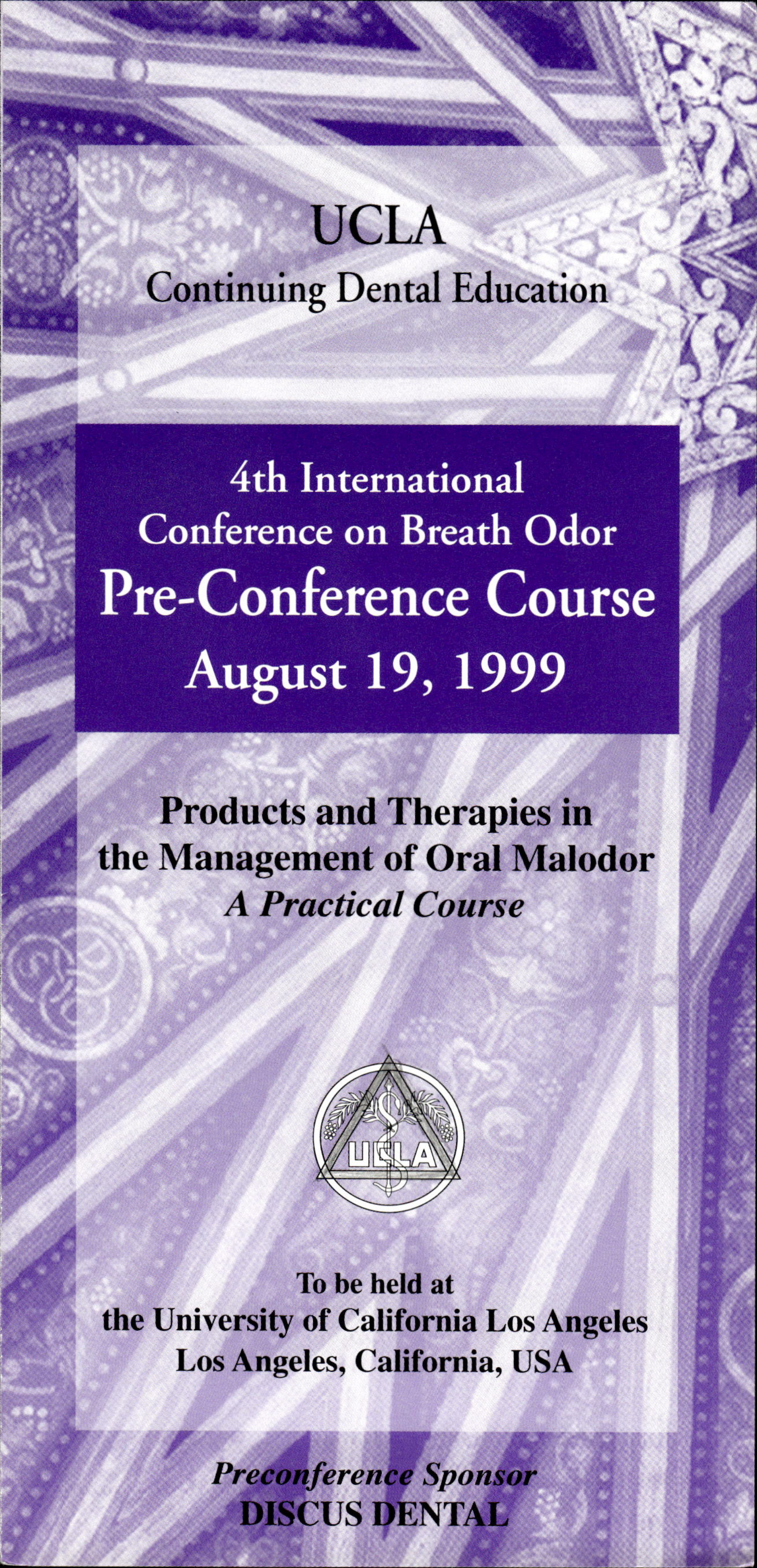
1999
bda seminar

'combatting bad breath'

26th november 1999
the stakis dunblane hotel,
dunblane, scotland

SEMINARS CONFERENCES WORKSHOPS
BDA
CONFERENCES

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-07.pdf



UCLA
Continuing Dental Education

4th International Conference on Breath Odor
Pre-Conference Course
August 19, 1999

Products and Therapies in the Management of Oral Malodor
A Practical Course

To be held at
the University of California Los Angeles
Los Angeles, California, USA

Preconference Sponsor
DISCUS DENTAL

4th International Conference on Breath Odor

Pre-Conference Course

Products and Therapies in the Management of Oral Malodor

A Practical Course

Following the success of the Third International Conference on Breath Odor in Vancouver, Canada last year, the University of California Los Angeles was chosen as the site for the next conference. This Fourth International Conference on Breath Odor, August 20-21, 1999, will be multidisciplinary and feature presentations from some of the world's leading experts on oral malodor and associated conditions.

Preceding the conference, UCLA will host a Pre-Conference Course. Participants will have the opportunity to learn about new products and innovative methods for the management of oral malodor.

The theme of this special course will be to present the latest and most widely used methods, products, and therapies currently available for the management of oral malodor. This one-day course will introduce innovative therapies, scientific concepts, clinical studies, in vitro research, safety studies and mechanisms of action of products.

The goal of this session is to provide an opportunity for the professionals and their staff to learn about diagnosis, assessment and the plethora of mouthwashes, toothpastes, tongue gels, mints, chewing gum and tongue scrapers and methods available for the management of patients with oral malodor.

The afternoon will offer two intriguing break-out sessions. Session A will be the Product Guidelines Workshop and features several groups who have been prominent in the diagnosis and treatment of oral malodor. They will present guidelines for the classification of the various forms of oral malodor, and representatives from the American Dental Association will discuss the proposed guidelines for "Products used in the treatment of oral malodor", which the ADA is developing. These guidelines will be discussed at this preconference Workshop, with a report on the Workshop made to the participants of the 4th International Conference. Session B will feature a program for clinicians interested in the clinical management of patients with oral malodor.

Breakout Sessions

Breakout Session A

Product Guidelines Workshop

The Council on Scientific Affairs of the American Dental Association has prepared the first draft of the Guidelines for Products Used in the Treatment of Oral Malodor. These guidelines will be used by the Council to evaluate such products in its Acceptance Program. The guidelines list specific information that manufacturers must provide the Council concerning safety and effectiveness of products for the treatment of oral malodor. The draft guidelines request information on effects on oral soft tissues, effects on teeth, assessments of possible toxic effects, and clinical data obtained from two independent, double-blind studies. Products that control oral malodor by either active agents or mechanical means are covered by the guidelines. At the preconference Workshop, these guidelines will be discussed in detail, along with the Councils procedures for product acceptance.

Breakout Session B

UCLA Fresh Breath Workshop

A workshop on clinical management of patients with oral malodor

The session will begin with an initial presentation to the entire group of participants on the UCLA Fresh Breath clinic protocol. During this presentation, the overall patient evaluation, including the medical history, review of systems, any relevant diagnostic procedures and management options will be discussed. This will be followed with a short introduction to the breakout sessions. Several interesting patient case histories, all with a chief complaint of "Bad Breath" will be introduced to the audience. No diagnostic or treatment options will be given at this point. The participants will separate into small groups for the breakout sessions. One case from the array of cases introduced before, will be discussed in each break-out session. Participants will have the opportunity to attend more than one break-out session. These sessions will be highly interactive and will allow participants to take part in the decision making process for various diagnostic and therapeutic options appropriate of each case.

Pre-Conference Course

August 19, 1999
$200 On-Site (or after August 2nd)
$150 Practitioner (before Aug 2nd)
$125 Auxiliary

UCLA Continuing Dental Education
310-206-8388 phone
310-206-5281 fax

REGISTRATION FORM

4th International Conference on Breath Odor

Pre-Conference Course

August 19, 1999

Name ____

Address ____

City ____

State ________________ Zip Code __________________

Country ____

Phone Number _____________________________________

Fax Number _______________________________________

Make checks *(drawn from a U.S. bank)* payable to:
U.C. Regents

Credit Card Payment *(Visa or MasterCard only)*

Card # ____

Expiration date ______________________

Signature ____

Send Registration Form and payment to:
UCLA Dentistry
Continuing Dental Education
Box 951668, Room B3-022 CHS
Los Angeles, CA 90095-1668 USA

310-206-8388 phone
310-206-5281 fax

Products and Therapies in the Management of Oral Malodor

Opening remarks
Mel Rosenberg, University of Tel Aviv
Better Breath or Better Beware

Devices

Halimeter
Dr. Mike Shaw, Interscan Corp.

Electronic Nose as a Diagnostic Tool in the Detection of Oral Malodor
Dr. Beth Munoz, Cyrano Sciences, Inc.

Sulfide measurement on the surface of the tongue
Dr. Donald Muninski, Diamond General Development Corp.

Mouthrinses

Significant products in Oral Malodor
Dr. Rella Christensen & Dr. Matt Holler, Clinical Research Associates

Principles of Fresh Breath assurance using a patient approach
Kristy Menage RDH, Discus Dental

Technology Behind Colgate Total
Dr. Malcolm Williams, Colgate

Long-lasting Breath Protection by Scope and Crest Gum Care
Dr. Jonathan Witt, Proctor & Gamble

Efficacy of mouthwash containing Benzolkonium
and Sodium chloride on Periodontitis and Oral malodor
Dr. David Anson, US Dentek, Inc.

TriOral - 3rd Generation of Oral Breath Protection
Dr. Susanne Southworth, Triumph Pharmaceuticals

Therabreath Products
Dr. Harold Katz, TheraBreath

Chewing Gum and Mints

Comparison of Zinc containing chewing gum to the over the counter products in reduction of oral malodor
Lars Gyldenvang, Fertin A/S

Yow-Wow in the prevention of Bad Breath
Dr. Michael Arnold, Wow Laboratories

Tongue Cleaning

Breath-so Fresh Systems
Dr. Clifford Yudelman, International Dental Design Specialists

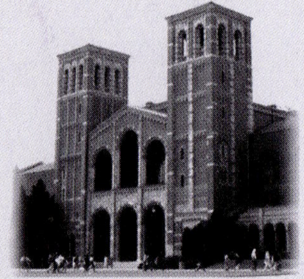
Lost art in tongue cleaning
Pat Lenton RDH, Deep trading Co-operation

Bad Breath Stinks! How Dr. Mel's Tongue Cleaner can Help!
Neal Hotlzman, Talza Company

UCLA School of Dentistry
Continuing Dental Education
Box 951668, Room B3-022 CHS
Los Ang¡eles, California, USA
90095-1668

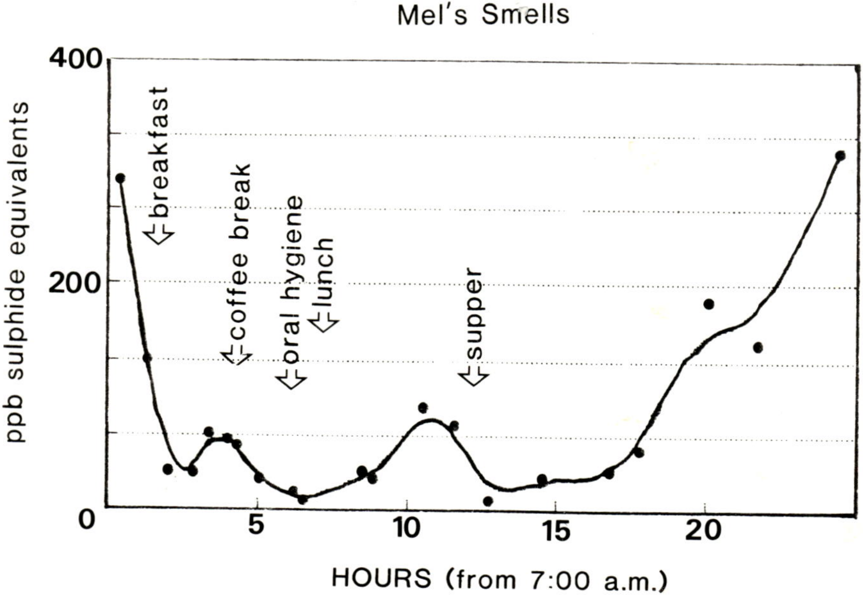
310.206.8388 phone
310.206.5281 fax

First Class
US Postage
PAID
UCLA



www.dent.ucla.edu/ce

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-08.pdf



Mel's Smells
400
200
0
ppb sulphide equivalents
breakfast
coffee break
oral hygiene
lunch
supper
5
10
15
20
HOURS (from 7:00 a.m.)

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-09.pdf

מרפאת שיניים
רמת אילן

מרפאת מומחים לילדים ולמבוגרים

רפואת שיניים לילדים ונוער

ד"ר איריס דניאל

מומחית לרפואת שיניים לילדים

טיפול שיניים לילדים תוך שימוש בשיטות
התנהגותיות, סדציה תרופתית
וגז הצחוק

יישור שיניים

ד"ר פרלמן רות

מומחית ליישור שיניים

יישור שיניים בשיטות מתקדמות
ובאמצעים אסתטיים

נשמח לעמוד לרשותכם

מרכז מסחרי רמת אילן רח' אורנים 1
גבעת שמואל מול אוניברסיטת בר-אילן
טל. 03-5326999, פקס. 03-5320905

אפקט|Team 03-6241818

מרפאת שיניים
רמת אילן

רפואת שיניים למבוגרים

ד"ר אבי הירשברג
רופא שיניים ורופא כללי
מומחה לפתולוגיה אורלית
יו"ר האיגוד הישראלי לרפואת הפה

ד"ר ליאור פיינשטיין
רופא שיניים כללי
שיקום על גבי שתלים ואסטטיקה

שיננית

כירורגיה פה ולסתות השתלות שיניים

ד"ר עופר מרדינגר
מומחה לכירורגיה פה ולסת

רפואת הפה

ד"ר אילנה קפלן
מומחית לפתולוגיה אורלית
טיפול ביובש פה, פה שורף ומחלות של חלל הפה
איבחון מוקדם של סרטן בחלל הפה

ריח פה

פרופ' מל רוזנברג נבו Ph.D.
איבחון וייעוץ בנושא ריחות פה

טל. 03-5326999

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-10.pdf

The Fresh Breath Centre

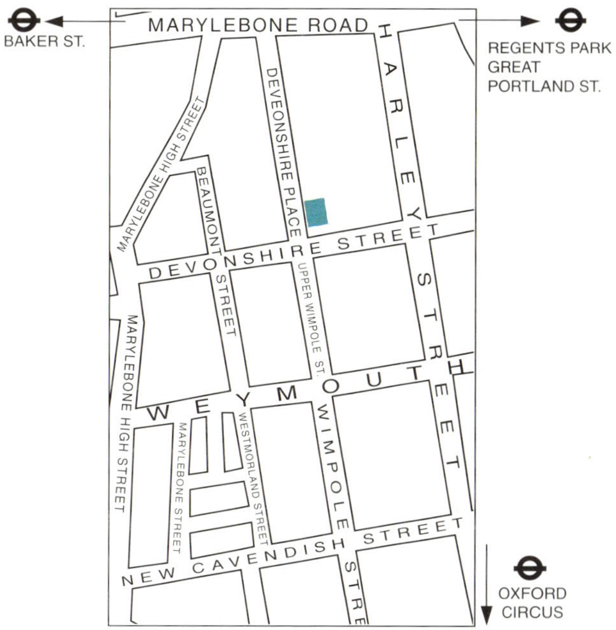
The Fresh Breath Centre was founded in 1995 by Dr. Philip Stemmer B.D.S., who has been committed to excellence in dentistry for over 20 years, and Prof. Mel Rosenberg, oral microbiologist, an international authority on breath odour for 15 years and lecturer worldwide.

Dr. Philip Stemmer partnered Prof. Mel Rosenberg with the aim of setting up the UK's first Centre to clinically measure, diagnose and successfully treat oral malodour.

Complete confidentiality is maintained with all patients. The team members at The Fresh Breath Centre are passionate about their work and set out to provide a professional and caring environment in which to treat this serious social and medical problem.

With a wealth of expertise and furnished with the most up-to-date equipment and techniques, The Fresh Breath Centre is able to successfully treat the vast majority of oral malodour cases and ensures that all patients leave the Centre equipped with the necessary advice, tools and information to prevent the condition recurring.
For your convienience a second centre operates in Manchester under Dr. Michael Haffner B.D.S.

For professional management of bad breath contact the Fresh Breath Centre at:
2 Devonshire Place, London W1N 1PA.


BAKER ST.
MARYLEBONE ROAD
REGENTS PARK
GREAT PORTLAND ST.
MARYLEBONE HIGH STREET
DEVONSHIRE PLACE
HARLEY STREET
BEAUMONT STREET
DEVONSHIRE STREET
UPPER WIMPOLE ST.
MARYLEBONE HIGH STREET
WEYMOUTH STREET
MARYLEBONE STREET
WESTMORLAND STREET
WIMPOLE STREET
NEW CAVENDISH STREET
STRE
OXFORD CIRCUS

At the first appointment you will be here approximately one hour for a fully comprehensive initial consultation, examination, X-rays, and several tests in order to make a diagnosis (including halimeter - oral malodour testing machine). The fee for all the above is £175.

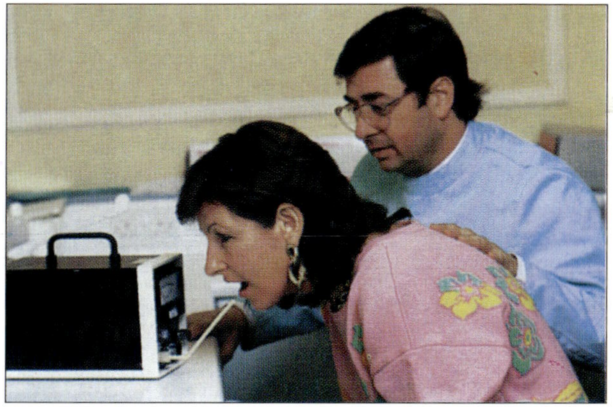
The vast majority of halitosis problems are solved within two to six weeks of treatment.

Call London 0171-935 1666 or Manchester
0161-798 5505 for an appointment and
pre-appointment instructions and advice

The London Practice is Open: Monday - Thursday
9.00 am - 5.00 pm. Friday 9.00 am - 3.00 pm.

FRESH BREATH CENTRE™

Do you want the total confidence of fresh breath?



Frequently asked questions and answers regarding bad breath...

Fresh Breath Centre
Dr. Philip Stemmer B.D.S.
Conan Doyle House
2 Devonshire Place, London W1N 1PA
Tel: 0171-935 1666 Fax: 0171-935 8225
URL: http://www.freshbreath.co.uk
e-mail: fresh.breath@virgin.net

Q: What is bad breath?

A: Bad breath, otherwise known as oral malodour or halitosis, is a build up of volatile sulphur compounds and other gases produced by bacteria. These gases form to release an unpleasant odour, which is noticeable when one speaks or breathes out. Often this is worse after a night's sleep and is called "Morning Breath". This is also treatable.

Q: Where does the problem come from?

A: Bad breath is a common condition which usually originates in the mouth. Research shows 55% to 65% of people have halitosis chronically and 85% at some time or other. Even when the sufferer is diligent with good oral hygiene, bad breath usually still comes from the "oral cavity". Bad breath almost never comes from the gastro-intestinal tract (stomach).

Q: What causes bad breath?

A: Oral malodour mainly occurs from an accumulation of oral bacteria if the whole mouth is not thoroughly cleaned daily. Other conditions that can cause bad breath are illness, low fluid intake, stress, lack of salivary flow and exercise.

Q: Do 'I' have bad breath?

A: It is notoriously difficult for anyone to detect whether they themselves have halitosis. The best way to check if you have bad breath is to ask a family member, partner or a close friend for their opinion.

Another simple way to check if you have bad breath is to lick your wrist, starting at the back of the tongue and wiping the inner wrist to the tip. Leave the saliva to dry for 10 seconds and smell the area for any unpleasant odours. Many people think that they have a problem with halitosis when they really do not.

The Fresh Breath Centre can examine and test you to find out if there is really a problem.

Q: Even though I brush my teeth daily, I still have bad breath. Why?

A: The odour of bad breath is caused by oral bacteria. People who have gum disease have more oral malodour than people without gum disease. If your gums have any redness, swelling or bleed at all on brushing, flossing or interdental cleaning then you may well have some gum disease. However, gums may not be the only area where bad breath originates due to a bacterial build-up within the mouth.

Q: Can mouthwash or tablets cure my bad breath?

A: An average of £258 million per year is spent in the U.K. on mouthfresheners that do not work or are not used correctly. They simply disguise one odour with another stronger odour that lasts no more than 15 minutes. Mouthrinses alone will not solve the problem. The treatment of halitosis is more complex and combines several approaches. However, our team recommend using Dentyl pH daily as part of your oral hygiene routine. Research has found Dentyl pH to be the most effective and efficient alcohol-free mouthrinse available.

FRESH BREATH CENTRE

Q: Is oral malodour treatment successful?

A: Yes! The modern techniques used at the Fresh Breath Centre have been extremely successful in conquering the problems caused by oral modour. The vast majority of patients (over 95%) experienced total cure or at least a very substantial reduction of bad breath. The treatment is both painless and not at all invasive. Comfort and confidentiality are the key concerns at the Fresh Breath Centre.

Q: Do foods cause temporary bad breath?

A: Yes. We call this "Food Breath". Certain foods such as onions, pizza, garlic, alcohol and spicy foods can cause food breath. However, not eating these foods solves this problem. Likewise, many kinds of medication can have a similar effect.

What people say about the Fresh Breath Centre...

"You have totally changed my life. I now can confidently meet people after 12 years of suffering from bad breath.
Thank you." D.C.S., Essex

"I had been everywhere and tried everything that I could think of, including a sinus operation. I'm so glad you could cure me". B.N., Scotland

"I have consulted Doctors, E.N.T specialists, Gastroenterologists and my tonsils were removed all to no avail. Your painless and comfortable treatment has solved my problem for the 1st time in 25 years." S.T., London

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-11.pdf

Technologies and Projects

The Team

__Mel Rosenberg, PhD__: The world's leading expert on bad breath. Professor of Microbiology at Tel-Aviv University, with honorary appointments at the University of Rochester, the University of Toronto and University College London. Published over 100 scientific articles, books and videos on halitosis and body odor, invented a range of products in the field of scents and odors.

__Alon Amit, DMD__: Trained as a dentist, performing his doctoral thesis on bad breath and the Internet. Responsible for the highly successful Tel Aviv University website for bad breath, in-charge of the marketing aspects of our projects and leads the SmellWell team.

__Sarit Levitan, PhD__: Performed her MSc and PhD research on the microbiology of bad breath, is responsible for new product development at InnoScent Ltd., and is a member of the SmellWell team.

Two-Phase Mouthwash

The two-phase mouthwash invented by Prof. Rosenberg at Tel Aviv University has become the second best selling mouthwash in the UK (Dentyl-pH™), and is now marketed by Blistex Ltd. (Chicago). Orbitol (Sano) Ltd. has agreed to produce an Israeli version of the two-phase mouthwash under license, which will be on the market on Summer 2008.

* Breathanol™

Breathanol™ is an edible flavor-fragrance combination that has a unique ability to fight bad breath. The efficacy of Breathanol™ in reducing malodor was demonstrated in several controlled clinical studies (patents and trademarks issued and pending). Breathanol™ can be incorporated into a variety of oral products – chewing gum, candies, mouth rinse, toothpaste, thin breath films, etc.

We have teamed up with two large international flavor and fragrance manufacturers to produce different variants of Breathanol™ (Mint, Cherry, Bubblegum, Coffee, Chocolate and more).

עלית
MUST
cooling effect

Dr. Mel's
An International Innovation
Breath Refresher
Net Weight 135 g
Toothpaste with Breathanol

Breathanol™ is already incorporated in "Must" breath-freshening chewing gum (Elite Israel), in an anti-malodor mouth spray sold in Israel and in toothpaste and breath tablets sold in Japan.

We have recently developed a new Gum Soothing Gel with Breathanol™, and are in the process of developing some new products with various Breathanol™ flavors.

Our team has recently developed an all-natural version of Breathanol - a *100% natural* anti-bacterial fragrance-flavor combination which can be incorporated into different products (tongue gel, toothpaste etc.), and is directed to the fast-growing natural-products market.

July 2008

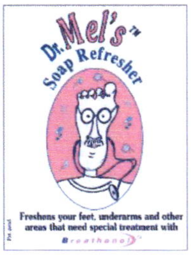
**Project of InnoScent ltd. (of which Prof. Rosenberg is a major shareholder)*

Technologies and Projects

* Deodorant technology

Our team, under InnoScent ltd., has developed a proprietary technology which controls the bacteria that cause underarm and other body odors. It has been shown to provide all day reduction in odor in a clinical trial involving 75 subjects. This technology has recently been incorporated into a deodorant soap, which is being marketed in Japan.

Another promising deodorant technology is a Pre-Shower Deodorant, which is a novel method, and has been shown to provide pleasant body odor for up to 24 hours.


Dr. Mel's™
Soap Refresher
Freshens your feet, underarms and other areas that need special treatment with
Breathanol

* OK 2 Kiss

"OK 2 Kiss" is a simple diagnostic kit for measuring the risk of having bad breath. A small sample of saliva is applied to a surface, and a white-to-blue color test indicates an elevated risk of oral malodor. OK-to-Kiss is based on specific enzymes discovered by Dr. Nir Sterer and Prof. Rosenberg, and has been found to correlate significantly with bad breath in several clinical studies.

*Shoe Spray

Prof. Rosenberg has come up with a unique shoe spray which reduces odor more effectively than the world's leading brand and at the same time is much easier-to-use. The shoe spray, which is upside-down, is eye-catching with unique shelf appeal. It is currently sold in Japan.

Anti-Lice Shampoo

A two-phase anti-lice shampoo has been developed by Prof. Rosenberg. The easy-to-use spray shampoo is briefly shaken, and the emulsion then helps desorb lice and eggs from the hair and washes them away. This novel product is highly effective and is pesticide-free. This anti-lice shampoo, called "Al Kinim" is currently being produced in Israel by "Sano".

סנו
אל כינים
דוחה כינים
ללא חומרי הדברה

* Natural Anti-bacterial Agent

Unexpected antibacterial properties have been found in an Indian plant extract. Clinical studies have shown the bactericidal attributes of this extract against antibiotics-resistant staphylococci.

July 2008

**Project of InnoScent ltd. (of which Prof. Rosenberg is a major shareholder)*

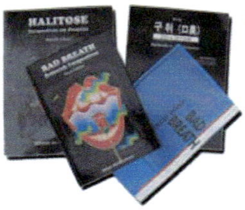
Technologies and Projects

SmellWell.com

SmellWell.com is Dr. Rosenberg's website which will provide information worldwide on the secrets of smelling well. It will include a wide variety of topics, including breath, body odor, pet odor, perfumes and even scented books. Smellwell.com will provide science-based answers to FAQ's and will report new technologies to its community (already 70,000 signed members).

Smellwell.com will offer unique products and services, some of them based on our inventions and technologies.

Books on Bad Breath



Prof. Rosenberg has edited two professional textbooks on Bad Breath, which were translated into several languages, and is now in the process of writing a book on the subject for the general public, titled "Save Your Breath", which will be published later this year.

Healthy-living children's books

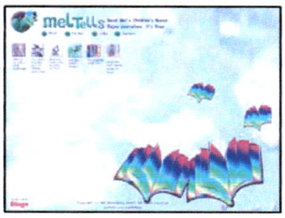
Prof. Rosenberg writes children's books for many years, and so far has published 3 of his stories for children:

- "Bacteria Galore by Sunday at Four" – published in 3 languages.
- "The Witch and The Toothbrush" – which also tuned into a short film a few years ago.
- "What to Do With a Used Toothbrush".

Prof. Rosenberg's fourth book, which is set to be published soon, is a *scented book*, which incorporates different odors inside the book, and is a co-production between a publishing house and a fragrance company in the UK.

MelTells.com

Prof. Rosenberg has decided to let the children of the world read all of his children's stories for free over the internet. A unique website has been developed to present the books in a lively and interactive way. The website is currently in English, but the stories will soon be presented in other languages as well (Russian, French, Hebrew, Arabic and more), together with complete narration of the stories.



http://www.MelTells.com

July 2008

Project of InnoScent ltd. (of which Prof. Rosenberg is a major shareholder)

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-12.pdf

Taste Here

BREATHANOL™

The bad breath-fighting flavor of the next millenium!

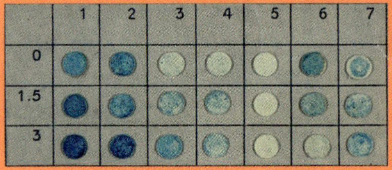
BREATHANOL™ is a proprietary flavor combination that reduces bad breath for hours.

Its pleasant and unique taste, together with its anti-odor activity, make it a natural addition to chewing gum, candies, toothpaste, mouthwash, etc.

Add *BREATHANOL™* to your brand!

Test Here

OK2KS



Have you ever wondered whether it's okay to kiss?

OK2KS is a proprietary color test that can tell you what the chances are that you have bad breath at any given moment.

Just apply saliva to the impregnated indicator paper and within two minutes, a color change indicates that it's advisable to **freshen up** before you **live it up**.

Add OK2KS to your arsenal!

InnoScent Ltd.

For information contact:
Dr. Mira Barki, General Manager **InnoScent Ltd.**
Tel 972-3-534-2108 Fax: 972-3-534-1650
2A, Katzir St. Tel-Hashomer
Ramat-Gan 52656, Israel
E-mail: scent@netvision.net.il

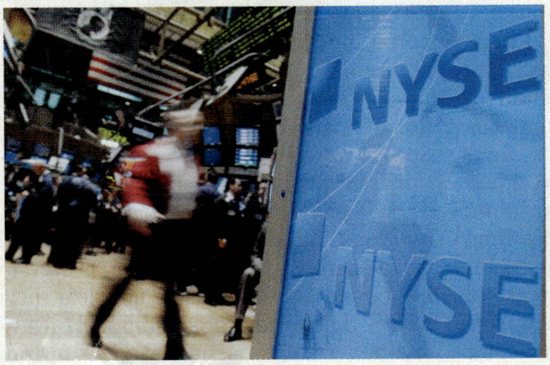
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-13.pdf

Global Investor Barton Biggs

WHY BEARS ARE WRONG

IT WAS A GOOD YEAR FOR WORLD EQUITY MARKETS. MOST major indexes were up in the mid-double digits, and many emerging markets did even better. Some investors (including yours truly) expect this year to be more of the same.

So, why are so many pros so cautious about 2007? Legendary investors such as George Soros, Julian Robertson and Jeremy Grantham are downright bearish. Wall Street strategists David Rosenberg of Merrill Lynch and Stephen Roach of Morgan Stanley are all muttering impending gloom and doom. Hedge funds, supposedly the best and the brightest, have kept their net long positions at very moderate levels and have not chased the current rally.



TOP TO BOTTOM: RICHARD DREW—AP, JOHN ABBOTT

LISTEN: The markets are up by double digits, or more

Many of the best economists are no cheerier. Jim Walker, the highly regarded "Austrian school" thinker for CLSA, the Asia-focused brokerage house, looks for growth to slow precipitately in China and America, while much of the rest of the world slips into recession, resulting in substantial earnings disappointments. Treasury bond yields could fall toward 3 percent, he predicts, and stocks will drop. David Malpass, an economist for Bear Stearns, anticipates just the opposite—sorta. He thinks U.S. growth will pick up, spurring inflation and prompting the Fed to raise rates, sending bond yields up. But that's not a happy recipe for stock prices, either.

Many major pension funds and endowments have lost faith in plain, simple stocks. In the early 1960s, the typical American, European and British financial institution kept two thirds of its assets in high-grade bonds, mortgages and real estate, and one third in equities. This asset allocation derived from the horrendous performance of stocks after 1929, and the solid and far less volatile record of bonds over the same period. It was a catastrophically bad asset allocation as stocks rose and bond prices fell in the years that followed.

Over the next half century those allocations flipped, with equities approaching 75 percent of most portfolios by 2000. Then came the scary bear market of 2000-2003, followed by the rally of the last few years. Still licking their wounds and suffering from acrophobia, the big pension funds and endowments are reducing their equity exposure and plowing money into hedge funds, real estate and commodities. Not surprisingly, these are the asset classes that have done particularly well in the last few years.

It's fashionable to disdain the market crowd, to be contrarian. But I would argue that stock markets in the long run are canny old things.

We bulls of the financial world, on the other hand, think that the U.S. and European economies might slow this year, but by no means collapse. Japan was a laggard in 2006 (after a strong 2005) but is again showing signs of life. China and India continue to boom. Other emerging economies are healthy and becoming a bigger factor. This combination spells continued moderate growth, mild inflation, steady to lower interest rates and another year of rising earnings. Not boom, not bust, just plain old Goldilocks. Combine this with valuations that are about 10 percent to 20 percent below where they should be, considering the level of interest rates and inflation, and you get an animal that looks more like a bull than a bear.

Yes, the American public remains uneasy. Flows into U.S. mutual funds last year were virtually nonexistent, though money did go to international and emerging-market funds. Lately, stock-market experts have taken to pointing out "canaries," harbingers of doom like the collapse of copper prices or the recent weakness of the Saudi stock market. But I don't believe in canaries, especially of so feeble a feather as these.

The experts have a low opinion of the stock market's collective judgment. Disdain for "the crowd" is embedded in the investment consensus, and it is very fashionable to be a contrarian. If the market has risen, be contrary, sell and take profits. But I would argue stock markets in the long run are canny old things. They've foreseen major turning points going back to the Battle of Britain, Midway and Moscow, and they're probably more right than the experts now.

When you ponder your investments for 2007, listen to the U.S., German and Chinese stock markets. They are telling you that the world and equities are still OK. If you must be a contrarian, remember that the stock-market judgment is completely contrary to the conventional wisdom—of the experts.

So, let the experts sell their stocks and pour money into hedge funds, real estate, LBO funds, venture capital and commodities—all of which, incidentally, have fees of between 2 and 5 percent of assets. For the rest of us, there's nothing the matter with a package of big blue-chip growth stocks or, even better, an index fund, which costs a 10th of 1 percent a year. And, surprise, you might just get better performance.

BIGGS, the famed Wall Street strategist, is now a hedge-fund manager at Traxis Partners.

Netting Old FRIENDS

Online networking isn't just for kids. Socialites of all ages are seeking each other out on the hottest sites.

BY EMILY FLYNN VENCAT

LIKE MILLIONS OF TEENAGERS around the world, Sue Bloom spends several hours socializing online every day. She posts pictures, meets new friends, updates her blog and runs a popular online photography group with almost 500 members. The only thing is, Bloom isn't a teenager or a twentysomething college student—she's a 58-year-old art historian. And the brand-new site where she hangs out, Eons.com, is for baby boomers (and older) only: you have to be at least 50 to join. "Social-networking sites are wonderful for people of my generation," says Bloom, who lives in Maryland. "We've always been really social, and they're all about developing a community."

Forget teen haunt Xanga and college-student staple Facebook. Online social networking isn't just for youngsters anymore. Of course, only 1 million of the more than 215 million social networkers regularly active today are older than 50. But by the end of the year that number could explode to 20 million, says a new study from global analysts Deloitte, due out later this month. Silver surfers could prove to be an even more coveted online group than their teenage predecessors. "They're the future of social networking," says Paul Lee, director of technology research at Deloitte.

The rise of boomer networkers has something to do with the teenage market's reaching saturation. In Ireland, for instance, 90 percent of teenagers already actively use Bebo; in the United States, it's hard to find a college student without a MySpace page. To expand, networking sites are being forced to shift their focus to older users. "Future growth has to come from older people," says Bebo founder Michael Birch. "There's no choice."

Online networking took off as a phenomenon three years ago with the launch of Web 2.0 software like asynchronous JavaScript and XML, which make online design relatively easy to do. Although MySpace was founded only in 2003, News Corp. recently shelled out $580 million for the company, and Google paid $1.65 billion for YouTube, the immensely popular video-sharing site. Neither firm, however, has posted a profit, and it's not clear they will. Social networking's traditional bread-and-butter users, Gen-Yers, grew up on free music from Napster and are loath to pay for anything they get on the Web. Advertisers have been reluctant to have their brands displayed on unmonitored sites, which are often rife with unsavory postings. And although teens may have lots of time, they lack cash.

Baby boomers, on the other hand, have both time and money. They're also more refined and restrained in the messages they post, which appeals to advertisers. Jeff Taylor, the entrepreneur who made millions off popular job-search site Monster.com, which he founded back in 1993, seems to have another hit on his hands with Eons, the social-networking site for the 50-plus crowd only. Eons hit the Net in late July, backed by $10 million in venture capital, and now boasts more than 100,000 members and has welcomed almost a million unique visitors. In only a few months it's signed on numerous advertisers, including Hyatt Hotels, Verizon Wireless, Liberty Mutual and Fidelity. Beyond that, Deloitte's new study on the rise of older social networkers predicts that baby boomers, unlike those of the MySpace generation, will be willing to pay subscription fees for sites that offer the tech support, services and privacy they desire.

ILLUSTRATION BY MARK DANIELSON FOR NEWSWEEK

The trend is happening from Tallinn to Tokyo. German media group Bertelsmann is in the early stages of transforming its popular in-person Direct Group book, music and film clubs, which have 35 million members, into an online-networking scene for a mature audience. "People said that there was no way this age group would meet up online," says Eons founder Taylor, "but they're ripping it! This is a generation that wants to keep having fun."

As new niche sites pop up, the world's most popular existing social sites are ex-

Baby boomers have both time and money. They're also refined and

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-14.pdf

כיצד אתם מסכימים
ששרלטן ורודף בצע כזה
יהיה חבר פקולטה?

Fax 9250

זמנים מודרניים

הרחת מצב

הקליניקה הראשונה לייעוץ בריח גוף, שנפתחה בתל־אביב, תוליך אתכם בדרך הבטוחה אל הניחוח הנכון

רפואה

■ שיר־לי גולן

בני האדם, ואת זה יודע כל מי ששהה פעם במקום צפוף ומחניק, נוטים להדיף מיני ריחות, בעיקר מבית השחי, ולא כולם נעימים. הישראלים, למרות שהם קונים דאודורנטים בכ־70 מליון שקלים בשנה, „מצטיינים" בקטגוריה זו, ומריחים רע יותר מחבריהם בקנדה ובאנגליה, למשל.

פרופ' רוזנברג־נבו, מיקרוביולוג ומומחה עולמי בתחום ריחות הפה, החליט ש„הגיע הזמן להתמסר לבעיות של ריחות מבית־השחי", לדבריו, ולעזור לישראלים לטפל בבעיה המביכה והנפוצה הזו. בימים אלה הוא מקים בארץ את הקליניקה הראשונה לייעוץ בריח־גוף.

בקליניקה ייערכו בדיקות מיקרוביולוגיות שונות, ויינתנו ייעוץ מרעי ומעקב, אבל הבדיקה הראשונה שיערוך פרופ' רוזנברג־נבו לא תיעשה בעזרת מכשיר מתוחכם וגם ללא מבחנות – הוא פשוט יריח את בית השחי של הפונים אליו.

מקורם של ריחות הגוף, מסביר פרופ' רוזנברג־נבו, איננו בזיעה, המורכבת ממלח, מים וחלבונים בלבד. הריחות הללו נוצרים בגיל ההתבגרות, כשבלוטות שונות בבית־השחי ובערווה מפרישות חומרים שומניים, המפורקים על־ידי חיידקים.

פרופ' רוזנברג־נבו מאמין, כי לריחות הגוף משמעות מינית. „בזמן מגע מיני, יש לריחות חשיבות מעוררת", הוא אומר. לדעתו, הריחות הדומים שמדיפים בני־משפחה, נועדו למנוע מצב של גילוי־עריות, מחוץ למיטה, עם זאת, ריח יכול להוות בעיה ומקור לאי נחת, בעיקר במקומות צפופים.

„אדם לא יודע אף פעם מה הזולת חושב על הריח שלו. לכן נריח קודם־כל את הפונים, וניקח דוגמאות מהחיידקים היושבים בבתי השחי שלהם", מבטיח פרופ' רוזנברג־נבו. „רק לאחר־מכן נבדוק יחד את הרגלי התזונה, ההיגיינה וסוגי הבגדים שהם לובשים".

במסגרת הייעוץ, ינחה פרופ' רוזנברג־נבו את הפונים אליו שלא להשתמש בהאודורנטים המכילים אלומיניום. „האלומיניום אומנם מייבש את בית־השחי, אבל שמו נקשר למחלות קשות דוגמת אלצהיימר", הוא אומר. רוב הדאודורנטים המצויים כיום על המדפים בחנויות הקוסמטיקה מכילים אלומיניום, ולכן מומלץ לבדוק את הישום התכולה על הבקבוק.

בכל מקרה, רוזנברג־נבו מציע להתרחץ הרבה, לא ללבוש אותו בגד שוב אם כבר מורגש בו ריח,

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-15.pdf

חשש
לפתוח את
הפה?

ORBITOL®

להרגיש חופשי לפתוח את הפה

☐ האם עולות לך מחשבות על מה שאכלת היום בזמן שיחה עם אנשים?

☐ האם אתה נוהג לכסות את פיך בזמן שיחה עם אנשים?

☐ האם אתה נוהג לשמור על מרחק מאנשים בזמן שיחה?

☐ האם אתה חש בתגובות רתיעה מהסובבים אותך בזמן שאתה משוחח עימם?

☐ האם אתה נוהג לאכול ארוחת בוקר קלה לפני היציאה מהבית?

☐ האם אתה חושב פעמיים לפני שאתה פותח את הפה?

באם ענית כן
על אחת השאלות

סימן שהמידע בעמוד הבא
יעזור לך לשיפור איכות החיים שלך.

ORBITOL®
להרגיש חופשי לפתוח את הפה

מחקרים קליניים מוכחים כי ריח פה לרוב מקורו בבעיה בפה ולא בקיבה או ממזון כפי שרבים חושבים. חיידקים רבים הנמצאים בחלל הפה ובעיקר על הלשון מפרקים את שאריות המזון והתוצאה גזים נדיפים שהם הגורמים לריח פה (הליטוסיס).

♥

40% מהאנשים מכלל האוכלוסיה סובלים ברמות חומרה שונות מריח פה .

♥

ריח פה היא הסיבה השלישית בשכיחותה לפנייה לרופא השיניים, אחרי עששת ודלקת חניכיים.

♥

הסובלים מהתופעה חשים באי נעימות , מבוכה חברתית עד נתק חברתי כולל אובדן ביטחון עצמי.

החדשות הטובות הן שהתופעה ניתנת לפתרון קל יחסית

לתשומת הלב

הטיפול בריח פה דורש תחזוקה קבועה ולא פתרונות בזק

- הקפדה על היגיינת הפה
- שתייה מרובה של מים. לידיעתכם, יובש פה גורם להעצמת ריח הפה
- לעיסת מסטיק נטול סוכר להגברת הפרשת רוק
- תזונה נכונה
- הימנעות מגורמי סיכון כמו עישון ואלכוהול
- ניקוי לשון
- שימוש בשטיפת פה אורביטול טריפל אקשן להסרת ריח פה

ORBITOL
ORBITOL
TRIPLE ACTION

ORBITOL®

TRIPLE ACTION

היחידים בישראל עם פעולה משולשת ותוצאות מוכחות בכיור

- מסירים פלאק
- מונעים ומטפלים בריח פה
- מגינים על השיניים והחניכיים

אורביטול טריפל אקשיין הדור הבא של שטיפות הפה

- פריצת דרך מדעית המציעה פתרון יעיל לבעיית ריח רע מהפה והגנה מעששת
- נוסחה מיוחדת פותחה ע"י מומחים להיגיינת פה
- מבוססת על מחקרים וניסויים קליניים ארוכי טווח
- תמיסה יעילה לטווח של עד 18 שעות
- בטעמי מנטה מרעננים בכל חלל הפה
- התמיסה היחידה בה רואים תוצאות בכיור ומרגישים מיד בהבדל
- ללא אלכוהול. אינה מייבשת או שורפת את הפה
- מכילה פלאוריד לחיזוק ולהגנה על השיניים
- בעלת דרגת חומציות (pH) הקרובה לזו של הרוק

לשאלות נוספות ניתן
לפנות לשיננית או לרופא/ה השיניים שלך.
להשיג בכל רשתות השיווק, הפארם ובתי המרקחת.

ORBITOL
TRIPLE ACTION
שטיפת הפה עם הפעולה המשולשת
ללא אלכוהול

CosmoPharm

יצרנית ומשווקת מוצרי הגיינת הפה

נוה נאמן, הוד השרון, טל: 09-7473958

www.orbitol.co.il

ORBITOL®

להרגיש חופשי לפתוח את הפה

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-16.pdf

Ads by Google

IsraelWise.com
Interested in Israeli Technology Find Investment Opportunities Now!
www.israelwise.com

Israel Venture Capital
We invest in Israeli Technologies Seed and early stage financing.
www.21ventures.net

Pongo - Israeli T-Shirts
Your Shop for Israel & Army T-Shirt 100% cotton, Made in Israel.
www.Pongo.co.il

Photography in Israel
Professional Service for Events, Celebrations,Weddings and Portraits
www.yohansegev.com

Jewish News Today
Israeli News Daily Coverage Jewish News around the Globe
www.jewishnews2day.com

factors. Obese people may have a diet that promotes the condition of dry mouth. Prof. Rosenberg also suggests that people who are obese may be less in tune with taking care of their mouths and bodies.

Prof. Rosenberg confirms: "You should tell people in your family if they have bad breath. It is curable in almost all instances." And don't be embarrassed if it happens to you, he adds. Even professors of dentistry and experts in the field of bad breath sometimes have malodorous mouths.

ISRAEL VIDEO - Interview with Tel Aviv University Prof. Rosenberg about obesity and bad breath

YouTube
0:00
menu

Tel Aviv University

... Get Firefox with Google Toolbar

Print this article - Email this article

RELATED ARTICLES

- BreathID analyzes breath to diagnose and manage a broad range of diseases and disorders of the digestive system
- USA and Israel partner to find new sources of energy
- Israel Research: Job Burnout May Make People More Prone to Developing Diabetes
- Swift-find to buy in confidence on the Web
- EUROPE - 12 new Israeli startups settled in the UK in 2006

Get Firefox with Google Toolbar.
http://tools.google.com
Feedback - Ads by Google

LATEST ARTICLES

- FRANCE - Israeli Compugen signs partnership agreement with Roche
- FRANCE - BluePhoenix signs modernization deal with one of Europe's largest ...
- CHINA - Chongqing Unicom selects Israeli company Amdocs for Next-Generation busi ...
- UK - Israeli billionaire Lev Leviev leaves Bnei Brak for London
- ISRAEL - Leading University Technion shows ecological example
- ISRAEL - Researchers find direct link between obesity and bad breath
- SWITZERLAND - Israel Discount Bank agrees to acquire Arzi

Professor Ada YONATH is one of 5 women researchers in the life ...

Tourism **IRELAND - Ryanair considers low cost flights from all over Europe to Israel**

Ryanair, Europe's largest low-cost carrier might open Tel Aviv routes in the ...

Video **ISRAEL - Researchers find direct link between obesity and bad breath**

Tel Aviv University renowned Professors finds that Bad Breath is more prevalent ...

Amusement **ISRAEL - Tel Aviv to launch first ever Sextival in February 2008 with Playboy Israel**

A 3 day Festival of Sex will be held in Tel Aviv ...

Sport **MACEDONIA - After beating Russia 2-1, Israel beats Macedonia 1-0**

Israel won 7 matches out of 12 in the Euro 2008 qualifying ...

א ב **Hebrew is an amazing mathematical language**

Gematria is numerology of the 22 letters of the Hebrew alphabet to ...

השתתפו בתחרות הצילום השנתית
הבין-לאומית הראשונה
The Epoch Times

יום חמישי, 20 בדצמבר
2007 | 14:16:38

ראשי » בריאות » ריח פה

- ראשי
- בעולם
- ישראל והמזרח התיכון
- סין ואסיה
- כלכלה ועסקים
- מדע וטכנולוגיה
- מחשבים
- תרבות
- בריאות
- אנשים וחברה
- דעות
- צרכנות/תיירות/פנאי
- טבע ואיכות הסביבה
- ספורט

חיפוש

חפש
City Bank
DATE
PAY TO

· מודעות Google ריח פה הודו בישראל לי צילום

ריח פה

08-12-2007 מאת: נהורה שומלי, מיוחד לאפוק טיימס ישראל

הקטין אות הגדיל אות שלח לחבר הדפס

האם בקטריות בחלל הפה מעדיפות להיצמד לשמנים? מחקר שהתקיים באוניברסיטת תל אביב והתפרסם בירחון "ניו סיינטיסט" בחודש נובמבר 2007, מראה שכך אכן קורה.

תמונת אילוסטרציה - צילום: www.photos.com

ישנם לפחות 600 סוגים של בקטריות המצויים בחלל הפה וניזונות משאריות מזון ותאים מתים. הבקטריות השונות מקיימות "שרשרת תהליכים", מעין מארג מזון שבו בקטריה מסוג אחד ניזונה מחומר שבקטריה אחת פולטת. תהליכים אלה פולטים גזים, חלקן על בסיס גופרית או סקטול ואינדול שריחם רע מאד וגורמים לריח פה חזק. היגיינה חלשה או ריקבון שיניים יכולים אף הם להיות גורם לריחות בפה. חברת בליטקס האמריקאית משתמשת במידע זה כאשר היא מייצרת מי פה.

וכל זה למה?

הבעיה הגדולה ביותר היא שאין אנו מודעים אם יש לנו ריח רע מהפה וגם אם קיים ריח אין הקרובים מעירים לנו על כך מפאת הבושה.

ריח הוא דבר אינטימי ובראשיתי. החיידקים שנמצאים בחלל הפה, על קצה הלשון, בין השיניים ובין החניכיים לשיניים הם היוצרים את הריח בפה ולכן חשוב מאוד להשתמש בחוט דנטלי בניקוי השיניים. הריח הרע אינו מגיע מהקיבה כפי שאנשים חושבים אלא יכול לנבוע מחלל האף משקדי הגרון ובמקרים נדירים מאוד ממחלות שונות או כאמור, מחלל הפה. ריח הפה גובר כאשר הפה יבש כמו במקרה של דיבור רב (מרצים למשל) או לאחר שנת הלילה כאשר יש יובש בפה בגלל חוסר זרימת רוק. לכן הזמן הטוב ביותר לשימוש במי פה הוא לפני השינה.

אחת הדרכים למנוע ריח רע מהפה היא לאכול ארוחת בוקר הכוללת אוכל מחוספס כמו לחם שיפון מלא, אגוזים, זיתים וגזר שעוזרים לנקות את הלשון. אם הפה מתייבש רצוי כמובן לשתות ורצוי גם ללעוס מסטיק שכן המסטיק מזרז את פעילות הרוק וגם מנקה מכאנית את הלשון והשיניים. ישנם מסטיקים מיוחדים למניעת ריחות.

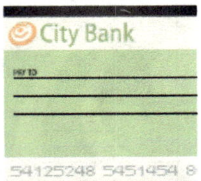
בכל התרבויות ריח רע בפה מהווה בעיה שחיפשו לה פיתרון. למשל, בברזיל לועסים קינמון, בעיראק לועסים ציפורן, ובסינגפור לועסים את קליפתו של פרי ה "גאבאס". במזרח אסיה מעדיפים ללעוס את זרעי האניס.

לאחרונה נמצא שיש קשר אפשרי בין השמנת יתר או שתית אלכוהול לבין ריח רע מהפה.

מחקר שבוצע על קבוצה של 90 ישראלים הוכיח כי לאנשים שמנים ולשתייני אלכוהול היה ריח רע מהפה לעומת אנשים רזים או כאלה שנמנעו משתייה.

BOOKMARK

מנוי עכשיו ב-99 ₪ בלבד לחצי שנה
The Epoch Times



לראות עשרות דירות ביום בלי לקום מהספה
SWEET HOME

- כתבות וידאו NTDTV
- מופעי תרבות סין
- האולימפיאדה בסין
- סין - מחנות ריכוז
- סין - מתנערים מהמק"ס
- דארפור - רצח עם
- התחממות כדור הארץ

תגיות

hostmonster
Reliable Web Hosting Solutions
Fantastico Enabled: 50 Free Scripts
600 GB SPACE • 6,000 GB TRANSFER
UNLIMITED DOMAINS ON 1 ACCOUNT
5000 Email Accounts • 100 MySQL Databases • $5.95/mo

ISRAEL-TIMES
December 30, 2007 Edition

Search

International
- USA & Canada
- Europe
- Asia-Pacific
- Africa
- Americas
- Israel

Business
- Business news
- Finance
- Markets
- Israel NASDAQ
- Hot Stocks
- Banks

Technology
- Biotechnology
- Nanotechnology
- CleanTech
- Medical
- Electronics
- Defense
- Security
- Space
- Software

People
- Business
- Finance
- Jewish Nobels
- Economics
- Physics Nobels
- Medicine Nobels
- Chemistry Nobels
- Literature Nobels
- Peace Nobels
- Turing Prize
- Wolf Prize
- Fields Medal

Video
- Hot Companies
- Military
- Technology
- Open up
- Fun
- Discovery

Jobs
- IsraEmploy
- JobIsrael
- Jobs JPost.com
- Dice.com
- Monster.com
- eFinancial

Real Estate
- Nadlan
- Lagur
- Shiran
- Anglo-Saxon
- Century 21
- Homeless.co.il

- World
- U.S. & Canada
- Europe
- Asia-Pacific
- Americas
- Africa
- Israel

- Business
- Finance
- Technology
- Health
- Environment
- Real Estate
- Tourism
- Entertainment
- Sports
- Culture

Dec
27

ISRAEL - Researchers find direct link between obesity and bad breath

Israel-Times.com - Author: Gerry Sandler - Thursday, December 27, 2007

המדגרה הטכנולוגית
במדגרה של פלטוניקס, מקדמים חברות סטארט-אפ
במהירות ובאיכותיות
Tel Aviv Israel Hotels
Ads by Google

Tel Aviv University renowned Professors finds that Bad Breath is more prevalent in overweight people.

The research, led by breath expert Prof. Mel Rosenberg from the Department of Human Microbiology and The Maurice and Gabriela Goldschleger School of Dental Medicine, Sackler Faculty of Medicine at Tel Aviv University, was reported in the Journal of Dental Research in October. The study also reported, for the first time, scientific evidence that links bad breath to alcohol consumption. The study was done in Israel and included a sample of 88 adults of varying weights and heights. 9 people in the study were unaware of their bad breath.

Prof. Rosenberg commented: "The finding on alcohol and bad breath was not surprising because the anecdotal evidence was already there. However, the finding that correlated obesity to bad breath was unanticipated."

Obesity is now added to the list, which includes dry mouth, poor dental hygiene, and possibly even the morning cup of coffee. He surmises that the connection between obesity and bad breath could be caused by several

Important **ISRAEL - Israeli economy will remain strong despite possible recession in Europe and U.S.**

Israeli economy is in very good condition and expects to attain 5.4 …

Finance **ISRAEL - Tel Aviv Stock Exchange, TASE summarizes its activity for 2007**

In 2007 the financial markets thrived, as it has been demonstrated by …

Technology **FRANCE - Israeli Compugen signs partnership agreement with Roche**

Compugen and Roche will collaborate to identify Genetic Variations in Rheumatoid Arthritis …

SIACH
An AMIIE Program
WWW.SIACH.ORG
GET FREE INFO KIT!
THE ULTIMATE GAP YEAR EXPERIENCE IN ISRAEL
www.SIACH.org Feedback - Ads by Google

VIP **WORLD - Israeli Professor wins 10th L'OREAL-UNESCO Award for Women in Science**

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-17.pdf

החרוז נמצא באף – אחרי 25 שנה

מאת דבורה נמיר, כתבת „ידיעות אחרונות"

בת 28 מנס־ציונה, שסבלה שנים רבות מריח־רע מהפה, שהבריח ממנה את מרבית מחזריה ומכריה, והניע את ארוסה לאיים לבטל את החתונה – נגאלה בסוף השבוע מיסוריה.

הצעירה נסעה לאחרונה לניו־יורק והחתן־המיועד הודיע, שעם כל אהבתו, יבטל את החתונה כי אינו יכול להתקרב אליה בגלל הריח הנוראי שנודף מהפה. הוא נתן לה כסף לבדיקות, כדי שתיפטר מהצרה.

כשהרופאים בניו־יורק לא גילו את הסיבה, חזרה הצעירה לארץ להתייעצות, ופנתה למרפאה מיוחדת לטיפול ב„ריח־רע מהפה" (הליטוזיס), שפועלת במרכז הרפואי „מרום בזל" בתל־אביב.

פרופ' מל רוזנברג־נבו, מומחה למיקרוביולוגיה של הפה, קבע מייד, שמקור הריח הוא מהאף, ולא בקיבה, בשיניים או בחלל הפה, כפי שסברו רופאים.

מנתח אף אוזן וגרון שהוזעק, ביצע בדיקת־ראיה עמוקה, ולתדהמתו גילה עמוק בתוך האף חרוז־כחול, שהיה „תקוע" ונרקב שם, מבלי שהפריע לנשמה במשך כ־25 שנים!

סיפר לנו פרופ' מל רוזנברג־נבו: „זה לא יאומן, שהחרוז הזה, שילדים משחילים על חוט, בגן־הילדים, לא נתגלה עד היום, בכל הבדיקות, הצילומים המתוחכמים שהצעירה עברה בארץ ובארה"ב.

הצעירה המאושרת שנפטרה מהריח־הרע מהפה, נשמה לרווחה. היא חוזרת לניו־יורק לחתונה – עם החרוז הכחול ביד. למזכרת ולמזל טוב...

מהיום מקבלים גם שקלים בדיוטי פרי

– מאת אריה אגוזי ונחמה דואק,
כתבי „ידיעות אחרונות" –

אמש בחצות החלו החנויות ללא מכס בנמל התעופה בן גוריון למכור את מוצריהן לנוסעים [illegible] גם בשקלים.

1 וחצי

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-18.pdf

AACD journal

American Academy of Cosmetic Dentistry

SPRING 1999

In This Issue:

Accreditation Review:
Indirect Porcelain Veneers

Anterior Tooth Alignment
with an Invisible Removable Appliance

A Multidisciplinary Approach
in Vertical Gingival Positioning

Dentistry for the 21st Century:
The Role of CEREC 2
in a Full Mouth Rehabilitation

Cosmetic Correction
of the Amalgam Tattoo
Utilizing a Freeze-dried Dermal Graft

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-19.pdf

"DUMP LIT": BOOKS FOR WOMEN DEPICT A HARSH NEW MATING SYSTEM

The Atlantic Monthly

DECEMBER 1999

ON THE REZ

by **IAN FRAZIER**

MODERN TALES OF ORDINARY LIFE AND EXTRAORDINARY VALOR IN THE HARD LAND OF THE OGLALA SIOUX

WILSON McLEAN

904369 KSH 0014E096 48
DEC 99
DOROTHY KUSHNER EDD0
65224 TEL AVIV
14 ENGEL ST
ISRAEL

Photograph by Mira

ABT'S *LE CORSAIRE* THE PASHA ARRIVES

SEE AMERICAN BALLET THEATRE'S *LE CORSAIRE* ON *DANCE IN AMERICA/GREAT PERFORMANCES,* DEC. 20, ON PBS

Major corporate funding for the *Great Performances* series is provided by The Chase Manhattan Corporation and Global Banking from The Chase Manhattan Bank.
Additional support for this program provided by the National Endowment for the Arts, The Rudolf Nureyev Dance Foundation, The LuEsther T. Mertz Charitable Trust, and PBS. AD ©1999 MOVADO GROUP, INC.

THE DECEMBER ALMANAC

Government

Two large-scale hand-overs of territory take place this month. The last U.S. troops leave the Panama Canal Zone on December **31**, ending nearly a century of American involvement. The transfer was negotiated in 1977; it will leave Panama with sole responsibility for operating the Canal, which generates some $500 million in tolls annually. It may also leave an unresolved question, concerning who will clean up the remaining unexploded ordnance from U.S. military exercises. American personnel say that some 8,000 acres may be a problem, because they are in the jungle or cannot be cleared using environmentally sound methods. Meanwhile, across the globe, Macao, which has been under Portuguese administration since the 16th century, will have reverted to China on December **20**. The exchange, agreed on in 1987, ends colonial rule in East Asia. As in Hong Kong, existing legal, administrative, and economic systems will be left in place for 50 years; Macao's casinos and dog-racing tracks will operate during that time.

The Skies

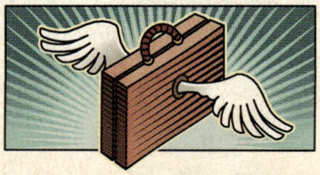
December **3**: The waning crescent Moon lies just above Venus in the southeastern sky before dawn, with the bright star Spica to the planet's right. **5**: This morning the Moon is just above Mercury; the planet is about as high as it ever appears in the northern temperate latitudes. **14**: The Geminid meteor shower peaks in the early morning hours. **22**: Full Moon, also known this month as the Yule or Ashes Fire Moon. Because the Moon is at perigee—its closest approach to Earth—extreme high and low tides are expected. Also today, at 2:45 A.M. EST, the Winter Solstice.

Health & Safety

December **1**: By today all industrial truck and forklift operators, except those in agriculture, must have completed a safety training program. The course was mandated by the Occupational Safety and Health Administration, in the hope of reducing accidents. Each year nearly 95,000 employees are injured, at least 100 fatally, in incidents involving industrial trucks and forklifts. The course consists of both classroom instruction and hands-on training; a refresher course is required at least every three years, and more often if an operator has an accident or a near miss. OSHA officials believe that the new requirement could prevent nearly 10,000 injuries a year.

Demographics

Holiday travelers should beware: more luggage carried by airlines is delayed, damaged, lost, or pilfered in December than in any other month. Some 200,000 of the more than two million bags that suffer mishaps each year do so in December, when volume is highest and weather is apt to cause delays. Airline officials attribute most baggage problems to late check-ins, tightly scheduled connecting flights, mistakes by ticket agents, and mangled or obscured tags. Help may be on the way, in the form of "smart" tags that send identifying data and receive updated information through radio waves, and that can tolerate higher levels of damage. They are being tested in Europe as part of anti-terrorist bag-matching policies; because they are expensive, widespread implementation may be slow. In the meantime, travelers wishing to recoup their losses might visit the Unclaimed Baggage Center, in Scottsboro, Alabama, where items gleaned from unidentified luggage are sold. Some things that have turned up there: a Barbie doll containing $500 in cash, a live rattlesnake, and a $250,000 guidance system for an F-16 fighter jet.



Q&A

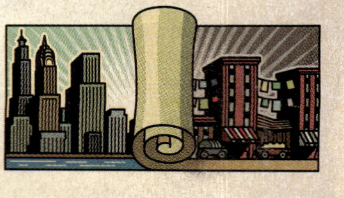
Why do people tend to be oblivious of their own bad breath? The constant exhalation of breath through the nose is thought to desensitize us to foul odors in the mouth—much as constant exposure to garbage desensitizes sanitation workers to its smell. This theory has some empirical support, in the form of a 1995 study headed by Mel Rosenberg, a professor at Tel Aviv University's School of Dental Medicine and the editor of the International Society for Breath Odor Research newsletter. Rosenberg found that most subjects were unable accurately to rate the odors from their mouths, tongues, and saliva—but could assess the odors from saliva samples accurately when the samples were removed several minutes before evaluation. Technology may offer some hope. Several years ago the Oral Checker went on sale in Japan; it tests for various gases common in halitosis, giving ratings of "sweet," "so-so," "pretty rough," and "rancid." And Rosenberg is working on a test of his own, whereby when saliva is applied to a strip of paper, a color change indicates room for improvement; he hopes to market it under the name OK2KS.

Arts & Letters

This New Year's Eve may be a cause of consternation, not celebration, among some VCR owners who are fond of taping shows for later viewing: the timers in some older models may have Y2K problems. A possible remedy has been suggested by sources ranging from the President's Council on Year 2000 Conversion Hotline to *The Old Farmer's Almanac*: set the year in the machine's clock to 72. Because 1972 had the same correspondence between dates and days of the week that 2000 will have, many believe this step may fool machines into recording accurately. The Consumer Electronic Manufacturers Association says that it probably won't work, because VCRs did not exist in 1972. Still, for viewers unwilling to adjust their own timetables, it may be worth a try.

100 Years Ago

Jacob A. Riis, writing in the December, 1899, issue of *The Atlantic Monthly*: "New York is the youngest of the world's great cities, barely yet out of its knickerbockers. It may be that the dawning century will see it as the greatest of them all. The task that is set it, the problem it has to solve and which it may not shirk, is the problem of civilization, of human progress, of a people's fitness for self-government. . . . We shall solve it by the world-old formula of human sympathy, of humane touch. . . . When we have learned to smile and weep with the poor, we shall have mastered our problem. Then the slum will have lost its grip."



Illustrations by Peter Hoey

Financial Advice.
Anytime.
Anywhere.

In Person, Online,
or by Phone.

American Express now gives you more ways to control your financial future. You can work with one of our 9,000 financial advisors for in-depth advice and planning. With our online equity evaluation and asset allocation tools you can balance and track your portfolio. And our exceptional 24/7 customer service center is always ready to assist you by phone. Any way you choose, American Express has financial planning expertise available whenever you are to help you do more.

1 800 GET ADVICE **americanexpress.com**

AMERICAN EXPRESS®

American Express Financial Advisors Inc. *Member NASD and SIPC.*
American Express Company is separate from American Express Financial Advisors Inc. and is not a broker-dealer. © 1999 American Express Financial Corporation. All rights reserved.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-20.pdf

Photography: Ilan Mizahi

A breath of fresh air

While studying bacteria that break down oil spills, a chance discovery by **Mel Rosenberg** changed the way we understand bad breath. Since then, the halitosis guru has invented a highly successful mouthwash, written children's stories about halitosis and studied how different cultures tackle bad breath. During talk of teeth, tongues and tonsils, he told **Richard Fisher** how to keep every breath fresh

Why spend your career sniffing bad breath?
It's an intellectual gold mine – albeit a smelly one – and it's a problem that almost everyone suffers from or worries about. Furthermore, you can learn almost everything you want to know about bacteria from the mouth. At least 600 different bacterial species live there. For them, it's like living in a tropical rainforest. Most have adapted exclusively to the oral cavity. Understanding bacteria is essential for understanding life.

What causes the smell?
Bacteria feed on food debris, dead cells and mucus by clipping off sugar linkages on glycoproteins, which exposes polypeptides. Next, other types of bacteria break down these exposed polypeptides into their building blocks, which break down further into individual amino acids, and eventually foul-smelling gases. These include volatile sulphur compounds, such as hydrogen sulphide and methyl mercaptan, and nitrogen-containing gases such as skatole and indole, which smell like faeces. Other nitrogenous gases that may be involved include cadaverine and putrescine, whose odours are related to corpses and decay. Dozens of gases are probably involved.

Where are the bacteria most prolific?
The most common source of the smell is the back of the tongue. We think that a mucus secretion from your nose, called post-nasal drip, rolls down the back of the throat, where some of it sticks to the tongue for hours or even days. Bad breath can also come from poor oral hygiene and dental problems, the nasal passages, the tonsils, and hundreds of medical conditions.

Did you start your career studying bad breath?
My PhD was focused on finding out how bacteria that degrade oil after an ocean spill stick to the tiny oil droplets, which they break down to derive energy.

Later, in the early 1980s, I joined the fledgling dental faculty at Tel Aviv University and embarked upon a project with my dentist friend Ervin Weiss to find out whether oral bacteria would also stick to oils. At the time, almost nobody in academia was studying bad breath. And anyway, researchers tended to be industry based and so were not publishing their methods or data.

You discovered that bacteria's fondness for oil could make for a lucrative breath freshener. How?
Bacteria need to stick to surfaces in the mouth and to one another, to avoid being washed down the throat to the gut where few survive. We developed the notion of "beating adhesion with adhesion". We figured that if we could also get the bacteria to stick to oil droplets that a person could spit out, we might have a commercial product. Our first idea was an oily toothpaste, but it turned out that this had already been patented, though not successfully produced. So we turned to mouthwash.

The resulting product, called Dentyl pH, is now marketed by the US company Blistex. It is now one of the top two mouthwash brands in the UK and we plan to market it globally.

Why are we so sensitive about our breath?
The mouth is one of the exposed sexy parts of your body, and the sense of smell is probably our most intimate. Lots of people worry unduly about their breath. We call it halitophobia. Up to one-quarter of the people

Profile

Mel Rosenberg is a professor of microbiology at Tel Aviv University in Israel. For the past 20 years he has studied the causes of bad breath, and says he has sniffed thousands of mouths in clinics and supermarket queues as part of research studies. His inventions for measuring and treating bad breath are used around the world. He also writes children's stories on bacteria and oral health, plays saxophone and sings jazz. His first album, *The Aroma of You*, was released in 2005.

WPN

When your breath gets so bad you could bottle it, you may need to consult a specialist

who consult specialists like me have little or no bad breath yet believe that they do. We're talking about almost 2 million people in the US and about half a million in the UK. They are often disappointed, even irritated, when an expert tells them they don't smell.

My colleagues and I did an experiment where we asked subjects to lick their wrists and score the resulting smell. We then compared their self-estimations with ratings from our odour judges. People scored themselves as nearly twice as smelly as the odour judges did. The study suggested that people have preconceptions about how bad their breath is, which dramatically affects their objectivity.

> "The gases include skatole and indole, which smell like faeces"

Do you encounter any other misconceptions?
Many people think that bad breath comes from the stomach, but that is extremely rare. Mouth sprays are another myth – most only mask the odours for a few minutes. Some oral health companies have taken a somewhat cynical approach: that it's not about what works, but about the perception of what works. If a mouthwash stings or foams, don't necessarily be convinced that this helps. The burning sensation, for example, is your own cells in distress, not the bacteria.

How do people from different cultures battle bad breath?
Brazilians chew cinnamon bark. Iraqis chew cloves. In Singapore, they chew the peel of giant guavas. In east Asia, they prefer anise seeds. Some of these products have useful antibacterial activity. I have never found a culture where bad breath is not considered a problem. People everywhere seem to worry about it.

Will there be a permanent cure?
Not in my lifetime. Our mouths will always have sufficient moisture and organic substrates to provide the conditions for a dense, smelly bacterial jungle. But even if it were possible, you wouldn't want to nuke all the bacteria in your mouth as they keep other invaders at bay, such as yeast. A fungal infection in your mouth is much harder to deal with.

What are your top tips for fragrant breath?
First ask a trusted family member to what extent you suffer from the problem: it may not be as bad as you think. Gargle mouthwash with your tongue sticking out, because it allows the mouthwash to reach the back of your tongue. Don't use mouthwash straight after brushing because toothpaste contains foaming soap, which takes some of the mouthwash's effective ingredients out of commission by binding to them.

The best time is just before bed so the mouthwash is active all night. When you sleep, bacteria produce more odours because there is minimal saliva flow to wash them away. Beyond that, clean your tongue, visit the dentist twice a year, avoid coffee and alcohol, eat a good breakfast with rough foods, and remember to floss once a day. ●

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-21.pdf

You are in: **Health**

Friday, 26 November, 1999, 07:27 GMT

Bad breath 'damages career prospects'

Bad breath is linked to poor oral hygiene

If you want to get a job, get a good tooth brush and lay off the coffee.

Nearly half the population (45%) believes that people with bad breath are less likely to be promoted at work, a survey has found.

The research, commissioned by the British Dental Association (BDA), found that people in the higher socio-economic classes (ABC1) were more likely to believe that the condition could damage career prospects.

One in five people said that bad breath was the most unattractive feature a person can have. Only scruffy clothes and body odour received more votes.

However, only three per cent said that bad breath was the first thing they noticed about a person.

How to beat bad breath

- Brush teeth and gums properly
- Floss between teeth
- Drink plenty of liquids, but not too much coffee
- Clean the mouth after eating or drinking milk products, fish and meat
- Ask a dentist to recommend a tongue cleane

Dentist, Keiron Fallon
"It can be a very serious social problem"
real **28k**

Search BBC News Online

GO

Advanced search options

Launch console for latest audio/video

- BBC RADIO NEWS
- BBC ONE TV NEWS
- WORLD NEWS SUMMARY
- BBC NEWS 24 BULLETIN
- PROGRAMMES GUIDE

See also:

19 Feb 99 | Health
To breathe, or not to breathe

20 May 99 | Health
Breath of fresh air for testing

11 Sep 98 | Health
Diagnosis by breath smell

Internet links:

- Dental information
- British Dental Association

The BBC is not responsible for the content of external internet sites

Links to other Health stories are at the foot of the page.

- Chew sugar-free gum
- Eat fresh, fibrous vegetables like carrots

Nearly half the people surveyed knew that bad breath problems are caused by problems in the mouth, such as oral hygiene and cleanliness, and nearly seven out of ten correctly thought that a dentist could help with the problem.

Taboo subject

Dr Geoff Craig, chair of the BDA's Health and Science Policy Group, said: "Bad breath is one of the last great taboo subjects.

"People are very reluctant to discuss it, but it is believed that most adults occasionally have bad breath, and that up to a quarter of us may suffer regularly.

"The best way to beat bad breath is to visit your dentist regularly and look after your oral hygiene."

Ruth Lea, head of policy for the Institute of Directors, said bad breath could be a problem at interview.

She said: "It is common sense that poor general appearance and personal hygiene does not help.

"To some extent it depends on the job. If it involves a lot of meeting and greeting then it could be a serious problem."

The BDA survey coincides with a seminar in Dunblane to help dentists who want to learn more about treating the condition.

Professor Mel Rosenberg of Tel Aviv University, the world's top expert in bad breath, will lead the one-day seminar.

He said: "Bad breath is one of the main reasons people go to dentists yet in most dental schools students are only given about half-an-hour on the subject during their whole period of training."

Bad breath sufferers can call an advice line on 0870 333 1188 or find out more about the problem at the BDA's website at www.bda-dentistry.org.uk

Links to more Health stories

In This Section ▾ GO

© BBC ^^ Back to top

News Front Page | World | UK | UK Politics | Business | Sci/Tech | Health | Education | Entertainment | Talking Point | In Depth | AudioVideo

To BBC Sport>> | To BBC Weather>>

News Sources

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-22.pdf

breath and bad breath.

Royal College of Nursing conference '99

Halitosis factfile

Bad breath is caused by bacteria in the mouth, not a genetic condition

It is curable in 95% of cases

Up to 96% of the population suffer at some point

Red wine, coffee, red meat and smoking make it worse

Carrots make it better

To test: Lick wrist up to palm of the hand, leave for 10 seconds, then smell

Bad breath gets worse as you get older, but babies suffer too

Halitophobia is an exaggerated fear of having bad breath

A number of people commit suicide each year because they have bad breath

"So many people in Shakespeare's day, probably including the Bard himself, had bad breath, that a person with good breath was to be savoured. A girl with good breath was one in a million."

Professor Rosenberg has published extensively on the causes of halitosis and ways to beat it. He has looked at the history of the problem, particularly through literature.

There are also references to it in major religious works - the earliest reference appearing in Genesis.

He says bad breath is becoming big business as fresh breath centres pop up around the world. They are popular in the US, and there are two fresh breath centres in the UK.

Professor Rosenberg began studying the problem in 1982. He realised then that by "smelling people he had stumbled on a goldmine".

He said: "I have smelt thousands of people and it is a job that physicians and dentists do not seem to want to do."

Political stink

He told the 100 dentists asembled at the Stratford Manor Hotel that, in the modern world, politicians and lawyers had among the worst bad breath.

Home to the smelliest mouths in the UK?

He said this was because they were forever talking.

"Their mouths dry out as they talk, and when your mouth dries out, the saliva - the body's mouthwash - cannot carry away the bacteria.

"Also the movement of the tongue airs the smelly gases and sends them out."

MPs and teachers were more likely to have halitosis than social workers or marriage counsellors, he added.

International problem

Professor Rosenberg says bad breath has been with us for centuries, and his teaching material covers different types of remedy.

"Over the years, different folks have developed different strokes.

"In Thailand, sufferers chew the peels of oversize guavas. Iraquis keep cloves between their teeth. Italians chew parsley. Indians chew fennel seeds. At least one Israeli woman swears by yellow dates.

"Almost all of us believe in the mouth-freshening potential of mint. Chinese imbibe crushed eggshells in rice wine, but will also eat a grapefruit for alcohol breath and, for garlic odour, persimmon or red dates."

The Stratford event was organised by the British Dental Association.

Search

Advanced options | **Search tips**

Back to top | BBC News Home | BBC Homepage | ©

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-23.pdf

Front Page
World
UK
UK Politics
Business
Sci/Tech
Health
Education
Sport
Entertainment
Talking Point

On Air
Feedback
Low Graphics
Help

Friday, February 19, 1999 Published at 20:45 GMT

Health

To breathe, or not to breathe

In love, and out of mints

Shakespeare may well have been in love, but the object of his attentions would have had to put up with appalling bad breath.

> Eat no onions nor garlic, for we are to utter sweet breath
>
> A Midsummer Night's Dream, 4.2

Dentists heard about the Bard's oral hygiene problems at a one-day seminar in his home town of Stratford-upon-Avon in Warwickshire on Friday.

The meeting was addressed by Professor Mel Rosenberg, a microbiologist from Israel who has studied bad breath

He looked at references to the problem in Shakespeare's works, and offered dentists advice on what to tell patients suffering from "dragon breath".

Poor dental hygiene in the 16th and 17th centuries means Shakespeare and his contemporaries would have suffered tooth decay, mouth infections and halitosis.

Professor Rosenberg noted that mouthwashes and tongue cleaners were not available in Shakespeare's lifetime.

Bard breath

He said: "Shakespeare had a lot to say about good breath and bad breath.

"So many people in Shakespeare's day,

Health Contents

- Background Briefings
- Medical notes

Relevant Stories

22 Jan 99 | Health
Fluoridation 'benefits all'

08 Oct 98 | Health
Drive to boost NHS dentistry

02 Jun 98 | Latest News
Oral cancer warning for dental laggards

Internet Links

Professor Rosenberg's bad breath site

British Dental Association

Shakespeare Birthplace Trust

The Complete Works online

The BBC is not responsible for the content of external internet sites.

In this section

Disability in depth
Spotlight: Bristol inquiry
Antibiotics: A fading wonder
Mental health: An overview
Alternative medicine: A growth industry
The meningitis files
Long-term care: A special report
Aids up close
From cradle to grave
NHS reforms: A guide
NHS Performance 1999
From Special Report
NHS in crisis: Special report
British Medical Association conference '99
Royal College of Nursing

conference '99

Halitosis factfile

Bad breath is caused by bacteria in the mouth,

not a genetic condition
It is curable in 95% of cases

Up to 96% of the population suffer at some point

Red wine, coffee, red meat and smoking make it worse

Carrots make it better

To test: Lick wrist up to palm of the hand, leave for 10 seconds, then smell

Bad breath gets worse as you get older, but babies suffer too

Halitophobia is an exaggerated fear of having bad breath

A number of people commit suicide each year because they have bad breath

probably including the Bard himself, had bad breath, that a person with good breath was to be savoured. A girl with good breath was one in a million."

Professor Rosenberg has published extensively on the causes of halitosis and ways to beat it. He has looked at the history of the problem, particularly through literature.

There are also references to it in major religious works - the earliest reference appearing in Genesis.

He says bad breath is becoming big business as fresh breath centres pop up around the world. They are popular in the US, and there are two fresh breath centres in the UK.

Professor Rosenberg began studying the problem in 1982. He realised then that by "smelling people he had stumbled on a goldmine".

He said: "I have smelt thousands of people and it is a job that physicians and dentists do not seem to want to do."

Political stink

He told the 100 dentists asembled at the Stratford Manor Hotel that, in the modern world, politicians and lawyers had among the worst bad breath.

Home to the smelliest mouths in the UK?

He said this was because they were forever talking.

"Their mouths dry out as they talk, and when your mouth dries out, the saliva - the body's mouthwash - cannot carry away the bacteria.

"Also the movement of the tongue airs the smelly gases and sends them out."

MPs and teachers were more likely to have halitosis than social workers or marriage counsellors, he added.

International problem

Professor Rosenberg says bad breath has been with us for centuries, and his teaching material covers different types of remedy.

"Over the years, different folks have developed different strokes.

"In Thailand, sufferers chew the peels of oversize guavas. Iraquis keep cloves between their teeth. Italians chew parsley. Indians chew fennel seeds. At least one Israeli woman swears by yellow dates.

"Almost all of us believe in the mouth-freshening potential of mint. Chinese imbibe crushed eggshells in rice wine, but will also eat a grapefruit for alcohol breath and, for garlic odour, persimmon or red dates."

The Stratford event was organised by the British Dental Association.

☐ Search

Advanced options | Search tips

Back to top | BBC News Home | BBC Homepage | ©

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-24.pdf

Page **47** **Daily Mail**, Saturday, February 20, 1999

Talking gives breath the kiss of death

Gable didn't give a damn ... and left Vivien Leigh reeling

Daily Mail Reporter

IT can wreck a romance, ruin a love scene and has even provided grounds for divorce.

Bad breath is one of the most embarrassing and socially isolating of afflictions – and talking about it could make it worse.

For the people who are most likely to suffer from it are the ones who like the sound of their own voices, a specialist in the delicate problem of halitosis claimed yesterday.

Actors , politicians, teachers, social workers and even judges are prime candidates, it seems.

'Clark Gable was said to have such terrible bad breath that Vivien Leigh would not go anywhere near him during filming of Gone with the Wind,' said Dr Mel Rosenberg.

Dr Rosenberg, a microbiologist, has spent more than 15 years smelling the breath of more than 3,000 people to find a way of combating unpleasant odours.

'I found that people who talk more suffer from bad breath, especially people who talk more in their profession, he said.

Appropriately, he unveiled his findings at a British Dental Association conference in Stratford-upon-Avon – where he claimed that in many of his plays Shakespeare was driven by a quest for sweet-smelling breath.

'Shakespeare always had a lot to say about good breath,' said Dr Rosenberg.

'In earlier times, many people had bad breath and a girl with good breath was prized.

'I personally am a fan of Shakespeare as he uses breath to show the value of a woman. In A Midsummer Night's Dream he wrote, "Eat neither onions nor garlic for we are to utter sweet breath". He also wrote "If that her breath will moist or stain the stone".'

Canadian-born Dr Rosenberg, of Tel Aviv University, who opened one of the first clinics in Israel to deal with bad breath, added that in Judaism bad breath had been cited in the past as a reason for summarily divorcing a woman.

But perhaps the answer is not to marry a chatterbox in the first place. 'I believe that by talking more the mouth dries and the saliva cannot carry away any products leading to the nasty smells,' he said.

'I've met many politicians who suffer from this problem including one very famous one in Britain, but I can't say who.' In extreme cases, said Dr Rosenberg, people can suffer from halitophobia – a 'major psychological complaint' in which they can become suicidal over the fear of having bad breath.

Apart from dental care and hygiene, remedies for bad breath across the world include mint, fennel seeds, parsley, guava seeds and types of bark. But for the rich there are other options.

'Today, if Tom Cruise wants, he can just pop down to his local Beverly Hills breath odour clinic,' said Dr Rosenberg. 'Even dogs in California have around four breath clinics for bad odours.'

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-25.pdf

Watch their lips — but don't get too close

By Ian Murray
MEDICAL CORRESPONDENT

POLITICIANS, judges, teachers and actors talk so much they have a serious bad breath problem, says one of the world's leading experts on halitosis.

Mel Rosenberg, a microbiologist at Tel Aviv University, has savoured the breath of thousands of people over the past 15 years and has come to the conclusion that the best talkers often have the worst breath.

"I have met many politicians who suffer from this problem including one very famous one in Britain, but I can't say who," he told a conference yesterday.

"I have been consulted by government ministers in other countries who are very worried about their bad breath because as politicians they have to be approachable. After years of research I believe that by talking more the mouth dries out and the saliva, which is the body's mouthwash, cannot carry away the bacteria. Also the movement of the tongue airs the smelly gases and sends them out."

His advice is to clean out the mouth by chewing gum for a couple of minutes or by swilling round with a good mouth wash. Bad breath comes from the mouth and not from vapours swelling up from the stomach.

Professor Rosenberg, who was addressing a British Dental Association conference in Stratford-upon-Avon, said he is a fan of Shakespeare, whom he regards as a fellow expert on smelly breath. His favourite quote is from Bottom in *A Midsummer Night's Dream*: "Eat neither onions nor garlic for we are to utter sweet breath."

He said: " Shakespeare uses breath to show the value of a woman. A person with good breath was to be savoured. A girl with good breath was one in a million."

Like many actors, Shakespeare probably had bad breath, Professor Rosenberg said. "Clark Gable was said to have such terrible bad breath that Vivien Leigh would not go anywhere near him during filming of *Gone with the Wind*."

It was easier today for actors to smell sweetly. "If Tom Cruise wants he can just pop down to his local Beverly Hills breath odour clinic."

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-26.pdf

פרופ' מל רוזנברג

גיל: 46

מצב משפחתי: נשוי + 2

פקולטה: רפואת שיניים

תחום עיסוק: חוקר חיידקים וריחות, מרצה בכיר 12 שנים.

תארים: תואר ראשון בכימיה באוניברסיטה העברית, תואר שני בבוטניקה ותואר שלישי במיקרו ביולוגיה באוניברסיטת ת"א.

הישגים בולטים: "אחרי יותר מעשר שנות עבודה, המצאתי תכשיר מי פה עם שתי שכבות, המסיר את החיידקים על ידי טיפות שמן. התכשיר משווק בארץ תחת השם אסותא. עכשיו משווקים אותו גם באנגליה".

ספר שפירסמת לאחרונה: "לאחרונה תורגם לאנגלית ספר ילדים שכתבתי לפני שנה 'חיידקים מיליון עד יום ראשון' , שמסביר בהומור על עולם החיידקים".

במבט לאחור, האם זו הדרך בה חשבת שתלך? "לא. קיוויתי להגיע למחלקה למיקרו ביולוגיה. כשהגעתי לבית הספר לרפואת שינים ב–82', חשבתי שאשאר שם רק שנתיים שלוש, אך מאז התאהבתי במחקרים דנטליים. כיום איני מצטער על התפתחות הקריירה הזו".

מה הפריע לך כסטודנט? "בזמן שעשיתי את התואר, שלטה באוני' העברית גישה לפיה צריך ללמוד הכל בעל–פה ופחות לנסות ולהבין את הדברים. מאוד סבלתי מהגישה האקדמית הזו, ואחרי יום כיפור ברחתי לאוניברסיטת ת"א, שם היית האווירה יותר טובה והקשר בין המורים לתלמידים היה מאוד בלתי אמצעי".

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-27.pdf

Click Here ADVERTISEMENT

CNN.com food > news

Editions | myCNN | Video | Audio | Headline News Brief | Free E-mail | Feedback

Recipes ▾ Resource ▾ Restaurant ▾

MAINPAGE
WORLD
U.S.
WEATHER
BUSINESS
SPORTS
TECHNOLOGY
SPACE
HEALTH
ENTERTAINMENT
POLITICS
LAW
CAREER
TRAVEL
FOOD
news
restaurants
resources
ARTS & STYLE
BOOKS
NATURE
IN-DEPTH
ANALYSIS
LOCAL

EDITIONS:
CNN.com Europe

change default edition

MULTIMEDIA:
video
video archive
audio
multimedia showcase
more services

E-MAIL:
Subscribe to one of our news e-mail lists.
Enter your address:
go

DISCUSSION:
message boards
chat
feedback

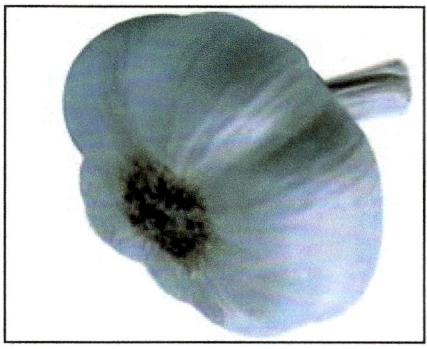
CNN WEB SITES:
myCNN.com CNNSI
allpolitics CNNfn

CNNfyi.com
CNN.com Europe

Italian scientist targets garlic's smelly gene

November 16, 2000
Web posted at: 2:59 AM EST (0759 GMT)

By Douglas Herbert, CNN.com Europe writer


(CNN)

Nature's "stinking rose" has been used to treat everything from herpes to heart disease

LONDON (CNN) -- Egyptians revered it as a deity. The Greeks laid it at ancient crossroads to appease Hecate, the Goddess of Witches. And Homer credited its elixir-like powers with sparing Ulysses the fate of being changed into a pig by the evil sorceress Circe.

Latter-day societies have embraced it as a one-clove-fits-all panacea against less exalted afflictions, ranging from fungal infection and coughs to fever blisters and genital herpes.

Now, an Italian geneticist with a nose for a pungent research project, says he may have found the key to preserving garlic's salubrious properties -- without all the stink.

Professor Corrado Fogher, of the University of the Sacred Heart at Piacenza, believes he may have stumbled upon a way to "deodorise" the so-called "stinking rose" without sacrificing either its flavour or its potency as an herbal weapon against heart disease, high blood pressure and bacterial infection.

Fogher says he is on the brink of isolating -- and silencing -- the gene that harbours allicin, a sulphuric compound scientists say is responsible for garlic's malodorous scent.

And that provided he can successfully pinpoint the crucial gene, he will be able to reduce the concentration of allicin in garlic without sacrificing its benefits as a digestive aid and food preservative.

The professor also says laboratory testing conducted by his team showed that other components in garlic may be just as effective in fighting bacteria and infection as allicin -- and more importantly, these alternatives don't smell.

While products purporting to be "odourless" garlic already exist in capsule and oil form, Fogher claims his genetically tweaked garlic cloves would be cheaper to produce, making them ideal for medicinal applications.

"For people who love garlic (the smell) is not a problem," Fogher said. "But for people who take it as a medicine, it is a problem." Fogher said people with stomach problems will be able to eat "two to three time more" of his garlic cloves, which will be easier to digest without allicin, a complicated compound

CNN
CNN
Search
CNN.
Find

FOOD
TOP ST
A low-fa
Yogurt:
Super sl
barbecu
Ask the
bread ar
(MORE)

CNN.c
TOP ST
More th
quake;
spreads
U.S. sto
After re
supply c
empty
Ashcrof
accusat
(MORE

CNNfn
Reliant
Dow pu
U.S. 1Q
(MORE

MARKE
DJIA
NAS
S&P

CNNSI
Mashbu
sweep c
Camby

AsiaNow
Spanish
Portuguese
German
Italian
Swedish
Norwegian
Danish
Japanese
Chinese Headlines
Korean Headlines

TIME INC. SITES:
Go To ...

CNN NETWORKS:
CNN
CNN INTERNATIONAL
CNN HeadlineNEWS
CNN RADIO
CNN AIRPORT NETWORK
CNN anchors
transcripts
Turner distribution

SITE INFO:
help
contents
search
ad info
jobs

WEB SERVICES:

to break down.

A chemically complex substance

But other food scientists are sceptical that an odourless garlic clove can be achieved without a greater medicinal sacrifice.

Peter Berry Ottaway, director of Britain's Mercia Testing Laboratories, notes that there have been numerous attempts over the years to deodorise garlic, with many products aimed at the commercial health-food industry.

But he cautioned that the chemical complexity of garlic -- which can take on different properties depending on whether it is in powder or oil form -- makes it difficult to draw conclusions about the effectiveness of an odourless variant.

Garlic cloves themselves have a neutral smell. The pungency for which the cloves are notorious only arises through the fusion of two other active ingredients -- allin and allinase -- when a clove is crushed or milled.

"The problem is that you start off with one substance, but as soon as you bite into garlic, it's (converted) into another substance," said Dr. Tom Coultate, a food biochemist with South Bank University in London. The actual compounds that produce garlic's smell, Coultate observed, are created "in response to damage."

"It seems to me extremely unlikely that you can separate the smelliness from the health benefits," Coultate said.

Professor Mel Rosenberg, a bad-breath specialist at Tel Aviv University who has conducted extensive research on breath odour, also has scientific reservations about endorsing the medicinal benefits of genetically modified garlic. He, like others in the field, believes more studies must be done on the topic.

Rosenberg tends to be charitable about the smelly side effects of eating garlic.

"It's really not that bad, but when people burp, then they subjectively think their breath must be bad because of the odour coming up from their stomach." Observing that a range of other foods and liquids such as onions, broccoli, cauliflower, milk and meat also cause bad breath, Rosenberg added, "Garlic has a bad rap."

"In earlier societies people ate garlic and everybody knew and it was no big deal," he said.

For instance, Shakespeare knew garlic smelled bad, but he also singled out other foods for their olfactory offence. "Nay, John," the bard wrote in King Henry VI, "it will be stinking law for his breath stinks with eating toasted cheese."

Andrew Caferkey, the head chef at La Poule au Pot in London, whose menu features escargot in butter garlic, may not cite Shakespeare, but he too thinks the search for an odourless garlic is much ado about nothing.

"I have heard of things like this," Caferkey said. "But if you like garlic (the smell) is part of the sensation. Maybe that's part of the thing." Lighting upon another idea, he adds: "It's an aphrodisiac as well."

uncerta

Stars' M
loss to l

(MORE

➔ All S

WEATH

US Zi

WORLD

Quake l
says Inc

U.S.

Bush: N
Washin
power c

POLITIC

Bush si
'faith-ba
busines

LAW

Prosecu
rap star

TECHN

Napster
service

ENTER

Can the
up to th

HEALTH

Heart d
testing s

TRAVEL

Nurses
passeng

ARTS &

Ceramis
to his cr

(MC

And so far, no scientist has dared to tamper with the gene of love.

RELATED STORIES:

Cooking for the Queen: The unique demands of a royal palate
October 10, 2000
Garlic and cholesterol
September 28, 2000

RELATED SITES:

The Garlic Information Centre
Catholic University of the Sacred Heart at Piacenza and Cremona
Bad Breath Research
The Fresh Breath Centre

Note: Pages will open in a new browser window
External sites are not endorsed by CNN Interactive.

Search CNN.com ▾ Find

Back to the top

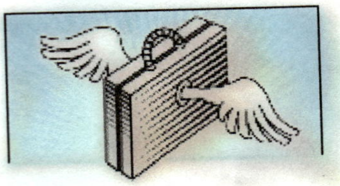
© **2001 Cable News Network.** All Rights Reserved.
Terms under which this service is provided to you.
Read our privacy guidelines.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-28.pdf

Daily information on the skies posted by Michigan State University's Abrams Planetarium.

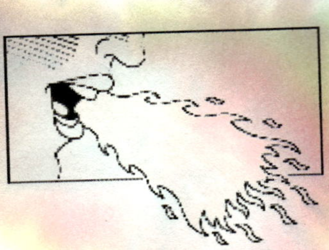
industrial truck and forklift operators, except those in agriculture, must have completed a safety training program. The course was mandated by the Occupational Safety and Health Administration, in the hope of reducing accidents. Each year nearly 95,000 employees are injured, at least 100 fatally, in incidents involving industrial trucks andforklifts. The course consists of both classroom instruction and hands-on training; a refresher course is required at least every three years, and more often if an operator has an accident or a near miss. OSHA officials believe that the new requirement could prevent nearly 10,000 injuries a year.

Demographics



Holiday travelers should beware: more luggage carried by airlines is delayed, damaged, lost, or pilfered in December than in any other month. Some 200,000 of the more than two million bags that suffer mishaps each year do so in December, when volume is highest and weather is apt to cause delays. Airline officials attribute most baggage problems to late check-ins, tightly scheduled connecting flights, mistakes by ticket agents, and mangled or obscured tags. Help may be on the way, in the form of "smart" tags that send identifying data and receive updated information through radio waves, and that can tolerate higher levels of damage. They are being tested in Europe as part of anti-terrorist bag-matching policies; because they are expensive, widespread implementation may be slow. In the meantime, travelers wishing to recoup their losses might visit the Unclaimed Baggage Center, in Scottsboro, Alabama, where items gleaned from unidentified luggage are sold. Some things that have turned up there: a Barbie doll containing $500 in cash, a live rattlesnake, and a $250,000 guidance system for an F-16 fighter jet.

Q & A



Why do people tend to be oblivious of their own bad breath?

The constant exhalation of breath through the nose is thought to desensitize us to foul odors in the mouth -- much as constant exposure to garbage desensitizes sanitation workers to its smell. This theory has some empirical support, in the form of a 1995 study headed by Mel Rosenberg, a professor at Tel Aviv

University's School of Dental Medicine and the editor of the International Society for Breath Odor Research newsletter. Rosenberg found that most subjects were unable accurately to rate the odors from their mouths, tongues, and saliva -- but could assess the odors from saliva samples accurately when the samples were removed several minutes before evaluation. Technology may offer some hope. Several years ago the Oral Checker went on sale in Japan; it tests for various gases common in halitosis, giving ratings of "sweet," "so-so," "pretty rough," and "rancid." And Rosenberg is working on a test of his own, whereby when saliva is applied to a strip of paper, a color change indicates room for improvement; he hopes to market it under the name OK2KS.

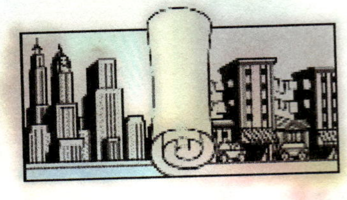
Arts & Letters

This New Year's Eve may be a cause of consternation, not celebration, among some VCR owners who are fond of taping shows for later viewing: the timers in some older models may have Y2K problems. A possible remedy has been suggested by sources ranging from the President's Council on Year 2000 Conversion Hotline to *The Old Farmer's Almanac*: set the year in the machine's clock to 72. Because 1972 had the same correspondence between dates and days of the week that 2000 will have, many believe this step may fool machines into recording accurately. The Consumer Electronic Manufacturers Association says that it probably won't work, because VCRs did not exist in 1972. Still, for viewers unwilling to adjust their own timetables, it may be worth a try.

100 Years Ago

From the archives:

"America's Heart," by Timothy J. Gilfoyle (February, 1999)
"How a trading post in the wilderness grew to be New York City is one of the great stories of American history."



Jacob A. Riis, writing in the December, 1899, issue of *The Atlantic Monthly*: "New York is the youngest of the world's great cities, barely yet out of its knickerbockers. It may be that the dawning century will see it as the greatest of them all. The task that is set it, the problem it has to solve and which it may not shirk, is the problem of civilization, of human progress, of a people's fitness for self-government.... We shall solve it by the world-old formula of human sympathy, of humane touch.... When we have learned to smile and weep with the poor, we shall have mastered our problem. Then the slum will have lost its grip."

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-29.pdf

ODONTOLOGIA

Halitose tem origem na boca

Pesquisador israelense afirma que 90% dos casos de mau hálito são relacionados a problemas bucais

O mau hálito afeta a vida das pessoas, tanto social quanto pessoalmente, sendo que, 90% dos casos, são relacionados a problemas bucais. A afirmação é do pesquisador Mel Rosenberg, da universidade de Tel-Aviv (Israel). Segundo ele, as causas da halitose podem estar ligadas a doenças periodontais, má higiene oral e tratamento dentário ineficiente. O pesquisador apresentou o tema Halitose: aspectos básicos e aplicação clínica, ontem, na VII Jornada Odontológica de Piracicaba, que acontece até sexta-feira na Faculdade de Odontologia de Piracicaba (FOP/Unicamp).

Rosenberg destaca que, na universidade de Tel-Aviv, estão sendo realizadas pesquisas sobre a forma de detectar o mau hálito por meio de teste de coloração em papéis. Conforme a cor, verifica-se a presença da halitose. Ele destaca que, entre outros fatores, o tabagismo contribui para a incidência de doenças periodontais e, conseqüentemente, com a halitose.

No Brasil, a detecção do mau hálito é feita com o aparelho halímetro. "O dentista pode detectar o problema e orientar o paciente ao tratamento e hábitos de como limpar a língua suavemente, usar fio dental após a escovação, enxaguatórios adequados", avalia.

Outra questão importante é perguntar para alguém da família se sente o odor. "A própria pessoa dificilmente consegue identificar o seu hálito", revela Rosenberg.

O tema Odontopediatria: aspectos clínicos também foi destaque no evento ontem. A pesquisadora Eleonor Paunovich, da universidade do Texas (Estados Unidos) destacou em sua exposição, os cuidados que os dentistas devem ter com pacientes na terceira idade, como conhecimento sobre condições médicas e fisiopatológicas, administração de situações de doenças de forma integrada com o médicos. "O Brasil deve estar preparado para atender essa faixa etária da população que daqui a 20 anos somará 16% do total de habitantes do País", enfatiza.

Paulo A. Tibério/JP

ESTUDIOSO
Pesquisador Rosenberg abordou o tema halitose na Jornada

Paulo A. Tibério/JP

ODONTOGERIATRIA
Eleonor, da universidade do Texas, pede atenção aos idosos

JORNAL DE PIRACICABA

4/10/2000

do Desenvolvimento Agrário quer liberar aos sem-terra assentados crédito de custeio de R$ 2 mil, com juros de 4%, desconto de R$ 200 na liquidação e mais um bônus de adimplência de R$ 40,00. O crédito faz parte do rol de propostas apresentadas pelo governo como resposta à pauta de reivindicações do MST. ▶ PÁGINA B-3

Mau hálito tem como causa os problemas bucais

Noventa por cento dos casos de mau hálito são relacionados a problemas bucais, afirmou ontem o pesquisador Mel Rosenberg, da Universidade de Tel Aviv (Israel). Ele esteve participando da VII Jornada Odontológica de Piracicaba, na FOP. Segundo ele, as doenças periodontais, má higiene oral e tratamento dentário ineficiente podem ser as causas da halitose. ▶ PÁGINA A-6

Alessandro Maschio/JP/Foto Digita

VELOCIDADE
Na rodovia Anhangüera, o limite é de 100 quilômetros por hora para carros de passeio

Service Piracicaba Conserv
prestadora de serviços para
feitura, reclamam que há doi
ses não recebem pagament
cesta básica de alimentos. C
prietário da empresa, Gilbert
chi, disse ontem que o salár
tá atrasado há um mês e c
pagamento desse mês occ
porque o dinheiro foi rou
na terça-feira. ▶ PÁGI

Preço da cesta básica sobe em 16 capitais

Pesquisa realizada pelo I
se indica que a cesta básica
alta em 16 capitais brasileira
setembro. Na capital paulista
giu R$ 119,47. O tomate foi o
cipal responsável pela alta g
ralizada no custo dos alime
Para o Dieese, o salário mí
necessário para manter o t
lhador e sua família deveria
responder a R$ 1.003,67 no
passado. ▶ PÁGI

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-30.pdf

30/1/86
הארץ

רשת
ש"ח
בנקים
נים

”לא מן
הפנים
ת של

ע לסכום של
וואות מיוח־
הפנים. מועד
שבע נעדרת
שני הבנקים
היה לעירייה
ים לעזרתה.

יה לבנקים
ות ביקורם
יום הזה לא

תגובה, כי
ל בחובות
מעון פרס,

ן הנמנע
ר יבדוק
חרונות.

יקת

משרד,
שהוכן

דרום,
רואה
המצ־

יותר
נוספי

צאה
ידי

ים
ם

לאים
אלה
ספות
בעלי
מתו
ונים

33% עליה בפיגועים החבלניים והכפלה בתיקי עבירות השוחד ב־85

מספר הנרצחים עלה ב־11% ומספר האנשים שנעלמו הגיע ל־23 לעומת 15 בשנה שלפני־כן ★ עליה בעבירות כלכליות ★ עליה קלה באחוזי פיענוח הפשעים (נתגלו 25% מהעבריינים)

מאת ראובן שפירא
סופר "הארץ"

בשנת 1985 נרשמה עלייה במספר קורבנות של מעשי רצח במדינת ישראל: 86 בני אדם נרצחו לעומת 77 בשנה הקודמת (עלייה של 11 אחוז). 23 בני אדם נעלמו בשנה זו ועקבותיהם לא נודעו, לעומת 15 בשנה שקדמה. מספר התיקים על עבירות שוחד שבהם טיפלה המשטרה בשנת 1985, הוכפל. בשנה זו חקרה המשטרה 387 תיקי שוחד לעומת 197 בשנה שקדמה — נתונים אלה התבררו אתמול בעת שמפכ"ל המשטרה רב ניצב דוד קראוס מסר לפרסום את הסטטיסטיקה הרשמית של המשטרה על הפשיעה בשנת 1985.

מנתונים אלה מתברר כי המשטרה טיפלה בשנה זו ב־1193 תיקים של גניבה ע"י עובדים (עלייה של 15.6 אחוז לעומת השנה שקדמה) וב־1171 תיקים של עבירות כלכליות (עלייה של 100 לעומת השנה שקדמה). בסך הכול טיפלה המשטרה בשנת 1985 בכ־243 אלף תיקי פשיעה (ירידה של 3.7 אחוז לעומת השנה שקדמה).

מלבד במספר מקרי הרצח, נרשמה עלייה בשנה שעברה גם במספר מקרי האונס ומעשים מגונים בכוח. ירידה נרשמה במספר ההתפרצויות ובאירועים של חבלה גופנית חמורה, תקיפה ושוד. במספר התיקים שנפתחו על עבירות סחר והפצה של סמים, נרשמה ירידה של 8.4 אחוזים, דבר המצביע על ירידה בחשיפה של העבירות האלה שגילוי המבצעים שלהן הוא תוצאה של פעולות יזומות ע"י המשטרה. עלייה קלה נרשמה באחוז הגילויים של מבצעי העבירות, ונתגלו 25 אחוז מהעבריינים.

רובוט "במבי" מתוצרת מקומית יופעל לסילוק מטעני־חבלה

המשטרה תתחיל בקרוב להפעיל רובוט לפרוק וסילוק מטעני חבלה שהוא כולו מתוצרת ישראל ופותח בשיתוף עם מחלקת החבלה של המשטרה. הרובוט מסוג "במבי" הוא קטן בממדים ומצטיין בניידות ועבירות גבוהים וניתן להובלה במכוניות סיור רגילות. הוא יוכנס לשימוש ביחידות חבלה וניתן יהיה להפעילו גם ע"י שַׁלַט־רַחַק אלחוטי. על כך מסר מפכ"ל המשטרה.

קראוס גילה עוד, כי המשטרה הצטיידה בשנת 1985 בשלושים ערכות של ציוד מתוחכם בתחום החקירות הכולל אמצעי הקלטה, האזנה ופרטים אחרים. ערכות אלה סופקו לתחנות משטרה על פי עדיפות שנקבעה מראש. במהלך השנה הנוכחית תרחיב המשטרה את ההצטיידות במיכשור המתוחכם.

פיגועים חבלניים

על פי הנתונים מתברר עוד, כי בשנת 1985 נרשמה עלייה של כ־33 אחוז במספר הפיגועים על רקע חבלני. לעומת זאת נרשמה ירידה במספר הפיגועים על רקע פלילי. כמו כן נרשמה בשנה שעברה ירידה של 13 אחוז במספר תלונות האזרחים על אלימות שוטרים. עלייה קלה נרשמה במספר התיקים שנפתחו נגד שוטרים בחשד של עבירות על טוהר המידות. נפתחו בשנה שעברה 341 תיקים כאלה. מהם הומלצו 143 לדין פלילי ו־31 לדין משמעתי. 45 תיקים נמצאים עדיין בחקירה. שאר התיקים נסגרו בגלל חוסר אשמה פלילית, מחוסר הוכחות ומחוסר עניין לציבור.

חבלני המשטרה טיפלו בשנה שעברה ב־50 אלף קריאות לבדיקת חפצים חשודים לעומת 45 אלף בשנה שקדמה וערכו 400 אלף בדיקות נגד פיגועים חבלניים במקומות מועדים. בשנה שעברה נפגעו במהלך עבודתם 2139 שוטרים (מתוך 18 אלף שוטרי משטרת ישראל) מהם 524 בתאונות דרכים.

פיתוח ציוד זול ויעיל לאבחון עששת פותח באוניברסיטת ת"א

בשיטה החדשה ניתן לאתר במדוייק מקום המצאות החיידקים על השן ★ יתכן שאפשר יהיה גם לחזות מראש התפתחות העששת

מאת ירח טל
סופר "הארץ" לענייני מדע

ערכה יעילה, זולה ונוחה לאבחון עששת פותחה בידי קבוצת חוקרים מבית־הספר לרפואת שיניים בפקולטה לרפואה ע"ש סאקלר באוניברסיטת תל־אביב. ביטאון אוניברסיטת תל־אביב, המדווח של הפיתוח החדש, מסביר, כי כיום ניתן לאבחן עששת בשיטות המבוססות על מיקרוביולוגיה, המודדות את כמותם של החיידקים, הקשורים לעששת, ברוק. כמות גדולה של חיידקים מעידה על עששת פעילה, אך עד כה לא ניתן היה לחזות מראש התפתחותה של עששת, ולהצביע על השיניים הנגועות. בשיטה החדשה שפיתח הצוות

בראשותו של ד"ר מל רוזנברג, ניתן לאתר במדויק את מקום הימצאותם של החיידקים על השן וייתכן שאפשר יהיה גם לחזות מראש את התפתחות העששת.

השיטה פשוטה וזולה — לוקחים מיטבע שיניים באמצעות חומר, הדומה לגומי לעיסה ויוצקים על המיטבע מצע גידול נוזלי. לאחר שמונה שעות ניתן לראות עליו אתרי גידול של חיידקי עששת. המצע מכיל את כל החומרים, הנחוצים להתרבותם של חיידקי העששת, אך אין בו המרכיב, הנחוץ לגידולם, אשר נמצא רק בתוך החומר המוצק. לפיכך מתרבים החיידקים רק בנקודות, בהן נדבקו למיטבע, כי רק שם נמצא המרכיב הנחוץ לגידולם. המצע סלקטיווי, כך שרק חיידקי עששת יכולים להתרבות בו. חומרים מסוימים במצע גורמים לחיידקים לקבל צבע שחור, ולאחר הדגירה ניתן לאתרם לפי הצבע. השיטה פשוטה וניתנת ליישום בידי טכנאי שיניים.

במחקר ראשוני נמצא קשר בין עששת, שנמצאה על־פני המיטבע ועששת, שאובחנה בשיטות המקובלות. החוקרים סבורים, שהשיטה גם מגלה מוקדי עששת בשלב מוקדם מאוד בהתפתחותם, הרבה לפני שניתן לגלותם בשיטות הנהוגות כיום.

הוגשה בקשה לפטנט בארצות־הברית וקיימת אפשרות לרשום את השיטה במדינות נוספות.

תוך התנגדות לשלם התעריפים החדשים

מלונות בתל־אביב: העירייה ייקרה דמי השילוט במאות אחוזים

מאת זוהר בלומנקרנץ
סופר "הארץ" לענייני תיירות

בתי המלון בתל אביב מתנגדים לתשלום דמי השילוט שקבעה העירייה בטענה, כי התעריפים החדשים מהווים התייקרות של כמה מאות אחוזים, לעומת התעריפים שהיו נקובים בשנה שעברה.

נודע, כי נציגי סניף תל־אביב של התאחדות המלונות ייפגשו היום עם מנהל מדור השילוט בעיריית תל־אביב, בניסיון למצוא דרך להתגבר על חילוקי הדעות בנושא זה. לטענת המלונאים, דורשת העירייה השנה דמי שילוט גבוהים מהרגיל לעומת השנה שעברה. כך לדוגמה דורשת עיריית תל־אביב ממלון אסטור בתל־אביב דמי שילוט בשיעור של 407 שקלים חדשים לעומת 95 אלף שקלים ישנים בשנה שעברה.

ועדת ביקורת המדינה תובעת מוועדת הכספים:

”אל תאשרו [illegible]

ים!
טיסה.
לאומית SSTS, מציע:
עיל בכל העולם.

האלופי
מחייבים

אפר

מא

האלופים במילוא
לשעבר אלוף פיקו
שיתפרסם מחר, כי
להימשך. השניים ח
פעולות חב"ד עד
האלוף גבע אומר
רק שלא מזיקים חל
אינם ניתנים לתיאו
עם ישראל לצורכי
הבלתי רגילה לשא
שהוא, הרבי, עושה

האלוף במילואים
בחזית זקוקים לחב
על הפעולות שלהם,
הראשון בשעות של
הטוענים נגד פעילו
מדובר בצבא יהודי,
הדיבורים המשונים
עצמם משרתים בצב
החיילים את אותה

3 צווי
פליטות־

מאת אלי א
סופר "הארץ" לאיכו

שלושה צווים־אישיי
פיקוח ולהגבלת פליטו
מפעלים במפרץ חיפה -
גוד הערים לאיכות ה
חיפה. שלושת המפעלי
הם חיפה־כימיקלים, ד
כימיים ונשר.
הצו האישי לחיפה כי
הוראות בדבר צמצום
תחמוצות חנקן וחלקי
המפעל, ניטור ודיגום

עם קבלת החלט

”עיריית
בנעשה ב
של המור

עיריית בני־ברק
בירושלים "שיש בה
בהנהלת העירייה ב
הסיעות בעיריה, לר
ראש העיריה, משה
בהקמת האוניברסיט
אחים במדינה.
הנהלת עיריית ב
המטפלים בנושא לה
דרכים למניעת מתן
מזכיר עיריית בני
נוהגת להתערב בנע
כלל־עולמית מבחינת
בני־ברק, שהיא מרכ

החשוד
שנתנה לו

צעידי פת
אם

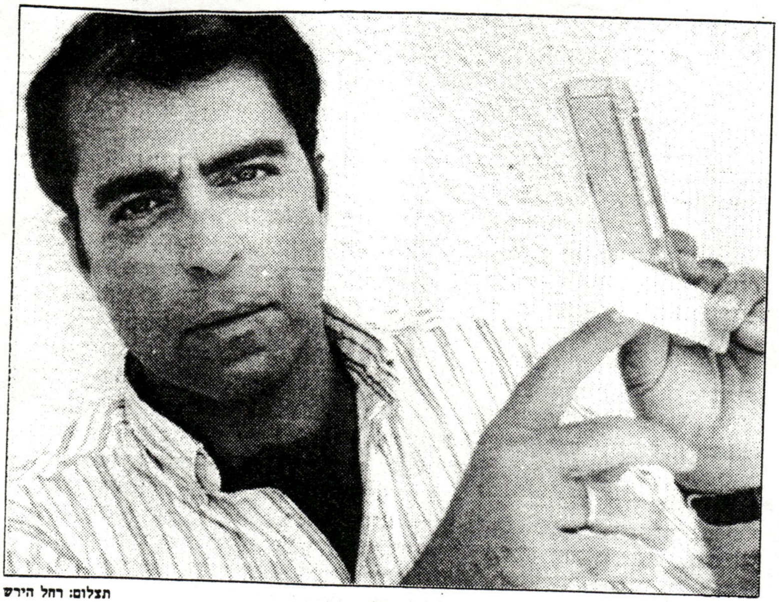
(ע). צעידי פתחי (21
נעצר אתמול ל־15 יום ב
השלום בתל־אביב, י

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-31.pdf

הארץ
31.8.94

סליחה, יש לי פטנט בתנור

פרופ' מלווין רוזנברג־נבו הרוויח עשרות אלפי שקלים מתמלוגים על ההמצאות שלו. ביזמות העסקית של האוניברסיטה הוא רואה דרך לשלב בין מגדל השן והחיים


תצלום: רחל הירש

פרופ' רוזנברג־נבו. יש להתייחס להמצאות של חוקר בשדנים בקידומו

כשפרופסור מלווין רוזנברג־נבו מדבר על שבעת הפטנטים הרשומים על שמו בישראל ובארה"ב, אפשר לחשוב שלהיות ממציא זו לא חוכמה גדולה. הטעות מתחזקת כשהוא מגלה, שאחד הפטנטים שלו נולד בטעות: במקום ערכה לגילוי מוקדם של עששת יצאה לו ערכה לדגימת חיידקים בשתן, שעשויה למנוע התפתחות מחלות זיהומיות בכליות.

הערכה פותחה בבית הספר לרפואת שיניים באוניברסיטת תל אביב, במעבדה למיקרוביולוגיה של הפה, שרוזנברג־נבו מנהל אותה. "אין שום סתירה בין בדיקת שתן ובין רפואת הפה", אומר החוקר. "הרי ממציא אינו יכול ואינו צריך לתחום את עצמו לתחום צר". מבחוץ נראית הערכה כמו קופסה שטוחה שמזלג מבצבץ ממנה, ובפנים יש שני מכלים עם מזון לחיידקים. מכניסים את שיני המזלג לשתן, מושכים, וזורעים את החיידקים על מצע גידול המותקן בקופסה. דגירה בת לילה מייצרת מושבות חיידקים המאפשרות זיהוי חיידקים ספציפיים. המוצר, שנקרא "דייאסלייד" ומיוצר במפעל ישראלי, מזרז ומייעל שיטות זיהוי קודמות. אחד מיתרונותיו הוא שניתן לערוך באמצעותו בדיקת שתן בכל מקום.

סיפורו של רוזנברג־נבו (43), שעלה מקנדה לפני 25 שנה, הוא גם סיפורן של האוניברסיטות בארץ, שמחליקות לאטן לתחום היזמות העסקית. המקרה שלו מדגים היטב את המהפך השקט שמתרחש בתחום זה בשנים האחרונות באקדמיה.

רוזנברג־נבו אינו מהסס לגלות שעד כה הכניסה לו ההמצאה עשרות אלפי שקלים. הוא גם מספר ששני מוצרים נוספים, שפיתחו חברות פרטיות על בסיס פטנטים הרשומים על שמו, הכניסו לו ולאוניברסיטה עוד עשרות אלפי שקלים מיום צאתם לשוק. מוצר אחד הוא תכשיר לסילוק ריח רע מהפה, "אסותא", המשווק גם בארה"ב, אירופה ויפאן, ומדי שנה מכפיל את מחזור המכירות שלו. המוצר השני, "קוודלופ", הוא מקלון לזריעת חיידקים במעבדה. גם אוניברסיטת תל אביב יצאה נשכרת.

ראשית, נפתח לה פתח למקור מימון אדיר, שאינו תלוי בחסדי הממשלה והתורמים. שנית, התמלוגים הניתנים לממציא הנמנה עם הסגל שלה, מסייעים לה במאבק נגד בריחת מוחות משורותיה אל התעשייה.

רוזנברג־נבו מצדד כמובן ביזמות העסקית של האוניברסיטה, ורואה בה, כלשונו, דרך לשלב בין מגדל השן והחיים. אבל הוא מצביע על הסיכונים הכרוכים בהפרטת המערכת האקדמית: קיים חשש שהחוקרים יקדישו את רוב זמנם ומרצם למחקר יישומי ויזניחו את המחקר האקדמי, דבר שיגרום נזק גם לסטודנטים וגם לאוניברסיטה כמוסד מחקר.

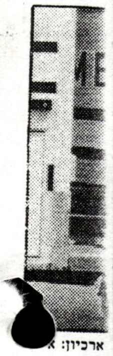
חשש נוסף, המתבסס על מקרי עבר, הוא שחוקרים ינצלו את מתקני האוניברסיטה ואת האסיסטנטים והסטודנטים הכפופים להם כדי לקדם את פיתוח רעיונותיהם בלי ליידע את השלטונות על כך.

את רוזנברג־נבו זה לא מדאיג. לטענתו, יש לאוניברסיטה מספיק מנגנוני בקרה שיכולים למנוע הישנות מקרים כאלה. אותו מטרידה יותר העובדה, שהאוניברסיטה אינה מתייחסת ברצינות הראויה לפטנטים הרשומים על שמו של אחד מחברי הסגל שלה, בשעה שהיא בוחנת את מועמדותו לקידום אקדמי. "זו צרות עין", הוא אומר. "הם רוצים לראות יותר פרסומים מדעיים, למרות שקשה הרבה יותר להגיע לפטנט רשום. בארה"ב מוציאים לחוקר את הנשמה עד שרושמים פטנט על שמו".

למרות שמזלו של רוזנברג־נבו שפר עליו, עדיין יש לו סיבה טובה לחרוק שיניים בתסכול. עד היום הסתכמו רווחיו בתמלוגים בלבד, בשל שיטת ההתקשרות שהונהגה עד כה בין האוניברסיטה לגופים עסקיים שרכשו את זכויות הייצור על פטנטים. אם אוניברסיטת תל אביב היתה משנה קודם את מדיניותה בנוגע לפיתוח פטנטים, הוא היה זוכה לרווחים גבוהים הרבה יותר.

אלה נעשו
ם למסחור
טכנולוגיים,
בתחום. עד
רווחים למו־
המקרים על
א של מני־
סדות השר־
ר שבמכון
פתחים מוצר
משקיע חי־

חברי הוועד
ת תל אביב,
וזי השותפות
ז הבנות: במ־
קר עד 25%


ארכיון: א

ם"

ושחת

וקרים
ים את
הרווחים

עבודה רבים עם
רסיטאים, והק־
ר זמנם על חש־
יצים וכחוקרים.
מצביעו על אחד
תם העמיק תופ־
ה הגבוהה בקנ־
לתית שהונהגה
פה בתקציבים
הנוגע למחקרים
יינות בהם. בעק־
בים מהחוקרים
ם חברות פרטיות
באוניברסיטאות

ות שניים מעמי־
ט עשו חיל בשי־
ו להשיג לעצמם
רדו בחברות פר־
לשכר חודשי ול־
חים תוך ניצול
רסיטה והסטודנ־
הצלחתם בעבר־
אותם לפרסומים
ותר, ליוקרה ולמ־
ספים.
ר"חות כינס יו"ר
של אוניברסיטת
בת עיתונאים, וט־
ים שנחשפו במוסד
ם מהנעשה באונ־
רות בקנדה. ועדה
ה להגיש בקרוב
האוניברסיטאות
דה המלצות הנוג־
בקרנות מחקר בפ־

הבימה
התיאטרון הלאומי
זעקי ארץ אהובה
מוצ"ש 3.9 א' 4.9 ב-20:30
ד' 7.9 ה' 8.9 מוצ"ש 10.9 ב-20:30
נ.ב החתול שלך מת-ב.צ. אמריקה
מוזיאון א"י: ו' 2.9 ב-22:00
ב.צ. אמריקה: ג' 6.9 ב-22:00
ד' 7.9 ב-21:00
הדה גאבלר
ד' 7.9 ה' 8.9 מוצ"ש 10.9 ב-20:30
03-296071

הקאמרי של תל אביב
גורודיש
הערב 31.8 ב-20:30
ה' 1.9 ב-20:30 מוצ"ש 3.9 ב-21:00
א' 4.9 ב-20:30 ד' 7.9 ב-21:00
ה' 8.9 ב-20:30 מוצ"ש 10.9 ב-21:00
האישה המופלאה שבתוכנו + פגישה בבנקוק
א' 11.9 ב-20:30
שיינדלה
מוצ"ש 17.9 א' 18.9 ב-20:30
פנטסיה למסנתר- ב.צ.אמריקה
היום 31.8 ב-16:30 ה' 1.9 ב-20:30
מוצ"ש 3.9 ב-21:00 א' 4.9 ב-20:30
תמול שלשום- ב.צ.אמריקה
ב' 12.9 ג' 13.9 ב-20:30
ה' 15.9 ב-21:00
מוצ"ש 17.9 א' 18.9 ב-20:30
03-5233335 מנויים 5245211 קאמריפון 5229353

חיפה התיאטרון העירוני
הכפיל
בתאטרון: א' 18.9 (34) ג' 20.9 (04)
ד' 21.9 (28) מוצ"ש 24.9 (09)
אופרה הקונסול
מוצ"ש 10.9 א' 11.9 ב-20:30
ב' 12.9 ג' 13.9 ב-20:30 (עולים)
מוצ"ש 17.8 א' 18.9 (34) ב-20:30
04-620670

תיאטרון באר שבע
לחנך את ריטה- הצגות ראשונות
ת' ב"ש: ה' 1.9 (15) מוצ"ש 3.9 (1)
א' 4.9 (22) ד' 7.9 (4) ה' 8.9 (10)
מוצ"ש 17.9 (11) ב' 19.9 (25)
ג' 20.9 (9) ה' 22.9 ב-20:30
ב.צ.אמריקה ת"א: ה' 29.9 ב-20:30
(כל הכרטיסים אזלו)
נוכלים ואוהבים- ת' ב"ש
מוצ"ש 10.9 (6) א' 11.9 (5) ב' 12.9
(14) ג' 13.9 (3) א' 25.9 (22) ב-20:30
ה' 15.9 (20) ב-21:00
07-238278 רב-קווי

בית ליסין
מפעל המנויים נמשך
177-022-4402
הטובים בבית ליסין
03-6916653

האופרה הישראלית-ת"א
מחר תחל מכירת הכרטיסים
למנויי העונה
נותר מספר מוגבל של כרטיסים
פרטים במשרדי המכירות
בית האופרה- המשכן לאמנויות הבמה
03-6927777
03-6927777

תיאטרון הגשר
"גשר" מבקש להודות לכל הצופים על העונה המוצלחת
בחודשים ספטמבר- נובמבר התיאטרון יופיע בפסטיבלים לתיאטרון בגרמניה ואנגליה.
עונת 94 95 תפתח בדצמבר בהצגת בכורה
"בשפל"
מאת מ. גורקי
03-5182812

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-32.pdf

LOT D01468C H
E/EXP 2008-10

אבחון לפי הריח

על מה מצביע ריח פה לא נעים ואיך למנוע אותו

ריח גוף וריח פה הם תופעה נפוצה, שמלבד ההיבט האסתטי מצביעה על בעיה הטעונה טיפול. "ריח מהפה יכול להצביע על מחלות חניכיים, חוסר היגיינה דנטלית, נזלת אלרגית, בעיות סינוסים ופוליפים, ולעתים רחוקות גם בעיות בשקדים, בסימפונות, בריאות, בכבד ובכליות. ריח גוף מצביע בדרך כלל על חוסר היגיינה, לבוש לא מתאים, הזעת יתר ואוכל מסוים (חילבה למשל)", אומר פרופ' מל רוזנברג, מרצה למיקרוביולוגיה בבית הספר לרפואת שיניים באוניברסיטת תל־אביב, ובערבים נגן סקסופון במסעדת "אוונגרד" באבן גבירול ת"א. בחברת הסטארט־אפ "אינוסנט", שהקים בשיתוף האוניברסיטה, פותח באחרונה חומר טעם בשם "ברטנול", שפועל נגד החיידקים שגורמים לריח בפה.

לדבריו, מנטה רגילה לא יעילה נגד ריח פה, היא רק ממסכת אותו, בעוד שה'ברטנול' פועל ישירות נגד החיידקים. "החומר מוכנס לתכשירים קיימים ולא בא להחליפם, אז במקום מסטיק עם מנטה רגילה אנחנו מייצרים מסטיק ומי פה עם 'ברטנול' ומשדרגים מוצרים נוספים". התכשיר מתאים לכל אחד, לשימוש עם היקיצה בבוקר ובמשך היום כשחשים שהפה מתייבש. אם הריח לא עובר, יש לפנות למומחה.

בקליניקה שלו מאבחן פרופ' רוזנברג באמצעות ריח ("כמו טועם יין, אני מקרב את אפי לפי הנבדק ולפי הריח מאבחן אם זה מהלשון, מהחניכיים, מהאף או מסיבה אחרת. לפי הריח אפשר גם לאבחן מחלות".

לשיפור היגיינת הפה הוא ממליץ לנקות את הלשון במברשת מיוחדת; להשתמש בחוט דנטלי ובקסמים (רק בהמלצת רופא); לאכול ארוחת בוקר מזינה שכוללת חביתה וירקות; לשתות הרבה, אבל לא להרבות בשתיית קפה (יש סברה שהוא מייבש את הפה וגורם לריח), ולצחצח שיניים פעמיים ביום.

כוכבה מזרחי צילום: רובי קסטרו

היפר־אקטיביים

אבי לנדו, מטפל בשיטות טבעיות, כתב ספר על הקשר שבין הריון לא תקין, חשיפה לצבעי מאכל או חסר בוויטמינים לבין הפרעות קשב והתקפי זעם אצל ילדים

"חורה לי שלא מטפלים בגורמים לקשיי התנהגות של ילדים, אלא נותנים להם לחיות על תרופות לזמן בלתי מוגבל", אומר אבי לנדו (34), שמתמחה בטיפול בילדים שסובלים מליקויי התנהגות בשיטות הרפואה הטבעית. לדבריו, על אף שהרפואה הקונבנציונלית רשמה הצלחות בהתגברות על סימפטומים כמו היפר־אקטיביות, הפרעות קשב, חרדה, דיכאון והתקפי זעם, המחיר שמשלמים על כך ילדים שסובלים מבעיות אלה והוריהם גבוה ושנוי במחלוקת. "התרופות אמנם מרגיעות את הסימפטום, אבל לזמן קצוב בלבד, עד לכדור הבא, ובה־בעת יוצרות תלות, גורמות לתופעות לוואי קשות ופעמים רבות גם לאובדן שמחת החיים והחיוניות של הילד".

בספרו "להירגע בדרך הטבע" (בהוצאת ברקאי ספרים) מציע לנדו דרכי טיפול טבעיות, שמאתרות את מקור הבעיה. לדבריו, "כמו לגבי כל בעיה פיזית אחרת, ברפואה הטבעית מתייחסים לקשיי התנהגות כמו לאלרגיה, שאת הגורם לה חשוב למצוא ולנטרל". הגורם הזה יכול להיות הריון לא תקין, שהות ממושכת באינקובטור, חוסר איזון של בלוטת התריס, התפרצות של קנדידה (פטריית שמר שמצויה במעי הגס) ועוד, אך בעיקר בצבעי מאכל, חסר בוויטמינים, סידן, אבץ ומרכיבים תזונתיים אחרים.

"כמו כל אלרגן אחר, מזון עלול לגרום לתגובת יתר של מערכת החיסון ולהשפיע על המערכת ההורמונלית והווסקולרי[illegible] ילד אלרגי נתון בחוסר מנוחה מא[illegible] שרמת האיזופילים וההיסטמין שלו גבוהות, מה שמשפיע על מערכת העצבים המרכזית ומביא לשינויים במערכת הדם ובעור. בחלק מהמקרים זה עלול לגרום להתנהגות היפר־אקטיבית ולהפרעות בקשב ובריכוז".

כדי לאבחן את הגורם לבעיה הוא עורך תחקיר ארוך ומפורט, החל משלב ההריון ועד ליום שבו הילד יושב מולו. תחקיר זה כולל פרטי פרטים, כמו כאבים שהילד מתלונן עליהם, הפרעות שינה ופחדים שהוא סובל מהם, חוויות שחווה, המזונות שהוא אוכל מהבוקר ועד שהוא הולך לישון ועוד. כן הוא מבקש לבדוק (באמצעות הרפואה הקונבנציונלית, אך לא רק) את בלוטת התריס, את רמת הקנדידה, הסידן והאבץ ("אפשר לראות דרך הציפורניים"), את רמות הוויטמינים מקבוצה B ("אפשר לראות דרך הלשון"), כמו גם אלרגיות למיניהן ("שאפשר לבדוק דרך שריר היד"). בהתאם לאב[illegible] ולקושי ההתנהגותי לנדו בונה תוכנית

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-33.pdf

Dear Mel – In case you haven't seen this item in the Atlantic Monthly. I'm looking forward to OK2KS – Warmest regards. Happy Hanukah
Irwin

THE DECEMBER ALMANAC

Government

Two large-scale hand-overs of territory take place this month. The last U.S. troops leave the Panama Canal Zone on December **31**, ending nearly a century of American involvement. The transfer was negotiated in 1977; it will leave Panama with sole responsibility for operating the Canal, which generates some $500 million in tolls annually. It may also leave an unresolved question, concerning who will clean up the remaining unexploded ordnance from U.S. military exercises. American personnel say that some 8,000 acres may be a problem, because they are in the jungle or cannot be cleared using environmentally sound methods. Meanwhile, across the globe, Macao, which has been under Portuguese administration since the 16th century, will have reverted to China on December **20**. The exchange, agreed on in 1987, ends colonial rule in East Asia. As in Hong Kong, existing legal, administrative, and economic systems will be left in place for 50 years; Macao's casinos and dog-racing tracks will operate during that time.

The Skies

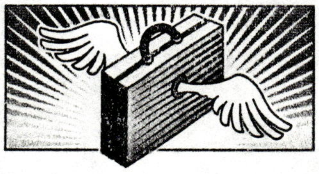
December **3**: The waning crescent Moon lies just above Venus in the southeastern sky before dawn, with the bright star Spica to the planet's right. **5**: This morning the Moon is just above Mercury; the planet is about as high as it ever appears in the northern temperate latitudes. **14**: The Geminid meteor shower peaks in the early morning hours. **22**: Full Moon, also known this month as the Yule or Ashes Fire Moon. Because the Moon is at perigee—its closest approach to Earth—extreme high and low tides are expected. Also today, at 2:45 A.M. EST, the Winter Solstice.

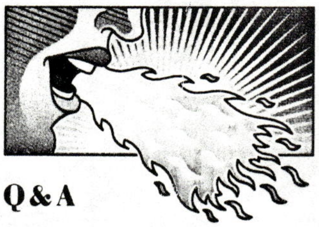
Health & Safety

December **1**: By today all industrial truck and forklift operators, except those in agriculture, must have completed a safety training program. The course was mandated by the Occupational Safety and Health Administration, in the hope of reducing accidents. Each year nearly 95,000 employees are injured, at least 100 fatally, in incidents involving industrial trucks and forklifts. The course consists of both classroom instruction and hands-on training; a refresher course is required at least every three years, and more often if an operator has an accident or a near miss. OSHA officials believe that the new requirement could prevent nearly 10,000 injuries a year.

Demographics

Holiday travelers should beware: more luggage carried by airlines is delayed, damaged, lost, or pilfered in December than in any other month. Some 200,000 of the more than two million bags that suffer mishaps each year do so in December, when volume is highest and weather is apt to cause delays. Airline officials attribute most baggage problems to late check-ins, tightly scheduled connecting flights, mistakes by ticket agents, and mangled or obscured tags. Help may be on the way, in the form of "smart" tags that send identifying data and receive updated information through radio waves, and that can tolerate higher levels of damage. They are being tested in Europe as part of anti-terrorist bag-matching policies; because they are expensive, widespread implementation may be slow. In the meantime, travelers wishing to recoup their losses might visit the Unclaimed Baggage Center, in Scottsboro, Alabama, where items gleaned from unidentified luggage are sold. Some things that have turned up there: a Barbie doll containing $500 in cash, a live rattlesnake, and a $250,000 guidance system for an F-16 fighter jet.





Q&A

Why do people tend to be oblivious of their own bad breath?

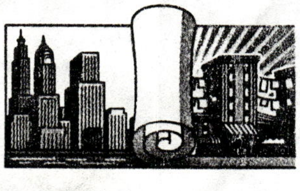
The constant exhalation of breath through the nose is thought to desensitize us to foul odors in the mouth—much as constant exposure to garbage desensitizes sanitation workers to its smell. This theory has some empirical support, in the form of a 1995 study headed by Mel Rosenberg, a professor at Tel Aviv University's School of Dental Medicine and the editor of the International Society for Breath Odor Research newsletter. Rosenberg found that most subjects were unable accurately to rate the odors from their mouths, tongues, and saliva—but could assess the odors from saliva samples accurately when the samples were removed several minutes before evaluation. Technology may offer some hope. Several years ago the Oral Checker went on sale in Japan; it tests for various gases common in halitosis, giving ratings of "sweet," "so-so," "pretty rough," and "rancid." And Rosenberg is working on a test of his own, whereby when saliva is applied to a strip of paper, a color change indicates room for improvement; he hopes to market it under the name OK2KS.

Arts & Letters

This New Year's Eve may be
cause of consternation, not cel
bration, among some VCR own
who are fond of taping shows f
later viewing: the timers in so
older models may have Y2K pro
lems. A possible remedy has be
suggested by sources ranging fr
the President's Council on Ye
2000 Conversion Hotline t
Old Farmer's Almanac: set
year in the machine's clock to 7
Because 1972 had the same co
respondence between dates a
days of the week that 2000 w
have, many believe this step m
fool machines into recording a
curately. The Consumer Electro
Manufacturers Association sa
that it probably won't work, b
cause VCRs did not exist in 197
Still, for viewers unwilling to a
just their own timetables, it may
worth a try.

100 Years Ago

Jacob A. Riis, writing in the D
cember, 1899, issue of *The Atlan
Monthly*: "New York is the youn
est of the world's great cities, ba
ly yet out of its knickerbocke
It may be that the dawning c
will see it as the greatest of th
all. The task that is set it, the pro
lem it has to solve and which
may not shirk, is the problem
civilization, of human progress,
a people's fitness for self-gove
ment. . . . We shall solve it by t
world-old formula of human sy
pathy, of humane touch. . . . Wh
we have learned to smile and we
with the poor, we shall have ma
tered our problem. Then the slu
will have lost its grip."



Illustrations by Peter Hoey

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-34.pdf

ל ההתחלה

ינה ■ מה כל־כך טוב בעוגיות מדנמרק ■ ואיך מתגברים על ריח רע מהפה

ברכה בודקת

צרכנות כמו שצריך

ילים החורפיים דווקא, בוודאי
ת להתארגן לטיול. חברת
יק'תק' – פתרונות לינה ניידים
יפהפיים כשבתחתית מזרן נח,
ם מגבות, ועוד. לבחירתכם 'תיק'
למבוגרים, ובשעת הדחק אפשר
למבוגרים: 149 ש"ח; לילדים עד
תינוקות, מזרן מיוחד עם כיסים
התיקים מיוצרים במבחר צבעים

של עוד ועוד

קובל לחשוב שבין סוגי הג'אנק
וד שמתפצחים בפה הבמבה
ל שאר החטיפים, כי היא עשויה
גם הצ'יטוס עשוי מתירס,
מרחיבה עכשיו את קו מוצרי
עם חטיפי תירס כדוריים בטעם
הכדורים הכתומים מצטיינים
ל עוד ועוד, וכיוון שהם נקיים
יול, צבע מאכל חומרים
, אפשר לאכול אותם בלי
בריאותית מייסרת. קלוריות,
זאת, יש שם בשפע. (שקית
25 גר' – 1 ש"ח; 100 גר' – 2.60

מעדן חלב

❀ גם ב'מילק מן' החליטו לפנק את שומרי המישקל עם גבינת ½ אחוז משובחת. הגבינה בעלת מירקם עדין וקרמי, מופיעה בטעמים טבעי, זיתים ובצל ירוק (הכי טעים), ומכילה 59 קלוריות ל־100 גר'. (2.50 ש"ח לקופסה בת 250 ג"ד).

רע לא הכרחי

❀ על ריח רע מהפה אי אפשר להגיד 'לא נעים אבל לא נורא'. זה פשוט נורא לא נעים. קשה לחיות עם זה, קשה לחיות עם בן־אדם שסובל מזה, והכי קשה להעיר על כך. זה מסוג הדברים שאף אחד לא אוהב לשמוע, גם מדורשי טובתו. בין כל התמיסות לניקוי השיניים והמלחמה הנואשת בעששת, בולטת התמיסה החדשה של 'שמן' – 'אסותא'. שימוש יומיומי בתמיסה מבטיח התגברות על ריח הפה ל־8 שעות לפחות, לדברי היצרנים, ועל ההמצאה נירשם פטנט עולמי. לא הסתכלתי על השעון, אבל ערכתי לתמיסה את מבחן הבצל והשום, והריח נעלם לכמה שעות טובות. התמיסה מורכבת משתי שכבות נוזלים, שאינם מתמוססים (יש לנער היטב לפני השימוש) כשאחת אחראית על הריח, והשניה על החיידקים. אכן, טובות

לנער לפני השימוש
ASSUTA
DENTAL MOUTHWASH
סוד

השתיים. (15 ש"ח ל־350 מל', וזה נגמר מהר).

בדרך הביתה

❀ רשת קפולסקי עוברת עכשיו מתיחות פנים. התפריט הועשר וחודש, והקונדיטור הנס ברטלה הופקד על אפיית העוגות. לכבוד הארוע התכבדתי בעוגת 'נוגטין', עוגת נוגט שוקולד המורכבת מתחתית שוקולד, 2 שכבות קצפת ועוד מכל טוב. אבל התוצאה כבדה, מתוקה מדי ותעשייתית. כנראה שהרשת עדיין מגששת את דרכה לכיוון הבישול הביתי, אבל הדרך עדיין ארוכה.

❀ נפלא
❀ כדאי
❀ בסדר
❀ לא משהו
❀ לא

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-35.pdf

פטנט / ערכה לבדיקה ביתית של ריח רע מהפה

עכשיו אתה יכול לנשק את הכלה

מאת ענת באלינט

איור: Eyewire

פרופ' מל רוזנברג, מומחה לריחות גוף, איבחן תופעה פסיכולוגית מעניינת בקרב מקצת ממטופליו: כמה מהפונים בעניין ריח פה כלל אינם סובלים מבעיה כזאת, אלא רק מחרדה שמא נודף מהם ריח רע. לאלה עדיין לא הצליח פרופ' רוזנברג למצוא מרפא, לבד מהאישור המרגיע שהוא מספק להם לאחר שנבדקו במעבדה בקפידה.

הפטנט שלו מספק פתרון פשוט דווקא לאלה שאינם יודעים כי הם וסביבתם סובלים מהריח הרע הנודף מפיהם. במעבדתו בבית הספר לרפואת שיניים באוניברסיטת תל אביב פיתח פרופ' רוזנברג ערכת בדיקה ביתית ומהירה, OK2KS (O.K TO KISS): נייר לקמוס דק שקובע אם אכן נידף ריח רע מהפה.

פעולת נייר הלקמוס חושפת כמה פרטים לא ידועים על הסיבות לריח רע מהפה. מקובל לחשוב כי ריח רע מקורו בקיבה, ולא בחלל הפה, ולראיה – בזמן צום נודף פעמים רבות ריח לא נעים מהפה. ואולם, לדברי פרופ' רוזנברג, ב-90% מהמקרים הריח מקורו דווקא בפה, בשל אחת משתי סיבות: פעילות חיידקים בין השיניים, בעיקר באזור החניכיים, או פעילות חיידקים בליחה שמקורה בנזלת אלרגית, בחלק האחורי של הלשון.

בשני המקרים מדובר בכמה סוגים בודדים מבין כ-500 סוגי החיידקים ששוכנים על הלשון. (ואגב, סיבת הריח הרע בצום היא חוסר ברוק ויובש של חלל הפה בעקבות זאת).

נייר הלקמוס מודד את רמת החיידקים יוצרי הריח הרע בפי הנבדק. יש להניח טיפת רוק על הנייר ולהמתין כמה דקות. אם הנייר נותר לבן, יכול הנבדק לנשום לרווחה. אם הנייר משנה צבעו לכחול כדאי לו למהר ולמצוא פתרון לפני שיתנשק. לדברי פרופ' רוזנברג, אין מידע מדויק על מספר הסובלים מהתופעה, אך ההערכה היא כי מדובר בכרבע מהאוכלוסייה.

גם בתחום הפתרונות רשם פרופ' רוזנברג פטנט. לדבריו, רוב התכשירים נגד ריח פה פועלים בעיקר למיסוך הריח שיוצרים החיידקים; אחרים משמידים את החיידקים יוצרי הריח, דבר שאינו בהכרח חיובי. במחקרו מצא פרופ' רוזנברג כי תערובת מסוימת של חומרי טעם, על הנוסחה הוא שומר בקנאות, מפריעה לחיידקים לייצר את הריח מבלי להשמידם. "לא לגמרי ברור לנו מה עושה התערובת הזאת", הוא מודה, "אבל ברור שהחומר מעכב את פעולת יצירת הריח לכמה שעות ולכן כל תכשיר שיוסיפו לו את התרכובת: תרסיס פה, משחת שיניים, סוכריות, מסטיקים או כל דבר אחר, יהפוך ליעיל הרבה יותר".

גם במקרה הזה הוא מפריך אמונה מקובלת. למנטה, לדבריו, אין שום השפעה על חיידקי הפה או הריח הרע. "זה מיתוס", הוא אומר, "זה לא מזיז לחיידקים. למי שלועס מסטיק מנטה יש אולי תחושת בעירה בפה אבל זה לא עושה דבר לחיידקים. לתרכובת שאנחנו גילינו, לעומת זאת, יש השפעה אמיתית על פעילות החיידקים". התרכובת הסודית נרשמה כפטנט ושמה המסחרי "Breathanol". שתי ההמצאות בשלבי פיתוח אחרונים, וייתכן שבקרוב נמצא על המדפים משחת שיניים של אחת מחברות הקוסמטיקה שתכיל את התרכובת. נייר הלקמוס עדיין לא הגיע לשלב זה, אך פרופ' רוזנברג מעריך את המחיר לצרכן לבדיקה אחת בין דולר לדולר וחצי.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-36.pdf

כפית פלסטיק חדשה מונעת ריח

רע מהפה

מאת: אבי פלד

תאריך: 28-1-97

עיתון: מעריב

מעריב

לא להחזרה

כפית פלסטיק חדשה מונעת ריח רע מהפה

מאת אבי פלד

פטנט חדש צילום: אלי דסה

שני מומחים ישראלים פיתחו כפית חדשה, המנטרלת ריחות רעים מהפה. בקרוב תשווק הכפית בחנויות.

מפתחי הכפית הם פרופ' מל רוזנברג, מומחה למיקרוביולוגיה ורופאת השיניים ד"ר אפרת לייב, מהמכון לאיבחון וטיפול בריח רע מהפה.

ד"ר לייב הסבירה אתמול, כי ב־70 אחוז מהמקרים, הריחות הרעים באים ישירות מהפה ואילו בשאר המקרים מקורם של הריחות הרעים הוא בנחיריים העליונים, בגרון, בשקדים ובאיברים פנימיים אחרים".

המפתח למניעת ריח מהפה הוא הרגלי ניקיון טובים. "אנשים מצחצחים היום שיניים פעמיים ביום ויש המנקים את הפה באמצעות חוט דנטלי", מסבירה ד"ר לייב.

לדבריה, "השיטה החדשה עובדת על נקיון יסודי ונכון, המתייחס לאנטומיה של כל הפה. נקיון רציף בעזרת הכפית ישמור את הפה נקי מריחות לאורך זמן".

כדי להשתמש בכפית, יש להכניס אותה לפה כמה שיותר עמוק, ולבצע תנועת גריפה מפנים הפה כלפי חוץ. ד"ר לייב מדגישה, כי צריך לבצע את הגריפה בעדינות, כדי לא לפגוע בלשון. לדבריה, מי שמבצע את הפעולה פעמיים ביום, נפטר מהריח הרע לכל היום.

"הכפית אינה באה במקום צחצוח שיניים", אומרת ד"ר לייב. "בעזרתה מקטינים את כמות החיידקים שיש בפה והיא יעילה באותם מקרים בהם הריע הרע נובע מהלשון".

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-37.pdf

הרחת מצב

מאת: שיר-לי גולן

תאריך: 14-1-97

עיתון: 24 שעות (ידיעות אחרונות)

ידיעות אחרונות

24

שעות

יום שלישי ו' בשבט תשנ"ז - 14.1.1997

הרחת מצב

הקליניקה הראשונה לייעוץ בריח גוף, שנפתחה בתל־אביב, תוליך אתכם בדרך הבטוחה אל הניחוח הנכון

רפואה

■ **שיר־לי גולן**

בני האדם, ואת זה יודע כל מי ששהה פעם במקום צפוף ומחניק, נוטים להדיף מיני ריחות, בעיקר מבית השחי, ולא כולם נעימים. הישראלים, למרות שהם קונים דאודורנטים בכ־70 מליון שקלים בשנה, „מצטיינים" בקטגוריה זו, ומריחים רע יותר מחבריהם בקנדה ובאנגליה, למשל.

פרופ' רוזנברג־נבו, מיקרוביולוג ומומחה עולמי בתחום ריחות הפה, החליט ש„הגיע הזמן להתמסר לבעיות של ריחות מבית־השחי", לדבריו, ולעזור לישראלים לטפל בבעיה המביכה והנפוצה הזו. בימים אלה הוא מקים בארץ את הקליניקה הראשונה לייעוץ בריח־גוף.

בקליניקה ייערכו בדיקות מיקרוביולוגיות שונות, ויינתנו ייעוץ מדעי ומעקב, אבל הבדיקה הראשונה שיערוך פרופ' רוזנברג־נבו לא תיעשה בעזרת מכשיר מתוחכם וגם ללא מבחנות – הוא פשוט יריח את בתי־השחי של הפונים אליו.

מקורם של ריחות הגוף, מסביר פרופ' רוזנברג־נבו, איננו בזיעה, המורכבת ממלח, מים וחלבונים בלבד. הריחות הללו נוצרים בגיל ההתבגרות, כשבלוטות שונות בבית־השחי ובערווה מפרישות חומרים שומניים, המפורקים על־ידי חיידקים.

פרופ' רוזנברג־נבו מאמין, כי לריחות הגוף משמעות מינית. „בזמן מגע מיני, יש לריחות חשיבות מעוררת", הוא אומר. לדעתו, הריחות הדומים שמדיפים בני־משפחה, נועדו למנוע מצב של גילוי־עריות. מחוץ למיטה, עם זאת, ריח יכול להוות בעיה ומקור לאי נחת, בעיקר במקומות צפופים.

„אדם לא יודע אף פעם מה הזולת חושב על הריח שלו. לכן נריח קודם־כל את הפונים, וניקח דוגמאות מהחיידקים היושבים בבתי־השחי שלהם", מבטיח פרופ' רוזנברג־נבו. „רק לאחר־מכן נבדוק יחד את הרגלי התזונה, ההיגיינה וסוגי הבגדים שהם לובשים".

במסגרת הייעוץ, ינחה פרופ' רוזנברג־נבו את הפונים אליו שלא להשתמש בדאודורנטים המכילים אלומיניום. „האלומיניום אומנם מייבש את בית־השחי, אבל שמו נקשר למחלות קשות דוגמת אלצהיימר", הוא אומר. רוב הדאודורנטים המצויים כיום על המדפים בחנויות הקוסמטיקה מכילים אלומיניום, ולכן מומלץ לבדוק את רישום התכולה על הבקבוק.

בכל מקרה, רוזנברג־נבו מציע להתרחץ הרבה, לא ללבוש אותו בגד שוב אם כבר מורגש בו ריח, למעט באכילת מאכלים ריחניים מאוד דוגמת שום, בצל, קארי, עמבה וחילבה וכמובן – להשתמש תמיד בדאודורנט.

הקליניקה פועלת בימי שני, במרכז הרפואי,
רחוב בזל, תל־אביב,
טלפון: 03־5462330.

לפני הבדיקות והייעוץ – יריחו את בית השחי. איור: אמי רובינגר

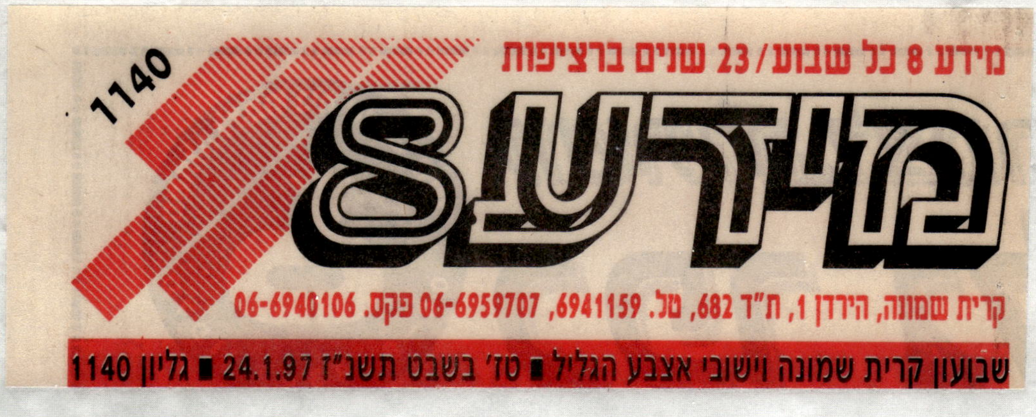
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-38.pdf

איפה הילד

מאת: דורון שנפר

תאריך: 24-1-97

עיתון: מידע 8 (שבועון קריית שמונה ואצבע הגליל)



1140

מידע 8 כל שבוע/ 23 שנים ברציפות

מידע8

קרית שמונה, הירדן 1, ת"ד 682, טל. 6941159, 06-6959707 פקס. 06-6940106

שבועון קרית שמונה וישובי אצבע הגליל ■ טז' בשבט תשנ"ז 24.1.97 ■ גליון 1140

איפה הילד

או מי התעניין במיקרו ביולוגיה בשנת 1974?

בשנת 1974 פגש סטודנט צעיר בילד מקרית שמונה, והבטיח לכתוב לו ספר המסביר "מה זה חיידק"? הספר נכתב, אך הסטונדט שהפך בינתיים לפרוספר, לא מצליח למצוא את הילד.

מאת: דורון שנפר

לפני 23 שנים פגש סטודנט צעיר העונה לשם מל רוזנברג-נבו בילד קטן תושב קרית שמונה. בין השניים התפתחה שיחה ערה ועניינית, שבמהלכה ביקש הילד מהסטודנט שיסביר לו מה זה חיידק?

הסטודנט המופתע הסביר לילד בקצרה מה זה חיידק והבטיח לו כי בעתיד הוא יכתוב במיוחד בשבילו ספר המסביר מה זה חיידק.

הבטחות כמובן צריך לקיים וזה שהתכוון לעשות הסטודנט. בינתיים עברו השנים, והסטודנט מל רוזנברג-נבו כעת פרוספר למיקרוביולוגיה באוניברסיטת תל אביב והוא מגשים סוף סוף את הבטחתו בספר מרהיב הנקרא "חיידקים מליון עד יום ראשון" החושף את עולם החיידקים בצורה משעשעת וכנה.

ההבטחה אומנם קויימה, הספר נכתב אך כתובתו של הילד מקרית שמונה אבדה לפרופסור.

בצר לו פנה הפרופסור לראש העיר בעבר, **אברהם אלוני**, כדי שינסה לעזור לו באיתור הילד, ע"מ שיוכל להיפגש איתו ולהעניק לו את הספר שנכתב במיוחד עבורו.

אלוני מאמין שבזכות הכתבה הזו הם יצליחו לאתר את הילד ואולי הילד, שבינתיים הפך לגבר יקרא את הכתבה וינסה הוא ליצור קשר. ימים יגידו. ■

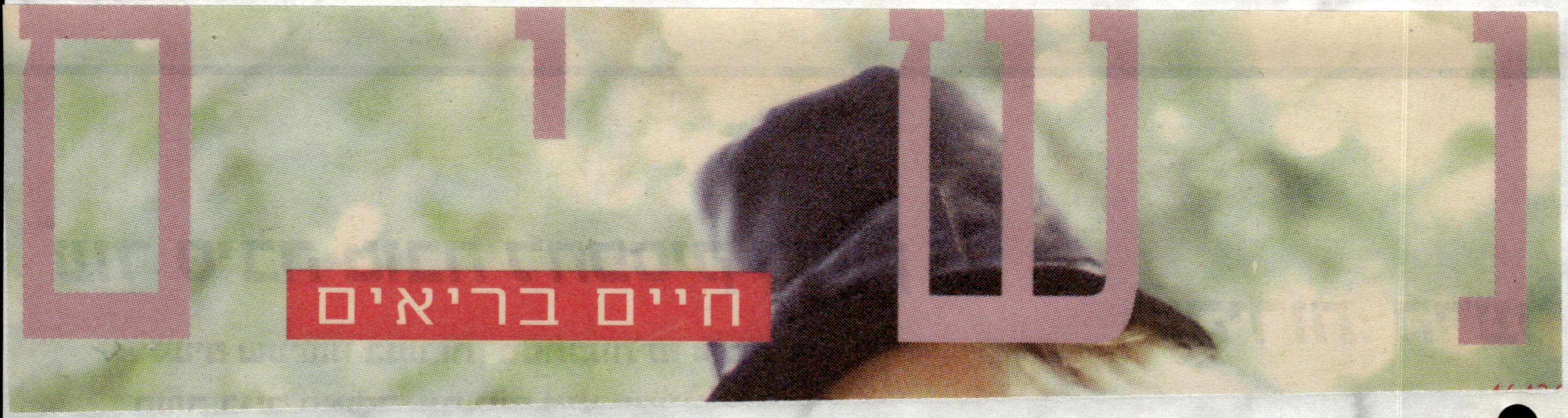
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-39.pdf

ריח רע ביד הלשון

מאת: ישראלה שקד

תאריך: 16-12-96

עיתון: נשים (מעריב)


נשים
חיים בריאים

מעריב

יום, ו' בכסלו

ריח רע ביד הלשון

הלהיט האחרון בארצות־הברית היום הוא מרית מיוחדת לניקוי הלשון. ממחקרים שנעשו בשנים האחרונות מסתבר, שברוב המקרים של הדפת ריח רע מהפה האשם הוא ברובד החידקים שמתנחל על הלשון ■ ההודים כבר עלו על זה מזמן

למעלה מ־80% מהאוכלוסייה סובלים מדי פעם מריח רע מהפה. רבע מהם סובלים מהתופעה באופן קבוע. יש כאלה שאינם סובלים ממנה, אך פיתחו חרדה המכונה "אליטופוביה" – פחד מפני ריח רע מהפה – והם נמנעים מללכת לעבודה ולארועים חברתיים, מהכרויות חדשות ומיחסים אינטימיים.

אלפי מכונים לטיפול בריח רע מהפה נפתחים כיום ברחבי ארצות־הברית, והניצנים נראים גם בארץ.

פרופ' מיל רוזנברג־נבו מתל־אביב נמנה עם החוקרים המובילים בעולם בתחום זה, הטוענים שברוב המקרים מקור הריח הרע הוא הלשון, ולא רק מחלות חניכיים ובעיות קיבה, כפי שחשבו בעבר. על הסיבות לריח הרע מהפה, על המחקרים החדשים בנושא ועל היקף הבעיה בעולם, מדווחים פרופ' רוזנברג־נבו וד"ר גרגורי רובין, רופא שיניים ישראלי שהתמחה בבעיה והשוהה זה שש שנים בלוס־אנג'לס.

הקשר בין מחלות חניכיים לבין הריח הרע

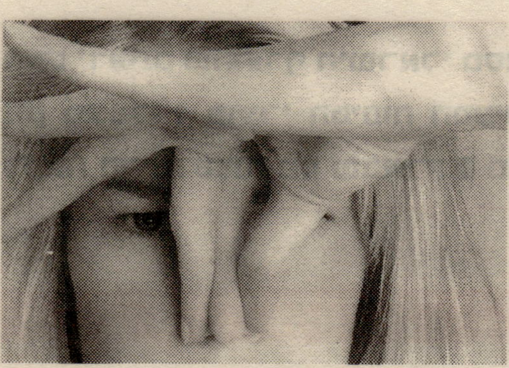
לדבריהם, במחקרים שנערכו בשנים האחרונות בארץ נמצא קשר מובהק בין מחלות חניכיים וריח רע מהפה. מחלות החניכיים נוצרות כתוצאה מהצטברות רובד של חידקים מסוימים בין השיניים והחניכיים, הגורם לגירויי החניכיים ולהרס הרקמות. תהליך זה מלווה בריח רע אופייני. הריח הרע הנודף מהפה מורכב מארבעה סוגים של ריח לפחות: ריח הדומה למחלות חניכיים, הנובע מהחניכיים או מהשקדים; ריח מהצד הקדמי של הלשון; ריח הנובע מהצד האחורי של הלשון; ריח הנודף מדרכי הנשימה באף. יש גם ריח אופייני לשיניים תותבות, ריח האופייני למעשנים וריחות פה אופייניים הנובעים ממחלות מסוימות.

הריח מורגש כשהפה פתוח, במיוחד בעת דיבור. הוא חריף יותר לאחר שקמים מהשינה וכשנמצאים בצום. בכלל, כשהיובש בפה גדול – הריח גובר.

במחקר שערך באחרונה פרופ' רוזנברג־נבו – בשיתוף עם ד"ר אפרת לייב, מהמרכז הרפואי שפרינצק בתל־אביב וד"ר יהודה פינקלשטיין, מומחה אף־אוזן־גרון מבית החולים מאיר – נמצא, כי ברוב המקרים מקור הריח הרע הוא נזלת המטפטפת מהאף על החלק האחורי של הלשון, במקביל לטפטוף מחוץ לאף. הנזלת המצטברת על גב הלשון בחלקה הפנימי מתפרקת על ידי החידקים שם, תהליך המלווה בריח רע אופייני. התופעה שכיחה במיוחד בקרב אנשים הסובלים מנזלת כרונית ואלרגית, לרבות ילדים.

כדי למנוע את התופעה יש "לצחצח" את הלשון. פעם נהגו לעשות זאת בעזרת מברשת שיניים רגילה. הלהיט החם ביותר בארצות־הברית כיום הוא מנקה לשון מיוחד, בצורת מרית (שפכטל). מנקה הלשון הראשון היה מעין מברשת שיניים עם לוח פלסטיק, שנועד לגרד את הפרשות הנזלת והרוק, שהם המקור לריח הרע. מנקה השיניים הראשון פותח לפני כשבע שנים, על ידי רופא שיניים קנדי, אך המודעות לצחצוח הלשון לא היתה גבוהה אז. לדברי פרופ' רוזנברג־נבו, בהודו יש כבר מנקה לשון מאות שנים. ההודים היו הראשונים שידעו שיש לנקות את הלשון, כדי למנוע ריחות רעים מהפה.

בשלוש השנים האחרונות מתפרסמים יותר ויותר מחקרים בנושא, המודעות גברה ובעקבות זאת גברה הדרישה לטיפול בבעיה.



תרופות: ישנן תרופות שנטילתן עלולה לגרום ריח רע, כגון תרופות מסוימות נגד דיכאון, שגורמות יובש בפה.

דיאטה: ריח רע מהפה עלול להיגרם אצל מי שעושים דיאטה, במיוחד דיאטה רצחנית, כתוצאה מהתייבשות הפה, בגלל חוסר איזון ואובדן נוזלים.

מוצרי חלב: אכילת יתר של מוצרי חלב, וחלבונים בכלל, גורמת לעתים לריח רע מהפה, בגלל פירוק החלבונים בפה על ידי חידקים.

טיפים למניעת ריח רע מהפה

בדיקה עצמית: אם נדמה לך שאתה סובל מהבעיה, קודם כל ברדוק את עצמך. "הבדיקה הפשוטה היא ללקק את גב כף היד, להמתין מספר שניות ולהריח את המקום. הבדיקה הכי טובה היא לשאול מישהו מבני המשפחה", אומר פרופ' רוזנברג־נבו. ואם אכן יש ריח, צריך לגשת לרופא השיניים.

שתייה: את יובש הפה, שגורם לריח, ניתן למנוע על ידי מציצת סוכריות ללא סוכר מדי פעם, או שתייה. במיוחד רצוי להכין כוס שתייה ליד המיטה בלילה, כי הריח גובר כשישנים.

שטיפות פה: יש להשתמש לאחר התייעצות עם רופא השיניים. חלק ניכר מהתכשירים לשטיפת פה אינם מסייעים אלא לשעה־שעתיים.

תכשיר שטיפת הפה "אסותא", שפותח באוניברסיטת תל־אביב, מורכב משתי שכבות, מימית ואל־מימית. גרגורו בפה גורם ליצירת טיפות שמן, הסופחות את החידקים והפסולת.

חומצת לימון ושמן פטרוזיליה: טבלייה המכילה חומצת לימון גורמת להפרשת יתר של הרוק ועשויה לסייע. בארץ ובארצות־הברית משווק באחרונה כדור העשוי משמן פטרוזיליה, ולמרות שידוע שיש בפטרוזיליה חומר המדכא את פעילות החידקים – התכשיר לא נמצא יעיל. לעומת זאת, לעיסת עלי פטרוזיליה עשויה למנוע את הריח הרע.

קסמי שיניים: חשוב לנקות בין השיניים עם חוט דנטלי, או קסמים מיוחדים, בהמלצת רופאי השיניים. יש להריח את החוט או הקיסם לאחר השימוש, ולנקות יותר באזורים שמהם נודף ריח.

■ ישראלה שקד

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-40.pdf

בילוי

יריד הרנסאנס

באיחור של כמה מאות שנים הגיעה גם אלינו תקופת הרנסאנס. ברני ופארן אלפרט ואשר אפריאט מהחברה לסמינרים ארכיאולוגיים בע"מ מפעילים מדי שבת את יריד הרנסאנס בגן הלאומי עין־חמד.

היריד מתקיים ליד מבצר מימי הביניים ששימש בעבר תחנת דרכים לצליינים שעשו דרכם לירושלים. את המבקרים מקדמת שדרת שלטים ובהם הסברים על התקופה. משם יורדים לגן, בו מטיילים עשרות כפריים פשוטים לצד אצילים אריסטוקרטים, לבושים בתלבושות אותנטיות ברוח התקופה (כולם שחקנים, כמובן), המוליכים את הבאים לאתרים בהם מתקיימים שפע אירועים: תהלוכה של המלך והמלכה בליווי פמליית החצר, מפגש עם נסיכות, מכשפות רכובות על מטאטאים המובלות למשפט, ועוד. ויש גם תיאטרון בובות, ליצנים, רקדנים, הרבה מוסיקה, מופעי סוסים, דו־קרב בין פרשים ותחרויות קליעה בחץ וקשת. עם חשיכה ננעל היריד במופע אש בביצועם של להטוטני החצר.

בצד האירועים הרבים לילדים, אבל לא רק להם, מוצעות למכירה מגוון מיצירותיהם של 75 אמנים, וכמובן גם אוכל כמיטב מסורת הרנסאנס.

יריד הרנסאנס, גן לאומי עין־חמד, מול אבו־גוש. פתוח כל שבת עד ה־2.10 בין 11:00 ל־21:00, ובחול המועד סוכות. המחיר: 30 שקל למבוגר; 15 שקל לילד, כולל השתתפות בכל האטרקציות. טל': 02־7725491.

רותי קדוש ● צילום: פלאש 90

פטנט

בדיקה עצמית לריח פה

לכל אחד זה כבר קרה. המבוכה הזאת, כשנדמה לך לפתע שיש לך ריח לא נעים מהפה. כל המסטיקים וסוכריות המנטה שבעולם לא מצליחים להפיג את החשש הזה. נותר רק לשתוק.

פרופ' מל רוזנברג, מיקרוביולוג מאוניברסיטת תל־אביב המתמחה בריחות הפה והגוף, המציא יחד עם רופא השיניים ד"ר ניר שטרר מבחן פשוט לריח הפה. OK TO KISS היא בדיקה עצמית לריח פה, בה שמים מעט רוק על פיסת נייר לבן, ואם היא הופכת כחולה – סימן שאכן יש ריח רע מהפה. לעומת זאת, אם הנייר נשאר לבן – אפשר להתנשק.

ריח פה נגרם כמעט בכל המקרים מפעילות של חיידקים. OK TO KISS מבוססת על תגלית של רוזנברג כי חיידקים מסוימים בפה מעידים על ריח רע, והיא למעשה בודקת אם הם קיימים בפה או לא. אבל היא אינה מאתרת ריחות של שום ובצל.

ומה אם גיליתם שאכן נודף ריח רע מהפה? גם על זה חשב רוזנברג. אחד ממקורות הריח בפה היא הלשון שצוברת ליחה וחיידקים בחלקה האחורי. רוזנברג פיתח מנקה לשון, שניתן באמצעותו "לטאטא" את הלשון. "לפני כ־150 שנה הומצא לראשונה מנקה לשון", אומר רוזנברג, "אבל ההמצאה נשכחה. אנחנו מקווים להחזיר אותה לשימוש".

בנוסף, עובדים רוזנברג ועמיתיו בחברת אינוסנט, הפועלת במסגרת החממה הביו־רפואית רד־רמות, על חומר טעם שיילחם באותם חיידקי ריח. "הפיתוח עדיין לא הושלם. כשנסיים את העבודה ניתן יהיה לשלב את החומר במי פה, בסוכריות ובמשחת שיניים", מבטיח רוזנברג. בינתיים לא ניתן למצוא את המוצרים האלה בבתי המרקחת, אבל רוזנברג מבטיח שהם ייצאו לשוק בקרוב.

יסמין קיני ● צילום: אירית זילברמן

Dr. Mel's
Shoe Deodorant
Easy-to-use
upside down sprayer

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-41.pdf

עכשיו אתה יכול לנשק את הכלה

מאת: ענת באלינט

תאריך: 10-11-99

עיתון: הארץ

פטנט / ערכה לבדיקה ביתית של ריח רע מהפה

עכשיו אתה יכול לנשק את הכלה

מאת ענת באלינט

איור: Eyewire

פרופ׳ מל רוזנברג, מומחה לריחות גוף, איבחן תופעה פסיכולוגית מעניינת בקרב מקצת ממטופליו: כמה מהפונים בעניין ריח פה כלל אינם סובלים מבעיה כזאת, אלא רק מחרדה שמא נודף מהם ריח רע. לאלה עדיין לא הצליח פרופ׳ רוזנברג למצוא מרפא, לבד מהאישור המרגיע שהוא מספק להם לאחר שנבדקו במעבדה בקפידה.

הפטנט שלו מספק פתרון פשוט דווקא לאלה שאינם יודעים כי הם וסביבתם סובלים מהריח הרע הנודף מפיהם. במעבדתו בבית הספר לרפואת שיניים באוניברסיטת תל אביב פיתח פרופ׳ רוזנברג ערכת בדיקה ביתית ומהירה, OK2KS (O.K TO KISS): נייר לקמוס רק שקובע אם אכן נידף ריח רע מהפה.

פעולת נייר הלקמוס חושפת כמה פרטים לא ידועים על הסיבות לריח רע מהפה. מקובל לחשוב כי ריח רע מקורו בקיבה, ולא בחלל הפה, ולראיה – בזמן צום נודף פעמים רבות ריח לא נעים מהפה. ואולם, לדברי פרופ׳ רוזנברג, ב-90% מהמקרים הריח מקורו דווקא בפה, בשל אחת משתי סיבות: פעילות חיידקים בין השיניים, בעיקר באזור החניכיים, או פעילות חיידקים בליחה שמקורה בנזלת אלרגית, בחלק האחורי של הלשון.

בשני המקרים מדובר בכמה סוגים בודדים מבין כ-500 סוגי החיידקים ששוכנים על הלשון. (ואגב, סיבת הריח הרע בצום היא חוסר ברוק ויובש של חלל הפה בעקבות זאת).

נייר הלקמוס מודד את רמת החיידקים יוצרי הריח הרע בפי הנבדק. יש להניח טיפת רוק על הנייר ולהמתין כמה דקות. אם הנייר נותר לבן, יכול הנבדק לנשום לרווחה. אם הנייר משנה צבעו לכחול כדאי לו למהר ולמצוא פתרון לפני שיתנשק. לדברי פרופ׳ רוזנברג, אין מידע מדויק על מספר הסובלים מהתופעה, אך ההערכה היא כי מדובר בכרבע מהאוכלוסייה.

גם בתחום הפתרונות רשם פרופ׳ רוזנברג פטנט. לדבריו, רוב התכשירים נגד ריח פה פועלים בעיקר למיסוך הריח שיוצרים החיידקים; אחרים משמידים את החיידקים יוצרי הריח, דבר שאינו בהכרח חיובי. במחקרו מצא פרופ׳ רוזנברג כי תערובת מסוימת של חומרי טעם, על הנוסחה הוא שומר בקנאות, מפריעה לחיידקים לייצר את הריח מבלי להשמידם. "לא לגמרי ברור לנו מה עושה התערובת הזאת", הוא מודה, "אבל ברור שהחומר מעכב את פעולת יצירת הריח לכמה שעות ולכן כל תכשיר שיוסיפו לו את התרכובת: תרסיס פה, משחת שיניים, סוכריות, מסטיקים או כל דבר אחר, יהפוך ליעיל הרבה יותר".

גם במקרה הזה הוא מפריך אמונה מקובלת. למנטה, לדבריו, אין שום השפעה על חיידקי הפה או הריח הרע. "זה מיתוס", הוא אומר, "זה לא מזיז לחיידקים. למי שלועס מסטיק מנטה יש אולי תחושת בעירה בפה אבל זה לא עושה דבר לחיידקים. לתרכובת שאנחנו גילינו, לעומת זאת, יש השפעה אמיתית על פעילות החיידקים". התרכובת הסודית נרשמה כפטנט ושמה המסחרי "Breathanol". שתי ההמצאות בשלבי פיתוח אחרונים, וייתכן שבקרוב נמצא על המדפים משחת שיניים של אחת מחברות הקוסמטיקה שתכיל את התרכובת. נייר הלקמוס עדיין לא הגיע לשלב זה, אך פרופ׳ רוזנברג מעריך את המחיר לצרכן לבדיקה אחת בין דולר לדולר וחצי.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-42.pdf

בגלל מחסור ברוק

מאת: דבורה נמיר

תאריך: 11-7-88

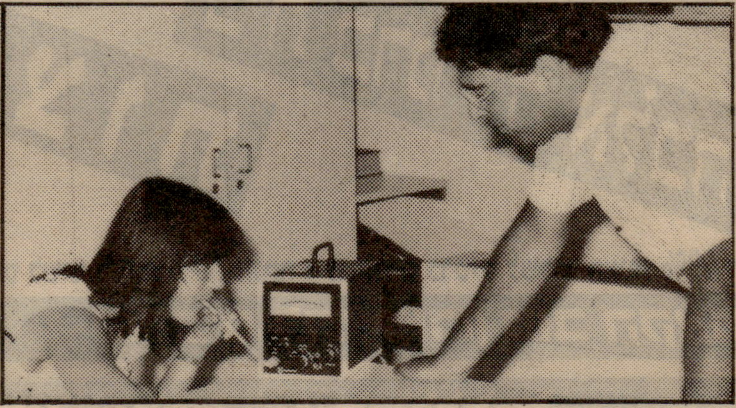
עיתון: זמנים מודרניים (ידיעות אחרונות)

בגלל מחסור ברוק

ריח רע מהפה. תופעה מטרידה ומביכה ● ד"ר רוזנברג־נבו מאוניברסיטת ת"א פיתח שיטות לאיבחון מקור הריח ● פתרונות פשוטים כחול־לבן

■ מאת **דבורה נמיר**

שניים מתוך שלושה אנשים סובלים מריח רע מהפה. ד"ר רוזנברג־נבו, מרצה בכיר למיקרוביולוגיה באוניברסיטת תל־אביב, מקדיש זמנו לשיטות איבחון של מקור הריח. הוא פיתח מכשיר פשוט לבדיקת־איבחון, המתבצעת בעזרת קשית.



ד"ר רוזנברג־נבו מדגים את השימוש במכשיר האיבחון בקשית

הבדיקה פשוטה. על הנבדק להכניס לתוך פיו קשית, המחוברת למכשיר. המכשיר מצביע על עוצמת הריח. את תרשים העוצמה מפענח ד"ר רוזנברג־נבו. ב־90 אחוז מהמקרים, טוען המדען, מקור הריח הוא בבעיות הניכיים ומחסור ברוק.

„בגיל מבוגר, אצל מעשנים, ולפעמים עקב מחלות, קטנה הפרשת הרוק בחלל הפה. כתוצאה מכך, אוכלוסיית החיידקים מתמקמת וגדלה, באין נוזלים שישטפו אותם באופן טבעי. לאנשים אלה מומלץ לשתות, במיוחד בלילה, מאחר ואז הפרשת הרוק קטנה יותר. כשהריח הרע נגרם ממחסור ברוק – ניתן לסייע על ידי נטילת תחליפי־רוק, שנמכרים בבתי־מרקחת.

בשלב זה, מבצעים בתשלום בדיקות אלו רק במרפאת־שיניים בתל־אביב, בימי רביעי אחה"צ, תמורת 50 שקל. פרטים בטלפון 03־241919.

פרויקטים נוספים שפותחו במעבדתו של ד"ר רוזנברג־נבו הם מבחן־עששת פשוט, שכל אחד יוכל לבצע, כמיפוי עצמי. הנבדק לוחץ חומר גבישי על השיניים, התבליט שנוצר מושם בחומר נוזלי, המזרז צמיחת חיידקי עששת.

פיתוח נוסף הוא מדידת היגיינה אוראלית, בעזרת מבחן עצמי פשוט, המאפשר הערכה כמותית של רמת ההיגיינה בפה. הנבדק שוטף את פיו בחלב, שלאחר מכן מוכנס לכלי המכיל חומר המחליף את צבעו, עקב פעולת החיידקים. השינוי בצבע, ביחס למידת זמן, נותן אינדיקציה על כמות החיידקים בפי הנבדק.

באוניברסיטת תל־אביב מצפים, שעם השלמת שלב הניסויים, ניתן יהיה להתחיל בשיווק אמצעי־איבחון אלה, מישראל לעולם הרחב.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-43.pdf

איך מאווררים את הפה

תאריך: 22-5-00

עיתון: לאשה

איך מאווררים את הפה?

- נקו את הלשון מהצטברות של חיידקים באמצעות מברשת שיניים או מכשיר ניקוי ללשון (נמכר בבתי המרקחת).
- הקפידו על הייגנה וניקיון השיניים באמצעות צחצוח, חוט דנטלי ומי שטיפת פה מדי יום. חלקם של מי השטיפה מרעננים את הפה ומעניקים לו ריח נעים, אך זמני. אחרים אף מפחיתים כמות מסוימת משכבת הפלאק שיוצרים חיידקי השיניים.
- לעסו מסטיק למשך מספר דקות בכל שעה או לפני פגישה חשובה. הקפידו על לעיסה קצרת מועד. לעיסה מוגזמת עלולה להזיק ללסתות.
- אל תגיעו למצבים של רעב או צמא שייבשו לכם את הפה ויגרמו לריח רע.
- לעסו עלי נענע. מלבד ריח מרענן יש בהם גם חומרים אנטיבקטריאליים.

פרופ' מל רוזנברג מוכן לענות על בקשות, פניות ושאלות באתר האיטנרנט (באנגלית) שלו.
כתובתו: http://www.tau.ac.il/~melros/faq/8.html

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-44.pdf

דאודורנט לפני המקלחת

מאת: ענת באלינט

תאריך: 30-6-99

עיתון: הארץ

פטנט / פיתוח ישראלי למניעת ריח זיעה נושא בשורה חדשנית

דיאודורנט לפני המקלחת

מאת ענת באלינט

פרופ׳ מל רוזנברג מבית הספר לרפואת שיניים בתל אביב התחיל לעבוד על פיתוח נוסחה חדשה לדיאודורנט בגלל אשתו. לפני שלוש שנים תיכננו בני הזוג לצאת לשנת שבתון בחו"ל, אלא שלפני הנסיעה הודיעה האשה כי אין היא מוכנה להיעדר מהארץ לשנה שלמה. רוזנברג החליט איפוא להתמסר להגשמת חלום ישן: פיתוח המצאות.

רוזנברג, מיקרוביולוג במקצועו, התמחה עד אז בחיידקי הפה ובריחות רעים מהפה. אבל באותו שלב החליט לנסות את כוחו גם בחלקי גוף אחרים המפיצים ריח רע. לפיכך, הקים – בשיתוף עם אוניברסיטת תל אביב ובמסגרת החממה הטכנולוגית "דד-רמות" של משרד התעשייה והמסחר – את "InnoScent", חברה לפיתוח מוצרים הקשורים בריח גוף.

לדיאודורנט שפיתח, ונרשם באחרונה כפטנט עולמי, יש בשורה בלתי שגרתית: מורחים אותו בבית השחי דקות ספורות, אפילו שניות, לפני המקלחת ואז שוטפים במים וסבון. הממציא מבטיח כי התכשיר מונע לחלוטין ריח מבית השחי ל-8-12 שעות ובנוסף, הוא אינו מכתים את הבגדים, פשוט משום שאינו נשאר על הגוף.

הריח הרע שעולה מבית השחי אינו ריחה של הזיעה אלה של תוצר של פעילות החיידקים הנמצאים בשכבות העליונות של העור ומפרקים את הזיעה למרכיביה השונים. זיעה מופרשת מכל חלקי הגוף, אלא שהזיעה המופרשת מבית השחי (ואגב, גם מהמפשעה) היא מעט שמנונית יותר ולכן כה אטרקטיווית לחיידקים. שני סוגי חיידקים נפוצים באזור בית השחי: סטאפילוקוקים, הנפוצים אצל נשים, וקוריינפורם הנפוצים אצל גברים וגורמים לריח חריף יותר. ריח בית השחי, אומר רוזנברג, הוא אישי כמעט כמו טביעת אצבע ותלוי בהרכב הזיעה שמפריש האדם ובאוכלוסיית החיידקים בבית השחי שלו.

רוב הדיאודורנטים הקיימים כיום בשוק פועלים בעזרת חומרים המעכבים את פעילות החיידקים וחומרי ריח המטשטשים את הריח הרע שנוצר בכל זאת. דיאודורנטים אחרים, האנטי-פרספרנטים, מכילים מלחי אלומיניום שסותמים את נקבוביות העור באזור ובכך מפחיתים הפרשה של זיעה. לסוג זה חיסרון משמעותי: מניעת הזיעה פוגעת בוויסות חום הגוף, עלולה ליצור גירויים, דלקות ומחלות עור. לעתים אף יש ספיגה של אלומיניום לגוף.

לדעת רוזנברג, אף אחת מהשיטות אינה עושה מלאכה נאמנה, כלומר מניעה יסודית של הריח הרע על ידי סילוק החיידקים "הרעים" ומולקולות הריח מבית השחי. גם מקלחת ושימוש בסבון, מתברר, אינם פתרון. "נשים התלוננו לפני שעשר דקות אחרי המקלחת הבעל שלהן שוב מסריח מזיעה", הוא אומר, "ומסתבר שהן צודקות. הסבון שבו משתמשים לרחצה לא מסוגל להסיר את החיידקים ואת הריח בצורה יעילה בגלל השומניות שלהם".

הפטנט החדש יורד לשורש הבעיה. התמיסה שרקחו ב"InnoScent" סופחת את החיידקים ואת מולקולות הריח בתוך זמן קצר (בין 5 שניות ל-5 דקות) ואז, בזמן המקלחת, יורדת כל התרכובת החדשה במים וסבון, מותירה את בית השחי נטול ריח ודל בחיידקים. רוזנברג: "התמיסה מכילה סוג מסוים של שמן וחומר קטְיוני שקושר את החיידקים אל השמן. השמן הזה יורד עם סבון רגיל בקלות ואתו החיידקים והריח".

בשעות שלאחר השימוש מתחדשת אוכלוסיית החיידקים באופן טבעי (הדיאודורנט מותיר אוכלוסייה קטנה של חיידקים שמאפשרת חזרה למצב הרגיל). אפשר, אגב, למרוח לאחר המקלחת גם את הדיאודורנט הרגיל; הניחוח שלו פשוט לא יתערבב בריח הבלתי נעים של הזיעה.

הדיאודורנט קיבל הכשר בניסויים קליניים, וגם יעילותו נבדקה בניסויים. מתנדבים השתמשו בשני סוגים של דיאודורנט, מהסוג הרגיל ומהסוג החדש, אחד בכל בית שחי. לאחר השימוש נלקחו דגימות מגופם, והריח עבר לשיפוטם של המשתמשים עצמם ושל חבר שופטים חיצוני. היעילות נמצאה גבוהה.

המוצר עדיין לא משווק באופן מסחרי, ודווקא כאן צופה רוזנברג קושי: האם יצליחו לשכנע אנשים כי דיאודורנט שנשאר על הגוף לכל היותר 5 דקות, ונשטף מיד במים וסבון, אכן מסוגל להרשיע אותם למשך יום קיץ שלם?

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-45.pdf

עיריית
הרצליה
City of Herzliya
אגף החינוך והרווחה
המחלקה לתרבות, נוער וספורט

בוקר שבת

עם

משה נסטלבאום

מארח ומראיין את:

- **ח"כ נעמי בלומנטל – ליכוד**
  על ההסכמים המדינים, ממשלת אחדות והמו"מ לשלום
- **פרופסור מל רוזנברג – נבו – מומחה לריחות פה וגוף**
  האם ניתן להימנע מריחות פה וגוף לא רצויים?
- **יחיאל ספרא – סאטירקן**
  לרזות זה לא צחוק

בוקר הראיונות ייערך בשבת י"ז בשבט תשנ"ז 25.1.97
בשעה 11:00, לפני הצהריים, בבית "יד לבנים"
רח' הבנים, הרצליה

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-46.pdf

Mouth watch

Author: Maggie Jones

Date: January\February 94

Newspaper: Health

Warning: bad breath can harm your career

Author: Helen Rumbelow

Date: 26-11-99

Newspaper: The Times

Trained nose sniffs out the Bard's guilty secret

Date: 20-2-99

Newspaper: The Daily Telegraph

Says hello to halitosis

Author: Miranda Sawyer

Date: 11-10-95

Newspaper: Time Out (London's weekly guide)

Nothing smells like a rose(nberg)

Author: Sam Orbaum

Date: 27-10-97

Newspaper: Jerusalem Post

Let Mel the meter man be your friend, and lick bad breath

Author: Rohan Daft

Date: 16-10-95

Newspaper: Evening Standard

Bad breath: why dentists should care

Date: July/August 95

Newspaper: The Dentist (practice management magazine)

The third international conference on breath odour – a great success!

Date: January 98

Newspaper: JDASA (Journal of the dental association of south africa)

Phew… talk about halitosis!

Date: 20-2-99

Newspaper: The Express

Talking gives breath the kiss of death

Date: 20-2-99

Newspaper: Daily Mail

Bad breath

Date: 20-8-95

Newspaper: The New-York Times

Magazine

Take your breath away

Date: spring 99

Newspaper: AACD Journal

(American academy of cosmetic dentistry)

Third international conference on breath oduor

Author: Mel Rosenberg

Date: December 97

Newspaper: BDA news (The Newsmagazine of the British Dental Association)

פרופ. מל רוזנברג

תאריך: ינואר 98

עיתון: תזה (מגזין סטודנטים תל-אביבי)

רשות המזון והתרופות אישרה להלתקר לשווק ערכת אבחון בארה"ב

מאת: יורם גביזון

תאריך: 2-11-92

עיתון: כלכלה (הארץ)

בוקר שבת עם משה נסטלבאום

תאריך: 25-1-97

Oil-water mouthwash will provide more effective oral hygiene

Date: autumn 85

Newspaper: Tel-Aviv university news

Finding cavities before they start

Date: spring 86

Newspaper: Tel-Aviv university news

Honors

Date: spring 86

Newspaper: news-letter (school of dental medicine)

Inauguration of the alpha-omega Toronto student clinic

Date: winter 95

Newspaper: news-letter (school of dental medicine)

The wisdom of teeth

Date: winter 95

Newspaper: news-letter (school of dental medicine)

Tel-Aviv and Toronto exchange inaugurated in Toronto

תאריך: חורף 7-96

עיתון: האוניברסיטה (כתב העת של אוניברסיטת תל-אביב)

Watch their lips – but don't get too close

Author: Ian Murray

Date: 20-2-99

Newspaper: The times

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-47.pdf

then that is the place to look. Another simple technique is to prescribe a strong antibacterial mouthwash (e.g. 0.2% chlor-hexidine) for rinsing and gargling for one week. If the odour subsides, it is likely to have an oral aetiology.

Since bad breath is exacerbated when the mouth dries out (e.g. after making a long speech, during sleep, when under stress, as the result of medication) anything that gets the juices flowing (even a 2-minute chewing gum break) should be helpful.

“OUTSIDE THE MOUTH ITSELF, WHAT OTHER REASONS ARE THERE FOR BAD BREATH?”

The nose and nasal passages constitute the second most common site of bad breath. Sinusitis and other bacterial infections, blockages of the airway, and dry nasal mucosa can all contribute to malodor. Bad breath from the nose can be discerned by asking the patients to breathe out through their nose, and comparing the odour with that exiting the mouth. If the odour appears to be coming primarily from the nose, or has a different odour than that coming from the mouth, a nasal aetiology may be involved, and an ENT examination (preferably including endoscopy) may be recommended.

In children, foreign bodies in the nose are a major cause of bad breath, sometimes resulting in an odour that is so foul that it completely envelopes the body.

Hundreds of diseases (e.g. bronchial and lung infections, various carcinomas, metabolic dysfunctions, biochemical disorders) can result in bad breath, but all these taken together account for all only a very small percentage of those suffering from the general problem.

“I AM SURE THAT I HAVE BAD BREATH, THOUGH NO ONE HAS TOLD ME DIRECTLY. WHAT SHOULD I DO?”

Self reports of bad breath are often unreliable. This is because we are unable to gauge our own bad breath in an objective manner. Millions of people suffer from a grossly exaggerated fear of suffering from bad breath (‘halitophobia’). In such instances, the assistance of the accompanying confidant is critical in providing background information as to whether the person actually suffers from a physiological problem. Unfortunately, ‘halitophobics’ often do not bring anyone with them to the consultation.

People who believe that they suffer from bad breath may withdraw from social activities and, in extreme cases, may even commit suicide. Several things may lead patients to assume wrongly that they have bad breath. Two are of particular interest. In the first, patients may find small yellowish stones on their tongue which have a terribly foul odour, and lead them to the conclusion that they have equally awful breath. These stones are usually tonsilloliths, deriving from crypts in the tonsils. Although the stones themselves smell, particularly when pressed, they usually are not a significant source of bad breath at all. Second, patients who falsely assume that they have bad breath may have suffered because of a family member who or did. The dentist should inquire as to whether the patient remembers, as a young child, having a parent who suffered from the problem. This memory may crop up in the form of halitophobia 30 or 40 years later.

Patients with grossly exaggerated concerns of bad breath should be persuaded to talk to a psychologist about the problem. At the same time, they should also be instructed on correct methods of improving oral hygiene.

“DOES FLOSSING IMPROVE THE SITUATION?”

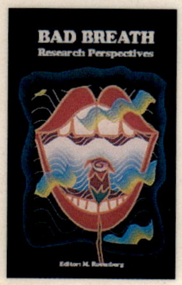
People who floss their teeth have less overall odour than those who do not. I suggest that people use unscented floss, so that they can smell the odour of the floss after each passage. Proximal areas with malodour are the ones that should be cleaned most thoroughly. In my experience, most patients do not floss their teeth regularly, but once the connection is made between fresh breath and flossing, they do.

“I HAVE A HUSBAND/WIFE/PARENT/CHILD/FRIEND/DENTIST WITH BAD BREATH. HOW CAN I LET HIM KNOW?”

This is the most difficult question of all to answer. For reasons beyond the scope of the present article, people with bad breath do not smell it themselves. Since bad breath is usually amenable to treatment, and may be an indication of a medical condition requiring attention, you should let people in your own family and others close to you know that they suffer from this problem, otherwise they may never know. This is a particularly unpleasant task. If you can’t summon up the courage to confront that person directly, why not clip out this article and pass it on anonymously?

Mel Rosenberg (Ed). Bad Breath: Research Perspectives.** ***Ramot Publishing, Tel-Aviv University, 1995. Available from the author at: The Maurice and Gabriela Goldschleger School of Dental Medicine, Tel-Aviv University, Ramat-Aviv, Tel-Aviv 69978 Israel. Tel. and Fax: 972-3-6429311.

BOOK REVIEW



Bad Breath—
Research Perspectives
Mel Rosenberg (Ed)
Ramot Publising
Tel Aviv University, 1995

To quote a recent visiting lecturer to these shores, Dr Omer Reed, “Bad breath is better than no breath at all—but only just!”

Dr Mel Rosenberg has put together the first text book, based on a scientific approach to studying halitosis—or bad breath.

The book is intended to reflect a range of different approaches to the study of bad breath. The opinions expressed by the various authors are their own and, at times, not altogether in concert with the editor or one another, which adds an interesting dimension to the book.

Bad breath is a problem that traverses history, culture, race and sex. In most cases, it derives from the oral cavity itself and is often amenable to treatment. Proper professional treatment and oral hygiene (including deep tongue brushing), with the optional use of efficacious mouth rinsing, usually brings about dramatic reductions in oral malodour.

In some cases, bad breath presents an important clue that a medical problem exists. The major problem remains one of diagnosis, both in clinical research and individual counselling.

How can bad breath best be measured and detected? Is the odour real or imagined?

Far from resolving these and other issues, this book opens a window for the reader to look at research and developments in this field, to ponder on the diversity of the opinions given and to realize how much there is still to be learnt about this most interesting of subjects.

Mervyn Druian

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-48.pdf

Bad breath: why dentists should care

In this article Mel Rosenberg answers some frequently-asked questions about this common human condition. For a more in-depth approach, readers are referred to the author's recently published book—the first textbook on bad breath in over a century!*

Dentists are often asked about bad breath, and often don't know quite what to say. This is probably because dental school curricula either do not include the subject or cover it only in the most cursory manner. How unfortunate, since dentists are best placed to handle complaints of oral malodor. In the majority of cases (85-90% is a fair estimate) the origin of the offending odour is in the mouth itself. Furthermore, most cases of bad breath are amenable to treatment. In some cases, bad breath can be a warning signal for periodontal disease or, occasionally a systemic problem. Finally, many dentists themselves suffer from bad breath and, although *they* do not know it, their staff and patients certainly do!

When asked by their patients about the possibility of bad breath, practitioners should consider setting up a special appointment.This is because patients often clean and deodorize their mouth shortly before their visit. For at least 2 hours prior to a consultation on oral malodor, it is important that the patient does not eat, drink, chew, smoke, gargle or brush his/her teeth. Secondly, it is recommended that the patient brings along a close friend or family member ('confidant') who can describe the problem in an objective fashion, and verify that the odour at the time of the consultation is similar, if not in intensity, then at least in quality, to the odour which is usually bothersome.

"I HAVE BAD BREATH. SHOULD I FIRST GO SEE A GASTROENTEROLOGIST?"

Most certainly not. Bad breath almost never comes from the gastrointestinal tract. This is because under normal operation the oesophagus is collapsed and air can only escape in the form of an occasional rising bubble of air (belch). Since bad breath usually comes from the mouth, the gastroenterologist should be the last specialist on your list—the dentist, the first.

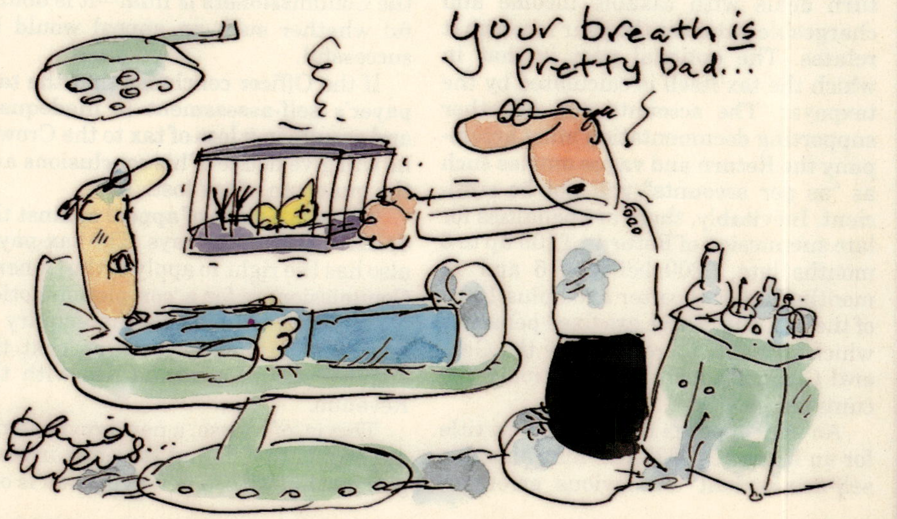
"YOU SAY THAT BAD BREATH USUALLY COMES FROM MY MOUTH. WHAT PLACES WITHIN MY MOUTH ARE MOST LIKELY TO BE RESPONSIBLE?"

In a mouth with healthy dentition and gums, the first place to look is the back of the tongue dorsum. This area can be most easily probed by scraping with a plastic spoon. In many cases, a yellowish discharge is obtained on the spoon. In my opinion, this discharge originates in postnasal drip, a very common condition. The postnasal drip may not smell when it reaches the tongue, but after sitting there for a while it takes on a characteristic unpleasant odour. Just by comparing the smell on the spoon with the odour exiting the mouth, one can often pinpoint the problem.

One solution to odour from the back of the tongue is to gargle with an effective mouthrinse (the dentist should recommend one with minimal side-effects), and then immediately clean the tongue gently but thoroughly using a tongue scraper or regular toothbrush (without paste). Initially, it is difficult to clean this part of the tongue because it initiates the gagging reflex but, with time, this is easily overcome.

The teeth and gums are the other common source of oral malodor, particularly subgingival and proximal areas. Uneven margins, leaky crowns, and periodontal pockets are prime sites for anaerobic bacterial activity leading to putrefaction.

One simple way of helping to diagnose whether bad breath is from the mouth or not is to compare the odour coming from the patient's mouth with that coming from the nose. If the odour is primarily from the mouth,



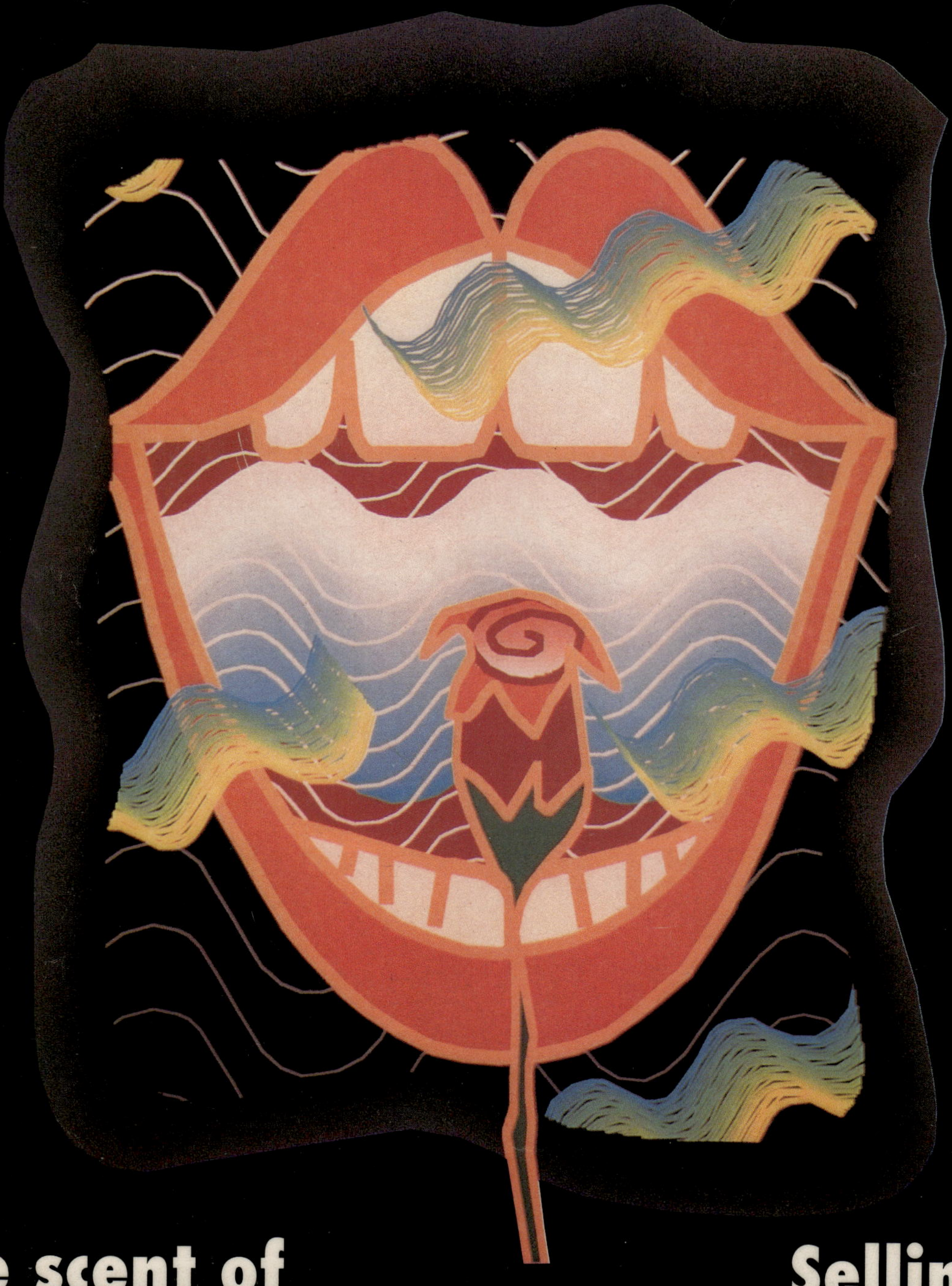
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-49.pdf

the Dentist

BRITAIN'S BEST READ DENTAL MONTHLY

PRACTICE MANAGEMENT MAGAZINE

JULY/AUGUST 1995



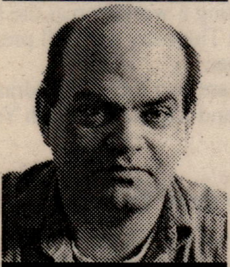
On the scent of bad breath

Selling oral hygiene

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-50.pdf

Nothing smells like a rose(nberg)

Not Page One



Sam Orbaum

Mel smells.

He sniffs armpits, inhales stinky breath, and if you're game – and gamy – he'll venture up your nose. Cheesy feet? Mel will take a snort, with pleasure.

These days, Prof. Mel Rosenberg is a tad smelly himself. "Sorry about that. I'm doing an experiment," says the rank maven on bad breath and body odors. "I've been doing all kinds of experiments where I don't wear deodorant. I have been, to a certain extent, smelly for weeks." Mind you, he does shower: "If I didn't, people around me would keel over."

Mel, one of the world's experts on personal pungency, operates clinics that attract the raciest members of the human race, a clientele anyone else would sniff at.

"We have bad-breath clinics at Sprinzak in Tel Aviv and in London, and a body-odor clinic at the Marom Basel Medical Center in North Tel Aviv, probably the first place in the world you can take a body-odor problem." (If you're on your way, please note: that is *not* the Basel Hotel. "Sometimes patients go there by mistake saying 'Smell me! Smell me!' And they're told, sorry sir, this is a hotel.")

In most cases, Mel says, bad breath and body odor can be treated. He doesn't necessarily have to resort to his smell-and-tell procedure, either. "Now there's a website on bad breath where we give answers and reveal research. We've had about 9,000 'hits' so far – I get e-mail from all over the world, every day, and I try to help as best as I can without actually smelling them."

(His e-mail address: melros@post.tau.ac.il ; the web site: www.tau.ac.il/-melros/Welcome.html)

"The medical professions aren't skilled in smell, though 100 or 200 years ago a physician could make a lot of diagnostic decisions based on smell. Gynecologists still can. In China, it's customary to smell patients."

The Nosenberg rose – I mean, Rosenberg nose – has been places you could only dare imagine.

"Yeah, I'll admit, it's a bit weird what I do. My kids have a certain ambivalence to this discipline. But it's a very humorous thing. Sometimes I'll be sitting with my staff and we'll just crack up."

His interest in piquancy piqued at an early age, when he was a lad in Ottawa. (They must be very proud of him.) "I used to like smelling babies' heads. I didn't think it was peculiar. I thought everyone likes smelling babies' heads. Anyway, I had an uncle who had terrible bad breath and I said, 'Uncle George, when I grow up I'm going to do research and I'm going to help your problem.'"

His interest evolved. "You don't go to university to learn this. You can't get a BA in Smell. (A BO, maybe.) It's a difficult area to study." He is, he points out, a microbiologist, not a doctor.

"I'd never given any thought to bad breath, including my own. I even had bad breath and didn't know it.

"I was at the dental school in Tel Aviv in the early '80s and I said, hmm, bad breath, that's interesting. So I went to a library and saw there was hardly any research on it. I went home and said to my wife: 'I've fallen on a gold mine. Here's a research subject that's mainly bacteria, and wow, everybody's interested in it but nobody's doing anything about it.

"I went back to the dental school and told everyone I'd decided to do research on bad breath. They thought I was off my rocker.

"In 1983, we organized the First International Conference on Bad Breath – can you imagine? – in Herzliya. We had 42 people from six countries. That got people interested. Two years later, a second conference in Belgium drew 140 people from 14 countries. We were voted the worst conference of the year to go to. Now we have an international society based in Tel Aviv with almost 100 members."

From bad breath he branched out. "A few years ago, I started getting interested in body odor," he says, and you can see why. "There are differences, you know. Bad breath is just basically bad breath, but every person has a unique body odor.

"Wherever I've traveled, I've noticed that people have the same sort of bad breath. It's basically the same in all cultures, as it comes from gum disease, or off the back of the tongue, which I believe is the result of post-nasal drip. They're quite similar no matter what the culture or ethnic background."

There are, however, nuances. People who eat lots of garlic or onions, perhaps cabbage and broccoli, will exude a corresponding whiff together with basic halitosis. To that list he adds local specialties such as amba and hilbe (fenugreek).

Can Mel sniff someone and say, aha, he's a hilbe eater? "Yes. You can smell the hilbe from their armpits."

He may be able to smell what you've had for lunch, but he doesn't claim to have superior olfactory senses. "What I have is an overriding curiosity about smells."

If there was any poetic justice, this Jew would have a shnozz to make an antisemite proud. Alas, it's an unobtrusive little thing, rising modestly from between soft brown eyes, just big enough to perch upon it professorial spectacles.

When he's not performing diag-noses, he may be in the lab, a sort of olfactory factory. He has developed new ways to detect and treat body odors, and a technique for sampling armpits.

He helped invent a mouthwash, Assuta, which is now being launched in England. "It's unique, the only mouthwash in the world you can actually see working in the sink, because when you spit it out you can see all the guck attached to the oil droplets."

He has started up a company, InnoScent, that puts out such products as a shoe spray he invented. His major project lately is to invent a safe deodorant.

"In Israel, most deodorants are antiperspirants – which contain aluminum salts. Aluminum is considered by many people to be harmful: it's been implicated in Alzheimer's and other diseases, and may cause cancer, though it's not yet proven. We're in the development stage of an alternative deodorant."

Mel has put a lot of thought into that most vexing of human challenges: how to tell someone he smells bad.

"The answer is, it's almost impossible. If it's someone in your family, you owe it to them, because no one else will tell them.

"Otherwise, if you're really brave you can maybe say something, and some people will appreciate it in the long run. Or you can drop hints, like leaving them a bottle of mouthwash, or deodorant.

"Or you can ask me, and I'll tell 'em."

Mel has put a lot of thought into that most vexing of human challenges: How to tell someone he smells bad

JERUSALEM POST 27/10/97

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-51.pdf

WINTER 1995 NO. 19

NEWS-letter

TEL AVIV UNIVERSITY

THE MAURICE AND GABRIELA GOLDSCHLEGER SCHOOL OF DENTAL MEDICINE

THE WISDOM OF TEETH

The following is a transcript of the address given by Prof. Mel Rosenberg on the occasion of the inauguration of the Canada AO Clinic in May, 1995.

There is an age-old proverb that "necessity is the mother of invention". In the case of the mouth, however, pain and cosmetic appearance, as well as fresh breath, are very powerful motivating elements in the innovative process. Although some cultures differ in their idea of just what constitutes a lovely mouth, the age-old consensus of beautiful teeth being bright and straight is best expressed in the beautiful, sensuous poem attributed to King Solomon, from Shir Hashirim, the Song of Songs.

> Thy hair is as a flock of goats,
> That trail down from mount Gilead.
> Thy teeth are like a flock of ewes all shaped alike,
> Which are come up from the washing;
> Whereof all are paired,
> And none faileth among them.
>
> *(The Song of Songs, chapter 4, verses 1-2)*

I would like to take you on a flight of invention which brings us from biblical Canaan, through ancient Greece, Egypt, and Rome, and then moves ahead to 19th century US, 20th century Canada, and then on to Israel, ending up where we began, back in biblical times. So please fasten your seat belts, and let's peddle back to Canaan in the time of our forefathers.

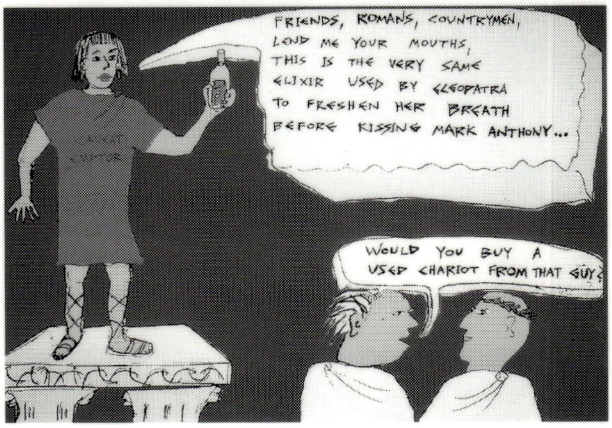
In chapter 37 of the book of Genesis, Joseph's brothers, put off by his dreams, have placed him in a pit, and are wondering what to do next when along comes an Ishmaelite caravan, carrying, among other things, spicery, balm and ladanum. We know from other sources that this ladanum is none other than the world's original breath-freshening chewing gum, later called by the Greeks "mastic" meaning "I chew". This gum, or resin, is obtained from the Pistacia lentiscus tree by cutting the bark during the summer. The resin which exudes from the cut hardens, and is subsequently collected. Although up to Roman times, mastic was harvested in Israel, the particular subspecies of Pistacia lentiscus has apparently vanished from our country. The ancient trade in mastic continues to the present day on the Greek island of Chios.

We know that gum mastic was used for incence in biblical times, but how do we know that it was a biblical chewing gum as well? In the Talmud we find a passage allowing chewing of mastic during the Sabbath, but only if used to prevent bad breath (frivolous chewing on Sabbath for enjoyment alone was prohibited).

Another ancient dental tool which is still used all over the Moslem world is the Siwak, a small stick, whose end, when moistened, turns into a brush. The Prophet Mohammed stressed the importance of oral hygiene and the use of the Siwak to clean the teeth, gums and tongue, maintaining its holy status among Moslems to the present day.

Continuing now to ancient land of Egypt, we find that the idea of the toothpick dates back many thousands of years. The Egyptians of three or four thousand years ago were also adept at fashioning dental bridges, although we do not know whether these were worn just by the mummies, or by everyone.

In ancient Rome, we are told of the story of one Cosmos, a somewhate dubious entrepreneur who invented and peddled pastilles for breath freshening, and apparently made an early fortune. He would probably not have been surprised to learn that the present market for breath freshening products is estimated to be several billion dollars per year. In the cartoon, we see him having a hard time with two doubting Senators. Senates, of course, are not exactly modern inventions, either.


FRIENDS, ROMANS, COUNTRYMEN, LEND ME YOUR MOUTHS, THIS IS THE VERY SAME ELIXIR USED BY CLEOPATRA TO FRESHEN HER BREATH BEFORE KISSING MARK ANTHONY...
WOULD YOU BUY A USED CHARIOT FROM THAT GUY?

We will now pass together through the eons, and cross the ocean to the US of the nineteenth century, home of many dental innovations. One of the major breakthroughs of the mid nineteenth century was the invention of Vulcanite, which was patented for use in dentures in 1864. A fierce patent fight ensued, culminating in 1879 in the murder of one Josiah Bacon, whose job it was to enforce Goodyear's patent rights, by an irate dentist. This led someone to write the following:

> Here lies the grave of Josiah B.,
> Who died extracting his patent fee,
> His rights were clear, his case was strong,
> But he's just as dead as if he'd been wrong.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-52.pdf

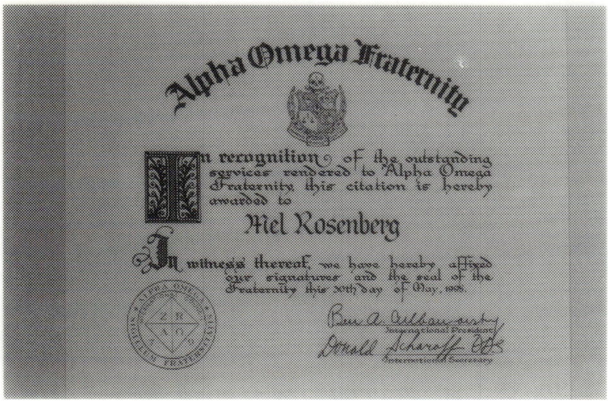
INAUGURATION OF THE ALPHA-OMEGA TORONTO STUDENT CLINIC

A central event at the program of this years Governors meeting was the Inauguration of the Alpha-Omega Toronto Student Clinic. This Clinic serves the needs of our clinical year students and is the fruit of the generous contribution of the Toronto Chapter of the Alpha Omega Dental Fraternity.

Dame Shirley Porter officially inaugurated the Clinic before a large and enthusiastic audience. Greetings were brought by Professor Tal, Dame Shirley Porter and Dr. Ben Williamowsky, International President of the Alpha Omega Dental Fraternity, who brought greetings from the International Organization. Also present was Mr. Marty Goldberg, President of the Canadian Friends of Tel Aviv University.

Dr. Williamowsky honored the contribution made to the Dental School by Mrs. Tzila Yaniv our Executive Director and Professor Mel Rosenberg by presenting them with certificates of honor from Alpha Omega. Professor Rosenberg delighted the audience with an animated and beautifully illustrated discourse on the history of the dentistry from pre-history to today. His lecture "The Wisdom of Teeth" is presented in this News-letter.

At a more informal gathering Professor and Mrs. Tal entertained the guests and Senior faculty to a memorable musical evening in their home.



Alpha Omega Fraternity

In recognition of the outstanding services rendered to Alpha Omega Fraternity this citation is hereby awarded to

Mel Rosenberg

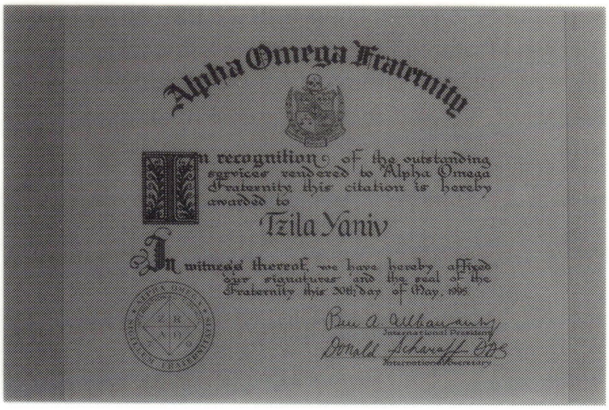
In witness thereof, we have hereby affixed our signatures and the seal of the Fraternity this 30th day of May, [illegible]

Ben A. Williamowsky
International President

Donald Scharoff DDS
International Secretary

Citation - Mel Rosenberg

Dr. Ben Williamowsky, International President of Alpha Omega Dental Fraternity, presenting a citation award to Mrs. Tzila Yaniv, Executive Director.



Alpha Omega Fraternity

In recognition of the outstanding services rendered to Alpha Omega Fraternity this citation is hereby awarded to

Tzila Yaniv

In witness thereof, we have hereby affixed our signatures and the seal of the Fraternity this 30th day of May, [illegible]

Ben A. Williamowsky
International President

Donald Scharoff DDS
International Secretary

Citation - Tzila Yaniv

NTO
חנוכת מרפאת
NT CLINIC

Dr. Ben Williamowsky, International President of Alpha Omega Dental Fraternity, presenting a citation award to Prof. Mel Rosenberg.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-53.pdf

TEL AVIV UNIVERSITY

THE MAURICE AND GABRIELA
GOLDSCHLEGER
SCHOOL OF DENTAL MEDICINE

Winter 1992 No.16

NEWS-letter

HONORS

In a presentation held at the Technion in Haifa, Prof. Mel Rosenberg was awarded the Juludan Prize, donated each year by three British philanthropists, Daniel Falkner, Ludwig Kleiner and Julius Tigner. The prize cites Prof. Rosenberg for "outstanding scientific research achievements which show promise of having valuable scientific-technological applications and are channelled to enhance man's welfare and prolong the human life span".

Prof. Mel Rosenberg receiving the Juludan Prize from Mr. Daniel Falkner at the Technion in Haifa

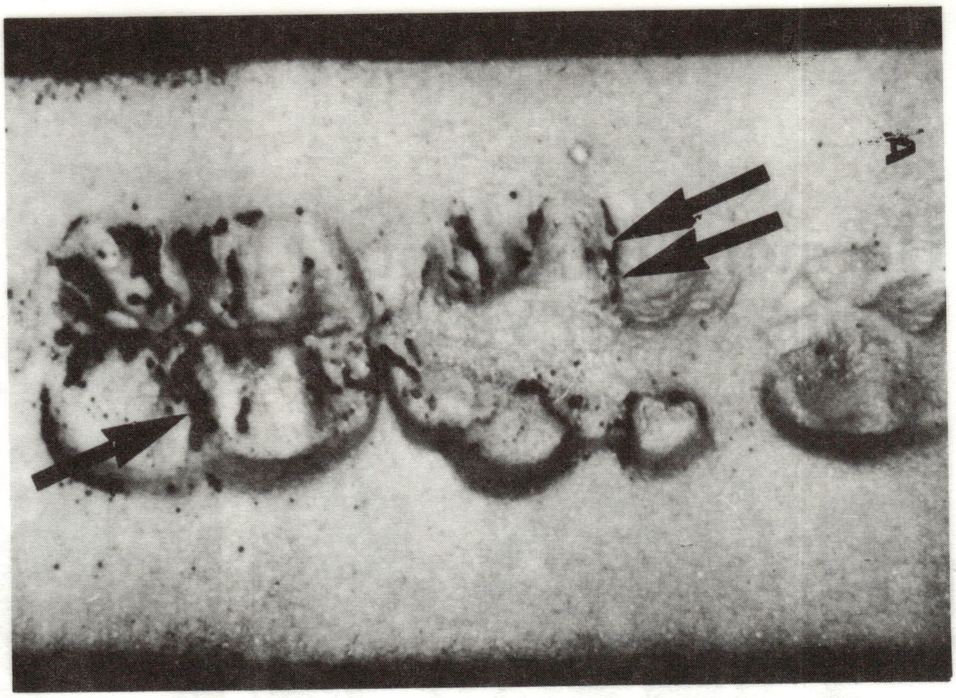
Prof. Rosenberg was granted the award for carrying out microbiological research investigations which have led to development of several products in the health-care and diagnostic fields.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-54.pdf

TEL AVIV UNIVERSITY NEWS

SPRING
1986

do·do
rings
3
÷
1
4
+
4



Diagnostic kit for cavities; arrows point to black spots, where caries may be found.

Finding Cavities Before They Start

Anyone who has ever trembled with fear in the dentist's chair will be pleased to learn that it may soon be possible to discover cavities before they get big enough to need drilling.

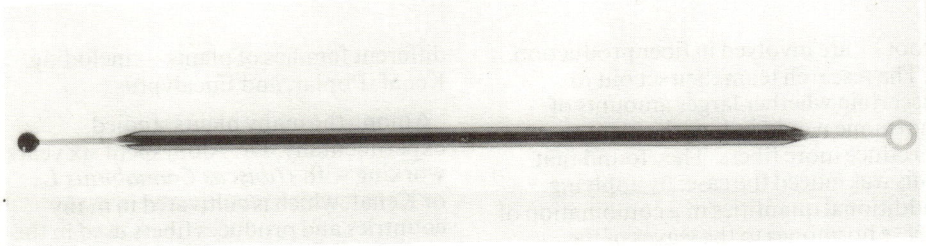
Tel Aviv University's School of Dental Medicine is testing an easy-to-use kit that may make it possible to check for cavities — also called caries — even those which are still invisible to the dentist's eye. And you won't even need to be a dentist to use it.

In the test, the patient bites down onto a non-toxic malleable solid surface, which provides an imprint of the teeth. With the biting action, bacteria associated with the development of caries are deposited into the imprint material. The imprint is then incubated in a medium which encourages growth of the bacteria — making them clearly visible on the impression.

In addition to indicating the location of already-developed caries, initial results suggest that the test may also predict sites of future caries. Current methods of testing for caries focus on looking for bacteria in samples of saliva. These can tell you *whether* you have a cavity, but not *where*.

Developed by Dr. Mel Rosenberg, who heads the Laboratory of Oral Microbiology, and Drs. Ilana Eli and Ervin Weiss of the Operative Dentistry Section in the School of Dental Medicine, the procedure has been tested on volunteers.

Another year or two of experimentation will be needed to determine the test's ability to predict caries. The initial research was supported by Ramot, the University Authority for Research and Development through its joint foundation with the office of the chief scientist of the Ministry of Industry ■



Two Tel Aviv University researchers have developed a new design for an instrument widely used by laboratory technicians for "dilution streaking," transferring bacteria to a sterile medium. Called the Multi-Loop, it will be produced in Israel by Miniplast of Kibbutz Ein Shemer. Drs. Mel Rosenberg and Ervin Weiss of the Sackler Faculty of Medicine's School of Dental Medicine, say the Multi-Loop represents a significant improvement on traditional loops made of platinum or chromium nickel. Unlike metal loops, the Multi-Loop can be used repeatedly without sterilization.

Fast-acting Antidote to Drug Overdose

People who have attempted suicide or received accidental overdoses of benzodiazepine drugs (such as Valium or Librium), have been speedily revived by a new antidote in clinical trials conducted by Dr. Eran Geller, of the Department of Anesthesiology at Tel Aviv University's Sackler School of Medicine.

Thirty-four patients at Ichilov Hospital, Tel Aviv Medical Center, were treated with the antidote provisionally named "Anexate" and developed by a European drug company. Of these, 23 were suicide attempts and 11 received accidental overdoses while undergoing medical treatment. An injection of the antidote brought them from deep unconsciousness to being wide awake within 30 to 90 seconds, Dr. Geller said. He initially reported on the research at the annual meeting of the American Society of Anesthesiologists in San Francisco.

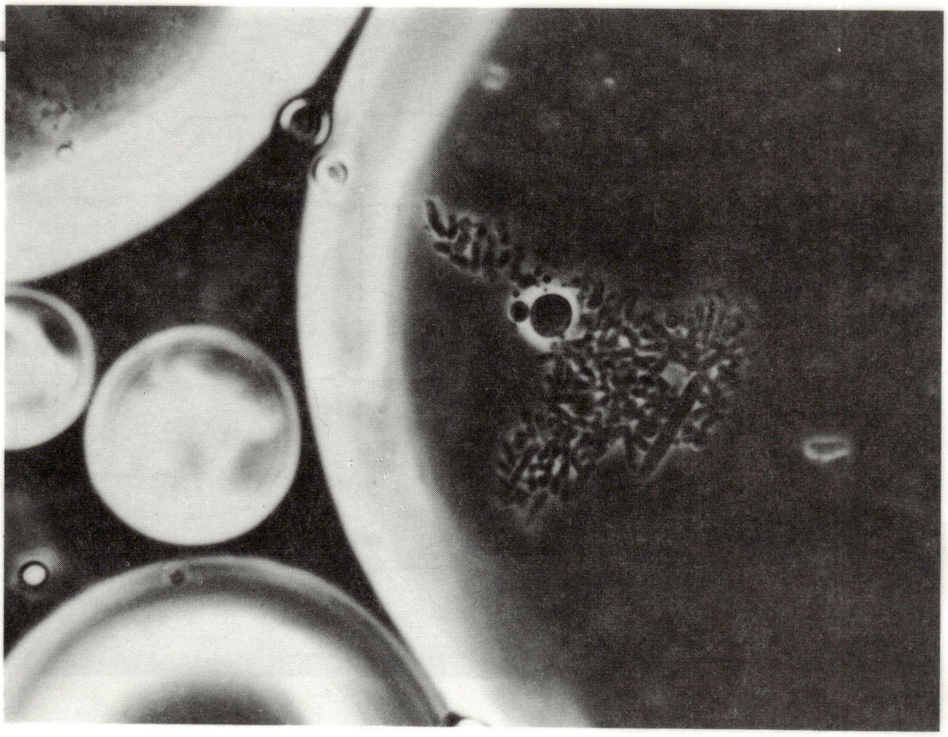
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-55.pdf

TEL AVIV UNIVERSITY NEWS

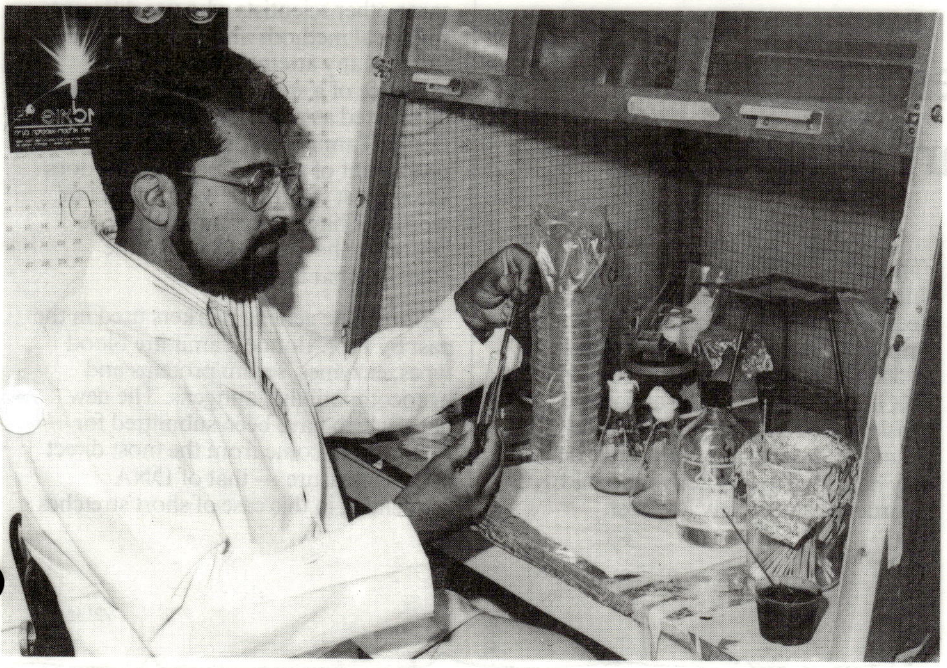
AUTUMN
1985

TICAS

Oil-Water Mouthwash Will Provide More Effective Oral Hygiene



Oral bacteria (black dots) adhere to a droplet of oil.



Dr. Mel Rosenberg in the laboratory: oil does it better.

Tel Aviv University scientists are developing a new oil-and-water mouthwash that promises to work more effectively in fighting halitosis (bad breath) and improving oral hygiene.

The idea for the oil-water mix grew out of extensive research conducted at Tel Aviv University on adherence of bacteria to oil. "The fact that bacteria stick to oil means that they are to a certain extent water-repellent," says Dr. Mel Rosenberg of the Laboratory of Oral Microbiology at the Tel Aviv University School of Dental Medicine.

"The finding that most oral bacteria adhere with high affinity to oil droplets led to further research, which demonstrated that oils can bind and remove oral bacteria following oral rinsing." In clinical trials, the ability of certain oils to bind and remove bacteria and oral debris from the mouth was compared with that of commercial mouthwashes. Results showed that the oil-water mixtures were much more effective.

The research team at the Dental School, which included Dr. Ervin Weiss and Dr. Herbert Judes, found that the same oil compounds which removed oral bacteria also bound and removed the compounds responsible for bad breath. Quantitative analyses of putrefied saliva, conducted by Shirit Yarkoni, a student at the Dental School, together with Dr. Yaakov Gabai and the research team, provided clear evidence that the oils are highly efficient in removing the foul odors associated with bad breath.

"There is no evidence that mouthwashes on the market today do anything to remove bad-breath molecules from the mouth," Dr. Rosenberg said. "All they do is to mask the smell for a short time." Dr. Weiss pointed out that toothpaste *per se* is not a major cleaning factor either: "Toothpaste just makes the mouth taste fresh; brushing is what really does the cleaning job."

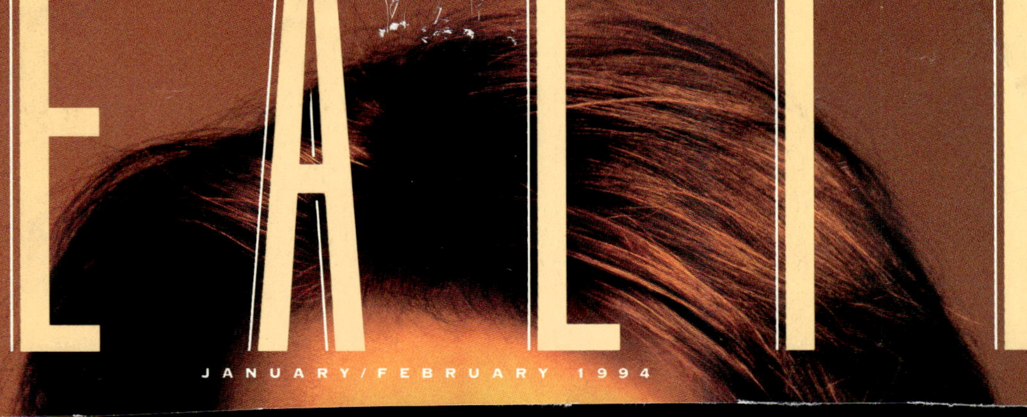
Another advantage of the new mouthwash will be the long-lasting anti-bacterial activity, due to the small amounts of essential oil residue left in the mouth following the rinsing procedure. The researchers emphasized that rinsing with the new mouthwash will not replace brushing; the mechanical action of the toothbrush will still be required. But using the mouthwash, combined with proper brushing, will provide a better basis for oral hygiene and longer-lasting protection against bad breath. ■

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-56.pdf

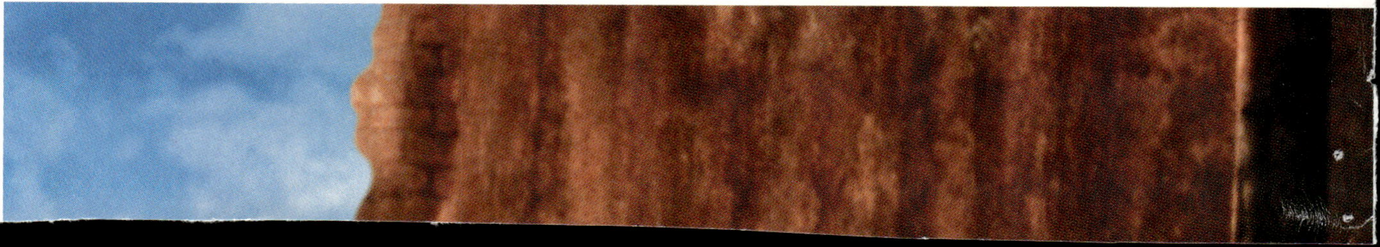
The Shot That Stops Wrinkles • Are You Addicted to Fatty Foods?

HEALTH

JANUARY/FEBRUARY 1994



It Takes Two To Tango.
That's Why We Created



GRACE NOTES

Hair Beyond Help

Think *your* tresses are an unruly mop? Consider the case of a 39-year-old woman reported recently in the *Archives of Dermatology.* Following a drug treatment, her hair became so tangled she could no longer comb it. It turns out she suffers from "uncombable hair syndrome," a rare condition in which the hair shaft in cross section appears triangular or kidney shaped, rather than round.

©1992 H. NUSHIOKA/PHOTONICA

Lip Lesson

When applying lipstick or gloss, make sure it's sunscreen-fortified with a sun-protection factor of at least 15. The lower lip is one of the most common sites for skin cancer.

Your Best Feature?

The way American women rate their body parts, from most satisfied to least satisfied:

❶ Calves ❷ Stomach ❸ Thighs ❹ Feet

Hell on Heels

Next time you slip into a pair of high heels, heed this: Wearing three-inch heels puts 51 percent more pressure on the ball of the foot than one-inch heels, spurring bunions and other unsightly foot foibles.

> "We are a family of fat-thighed women and we would be glad to be guinea pigs and try your cream product."
>
> —*faxed to the inventor of a new chemical thigh-slimmer*

briskly in Israel. The bacteria cling to the oil droplets and are washed away with water. The mouthwash could be available in this country in a few years.

Not all breath odors can be washed away, however. Raw onion and garlic dishes can make your breath reek no matter how many times you brush. These foods, Richter explains, are absorbed in the small intestine and carried through the bloodstream to the lungs, where the pungent odors are exhaled for up to 72 hours. Studies have shown that people get garlic breath even when the cloves are simply rubbed on the soles of their feet or swallowed without chewing.

But there's bad breath and then there's *bad* breath. Most people who end up in Richter's office are those with a detectable, round-the-clock odor that doesn't respond to regular tooth brushing or judicious menu selection. Often, they come to his clinic as a last resort, sometimes after having their tonsils removed (tonsillitis can produce bacteria) and swallowing barium to troubleshoot their digestive system (even though stomach problems are rarely the cause of bad breath). For some sufferers, chronic bad breath has inhibited social interactions and put a hex on romance. "I grew up without self-esteem and self-confidence because of bad breath," Joyce Schofield says.

Richter's first task is to locate the odor's source. Using an instrument that measures the level of sulfur compounds, he takes separate air samples from the mouth, nose, and lungs. Next, a panel of smell judges—Richter and his assistants—sniff the breath for further clues to its underlying cause. A sweetish odor could point to a liver disorder. A spoiled fruit smell suggests diabetes. Postnasal drip, hernias, gum disease—all have characteristic aromas.

Nine times out ten, however, the smell is coming from bacteria in the mouth, which can be up to ten times more abundant in a person with chronic malodor than they are in the average mouth, though no one knows why. Richter sprays inside the mouth with a highly concentrated germicide, used in some water treatment plants and in commercial ice manufacturing. He then gently scrapes the tongue, inside cheek, and palate to rid the mouth of any lingering bacteria. To continue warding off these pesky bacteria, patients have to adhere to a lifelong, twice-a-day regimen. In addition to brushing and flossing, they gargle with a less potent version of the germicide, which is shipped to patients monthly because of its short shelf life. They also clean their tongues with a plastic device that looks like a miniature squeegee. Used for centuries in the Middle East, the cleaner scrapes out the bacteria from their favorite hiding spot—the back of the tongue. A toothbrush, Richter says, doesn't reach as far back and is less efficient on the rough surfaces. "It's like trying to clean a shag rug with a brush." He claims the regimen clears up the problem in 95 percent of patients with oral-based malodor.

Unlike most of Richter's patients, however, Joyce Schofield didn't have high sulfur compounds in the breath coming from her mouth, nose, or lungs. That meant the source wasn't bacterial. Richter referred her to the Monell Chemical Senses Center in Philadelphia, where she was diagnosed with trimethylaminuria, a rare but harmless genetic condition in which a malfunctioning liver enzyme fails to convert trimethylamine, a volatile compound that smells like rotting fish, into its odorless state.

The solution was simple. Schofield stopped eating foods high in the B vitamin choline, which contributes to the production of trimethylamine. Eggs—something Schofield had eaten almost every day of her life—were highest on the list of banned foods. Small wonder that after munching two hard-boiled eggs for lunch every day, her five-year-old son, who she believes also has the condition, was teased by his friends.

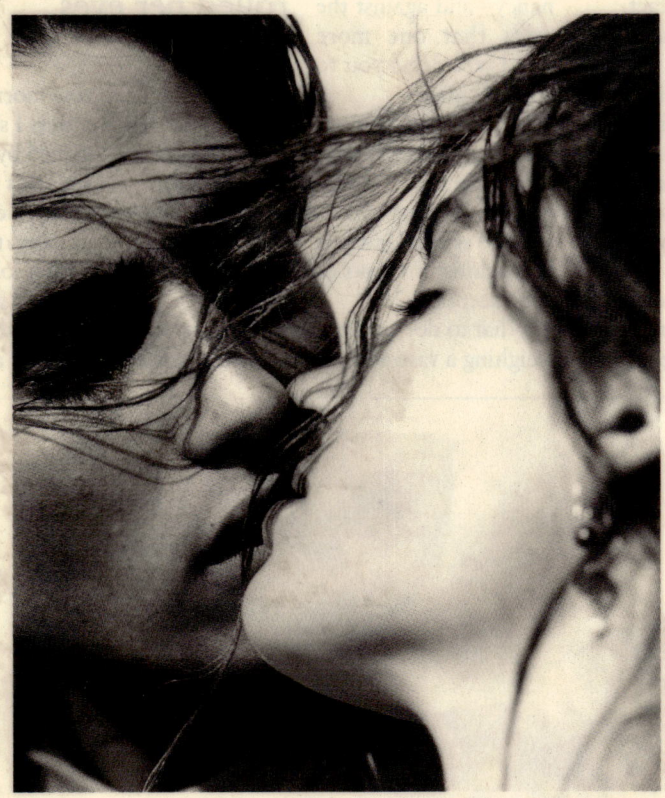
Any problem you might have with bad breath is bound to have a much more common source. But how can you tell just how bad it is? First, don't rely on your own opinion. "You're the worst judge of your breath," says Richter. More reliable are the brutally frank words of friends or family members. Have your smelling partner sniff the inside of your mouth. Then close your mouth and breathe through your nose to determine whether the odor is as strong from your nose as from your mouth. If it is, a trip to an ear, nose, and throat specialist may be called for. And if all else fails, you might want to blow some breath in Richter's direction. ■

MAGGIE JONES

Mouth Watch

Want to kiss bad breath good-bye? First, make sure it doesn't point to a deeper problem.

FOR YEARS, Joyce Schofield was an avid candy popper, gum chewer, and mouthwash swiller. Who could blame her? Her parents nagged her to brush her teeth, a high school teacher stared at her during a lecture on oral hygiene, and throughout adolescence she stood on the sidelines of the dating scene. Later, when she did date, Schofield adopted a bad-breath kissing strategy: She held her breath and hoped the kissing would stop before she passed out.



MARCO MICHELETTI/VISAGES

It's not as if she were averse to a toothbrush and floss. If anything, Schofield was fastidious about cleaning her mouth. She brushed and flossed an average of five times a day. She also doled out thousands of dollars to dentists and doctors. Believing the problem was due to a sinus infection or postnasal drip, one doctor prescribed antibiotics, ordered a procedure to have her sinuses cleared, and tested her for about 100 allergies.

"I was doing everything I could think of to solve the problem," says Schofield, an attractive 42-year-old. "But people always looked at me as if I'd just rolled out of bed."

Last year, Schofield finally found relief with the help of Jon L. Richter, a periodontist who recently opened the Pennsylvania Center in Philadelphia, one of four clinics in the world set up to treat chronic bad breath as a medical problem, rather than a purely cosmetic one.

As many as 25 million Americans suffer from chronic bad breath. And the rest of us? "We all have dragon breath at some point," says Richard Price, a dentist in Newton, Massachusetts. "The only place where a person wakes up and kisses someone with sheer confidence is in the movies."

That's because during sleep our saliva flow decreases, creating a stagnant pool in which bacteria can thrive, particularly on the tongue, the palate, and the inside cheek. While we snooze, the bacteria feast on protein from lingering food particles and dead cells, breaking them down into sulfur compounds (similar to the kind found in skunks' perfume) and creating a putrid odor.

For most of us, says Richter, brushing the teeth and tongue is sufficient to rout out the offending bacteria. And conscientious flossing can prevent the bacteria-attracting pockets of gum disease. Chewing gum, drinking water, eating breakfast—anything that gets the saliva flowing—can also help rinse bacteria away. Gargling with mouthwash won't do much more than mask odors for a couple of hours. Despite advertising claims, there's no evidence that mouthwash actually destroys the bacteria that cause bad breath. In fact, the alcohol in some mouthwashes can dry the mouth, which only makes matters worse. Mel Rosenberg, a microbiologist at Tel Aviv University, has invented an effective oil-and-water mouthwash, which is selling

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-57.pdf

סליחה, יש לי פטנט בתנור

פרופ' מלווין רוזנברג־נבו הרוויח עשרות אלפי שקלים מתמלוגים על ההמצאות שלו. ביזמות העסקית של האוניברסיטה הוא רואה דרך לשלב בין מגדל השן והחיים

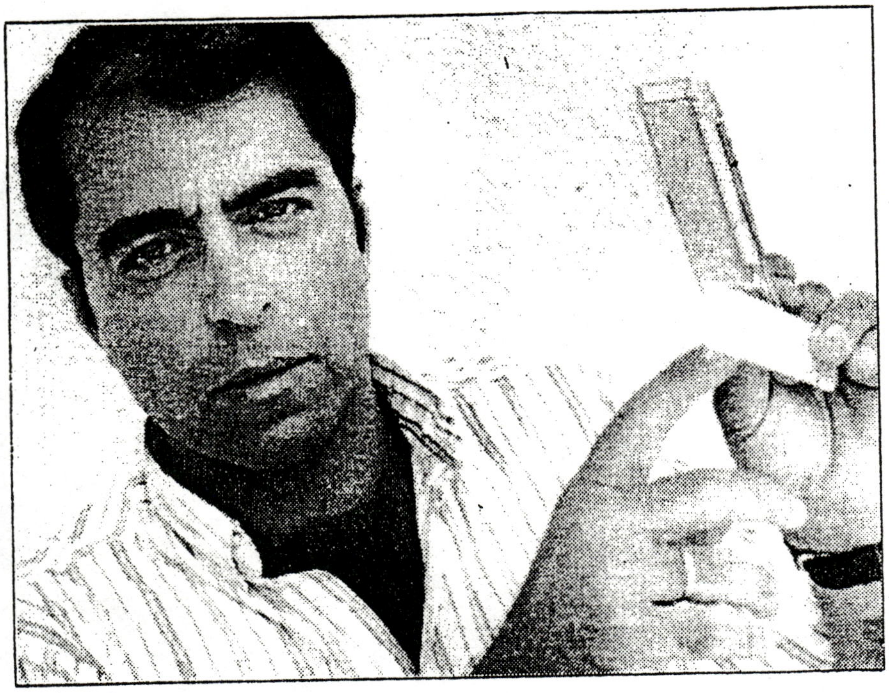
כשפרופסור מלווין רוזנברג־נבו מדבר על שבעת הפטנטים הרשומים על שמו בישראל ובארה"ב, אפשר לחשוב שלהיות ממציא זו לא חוכמה גדולה. הטעות מתחדקת כשהוא מגלה, שאחד הפטנטים שלו נולד בטעות: במקום ערכה לגילוי מוקדם של עששת יצאה לו ערכה לדגימת חיידקים בשתן, שעשויה למנוע התפתחות מחלות זיהומיות בכליות.

הערכה פותחה בבית הספר לרפואת שיניים באוניברסיטת ·תל אביב, במעבדה למיקרוביולוגיה של הפה, שרוזנברג־נבו מנהל אותה. "אין שום סתירה בין בדיקת שתן ובין רפואת הפה", אומר החוקר. "הרי ממציא אינו יכול ואינו צריך לתחום את עצמו לתחום צר". מבחוץ נראית הערכה כמו קופסה שטוחה שמזלג מבצבץ ממנה, ובפנים יש שני מכלים עם מזון לחיידקים. מכניסים את שיני המזלג לשתן, מושכים, וזורעים את החיידקים על מצע גידול המותקן בקופסה. דגירה בת לילה מייצרת מושבות חיידקים המאפשרות זיהוי חיידקים ספציפיים. המוצר, שנקרא "דייאסלייד" ומיוצר במפעל ישראלי, מזרז ומייעל שיטות זיהוי קודמות. אחד מיתרונותיו הוא שניתן לערוך באמצעותו בדיקת שתן בכל מקום.

סיפורו של רוזנברג־נבו (43), שעלה מקנדה לפני 25 שנה, הוא גם סיפורן של האוניברסיטות בארץ, שמחליקות לאטן לתחום היזמות העסקית. המקרה שלו מדגים היטב את המהפך השקט שמתרחש בתחום זה בשנים האחרונות באקרמיה.

רוזנברג־נבו אינו מהסס לגלות שעד כה הכניסה לו ההמצאה עשרות אלפי שקלים. הוא גם מספר ששני מוצרים נוספים, שפיתחו חברות פרטיות על בסיס פטנטים הרשומים על שמו, הכניסו לו ולאוניברסיטה עוד עשרות אלפי שקלים מיום צאתם לשוק. מוצר אחד הוא תכשיר לסילוק ריח רע מהפה, "אסותא", המשווק גם בארה"ב, אירופה ויפאן, ומדי שנה מכפיל את מחזור המכירות שלו. המוצר השני, "קודלופ", הוא מקלון לזריעת חיידקים במעבדה.

גם אוניברסיטת תל אביב יצאה נשכרת.


תצלום: רחל הירש

פרופ' רוזנברג־נבו. יש להתייחס להמצאות של חוקר בשדנים בקידומו

ראשית, נפתח לה פתח למקור מימון אדיר, שאינו תלוי בחסדי הממשלה והתורמים. שנית, התמלוגים הניתנים לממציא הנמנה עם הסגל שלה, מסייעים לה במאבק נגד בריחת מוחות משורותיה אל התעשייה.

רוזנברג־נבו מצדד כמובן ביזמות העסקית של האוניברסיטה, ורואה בה, כלשונו, דרך לשלב בין מגדל השן והחיים. אבל הוא מצביע על הסיכונים הכרוכים בהפרטת המערכת האקדמית: קיים חשש שהחוקרים יקדישו את רוב זמנם ומרצם למחקר יישומי ויזניחו את המחקר האקדמי, דבר שיגרום נזק גם לסטודנטים וגם לאוניברסיטה כמרסד מחקר.

חשש נוסף, המתבסס על מקרי עבר, הוא שחוקרים ינצלו את מתקני האוניברסיטה ואת האסיסטנטים והסטודנטים הכפופים להם כדי לקדם את פיתוח רעיונותיהם בלי ליידע את השלטונות על כך.

את רוזנברג־נבו זה לא מדאיג. לטענתו, יש לאוניברסיטה מספיק מנגנוני בקרה שיכולים למנוע הישנות מקרים כאלה. אותו מטרידה יותר העובדה, שהאוניברסיטה אינה מתייחסת ברצינות הראויה לפטנטים הרשומים על שמו של אחד מחברי הסגל שלה, בשעה שהיא בוחנת את מועמדותו לקידום אקדמי. "זו צרות עין", הוא אומר. "הם רוצים לראות יותר פרסומים מדעיים, למרות שקשה הרבה יותר להגיע לפטנט רשום. בארה"ב מוציאים לחוקר את הנשמה עד שרושמים פטנט על שמו".

למרות שמזלו של רוזנברג־נבו שפר עליו, עדיין יש לו סיבה טובה לחרוק שיניים בתסכול. עד היום הסתכמו רווחיו בתמלוגים בלבד, בשל שיטת ההתקשרות שהונהגה עד כה בין האוניברסיטה לגופים עסקיים שרכשו את זכויות הייצור על פטנטים. אם אוניברסיטת תל אביב היתה משנה קודם את מדיניותה בנוגע לפיתוח פטנטים, הוא היה זוכה לרווחים גבוהים הרבה יותר.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-58.pdf

על פה ועל ריח

מאת שרי ארליך

כשמל רוזנברג־נבו עומד בתור, הוא נזהר לא להתקרב לאנשים. עם אף רגיש כמו שלו, עדיף לשמור מרחק מהפיות של אנשים. בסיפור אחר הוא היה אולי יינן אנין, אבל מל הוא דווקא ראש המעבדה למיקרוביולוגיה אוראלית. מתעסק בחלל הפה, בודק את הריחות וקובע מה הבעייה. בין לקוחותיו: מנהלים בכירים, מורות, עורכי־דין ו...פוליטיקאים (עכשיו רק נשאר לנחש מאיזה מפלגה).

"גילינו שמעטים בעולם חוקרים את התחום", מסביר ד"ר רוזנברג. "להגיד שזה נעים להריח פה של פאציינט? ההיפך הוא הנכון. אני רואה בבדיקה דבר חשוב, היכול לעזור לאנשים. רוב הזמן אני יושב באוניברסיטה ומבצע מחקרים אזוטריים. מדען צריך לעסוק גם בהמצאות שיעזרו היום ולא עוד 50 שנה".

את הפטנט הנוכחי – פיתוח תכשיר לבדיקה כמותית של הריח הרע בפה – גילה במקרה. בעקבות פנייה של חברת תרופות החליט להירתם לחיפוש אחר תכשיר שימנע ריח רע כזה. מהר מאוד התברר לו שחסרה המצאה אחרת, אלמנטרית יותר: כימות של הריח הרע. "נניח שאתה רופא שיניים ואובססיווי בנושא", מסביר מל רוזנברג, "גם אם פאציינט מתלונן על ריח, לא תוכל לרשום ביומן. אם רוצים לטפל בריח רע מהפה צריך אומדן אובייקטיווי לבדוק הצלחה וכשלון".

במהלך החיפוש הגיעו מל ושותפיו למחקר לאמריקה. בקליפורניה גילו מכשיר שמשקלו שלושה קילו והוא בודק גאזים של גופרית בתעשייה. מל פנה למנהל החברה. בתגובה קיבל מכתב: "מכל הרעיונות המוזרים ששמעתי לשימוש במכשירים שלי, זה הכי מוזר בעיני". אחר־כך הגיעה גם תגובה רצינית. מל נסע לפגוש אותו במשרדו. מנהל החברה התפעל מהאנגלית השוטפת של הישראלי. "סיפרתי לו שנולדתי בקנדה. התברר לי שהמשפחות שלנו קשורות 60 שנה אחורה. אשתו למדה עם אמא שלי בבית־הספר. בעקבות הקשרים שגילינו הסכים לבוא לארץ עם אשתו".

התכשיר שהומצא לא נועד לקהל הרחב, אלא לרופאי־שיניים, שנניות, מכוני קוסמטיקה ותברות תעופה. "הריח הרע בפה נובע בעיקר מגופרית מחוזרת. הגאזים האלה מסריחים אפילו בריכוז של אחד חלקי 10,000", אומר ד"ר רוזנברג. "לכך צריך מכשיר מהימן ומדוייק עם רגישות פנטסטית. קודם כל אני בודק אנשים בעזרת האף. אחר־כך אני משתמש במכשיר. האף נותן לי אינדיקציה אם הריח נובע מהפה או מסיבות אחרות, כגון בעיות כבד, כליות או ריאות".

בחלק מהמקרים הבעייה היא פסיכולוגית. אנשים משכנעים את עצמם שיש להם ריח רע מהפה ומסתגרים בבית. "זה אקסיומטי שבן־אדם לא יודע אם יש לו ריח רע מהפה, אלא אם מעירים לו. לא כל אחד מעיר לבן־הזוג שלו. קיבלתי מכתב מקליפורניה על אדם החושב להתאבד בגלל הריח הרע מפיו. רוב האנשים רגישים לבעיית הריח ובצדק. שני שליש מהמבוגרים סובלים מבעיית הריח הרע".

"היה לי מקרה של סבא שנכדיו לא נישקוהו משך 12 שנה בגלל ריח פיו. בבדיקה ביקשנו ממנו להסיר את שיניו התותבות וכשבדקנו אותן, הצביע המכשיר על רמת ריח גבוהה ביותר. לאחר ניקוי התותבות קיבל הסבא נשיקה ראשונה אחרי שנים רבות".

איור: (אבי) אברהם עייש

מעריב [illegible]

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-59.pdf

כוכבא 49, בשעה 21:00.
ההשתתפות חופשית.

לרופאי השיניים

למספר הקורסים בהדרכת מחלקת ההדר-
כה של מד"א ניתן קורס דומה במשך 20
שעות בנצרת ולשנת 1988 תוכננו קורסים

שרות חדש

לציבור רופאי השיניים

בנושא:

ריח רע מהפה (Halitosis)

- ★ מדידה כמותית ואובייקטיבית של עוצמת הריח
- ★ איפיון מקור הריח הרע
- ★ חוות דעת בכתב לפי דרישה

להפניות ולקבלת פרטים נוספים:
ד"ר מל רוזנברג – נבו (P.h.D מיקרוביולוגיה)
טל: (בשעות הערב) 7524394 (03)

Dental Medicine - ad
OCT 1987

11

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-60.pdf

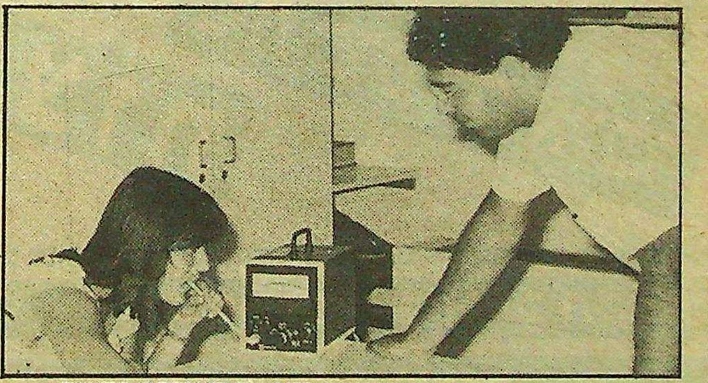
עצמו גדול בהרבה.

בגלל מחסור ברוק

ריח רע מהפה. תופעה מטרידה ומביכה • ד"ר רוזנברג־נבו מאוניברסיטת ת"א פיתח שיטות לאיבחון מקור הריח • פתרונות פשוטים כחול־לבן

■ מאת דבורה נמיר

שניים מתוך שלושה אנשים סובלים מריח רע מהפה. ד"ר רוזנברג־נבו, מרצה בכיר למיקרוביולוגיה באוניברסיטת תל־אביב, מקדיש זמנו לשיטות איבחון של מקור הריח. הוא פיתח מכשיר פשוט לבדיקת־איבחון, המתבצעת בעזרת קשית.


ד"ר רוזנברג־נבו מדגים את השימוש במכשיר האיבחון בקשית

הבדיקה פשוטה. על הנבדק להכניס לתוך פיו קשית, המחוברת למכשיר. המכשיר מצביע על עוצמת הריח. את תרשים העוצמה מפענח ד"ר רוזנברג־נבו. ב־90 אחוז מהמקרים, טוען המדען, מקור הריח הוא בבעיות חניכיים ומחסור ברוק.

„בגיל מבוגר, אצל מעשנים, ולפעמים עקב מזלות, קטנה הפרשת הרוק בחלל הפה. כתוצאה מכך, אוכלוסיית החיידקים מתמקמת וגדלה, באין נוזלים שישטפו אותם באופן טבעי. לאנשים אלה מומלץ לשתות, במיוחד בלילה, מאחר ואז הפרשת הרוק קטנה יותר. כשהריח הרע נגרם ממחסור ברוק – ניתן לסייע על ידי נטילת תחליפי־רוק, שנמכרים בבתי־מרקחת.

בשלב זה, מבצעים בתשלום בדיקות אלו רק במרפאת־שיניים בתל־אביב, בימי רביעי אחה"צ, תמורת 50 שקל. פרטים בטלפון 03־241919.

פרויקטים נוספים שפותחו במעבדתו של ד"ר רוזנברג־נבו הם מבחן־עששת פשוט, שכל אחד יוכל לבצע, כמיפוי עצמי. הנבדק לוחץ חומר גבישי על השיניים, התבליט שנוצר מושם בחומר נוזלי, המזרז צמיחת חיידקי עששת.

פיתוח נוסף הוא מדידת היגיינה אוראלית, בעזרת מבחן עצמי פשוט, המאפשר הערכה כמותית של רמת ההיגיינה בפה. הנבדק שוטף את פיו בחלב, שלאחר מכן מוכנס לכלי המכיל חומר המחליף את צבעו, עקב פעולת החיידקים. השינוי בצבע, ביחס למידת זמן, נותן אינדיקציה על כמות החיידקים בפי הנבדק.

באוניברסיטת תל־אביב מצפים, שעם השלמת שלב הניסויים, ניתן יהיה להתחיל בשיווק אמצעי־איבחון אלה, מישראל לעולם הרחב.

יום שני, כ"ו תמוז תשמ"ח – 11.7.1988

ידיעות אחרונות

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-61.pdf

(26030)

בריאות

5120

ריח לא נעים מהפה!
מה הסיבה?!
בדיקה וייעוץ
ע"י מומחה

במרפאה בימים א׳, ג׳, ה׳ טלפון: 03-241919 ובבית: 03-7524394, בערב.
(21823)

מירי הפתרון לכאבים, למתחים ולדכ־
אונות!!! (לא מסג׳). 03-457434.

[illegible]

Jerusalem Post
Metro

Ben-Gurion.

Bulletin board

Metro's new service to small businesses and enterprises, in the service field -- including classes -- at special rates. Rates and terms on coupon, this page.

DO YOU SUFFER from bad breath? For measurement and advice, phone 03-7524394.

COSMETIC INSTITUTE – Professional facials for all skin types. Electrolysis. Call Mona, 03-799891

Maariv

בריאות

5120

ריח לא נעים מהפה? מה הסיבה? בדיקה וייעוץ ע״י מומחה במרפאה בי־
מים: א׳, ג׳, ה׳ [illegible] ובבית:
03-7524392 — בערב.
(16134)

ת. לס־

מסו׳ בריאותי ומקצועי
צב רוח, לפנות לאר

יאוש
ח

[illegible]

ריח לא טוב מהפה, הוא צרה המוכרת לרבים. תכשיר חדש המיר בא ארצה מגרמניה בשם "סמלר", נועד לפתור את הבעיה. עד כה שווק המוצר רק בבתי מרקחת, אולם לנוכח הביקוש הרב, החליטה חברת דיידן, המשווקת אותו, להפיצו גם ברשתות השיווק ובחנויות המכולת. מחירו נע בין 3.20 שקל ל־4 שקל, תלוי במקום הקניה.

וישנה עוד אפשרות. ד״ר רוזנברג־נבו, מרצה בכיר למיקרוביולוגיה באוניברסיטת תל־אביב, פיתח מכשיר בשם R.S.H. Halimeter, הנותן אומדן מדויק לחוזק הריח ומאפשר לרופא לעשות מעקב לחוזק הריח ומאפשר לרופא מעקב על התקדמות הטיפול לחיסול הריח. לאחר תהליך איבחוני קצר שמבצע ד״ר רוזנברג־נבו, יזוהה גם מקור הריח: מחלל הפה או עקב בעיות אחרות. זיהוי גורם הריח הינו תנאי חשוב לטיפול יעיל. בכ־90% מהמקרים יתברר כי הבעיה קשורה לפה וברוב המקרים ניתן להגיע לפתרון.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-62.pdf

The New York Times Magazine

August 20, 1995 / Section 6

FRONTIERS OF SCIENCE

Bad Breath

For bad breath, go to Belgium. The nature of halitosis, the fear of having it, the cause of it and the cure will all be discussed at the Second International Workshop on Oral Malodor in Louvain, Belgium, in October.

"As you can imagine, it's a difficult area to do research in," says one organizer of the conference, Mel Rosenberg of Tel Aviv University. But more than 100 specialists from around the world will attend the meeting, among them microbiologists, psychophysicists and, of course, dentists.

At the first Malodor Workshop, held in Israel in 1993, it was suggested that in many cases the culprit behind seriously bad breath might be postnasal drip, which sticks to the tongue and gets broken down by the tongue's billions of bacteria.

The best way to combat halitosis: "Brush your tongue, but way back toward your throat, and clean in between your teeth and gums with dental floss," Rosenberg advises.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-63.pdf

STAFF NEWS

Prof. Izchak Binderman has been promoted to the rank of Full Professor in Dentistry.

Prof. Ilana Eli has been promoted to the rank of Associate Professor in Dentistry.

Dr. Avital Koslovsky has been promoted to the rank of Senior Lecturer in Periodontology.

Dr. Shlomo Calderon has been promoted to the rank of Senior Clinical Lecturer in Maxillo Facial Surgery.

Dr. Aryeh Shifman has been promoted to the rank of Senior Clinical Lecturer in Oral Rehabilitation.

Dr. Eliyahu Mass has been promoted to the rank of Lecturer in Pediatric Dentistry.

Dr. Barry Marshak has been promoted to the rank of Clinical Lecturer in Oral Rehabilitation.

Prof. Tal and Mrs. Tzila Yaniv congratulate David Eytan on his new position as Deputy Director General for Engineering and Maintenance.

RETURNING FACULTY

Prof. Arieh Kaufman has just returned from a seven month sabbatical spent at the University of Toronto, Dept. of Endodontics. Prof. Kaufman's expertise in teaching was gratefully exploited by the University and he spent time with the undergraduate, postgraduate and continuing education endodontic programs during his stay. At the time of his visit Dean Barry Sessle sponsored a luncheon to emphasize the importance of the alliance between Tel Aviv University and Toronto University Dental Schools, among others present at the luncheon was Dr. Harry Jolley who first suggest the idea to the Dean and Mr. and Mrs. Morris Kaufman who are strong supporters of our School.

From Left to Right: Prof. Arieh Kaufman, Mrs. Rose Kaufman, Dr. Morris Kaufman, Dr. Harry Jolley.

Left to Right: Prof. Mel Rosenberg, Prof. Barry Sessle, Dr. Ron Zohar, Tel Aviv Postgraduate exchange student.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-64.pdf

Crossing the largest peaceful border in the world, we head for Canada. Canadians are generally a modest lot, and many of you are probably not aware that a great many dental innovations originated in the wonderful city of Toronto. The modern day landmark of Toronto is the CN tower, which probes the sky. but the original probe, invented by Dr. Charlie Willliams, head of the Periodontics Department of the University of Toronto in the late 1930's. This probe, which gives the clinician and researcher an indication of the depth of the periodontal pocket, is still employed, in various modifications, today. One of the ultra-modern modifications is an innovative computerized periodotnal probe, also developed by researchers at the Faculty of Dentistry of the University of Toronto. As a brief aside, our School has for the past twenty years, had a special relationship with the venerable Faculty of Toronto which was recently consummated in an official exchange agreement.

Please join me now as we cross back over the ocean for the final leg of our journey, this time in modern Israel, a land of innovation and renewal. Many dental innovations have originated here in Israel. One such invention, a novel toothbrush, is unique not only because of its springlike action, but also because it was thought up by woman (actually a hygienist!). For some reason, although women are so innovative in writing poetry and prose, they are rarely cited in the patent literature.

Tel Aviv University boasts a large number of research projects that have yielded inventions which have either become successful commercial products, or are on their way. Our Dental School is one of the leading institutes in inventions at Tel Aviv University. The next invention may revolutionize the way that periodontists go about their business. In the process of periodontal operations, clinicians usually place a membrane between the tooth and gum, to enable the right kind of cells to reattach to the toothsurface. Usually the membrane is made of swimsuit material that has to be removed in a second procedure. But this membrane, invented by Professor Sandu Pitaru at our School, together with Dr. Mati Nof, literally melts in your mouth. It consists of collagen whose fibres are linked together in a novel way. This biodegradable membrane is now being tested in humans, under the aegis of Professor Haim Tal, Head of the School.

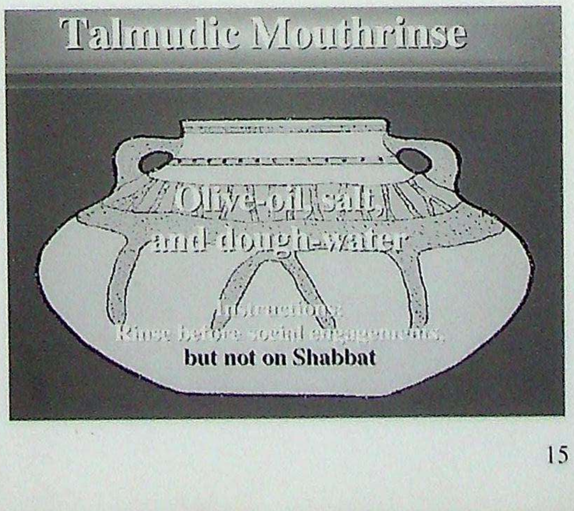
Inventions are funny things. Sometimes you have one, and you are sure it will be a smash hit, and no one wants to buy it. Or, sometimes you start inventing something to do one thing, but it ends up doing another. A case in point is our attempts to develop a diagnostic test to detect dental caries at an early stage. Developed in collaboration with Dr. Ilana Eli, Dr. Ervin Weiss, Dr. Ronit Bar Ness-Greenstein and other colleagues, it involves taking a dental impression with chewing gum. The gum is then placed in a liquid medium that promotes the growth of the telltale microorganisms. This test may be great for early diagnosis of dental caries and a clinical project headed by Dr. Shoshana Cohen has shown that it beats all other clinical tests in finding carious sites. Nevertheless, it has never succeeded as a commercial entity. However, discussion about this test actually led to an invention of a completely different kind: a kit for detection of urinary tract infections, the Diaslide, which is now manufactured in Israel and marketed around the world. Somewhat ironically, this urine test now brings royalties to the School which are then used to help support dental research.

Finally, the bestselling mouthwash in Israel, was invented here at the School of Dental Medicine, in a joint project involving Dr. Ervin Weiss, Dr. Herbert Judes, Sarit Goldberg, myself and others. Our research showed that oil droplets can efficiently bind and remove bacteria and debris from the mouth. The outcome was an alcohol-free mouthwash with two separate phases, which is shaken briefly before use. In a comparison with the world's leading mouthrinse, ours was more effective in reducing bad breath, with reductions of about 80% in mouth odors following at least nine hours since use. In the thirty months since its introduction, over 700,000 bottles have been sold in Israel, and we are now hoping to continue this success overseas.

Actually, as it turns out, our idea of water and oil together in a mouthwash turned out to be less original than we thought. Some two thousand years ago, the Talmud actually recommended the following mouthrinse composition for treatment of bad breath: olive-oil, salt, and dough-water.

What a better way to end, then, than as we began, with the biblical wisdom of King Solomon, this time from Ecclesiastes:

> Is there a thing whereof it is said:
> 'See, this is new'?-it has been already,
> in the ages which were before us
>
> *(Ecclesiastes, chapter 1, verse 10)*



File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-65.pdf

רשות המזון והתרופות אישרה להלתקר לשווק ערכת אבחון בארה"ב

מאת יורם גביזון

רשות המזון והבריאות בארה"ב, FDA, נתנה לחברת הלתקר הישראלית אישור לשווק את דיאסלייד (DIASLIDE), ערכת אבחון למחלות זיהומיות בדרכי השתן.

הדיאסלייד הינו מתקן המכיל שני סוגים של מצעי מזון, המופרדים על ידי דוגם בעל שתי זרועות מנוגדות. בעזרת משיכה קלה של הדוגם באחד מקצותיו, השתן הנבדק מפוזר על גבי מצעי המזון, והחיידקים, במידה שישנם, יצמחו לאחר הדגרה של 24 שעות. פעולה פשוטה זו מאפשרת צמיחת מושבות חיידקים מבודדים גם כאשר ריכוז החיידקים בשתן גבוה מאוד. כמו כן, מתאפשר דיגום מכמויות מזעריות של שתן, תכונה החשובה אצל תינוקות או חולים עם קטטר.

הלתקר קיבלה בארה"ב אישור לפטנט על המוצר הייחודי. סך גודל השוק בארה"ב לתרביות שתן הוא כ-60 מיליון בדיקות לשנה. להערכת מנכ"ל החברה, בועז פז, יקלו האישורים על המאמצים לחדור לשוק האמריקאי.

הלתקר תשקיע ב-'92 כ-800 אלף דולר במחקר ופיתוח. מכירות החברה במחצית הראשונה של השנה הסתכמו ב-1.8 מיליון דולר, גידול של כ-50% לעומת התקופה המקבילה אשתקד.

הלתקר, באמצעות החברות הבנות סביון ודיאטק, מתמחה בפיתוח, ייצור ושיווק של ערכות רפואיות לאבחון מחלות שונות. מניותיה נסחרות מעבר לדלפק בבורסת ניו יורק. הבעלות בה מתחלקת בין יישום 33%, קב' חברות פרד אדלר וקרן אתינה, שמנוהלת על ידי טולקובסקי ושות' – 17%, פרופ' חיים אביב 6%, עובדים 6%, ובידי הציבור 38%.

הארץ
כלכלה
יום שני 2.11.92
העורך נחמיה שטרסלר

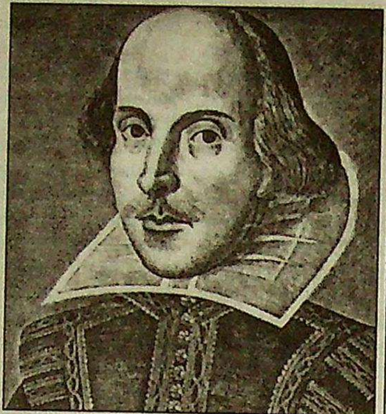
File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-66.pdf

De Morgen
ONAFHANKELIJK DAGBLAD
DINSDAG 23 FEBRUARI 1999
21STE JAARGANG NR. 45 • 32 PAGINA'S

De slechte adem van Shakespeare

William Shakespeare stonk uit zijn bek. Dat is een merkwaardige bevinding, temeer daar er maar weinig historische gegevens voorhanden zijn om de bard te identificeren. Maar de kans dat de adem van de grote toneelschrijver rook, is redelijk groot, aangezien het met de tandhygiëne in de 16de en 17de eeuw slecht was gesteld. Tandbederf, mondinfecties en onwelriekende adem waren in die tijd erg verspreid.

Professor Mel Rosenberg, een microbioloog uit Israël, is een specialist op het domein van slechte adem. Hij bestudeert het probleem intensief sinds 1982 en publiceerde uitvoerig over het onderwerp. Ook over de geschiedenis van het probleem van de slechte adem schreef Rosenberg al verscheidene bijdragen. Daarbij kiest hij voor een benadering via de literatuur. De vroegste verwijzingen trof de professor aan in het bijbelboek Genesis.



Vorige week vrijdag, zo melden Britse media, was Rosenberg door de Britse vereniging van tandartsen als spreker uitgenodigd op een seminarie in Stratford-upon-Avon, de geboorteplaats van Shakespeare. Hij stelde er zijn analyse van Shakespeares werk voor. Daarbij citeerde Rosenberg onder meer uit *Much Ado About Nothing*: *"Foul words is but foul wind, and foul wind is but foul breath, and foul breath is noisome."* (Bedorven woorden zijn niet meer dan bedorven wind, en bedorven wind is niet meer dan bedorven adem, en bedorven adem is walgelijk.)

Ook nu nog vormt onwelriekende adem een belangrijk probleem dat mondiaal is verspreid. Rosenberg stelde vast dat verschillende volkeren in de loop der eeuwen remedies zochten tegen een stinkende mond. Munt is een algemeen verspreid middeltje, maar andere remedies verschillen naargelang de regio. Rosenberg: "In Thailand kauwen mensen met een slechte adem op schillen van de guave, Irakezen steken kruidnagel tussen hun tanden en Italianen kauwen op peterselie."

Bacteriën in de mond zijn de oorzaak van een slechte adem. De kwaal zou in 95 procent van de gevallen te verhelpen zijn. Rode wijn, koffie, rood vlees en tabak kunnen het probleem verergeren, wortels daarentegen werken heilzaam.

Med-tv werd op het matje geroepen bij Luc Van den Bossche

'Als de minister consequent is, moet hij ook de makers van Vlaams Blok-programma's berispen' **Heet van de tong, pagina 2**

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-67.pdf

MAYO
1986
Informaciones de la
UNIVERSIDAD DE TEL AVIV

Cómo descubrir las caries antes de que aparezcan

Para todos los que sienten ansiedad en el sillón del dentista, he aquí una noticia alentadora: pronto será posible descubrir las caries aún antes de que surja la necesidad de aplicar el torno.

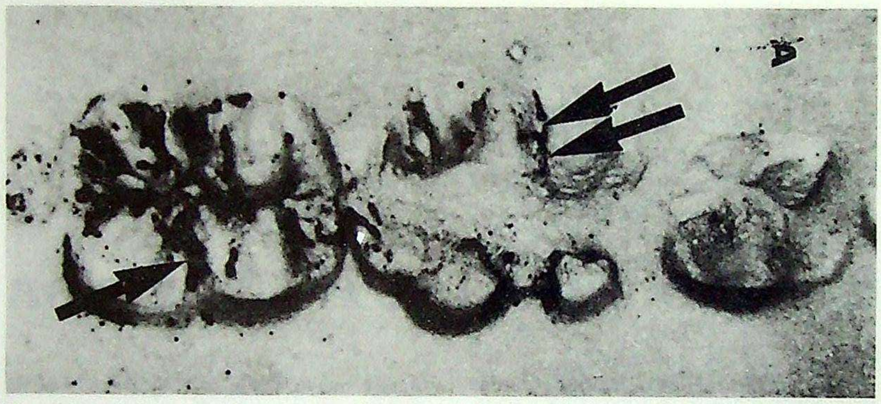
La Facultad de Odontología de la Universidad de Tel Aviv se halla ensayando un equipo fácilmente aplicable que permitirá determinar la existencia de caries —cavidades dentales— en la fase en que todavía son invisibles al ojo del dentista. Y es tan fácil que no se precisa ser dentista para poder usarlo.

El ensayo consiste en que el paciente muerde una superficie plástica dura, no tóxica, en la que queda la impresión de la dentadura. Junto con la acción de morder, las bacterias asociadas con el desarrollo de las caries son depositadas en el material. A continuación se incuba en un medio que promueve la multiplicación bacteriana, permitiendo que se vuelvan visibles en la impresión dental.

Además de indicar la ubicación de las caries ya desarrolladas, los resultados preliminares indican que la prueba permite pronosticar el sitio de caries futuras. Los métodos actuales de ensayo de la existencia de caries determinan la presencia de las bacterias en la saliva, con lo que se puede verificar si hay bacterias, pero no en qué sitio específico éstas se encuentran.

El método fue desarrollado por el Dr. Mel Rosenberg, jefe del Laboratorio de Microbiología Bucal, y los Dres. Ilana Eli y Ervin Weiss, de la Sección de Operaciones Dentales de la Facultad de Odontología, y ya ha sido ensayado sobre voluntarios.

Se precisan aún uno o dos años más de pruebas para determinar la capacidad pronosticadora de caries del ensayo. La investigación preliminar fue financiada por Ramot, la Autoridad para Investigación y Desarrollo de la UTA, conjuntamente con una fundación asociada con la Oficina del Científico Jefe del Ministerio de Industria y Comercio. Actualmente se están llevando a cabo negociaciones con varias firmas privadas para obtener fondos para investigaciones más avanzadas. ■

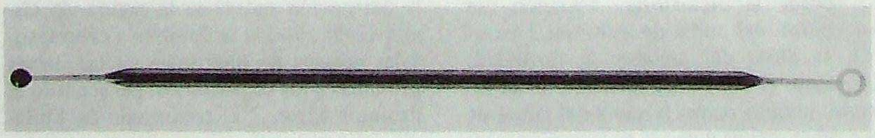


Diagnóstico para las caries: las flechas indican los puntos en los cuales pueden aparecer cavidades bucales.

El "Mini-Loop"

Un avance revolucionario en la "siembra" de bacterias

Uno de los instrumentos básicos de la investigación y diagnóstico microbiológico es una pequeña varilla de metal o de plástico coronado por un minúsculo cucharón en un extremo y por una esfera en el otro. Los técnicos emplean este instrumento para detectar la presencia de bacterias en una muestra clínica, alimentaria o ambiental a través de la transferencia de una parte de la muestra a un medio de cultivo estéril.



Este procedimiento, denominado siembra, se realiza habitualmente con una varilla de platino o de cromo-níquel, que debe ser esterilizada en una llama, enfriada y sumergida en la materia que se desea ensayar, para ser transferida luego al medio de cultivo, habitualmente de agar. El instrumento debe ser esterilizado repetidas veces y pasado una y otra vez sobre la superficie del medio de cultivo para diluir la muestra y sembrar bacterias individuales. Esta difusión es esencial para lograr un diagnóstico correcto.

La dilución con un instrumento metálico es un procedimiento lento y laborioso, que conlleva el riesgo de dispersar la bacteria en el aire, ser respirada y causar infección. Puede emplearse también un instrumento de plástico, pero en ese caso se requiere un número elevado ya que no es esterilizable.

Dos investigadores de la Universidad de Tel Aviv, trabajando en cooperación con una fábrica de plástico perteneciente a un kibutz, han desarrollado un cucharón plástico mejorado. Este "Multi-loop" (cucharón múltiple) es una varilla fina con cuatro costados, con un cucharón en uno de sus extremos y una esfera en el otro. Haciendo girar la varilla en ángulo de 90 grados cada vez que se efectúa la siembra, el investigador o el técnico puede efectuar cuatro siembras con la esfera de una sóla varilla. Ello significa que un Multi-loop substituye cuatro varillas de plástico convencionales. Cuando se trata de un volúmen determinado de líquido, se emplea el extremo armado de un cucharón, que tiene una capacidad de 10 microlitros.

El Multi-loop fue desarrollado por el Dr. Mel Rosenberg, Jefe del Laboratorio de Microbiología Bucal de la Facultad Sackler de Medicina y el Dr. Ervin Weiss, de la Sección de Odontología Operacional. El Mini-loop pronto entrará en producción en la fábrica Miniplast del kibutz Ein Shemer. El costo unitario es comparable al de las varillas desechables convencionales. Se han gestionado las patentes correspondientes en Israel, EE.UU., Japón y diez países europeos. ■

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-68.pdf

BDA news

THE NEWSMAGAZINE OF THE BRITISH DENTAL ASSOCIATION Vol 10 No 12 • December 1997

Third International Conference on Breath Odour

Report from Mel Rosenberg, University of Tel Aviv

Bad breath is such a common problem that most of us have it, worry about having it, or both. At the Third International Conference on Breath Odour, held in Vancouver in August, 170 researchers from around the world gathered to discuss basic and clinical aspects of this emerging research field.

At the meeting, several speakers focused on the behaviour of people with grossly exaggerated concerns of having bad breath (the so-called 'halitophobics', also referred to as 'imaginary' or 'delusional' halitosis). Dr Murray Stein (University of California at San Diego) presented results of a survey of 1206 Canadians. He found that 17% of the population worries a lot about how their breath smells and for 0.5-1% of the population this concern affects their whole lives. He also reviewed several case studies and concluded that, from a psychiatric viewpoint, halitophobics share a range of characteristics with people with an exaggerated concern that one of their body parts is unappealing (body dismorphic disorder).

Further research is necessary to determine whether psychiatry should consider halitophobics as a separate entity. Dr. George Preti (Monnell, Philadelphia) suggested that some halitophobics may actually suffer from an underlying physiological complaint, namely trimethylaminuria (fish odour syndrome) which is particularly difficult to diagnose.

Western researchers were exposed, for the first time, to a wealth of studies on bad breath-related behaviour in Japan. Dr Ken Yaegaki (formerly of Japan, presently at the University of British Columbia) described studies on the personalities of Japanese populations that are either concerned about their own bad breath or about other people's malodour. Dr Arao (Aichi-Gakuin Niversity, Nagoya, Japan) stressed the importance of a liaison with psychiatrists. Dr Toyofuku (Fukuoka University, Japan) reported that among 35 cases diagnosed as having 'delusional halitosis', 18 were successfully treated by medication.

Although bad breath assessment clinics are not uncommon at Japanese dental faculties, until recently, people seeking bad breath consultations in Western countries had practically nowhere to turn. Today, academic breath odour clinics are in operation (or getting started) at the Catholic University Leuven (Belgium), the University of California at Los Angeles (US), the University of British Columbia (Canada), University of New York at Buffalo (US), the Eastman Dental Institute (England), and Tel Aviv University (Israel). Several of these centres were represented by the various speakers at the meeting.

Dr. Louw Feenstra (Catholic University of Leuven) summarised data on 406 patients attending their newly formed clinic (see also the recent summary of the clinic by Delanghe *et al* in *The Lancet*, 350:187, 1997). Oral factors (periodontitis, gingivitis, tongue coating) were estimated to account for 86% of the cases, nose-throat for 8%, and intestinal for 1%. Treatment for H. pylori eradicated the bacteria but not the odour. Dr M.E. Neiders (SUNY at Buffalo) presented a candid look at the problems involved in setting up a university oral malodour clinic. She found that most referrals were from local physicians, rather than local dentists who sometimes brushed off patients' requests for help with flippant answers – 'You have bad breath? So what? So do I'.

Part of the difficulty that both individuals and researchers share is that of assessing bad breath. Several presentations described methods of measuring bad breath levels, both *in vivo* and *vitro*, based mainly on volatile sulphur components. As in the past, the contribution of non-sulphurous gases to bad breath remained a bone of contention. Similarly, the pros (established correlations between monitor scores and both gas chromatographic and odour judge measurements) and cons (nonspecificity) of volatile sulphide measurements using the Interscan Corporation's 'halimeter' were hotly debated by Dr Joe Tonzetich (UBC) and Dr Israel Kleinberg (State University of New York at Stony Brook).

The most important instrument in bad breath diagnosis and measurement remains the human nose. Dr Nancy E Rawson (Monell) reviewed the molecular biology of olfaction, and presented data showing the response of individual olfactroy receptor neuron cells to a variety of molecular odours. Dr Craig Warren (International Flavours and Fragrances, USA) described how the odour of flowers can be captured and reproduced in the laboratory, and how these odours evoke extremely different mood associations. Dr Mel Rosenberg (Tel Aviv University) summarised five self assessment studies, concluding that young adult subjects with no complaint of oral malodour appear somewhat able to assess their own odour. In contrast, those complaining of bad breath often harbour subjective preconceptions which confound their self assessment. They may be affected by miscues such as tonsilloliths, or bad taste.

As in previous meetings, a large number of papers were directed towards treatment modalities. Dr Walter J Loesche (University of Michigan, Ann Arbor) reviewed the current and possible future attitudes of the FDA towards bad breath treatments. Although anti-malodour claims are considered cosmetic, they are often intertwined with antimicrobial effects which could be construed as drug-type claims. Dr H Proskin presented some statistical concerns impacting on the design of product performance studies. Data on various mouthwash formulations were presented. Hollandra Niles (Colgate-Palmolive) presented data showing that a triclosan/copolymer/sodium fluoride rinse had a significant, superior three hour effect on reducing oral volatile sulphur levels following seven days of use. Sushma Nachnani (UCLA) presented data suggesting that a zinc-based mouthwash was more effective than a chlorine dioxide rinse in reducing malodour following a six week protocol. M Grootveld and coworkers (Royal London School of Medicine and Dentistry) did not find a three hour anti volatile sulphur compound effect for three chlorine-dioxide based mouthrinses, nor for two other commercial rinses tested, following a single rinse, although reductions of 4 to17% percent were noted at twenty minutes. Oil-containing capsules brought about increases in VSC over time. Other treatments showing reductions included one-stage full mouth disinfection and tongue cleaning (S Nachnani). In contrast, gum chewing did not yield a three hour effect. Antimicrobial effects were shown by a chewable sodium bicarbonate tablet and copper gluconate.

The meeting brought together, for the first time, members of the newly-formed International Society for Breath Odour Research. The Fourth International Conference on Breath Odour will be held in 1999 at the University of California, Los Angeles.

Bad breath seminar, Wakefield, March 6 1998

There will be a chance to hear Professor Rosenberg in Wakefield on March 6 next year, at a day seminar being organised by the BDA and with London dentist Mervyn Druian also speaking on how new research into breath odour can be put to work in general dental practice. To be put on the mailing list for more details contact Emma Sole on Extension 257 in the BDA's Education and Science Department.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-69.pdf

Phew ... talk about halitosis!

YOU may think that what politicians say stinks, but now scientists have discovered why. Along with others who are too fond of their own voices, they are much more likely to have bad breath.

Dentist Dr Mel Rosenberg, a halitosis expert, said yesterday: "By talking more, the mouth dries and saliva cannot carry away bacteria. Movement of the tongue airs the smelly gases and sends them out."

Some toothpastes make it worse because they contain soap which again dries the mouth. Dr Rosenberg, of Tel Aviv University, says relaxing and breathing through both nose and mouth can help avoid the condition.

THE EXPRESS
THE NEWSPAPER FOR THE NEW MILLENNIUM
SATURDAY FEBRUARY 20, 1999 50P

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-70.pdf

Januarie 1998 January 1998
Vol. 53 No. 1 (1—32)
SA ISSN 0011-85616
JOURNAL of the Dental Association of South Africa
TYDSKRIF van die Tandheelkundige Vereniging van Suid-Afrika
TVSA
JDASA

reviewed new technologies for measurement of gases that may impact on the field in the near future. Dr Kleinberg described an *in vitro* system for measuring oral malodor (the *salivary sediment oral malodor model*), which can be used for studying the basic metabolic pathways causing odour formation, the gases involved, and the effect of mouthwashes. At least some of these gases (e.g., methyl mercaptan) may have a devastating toxic affect on periodontal repair by lowering intracellular pH and extracellular matrix molecules of periodontal ligament cells (**Dr PW Johnson**, (*University of California at San Francisco*) as well as by invoking structural changes in the cytoskeleton of fibroblasts and epithelial cells.

Instruments in diagnosis

The most important *instrument* in bad breath diagnosis and measurement remains the **human nose**. **Dr Nancy E Rawson** (*Monell*) reviewed the molecular biology of olfaction, and presented data showing the response of individual olfactory receptor neuron (ORN) cells to a variety of molecular odours. **Dr Craig Warren** (*International Flavours and Fragrances, USA*) described how the odour of flowers can be captured and reproduced in the laboratory, and how these odours evoke extremely different mood associations. **Dr Mel Rosenberg** (*Tel Aviv University*) summarized five self assessment studies, concluding that young adult subjects with no complaint or oral malodor appear to be able to assess their own odour. In contrast, those complaining of bad breath often harbour subjective preconceptions which confound their self assessment. They may be affected by miscues such as tonsilloliths, or bad taste (**Dr Preti; Dr ME Neiders; Anne Bosy,** *Toronto*). Patients' inability to objectively assess their own malodor may help account for the observed inability of Israeli subjects to sense improvement one year following the initial intake, as well as the dissatisfaction of ca.25% of the patients who did not return to the Leuven clinic (**Dr Feenstra**).

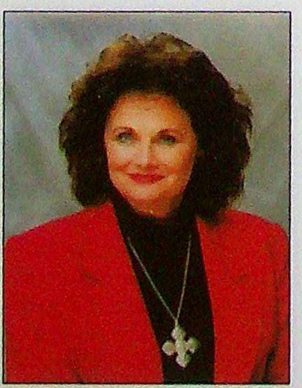
Treatment modalities

Dr Walter J Loesche (*University of Michigan, Ann Arbor*) reviewed the current and possible future attitudes of the FDA towards bad breath treatments. Although anti-malodor claims are considered cosmetic, they are often intertwined with antimicrobial effects which could be construed as drug-type claims. **Dr H Proskin** presented some statistical concerns impacting on the design of product performance studies.

Data on various mouthwash formulations were presented. **Hollandra Niles** (*Colgate-Palmolive*) presented data showing that a triclosan/copolymer/Na+fluoride rinse had a significant, superior three hour effect on reducing oral volatile sulphur levels following seven days of use. **Sushma Nachnani** (*UCLA*) presented data suggesting that a zinc-based mouthwash was more effective than a chlorine dioxide rinse in reducing malodor following a six week protocol. **M Grootveld** and coworkers (*Royal London School of Medicine and Dentistry*) did not find a three hour anti VSC effect for three chlorine-dioxide based mouthrinses, nor for two other commercial rinses tested, following a single rinse, although reductions of 4 to 17 per cent were noted at twenty minutes. Oil-containing capsules brought about increases in VSC over time. Other treatments showing reductions included one-stage full mouth disinfection (**Dr Daniel van Steenberghe**, *Catholic University Leuven*) and tongue cleaning (**S Nachnani**). In contrast, gum chewing did not yield a three hour effect (**Y Reingewirtz**, *Strasbourg, France*). Antimicrobial effects were shown by a chewable sodium bicarbonate tablet (**M Arnold**, *Fountain Valley*) and copper gluconate (**M Ishikawa**, *Kagoshima University, Japan*).

Fourth International Conference on Breath Odour UCLA 1999
Programme Chairman: Dr Michael Newman

THE CHALLENGE TO DENTISTRY



Cathy Jameson
Return visit: August 1998

Brian Faure of Pietermaritzburg is organising visits to private practices and workshops in

- Cape Town
- Durban
- Johannesburg

Anyone interested should contact him on
(0331) 949-347 (Work)
(0331) 460-566 (Home)
(0331) 451-315 (Fax)

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-71.pdf

TONIGHT'S WEATHER: CLEAR

CITY PRICES

Evening Standard

LONDON, MONDAY, 16 OCTOBER, 1995

INCORPORATING THE EVENING NEWS 30p

Let Mel the meter man be your friend, and lick bad breath

SKINNY girls — like supermodels Jodie Kidd, Kate Moss et al — might be the fashionable thing to hang from your arm at the moment, but they can be a problem. Or, rather, they can have a problem: bad breath.

Not that they're the only ones. The condition is said to affect eight out of 10 people worldwide at some time in their lives. It's caused in the main by gases released from oral bacteria, which tend to spread like wildfire when the salivary flow dries up. And such is the effect of dieting.

This valuable information comes courtesy of the country's first bad-breath clinic, the Fresh Breath Centre, in W1. Integral to their work is the splendid Halimeter, a machine that looks like a battery charger, invented two years ago by the world's bad breath guru, Professor Mel Rosenburg.

Indeed, these are exciting times for bad breath. On top of inventing the Halimeter, Professor Rosenburg has just published the first book — Bad Breath: Research Perspectives — on the subject for 100 years. And next week there's a big malodour conference in — where else? — Belgium.

My Halimeter reading was 40, which, as it is less than 80, was "socially acceptable". Had I eaten or drank something it would have been down around the 20 mark. Above 80 and you've got a problem.

Dr Stemmer, Professor Rosenburg's partner, who I was reassured to note wasn't wearing his usual face mask, dragged some floss between my teeth. First he, and then I, waved it in front of our respective noses. Not bad, but not really that good either.

There was, said Dr Stemmer, as I suspected myself, "a little gas" between my teeth. Nothing, thank goodness, that a regular flossing wouldn't cure though. And certainly nothing as bad as the reporter on the "Daily . . . err . . . no I can't tell you" whose breath is so bad that his editor regularly sends him on jobs out of the country.

And no reaction that was likely to make a halitophobic out of me either. These are people who think they suffer from bad breath, but don't. Some hold a hand over their mouths as they speak, some have become rather hermit-like and there has even been one recorded case of suicide.

If you do worry that you have bad breath, though, here's the Fresh Breath Centre DIY test. Lick your wrist, starting at the back of the tongue and wiping the inner wrist to the tip. Leave the saliva to dry and smell the area for any unpleasant odours or ask a close friend or relative for their opinion. Or, alternatively, why not just lick a close friend or relative?

ROHAN DAFT

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-72.pdf

Miranda Sawyer
says hello to halitosis

Sunday. 11.30am. Conan Doyle House. In the room where Sir Arthur wrote the first 40 Sherlock Holmes stories, I am being thoroughly investigated.

'Put your mouth about two inches down the straw and breathe,' says Dr Philip Stemmer, kindly. 'Now don't blow out, and don't look so worried – it's a fresh straw.'

To be honest, it's not the straw's hygienic status that's twisting my anxiety melons at this precise moment. It's the fact that the little bastard is connected to what looks like an olde worlde Geiger counter, all chunky switches and needle-dials; the kind of thing that bonkers '60s inventors would connect to a phone cord and a colander to make a mind-reading machine.

'This,' beams Dr Stemmer, proudly, 'was designed by my partner, Professor Mel Rosenberg.'

'This' is a halimeter. It measures halitosis. And the reason I'm looking so concerned is that my pig-dog cig-grog breath-of-a-rotting-Victorian has just sent it into all-out emergency mode. We both goggle as the needle tickles past one hundred, canters through two and rockets into bad breath history. Dr Stemmer ('Phil') is quite overcome.

'I've never seen such a high reading,' he whispers.

Obviously, such awe-inspiring oral putrefaction brings with it a certain amount of kudos but, well, I am utterly crushed. Devastated. Broken. I have record-breaking halitosis. Why didn't anyone tell me? I'm so ashamed. My breath is death. My smile is vile. I could bring entire nations to their knees simply by yodelling into the Governmental air-conditioning.

'Phil' switches off the halimeter when the needle swings past 250. 'Eighty is the usual reading,' he smiles – sweetly, of course. He isn't about to represent Britain in the next Horror Panting Olympics, is he? That's my job. He adjusts his specs and leans forward. 'Just breathe normally,' he coos and, taking his life in his well scrubbed hands, proceeds to sniff around my lips, at the very entrance to the Valley of Decay. I feel like crying. From this day on, this is as close as I will ever get to a snog without a gas mask.

> **'My breath is death. My smile is vile. I could bring entire nations to their knees simply by yodelling into the air-conditioning.'**

'It's the volatile sulphur compounds,' explains Dr Phil, whose card says cheerful things like 'Teeth For Life!', 'Gentle Dental Care!' and 'We Cater For Cowards!'. I nod intelligently, mouth clamped shut to keep the paint from peeling.

Dr Phil and Prof Rosenberg have been running their Fresh Breath Clinic for the past six months. 'It's the first of its kind in Europe,' says Dr Phil. 'Do you want to take notes?' I'd like to take my own life, actually, but I can't get at the instrument tray.

Prof Rosenberg, who's not around, has spent 15 years 'in the field', apparently; holds academic appointments at three universities; is the editor and co-author of the first bad-breath anthology in a hundred years; and will, of course, be a prominent speaker at next week's Second International Conference on Oral Malodour. Frankly, Professor Rosenberg is taking on mythical status. Dr Phil made a pilgrimage to Israel in order to meet the Gob Guru. Clearly, it's him or decapitation.

Dr Phil whisks me through a general hali-test – just like going to the dentist, but swankier. A mini-camera on a pencil shows me all those problem brushing areas on wide-screen TV; I get a gurning rabbit sticker for spotting the four hidden animals on the ceiling. 'For relaxation, you see,' says Dr Phil. 'We use the three C's here. Caring. Comfortable. Confidential.' And Cripplingly expensive at £175 for an initial consultation. Still, who am I to talk? I'm hardly the silver-tongued charmer I thought I was. My world is caving in with my disease-riddled molars.

Dr Phil gives me a sneak preview of Prof Rosenberg's mouthwash of the future. It's blue on top and pink at the bottom. Can't I have it on a drip?

'No, no,' he beams. 'You don't need it. You didn't get our pre-consultation sheet, did you? No drinking or smoking for 12 hours before visiting the clinic. You've had a heavy night of it, haven't you?'

Suddenly, the room looks brighter. It's not halitosis, it's just a hangover. How could a halimeter cope when it's a breathalyser that's needed? Good old Dr Phil, rosy-gummed and tartar-free. I feel like kissing him, but perhaps I'd better floss first.

Time Out

London's weekly guide

October 11-18 1995 No.1313 £1.60

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-73.pdf

Warning: bad breath can harm your career

Helen Rumbelow מאת:

26/11/99 תאריך

The Times עיתון

Spuntino
Restaurant • Pizza • Cáfe
ספונטינו
מסעדה • פיצה • קפה
טל. 03-9229314

Warning: bad breath can harm your career

By Helen Rumbelow
Medical Reporter

BAD breath can seriously damage a person's career, with nearly half the British population believing that it harms promotion prospects, a new survey shows.

The survey of 1,000 people, published today by the British Dental Association, reveals marked differences in tolerance levels. Women are the most likely to be repelled, with one in five of them saying that they find it the most obnoxious trait, ahead of body odour, dirty fingernails, acne or a terrible dress sense.

On the other hand single people are more likely to say that it makes no difference, and only a third of those from the North of England, Yorkshire and Humberside say that it would matter in a job.

Mel Rosenberg, professor of dentistry at the School of Dental Medicine in Tel Aviv and one of the world's leading experts on bad breath, said that the findings about attitudes to the problem in the workplace bore out his research into its disruption of personal relationships.

"I have seen people get divorced because of bad breath, so it's not surprising that in jobs with social contact it makes a difference," he said.

The most common cause of bad breath, he said, was in the mouth rather than in the digestive tract, and bacteria on or between the teeth or on the tongue was often the culprit.

File: prof-mel-rosenberg-box-02-folder-02-item-74.pdf

TEL AVIV - TORONTO EXCHANGE INAUGURATED IN TORONTO

On September 27th, the recently signed exchange program between the Faculty of Dentistry, University of Toronto, and the Maurice and Gabriela Goldschleger School of Dental Medicine was celebrated with a party hosted in Toronto by Dean Barry J. Sessle. Representing the Tel Aviv University School of Dental Medicine at the celebration were Prof. Arieh Kaufman, who is currently a visiting professor at Toronto, Dr. Ron Zohar, who has recently started graduate studies at the University of Toronto, and Prof. Mel Rosenberg, Coordinator of the exchange program, standing in for Dean Haim Tal. Distinguished participants included Israeli Consul Haim Waxman, Dr. Ira Schecter, who has generously supported Dr. Ron Zohar's stay in Toronto, Mr. Marty Goldberg, Toronto President of Canadian Friends of Tel Aviv University, Dr. Harry Jaffe and Dr. Jerome Giblon, early supporters of the Dental School, and Mr. Morris Kaufman, patron of the photography laboratory at our School. Dean Sessle welcomed the participants and expressed the hope that the exchange program will grow to include a variety of activities involving not only faculty members, but students as well.

Two days later, Dean Sessle arrived in Israel for a scientific meeting and paid a short visit to our School. During an evening in Old Jaffa with Prof. Rosenberg and Dr. Ilana Eli, Prof. Sessle outlined a variety of programs which the exchange might incompass, including joint symposia, continuing education courses and reciprocal visits of distinguished researchers.

Prof. Barry Sessle (center), Dean of Faculty of Dentistry, Toronto University, with Prof. Mel Rosenberg and Dr. Ilana Eli

אוניברסיטה
כתב העת של אוניברסיטת תל-אביב • חורף 1996-97